GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive
ユーザマニュアル

2025 年 12 月(B版)

国立環境研究所 GOSAT-GW プロジェクト

改訂履歴及び改訂内容

版	改訂日	改訂内容
初版	2025/06/30	初版制定
A 版	2025/11/10	A 版(ユーザ向け初公開版)制定
B 版	2025/12/09	3 章　********** ・ソフトウェア仕様変更（ユーザ向けメール通知内容の改善）に伴い、以下を修正 　図 3-11 登録確認メール 4 章　********** ・ソフトウェア仕様変更（ユーザ向けメール通知内容の改善）に伴い、以下を修正 　図 4-14 パスワード再発行申請確認メール 5 章　********** ・ソフトウェア仕様変更（プロダクト検索結果表示の改善）に伴い、以下を修正 　図 5-13 検索結果 表示例 1 　図 5-14 検索結果 表示例 2 を追加 　5.2.2. 検索結果の一覧 (6) 　表 5.2-1 検索結果項目一覧を追加 　5.2.2. 検索結果の一覧 (7)、(11)、(12)、(13)、(14)を削除、採番修正 　図 5-16 プロダクトの詳細表示例 　図 5-17 ［選択中ファイル一覧］画面 ・体裁修正（箇条書きスタイルの修正） 　5.2.4. プロダクトのダウンロード ・図 5-14 の追加による図番号の更新に伴い、以下を修正 　5.2.2. 検索結果の一覧 　5.2.4. プロダクトのダウンロード 6 章　********** ・特定ユーザ登録申請の注意事項を修正 　6.2.2.1.ユーザ情報の入力 注意事項 7 章　********** ・入力範囲の説明を修正 　表 7.1-3 観測条件の記載方法

目 次

1. GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive サービス概要 1-1
1.1. 本サービスのデータポリシー、プライバシーポリシー 1-1
1.2. 本サービスの利用環境 1-1
1.2.1. 対応 OS 及びブラウザ 1-1
1.2.2. 必要なソフトウェア 1-4
1.2.3. 特定のドメイン等からメールを受信拒否設定されている方への注意事項 1-4
1.3. サービス内容 1-5
1.3.1. データ利用ユーザについて 1-5
1.3.2. サービス内容について 1-6
1.4. 共通事項 1-7
1.4.1. 本マニュアルの共通事項 1-7
1.4.2. 画面の共通事項 1-8
2. メイン画面 2-1
2.1. ホーム 2-1
2.2. メニュー 2-8
2.3. お知らせ 2-10
2.4. ドキュメント 2-12
2.5. サポート 2-14
3. ユーザ登録(一般ユーザ) ＜対象：ゲストユーザ＞ 3-1
3.1. ゲストユーザから一般ユーザ登録申請を行う場合 3-2
3.1.1. 利用規約の確認 3-3
3.1.2. 一般ユーザ登録申請 3-4
3.1.3. 一般ユーザ登録完了 3-11
4. ログイン・ログアウト ＜対象：一般ユーザ 特定ユーザ＞ 4-1
4.1. ログイン 4-5
4.1.1. ユーザ認証 4-6
4.1.2. プライバシーポリシー、GDPR プライバシーポリシーが改定された場合 4-8
4.1.3. 二重ログイン 4-12
4.2. ログアウト 4-13
4.3. パスワード変更 4-15
4.3.1. パスワードを忘れた場合 4-15
4.3.2. パスワードを変更する場合 4-22
4.4. ユーザ情報更新 4-25
4.4.1. ユーザ情報更新 4-26

4.4.2. ユーザ情報更新確認 4-31
4.4.3. ユーザ情報更新完了 4-34
4.5. メールアドレス変更 4-35
4.5.1. メールアドレス変更申請 4-36
4.5.2. メールアドレス変更申請完了 4-38
4.5.3. メールアドレス変更完了 4-39
4.6. ユーザ情報ダウンロード 4-41
4.7. アカウント抹消 4-43
4.7.1. アカウント抹消の条件 4-43
4.7.2. アカウント抹消申請 4-44
4.7.3. アカウント抹消完了 4-46
4.8. アカウントロックされた場合 4-47
4.8.1. アカウントロックの条件 4-47
4.8.2. アカウントロック解除申請 4-47
4.8.3. アカウントロック解除完了 4-47
5. プロダクト検索・ダウンロード ＜対象：一般ユーザ 特定ユーザ＞ 5-1
5.1. プロダクトデータ概要 5-3
5.2. ブラウザ検索方法 5-4
5.2.1. 検索条件入力 5-5
5.2.2. 検索結果の一覧 5-12
5.2.3. プロダクトの詳細 5-15
5.2.4. プロダクトのダウンロード 5-16
5.3. コマンド検索方法 5-18
5.3.1. コマンド検索 5-18
5.3.2. コマンドによるダウンロード 5-27
6. ユーザ登録(特定ユーザ) 6-1
6.1. ゲストユーザから特定ユーザ登録申請を行う場合 ＜対象：ゲストユーザ＞ 6-3
6.1.1. 利用規約の確認 6-4
6.1.2. 特定ユーザ登録申請 6-5
6.1.3. 特定ユーザ登録完了 6-12
6.2. 一般ユーザから特定ユーザ登録申請を行う場合 ＜対象：一般ユーザ＞ 6-14
6.2.1. 利用規約の確認 6-15
6.2.2. 特定ユーザ登録申請 6-16
6.2.3. 特定ユーザ登録完了 6-18
7. 観測要求 ＜対象：特定ユーザ(観測要求可)＞ 7-1

7.1. 観測要求の申請 7-5
7.1.1. 観測条件の追加(通常観測) 7-6
7.1.2. 観測条件の追加(サングリント観測) 7-18
7.1.3. 観測条件の変更 7-27
7.1.4. 観測条件の削除 7-29
7.1.5. 観測条件の複製 7-31
7.1.6. 観測条件の移動 7-33
7.1.7. 観測パターンの新規追加 7-36
7.1.8. 観測条件のダウンロード 7-45
7.1.9. 観測条件のアップロード 7-47
7.1.10. 観測パターンの複製 7-56
7.1.11. 観測パターンの削除 7-58
7.1.12. 観測パターンの更新 7-61
7.1.13. 観測要求の申請 7-63
7.2. 観測要求履歴の参照 7-69
7.2.1. 観測要求履歴の検索 7-70
7.2.2. 観測領域地理空間情報のダウンロード 7-75
7.3. 観測要求の部分変更 7-77
7.3.1. ユーザが変更する場合 7-77
7.3.2. NIES 担当者がユーザの要請により代理で変更した場合 7-80
7.3.3. 競合調整に伴い変更された場合 7-80
7.4. 観測要求の取り消し 7-81
7.4.1. ユーザが取り消す場合 7-81
7.4.2. NIES 担当者がユーザの要請により代理で取り消した場合 7-87
7.4.3. 競合調整に伴い取り消された場合 7-87
7.5. 観測要求採否結果の通知 7-88
7.6. 観測実績の通知 7-90
8. その他 8-1
8.1. お問い合わせ 8-1

1. GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive サービス概要

本章では、GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA)サービス(以下「本サービス」とします)について説明します。

本サービスは、GOSAT-GW (Global Observing SATellite for Greenhouse gases and Water cycle/温室効果ガス・水循環観測技術衛星)に搭載されているセンサ TANSO-3 (Total Anthropogenic and Natural emissions mapping SpectrOmeter-3/温室効果ガス観測センサ 3 型)の情報やプロダクトを、ブラウザなどでご提供するオンライン情報サービスです。なお、一部のサービスはご利用にあたりユーザ登録が必要となります。

1.1. 本サービスのデータポリシー、プライバシーポリシー

本サービスのデータポリシーは、GOSAT-GW TANSO-3 データポリシー(https://gosat-gw.nies.go.jp/gosat-gw04.html#Data_policy)に準拠します。

本サービスのプライバシーポリシー及び GDPR プライバシーポリシーは、NIES (National Institute for Environmental Studies/国立研究開発法人 国立環境研究所)のプライバシーポリシー(https://www.nies.go.jp/kojinjoho/privacypolicy.html)に準拠します。

ユーザ登録時には本サービスの利用規約、プライバシーポリシー、GDPR プライバシーポリシーに同意していただく必要があります。

1.2. 本サービスの利用環境

本節では、本サービスの利用環境について説明します。

1.2.1. 対応 OS 及びブラウザ

本サービスが対応している OS とブラウザの組み合わせは以下の通りです。

表 1.2-1 対応 OS とブラウザの組み合わせ

OS	ブラウザ	ブラウザバージョン	動作確認済みブラウザバージョン	備考
Microsoft Windows	Google Chrome	111 以上	125.0.6422.142	この組み合わせを推奨します。
	Microsoft Edge	104 以上	104.0.1293.54	レイアウト崩れが起こる可能性があります。
macOS	Google Chrome	104 以上	104.0.5112.101	レイアウト崩れが起こる可能性があります。
	Safari	15.6.1 以上	15.6.1	レイアウト崩れが起こる可能性があります。

また、本サービスをご利用いただくには、ブラウザの設定で Cookie の許可、JavaScript の有効化、ポップアップ送信の許可及びダウンロード時動作の確認を無効にする必要があります。
各ブラウザの JavaScript 有効化、ポップアップ送信の許可及びダウンロード時動作の確認を無効にする手順を以下に示します。

- Google Chrome の場合

設定内容	手順
JavaScript の有効化	(1) Google Chrome の設定を開きます。 (2) ブラウザ左側の［プライバシーとセキュリティ］をクリックします。 (3) ［プライバシーとセキュリティ］－［サイトの設定］をクリックします。 (4) ［コンテンツ］－［JavaScript］をクリックします。 (5) ［動作のカスタマイズ］－［JavaScript の使用を許可するサイト］－［追加］をクリックします。 (6) 本サイトの URL（https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/）を入力し、［追加］をクリックします。
ポップアップ送信の許可	(1) Google Chrome の設定を開きます。 (2) ブラウザ左側の［プライバシーとセキュリティ］をクリックします。 (3) ［プライバシーとセキュリティ］－［サイトの設定］をクリックします。 (4) ［コンテンツ］－［ポップアップとリダイレクト］をクリックします。 (5) ［動作のカスタマイズ］－［ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト］－［追加］をクリックします。 (6) 本サイトの URL（https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/）を入力し、［追加］をクリックします。
ダウンロード時動作の確認を無効	(1) Google Chrome の設定を開きます。 (2) ブラウザ左側の［ダウンロード］をクリックします。 (3) ［ダウンロード］－［ダウンロード前に各ファイルの保存場所を確認する］を OFF にします。

- Microsoft Edge の場合

設定内容	手順
JavaScript の有効化	(1) Microsoft Edge の設定を開きます。 (2) ブラウザ左側の［Cookie とサイトのアクセス許可］をクリックします。 (3) ［サイトのアクセス許可］－［JavaScript］をクリックします。 (4) ［許可］－［追加］をクリックします。 (5) 本サイトの URL（https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/）を入力し、［追加］をクリックします。
ポップアップ送信の許可	(1) Microsoft Edge の設定を開きます。 (2) ブラウザ左側の［Cookie とサイトのアクセス許可］をクリックします。 (3) ［サイトのアクセス許可］－［ポップアップとリダイレクト］をクリックします。 (4) ［許可］－［追加］をクリックします。 (5) 本サイトの URL（https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/）を入力し、［追加］をクリックします。
ダウンロード時動作の確認を無効	(1) Microsoft Edge の設定を開きます。 (2) ブラウザ左側の［ダウンロード］をクリックします。 (3) ［ダウンロード］－［ダウンロード時の動作を毎回確認する］を OFF にします。

- Safari の場合

設定内容	手順
JavaScript の有効化	(1) 本サイトの URL（https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/）にアクセスします。 (2) 画面左上のメニューから［Safari］－［環境設定…］の順にクリックします。 (3) ［セキュリティ］タブをクリックし、［Web コンテンツ］の［JavaScript を有効にする］にチェックします。
ポップアップ送信の許可	(1) 本サイトの URL（https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/）にアクセスします。 (2) 画面左上のメニューから［Safari］－［環境設定…］の順にクリックします。 (3) ［Web サイト］タブをクリックし、左側の［ポップアップウインドウ］をクリックします。 (4) ［以下の Web サイトでのみポップアップウインドウを許可：］－［現在開いているサイト］下に記載されている本サイトについて［許可］を選択します。
ダウンロード時動作の確認を無効	(1) 本サイトの URL（https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/）にアクセスします。 (2) 画面左上のメニューから［Safari］－［環境設定…］の順にクリックします。 (3) ［一般］タブをクリックし、［ファイルのダウンロード先：］に特定のディレクトを指定します。

1.2.2. 必要なソフトウェア

本サービスでは、プロダクトを ZIP 形式でアーカイブして提供します。そのため、ZIP ファイルを展開・解凍するためのソフトウェアをご準備ください。ただし、ソフトウェアの利用に起因または関連して、利用ユーザに直接、間接に関わらず生じた損害、損失、その他一切の不利益に対して、NIES は一切の責任を負いません。

1.2.3. 特定のドメイン等からメールを受信拒否設定されている方への注意事項

特定のドメインやユーザからのメールや URL を含むメールなど、特定のメールを受信拒否する設定がされている方は、NIES からのメールを受信できない場合があります。NIES のドメイン「nies.go.jp」からのメールを受信できるように設定してください。設定方法はお使いのメール利用環境によって異なります。

1.3. サービス内容

本節では、サービス内容について説明します。利用できるサービスは、ユーザ区分に応じて異なります。

1.3.1. データ利用ユーザについて

本サービスのデータ利用ユーザ区分を以下に示します。プロダクトをダウンロードするためには、「一般ユーザ」または「特定ユーザ」への登録申請を行う必要があります。申請については、3 章をご参照ください。

なお、以下の文章では環境省と NIES をまとめて「2 者」といいます。

- ゲストユーザ：ユーザ登録を行っていない一般利用者です。お知らせなどの閲覧のみ可能です。公開された標準プロダクトの検索、ダウンロードはできません。
- 一般ユーザ　：ユーザ登録を行った一般利用者です。お知らせなどの閲覧、公開された標準プロダクトの検索、ダウンロードができます。
- 特定ユーザ
  - 観測要求なし：以下の資格要件 1 のいずれかの区分に該当する利用者です。一般ユーザへリリースされる前の標準プロダクトの提供を受けることができます。
  - 観測要求可：以下の資格要件 1 と資格要件 2 の両方について、それぞれいずれかの区分に該当する利用者です。一般ユーザへリリースされる前の標準プロダクトの提供を受けることができると共に、精密観測モードの観測要求を申請することができます。

・資格要件 1 ：

区分(1-1)　NIES または NIES と研究開発に関する基本合意書（MoU）あるいは共同研究契約を締結し、TANSO-3 観測データの検証、リトリーバル計算、また排出量推定等のデータ利活用での協力を行う者。

区分(1-2)　環境省または環境省と気候変動観測に関する LOI 等を締結した機関、環境省による事業または業務を請け負う者であり、TANSO-3 データの利活用についての協力を行う者。

区分(1-3)　TANSO-3 データの利活用について研究計画または事業計画を有し、2 者が認める者。

・資格要件 2 ：

区分(2-1)　2 者のいずれかと MoU、LOI あるいは共同研究契約を締結し、国内外の都市、地域、点発生源の観測等を地球温暖化対策計画、気候変動適応計画又は宇宙基本計画及び工程表、または NIES の研究計画に基づき実施する者。

区分(2-2)　学術研究を目的とした観測要求を行う研究機関、自国の排出量推計等、気候変動政策に活用するための観測要求を行う外国政府機関、または排出削減対策・クレジット生成等を通じて我が国の排出削減に結びつく可能性のある観測要求を行う民間企業に所属する者。

区分(2-3)　その他、2 者の協議により、必要と認められた観測要求を行う者。

1.3.2.　サービス内容について

ユーザ区分に応じたサービス内容を以下に示します。

表 1.3-1 GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive 提供サービス一覧

提供サービス	参照先	サービス利用可否			
		ゲストユーザ	一般ユーザ	特定ユーザ	
				観測要求なし	観測要求可
ホーム					
お知らせ	2.3	○	○	○	○
ドキュメント	2.4	○	○	○	○
サポート	2.5	○	○	○	○
ユーザ登録					
ユーザ登録(一般ユーザ)	3.1	○	―	―	―
ユーザ登録(特定ユーザ)	6.1 6.2	○	○	―	―
ログイン / ログアウト					
ログイン	4.1	―	○	○	○
ログアウト	4.2	―	○	○	○
パスワード変更	4.3	―	○	○	○
ユーザ情報更新	4.4	―	○	○	○
メールアドレス変更	4.5	―	○	○	○
ユーザ情報ダウンロード	4.6	―	○	○	○
アカウント抹消申請	4.7	―	○	○	○
アカウントロック解除申請	4.8	―	○	○	○
プロダクト検索・ダウンロード					
ブラウザ検索					
検索条件入力	5.2.1	―	○	○	○
検索結果の一覧	5.2.2	―	○	○	○
プロダクトの詳細	5.2.3	―	○	○	○
プロダクトのダウンロード	5.2.4	―	○	○	○
コマンド検索					
コマンド検索	5.3.1	―	○	○	○
コマンドによるダウンロード	5.3.2	―	○	○	○
観測要求					
観測要求の申請	7.1	―	―	―	○
観測要求履歴の参照	7.2	―	―	―	○
観測要求の部分変更	7.3	―	―	―	○
観測要求の取り消し	7.4	―	―	―	○
観測要求採否結果の通知	7.5	―	―	―	○
観測実績の通知	7.6	―	―	―	○
その他					
お問い合わせ	8.1	○	○	○	○

「○」：サービス利用可、「―」：サービス利用不可

1.4. 共通事項

本節では、本マニュアルと画面の共通事項について説明します。

1.4.1. 本マニュアルの共通事項

本マニュアルにおける説明は以下の形式に従います。

- 見出し横に利用可能なユーザを表記します。

記載なし	：ゲストユーザ、一般ユーザ、特定ユーザのすべての ユーザが利用可能です。
＜対象：ゲストユーザ＞：	：ゲストユーザが利用可能です。
＜対象：一般ユーザ＞：	：一般ユーザが利用可能です。
＜対象：特定ユーザ＞：	：特定ユーザが利用可能です。
＜対象：特定ユーザ(観測要求可)＞	：特定ユーザ(観測要求可)が利用可能です。

- 必要に応じて、注意事項・制約事項を表記します。

制約事項：
　操作等の制約事項を記載します。

注意事項：
　操作等の注意点を記載します。

1.4.2.　画面の共通事項

画面の共通事項は以下の通りです。

1.4.2.1.　時刻表示

明に記載がある場合を除き、時刻表示は UTC (Universal time coordinated/協定世界時)です。

1.4.2.2.　入力欄

入力必須の入力欄には、項目名の横に「(必須)」と表示されます。

入力必須の入力欄が未入力のまま［確認］や［保存］などのボタンをクリックすると、入力を促す旨のメッセージが表示され、先に進みません。

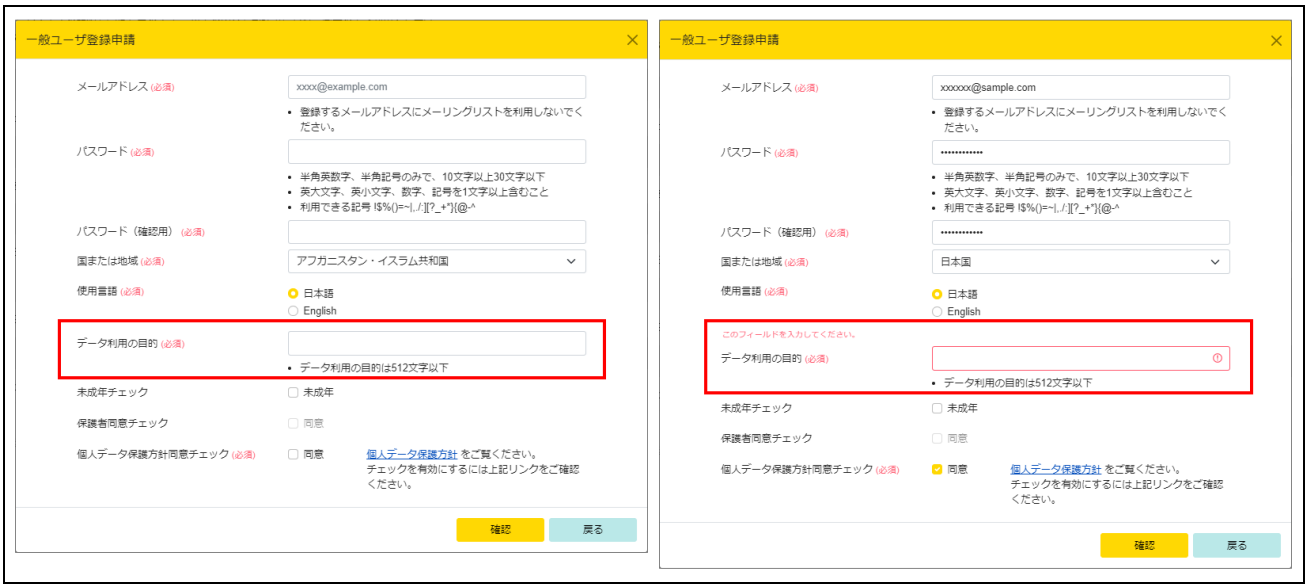


図 1-1 入力欄(左：入力前、右：エラーメッセージ表示時)

1.4.2.3.　ツールチップ

［❓］アイコンにカーソルを重ねると、補足情報が表示されます。

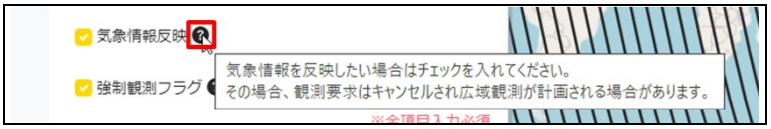


図 1-2 ツールチップ

1.4.2.4.　検索結果

図 1-3 検索結果の表記

(1)　［検索結果の表示・非表示］

検索結果の表示・非表示を切り替えます。［ ］をクリックすると非表示、［ ］をクリックすると表示します。

(2)　［ソート］

クリックすると表示中の検索結果をソートします。［ ］の場合は昇順、［ ］の場合は降順でソートします。

初期状態では、第一～第三ソートまでのマルチソートが有効となります。

［ ］のようにグレーアウトされている場合はソートが無効です。

(3)　［列幅の調整］

列の右端にカーソルを重ねると、カーソルが両矢印マークに変わります。

この状態でドラッグすると、列幅を変更することができます。

また、この状態でダブルクリックすると、列の最大幅に合わせて列幅を自動調整します。

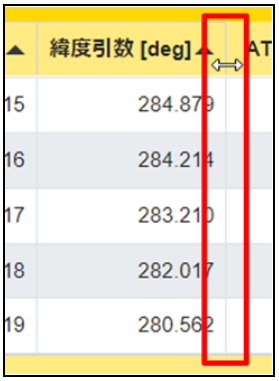


図 1-4 列幅の調整

(4)　［検索結果件数］

検索結果の総数、現在のページでの表示件数を表示します。

検索結果を選択可能な場合は、現在の選択件数も表示します。

(5)　［表示件数］

1 ページあたりに表示する件数を設定します。

(6)　［ページ移動］

［ ⏮ ］　　：先頭ページに移動します。

［ページ番号］　　：選択したページに移動します。

［ ⏭ ］　　：最終ページに移動します。

なお、検索結果を選択可能な場合、ページ移動を行うと行の選択状態がクリアされます。

1.4.2.5.　パネル

図 1-5 パネル(左：表示状態、右：非表示状態)

(1)　［パネルの表示・非表示］

パネルの表示・非表示を切り替えます。［ < ］をクリックすると非表示、［ > ］をクリックすると表示します。

1.4.2.6.　確認ダイアログ

操作した処理を続行するか確認する際に表示します。

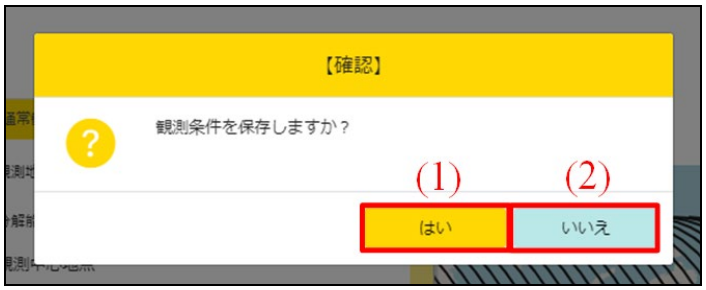


図 1-6 ［確認］ダイアログ

(1)　［はい］ボタン

メッセージに書かれている処理を続行します。

(2)　［いいえ］ボタン

メッセージに書かれている処理を中止し、元の画面に戻ります。

1.4.2.7.　情報ダイアログ

処理が完了した等の情報を通知する際に表示します。

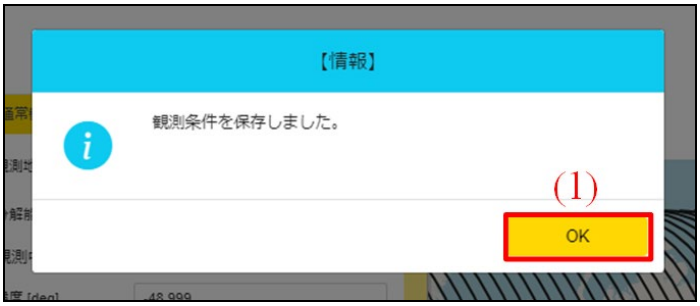


図 1-7 ［情報］ダイアログ

(1)　［OK］ボタン

ダイアログを閉じます。

1.4.2.8.　警告ダイアログ

処理中に警告が発生した場合に、その内容を表示します。

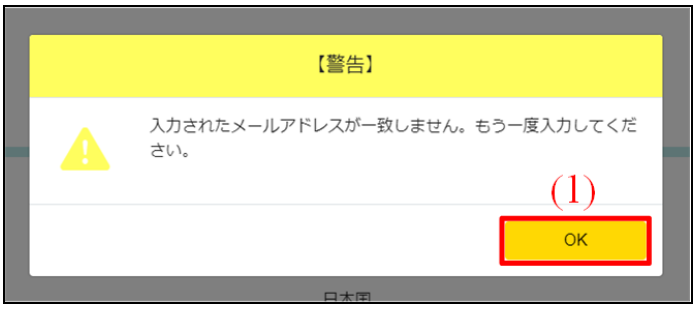


図 1-8 ［警告］ダイアログ

(1)　［OK］ボタン

ダイアログを閉じます。

1.4.2.9.　エラーダイアログ

処理中にエラーが発生した場合に、その内容を表示します。

図 1-9 ［エラー］ダイアログ

(1)　［OK］ボタン

ダイアログを閉じます。

2. メイン画面

本章では、［ホーム］画面の構成や、お知らせ、ドキュメント、サポートのコンテンツについて説明します。

2.1. ホーム

本節では、［ホーム］画面について説明します。

図 2-1 ［ホーム］画面

(1)　［使用言語］

画面の言語を、日本語または English に切り替えます。

(2)　［本サイトについて］リンク

本サービス及びサイトに関する案内が表示されます。

(3)　［ユーザ登録］、［ログイン］リンク

ログイン前には［ユーザ登録］、［ログイン］が表示され、ログイン後にはユーザ情報の変更などが行えます。ログイン前後によって以下のようなメニューが表示されます。

- ログイン前

図 2-2 ログイン前の［ユーザ登録］、［ログイン］リンク

- ログイン後　一般ユーザ

図 2-3 一般ユーザログイン後の［一般ユーザ］、［ログアウト］リンク

- ログイン後　特定ユーザ

図 2-4 特定ユーザログイン後の［特定ユーザ］、［ログアウト］リンク

(4)　［メニュー］

各種メニューが表示されます。各種メニューの詳細は、2.2 節をご参照ください。

(5)　［プロダクト提供状況］

本サービスにて公開中のプロダクトの提供状況について確認することができます。

グラフの表示期間はプルダウンを操作することで変更することができ、特定の期間をより詳細に確認することができます。グラフの凡例は以下の通りです。

青色：最新版のプロダクト

黄色：一世代前のプロダクト

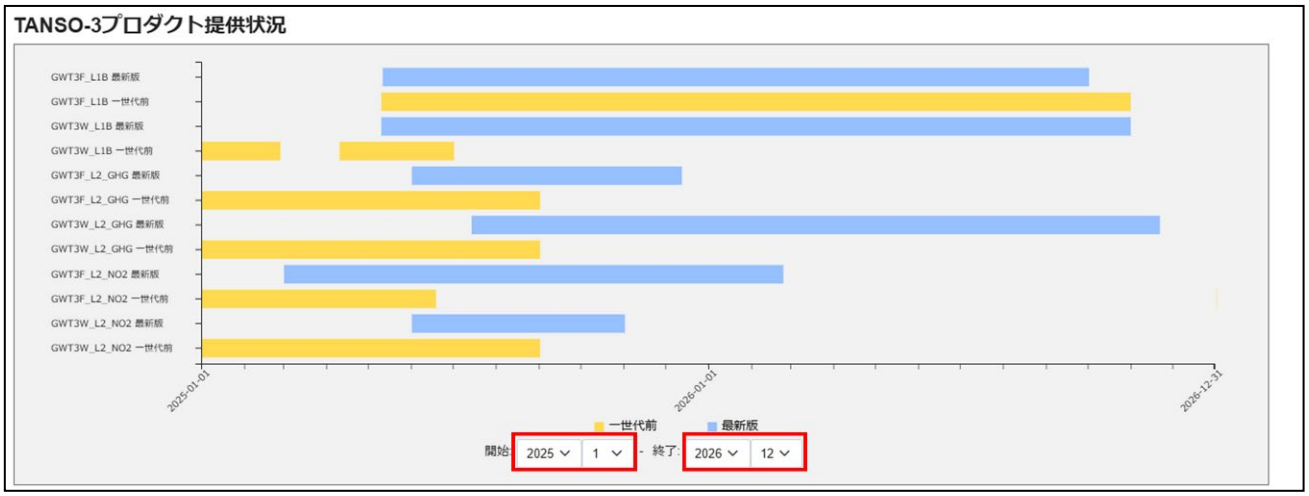


図 2-5 プロダクト提供状況　期間指定

また、棒グラフにカーソルを重ねることで、詳細情報を確認することができます。詳細情報の内容は以下の通りです。

product：プロダクト名称と版

version：プロダクトのバージョン

period：プロダクトのデータ期間

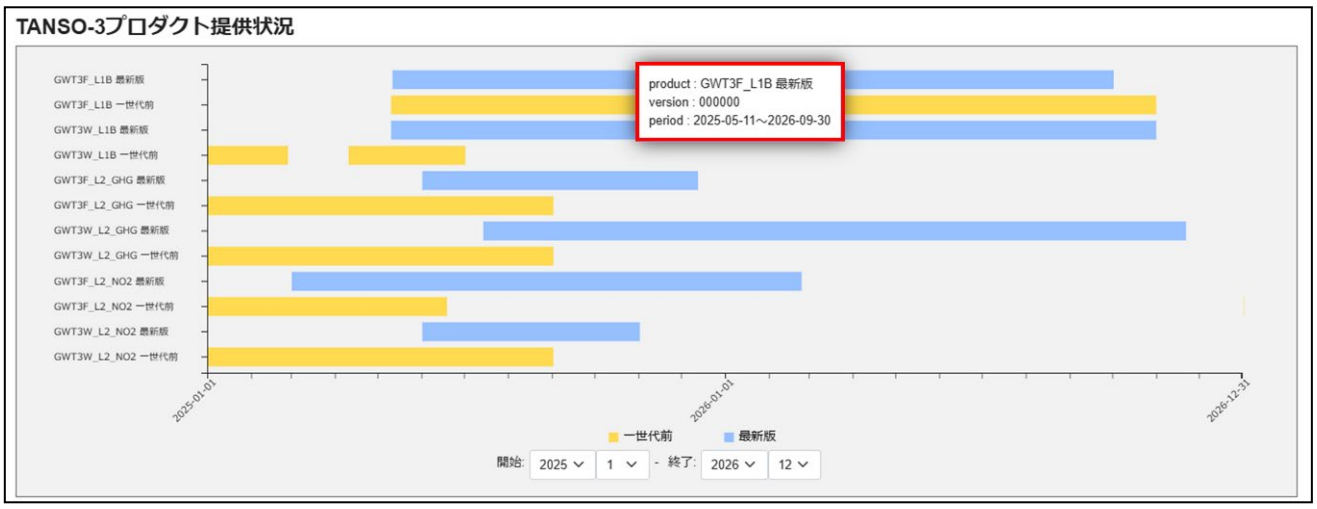


図 2-6 プロダクト提供状況　詳細表示

グラフの日付表記はグラフがプロダクトを表示する期間に応じて変化し、1 か月、1 年以内、1 年より長い期間で変化します。

図 2-7 プロダクト提供状況　1 か月表示例

図 2-8 プロダクト提供状況　1 年以内の表示例

図 2-9 プロダクト提供状況　1 年より長い期間の表示例

注意事項：

表示されるグラフのサイズ、グラフ表示期間によってはグラフに記載される日付表記のテキストが重なる可能性があります。解消させたい場合はグラフサイズ、表示期間を変更してください。

(6)　［お知らせ］リンク

最新 4 件までのお知らせが表示されます。お知らせのタイトルをクリックすると、［お知らせ詳細］画面に遷移します。［お知らせ一覧］リンクをクリックすると、［お知らせ一覧］画面に遷移します。［お知らせ一覧］画面及び［お知らせ詳細］画面については、2.3 節をご参照ください。

(7)　［ログイン］、［ユーザ登録］ボタン

ログイン前には［ログイン］、［ユーザ登録］が表示され、ログイン後には［ログアウト］、［ユーザ情報］ボタンが表示されます。

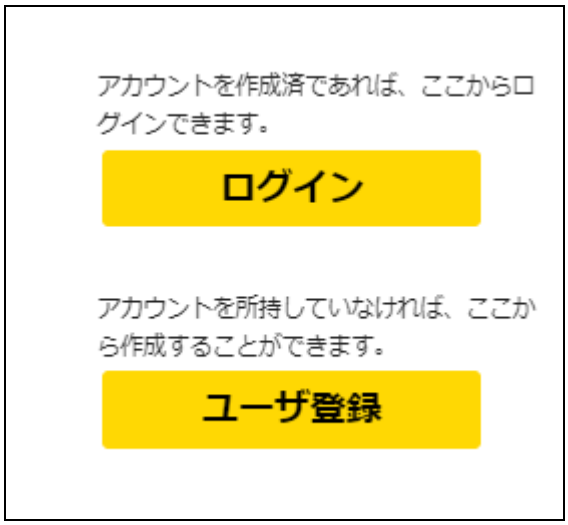


図 2-10 ログイン前の［ログイン］、［ユーザ登録］ボタン

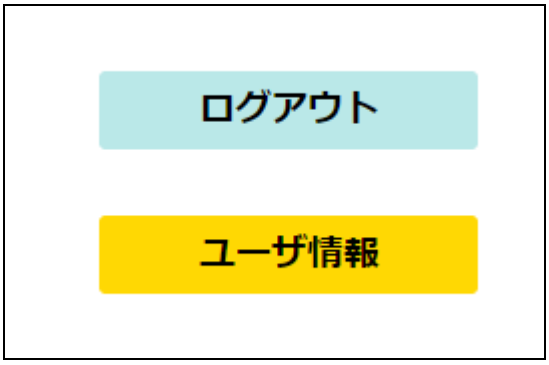


図 2-11 ログイン後の［ログアウト］、［ユーザ情報］ボタン

(8)　［本サイトについて］リンク

本サービス及びサイトに関する案内が表示されます。

(9)　［サイトポリシー］リンク

本サービスのサイトポリシーが表示されます。

(10)　［お問い合わせ］リンク

本サービスや、本サービスで扱うプロダクトに関するお問い合わせ先が表示されます。

2.2. メニュー

本節では、各種メニューについて説明します。

図 2-12 ［メニュー］

メニューは図 2-12 の画面左側の赤枠内が該当し、利用できるメニューは、データ利用ユーザによって異なり、図 2-13 のように選択可能なメニュー(黄色、水色)と選択不可能なメニュー(灰色)があります。

図 2-13 左からゲストユーザ、一般ユーザ及び特定ユーザ(観測要求なし)、特定ユーザ(観測要求可)の［メニュー］

(1)　［お知らせ］

［お知らせ一覧］画面に遷移します。［お知らせ一覧］画面については、2.3 節をご参照ください。

(2)　［プロダクト検索］

プロダクトの検索やダウンロード、手順の確認ができます。プロダクト検索、ダウンロードについては、5 章をご参照ください。

(3)　［観測要求］

観測要求に関する操作を行うことができます。観測要求については、7 章をご参照ください。

(4)　［ドキュメント］

本サイトから取得可能なドキュメントを確認することができます。ドキュメントについては、2.4 節をご参照ください。

(5)　［サポート］

本サイト利用に関するサポート内容が表示されます。サポートについては、2.5 節をご参照ください。

2.3. お知らせ

本節では、お知らせ一覧について説明します。

［お知らせ一覧］画面には、お知らせの一覧が表示されます。画面右側の［年別］の各項目をクリックすると選択した年の一覧が表示され、［カテゴリ］の各項目をクリックすると選択したカテゴリの一覧が表示されます。お知らせのタイトルをクリックすると、その［お知らせ詳細］画面に遷移します。

図 2-14 ［お知らせ一覧］画面

図 2-15 ［お知らせ詳細］画面

2.4. ドキュメント

本節では、ユーザマニュアル・技術資料について説明します。

ユーザマニュアルは［ユーザマニュアル］画面から確認でき、図 2-16 の赤枠に示す PDF アイコンをクリックすることで参照することができます。

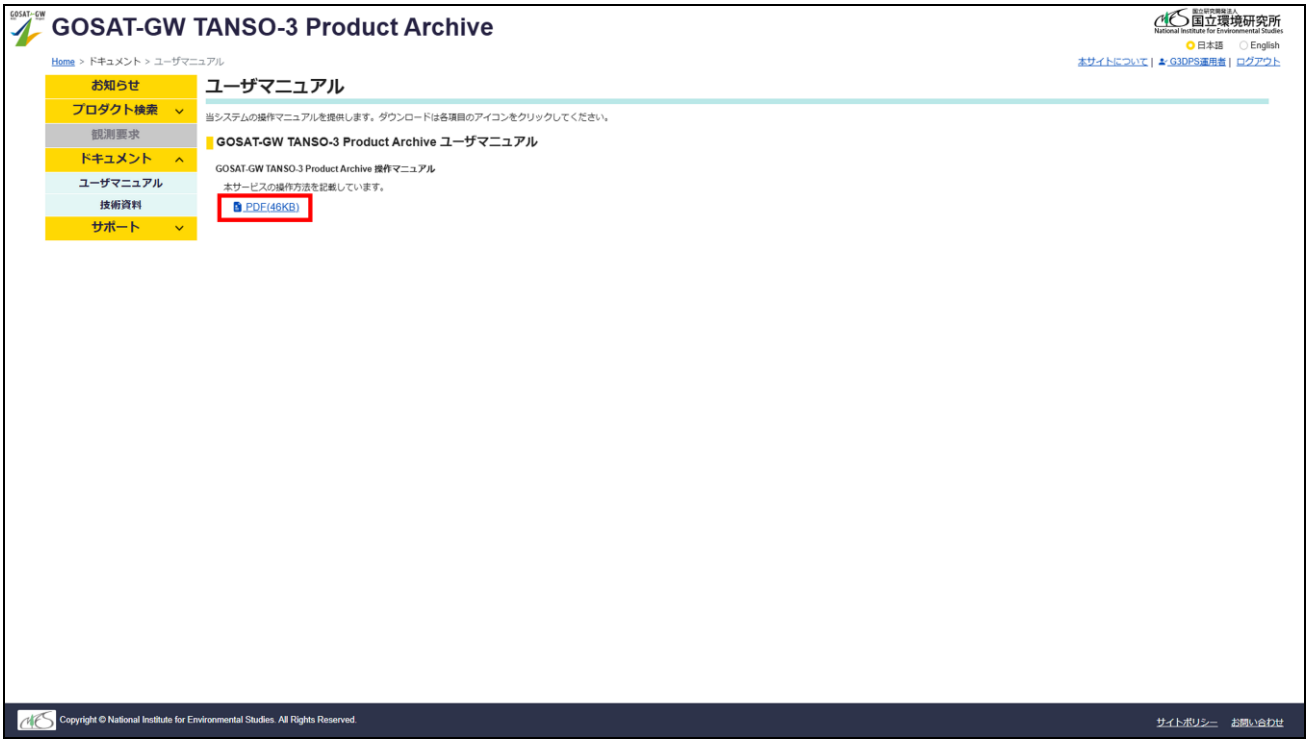


図 2-16 ［ユーザマニュアル］画面

技術資料は［技術資料］画面から確認できます。各技術資料は［プロダクト説明書］・［プロダクト提供情報］・［技術文書］・［その他］のいずれかのカテゴリに分類されます。カテゴリ及び技術資料はシステムの設定により変更される場合があります。

ユーザマニュアルと同様、図 2-17 の赤枠に示す PDF アイコンをクリックすることで参照することができます。

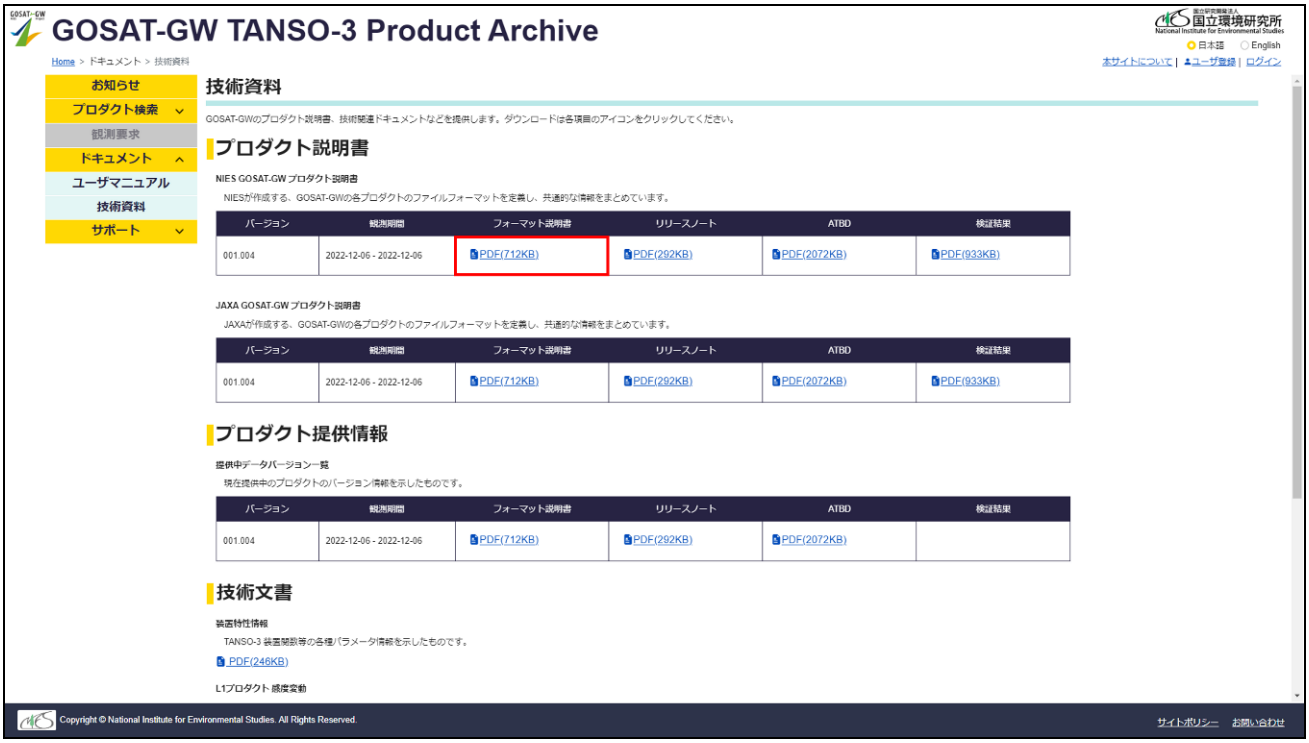


図 2-17 ［技術資料］画面

2.5. サポート

本節では、本サービスのサポートに関するコンテンツについて説明します。

- ［利用規約］：本サービスの利用規約が表示されます。

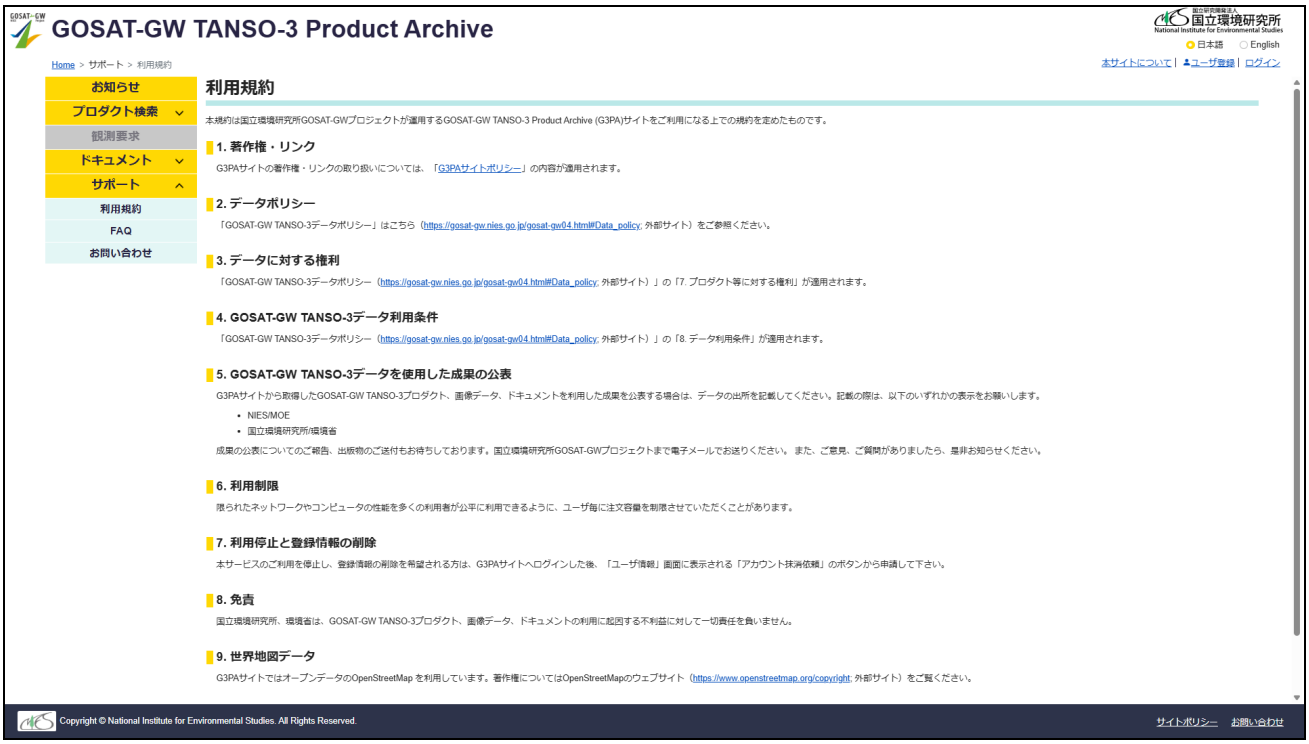


図 2-18 ［利用規約］画面

- ［FAQ］：よくある質問とその回答が表示されます。

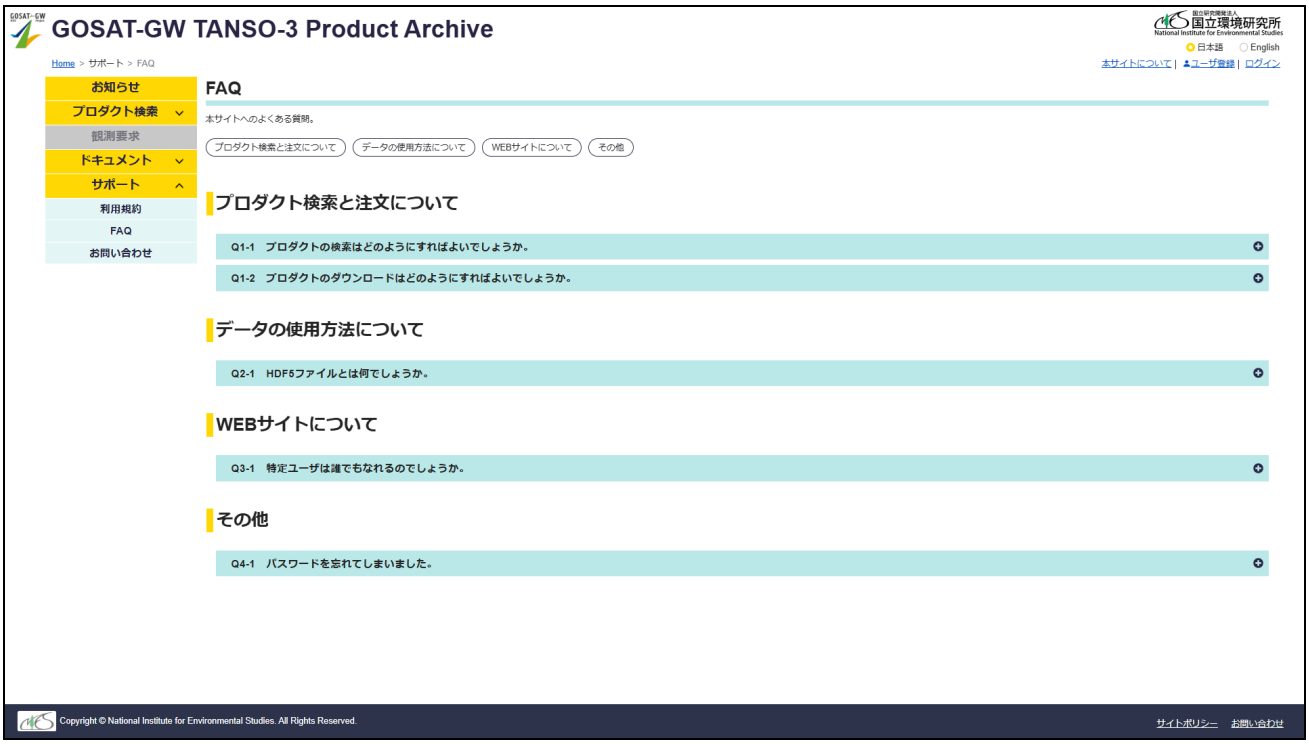


図 2-19 ［FAQ］画面

- ［お問い合わせ］：本サービスや、本サービスで扱うプロダクトに関するお問い合わせ先が表示されます。

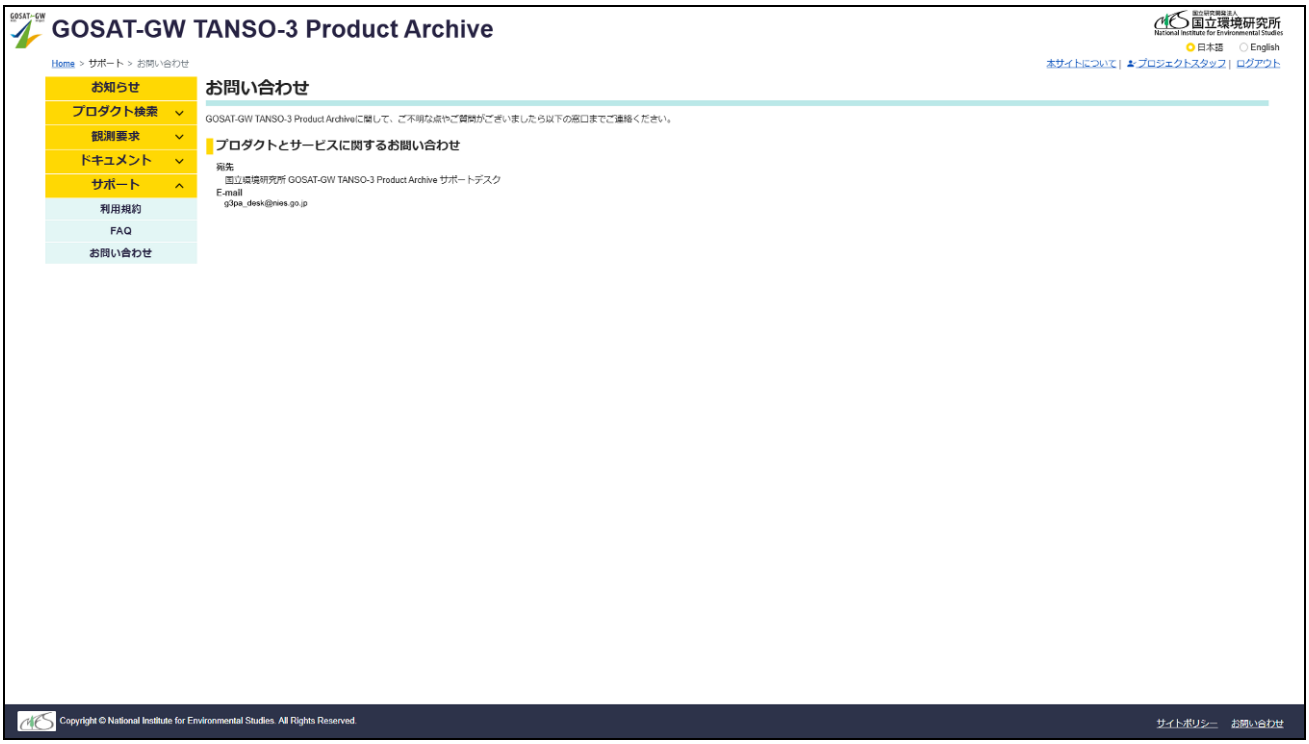


図 2-20 ［お問い合わせ］画面

- ［サイトポリシー］：本サービスのサイトポリシーが表示されます。

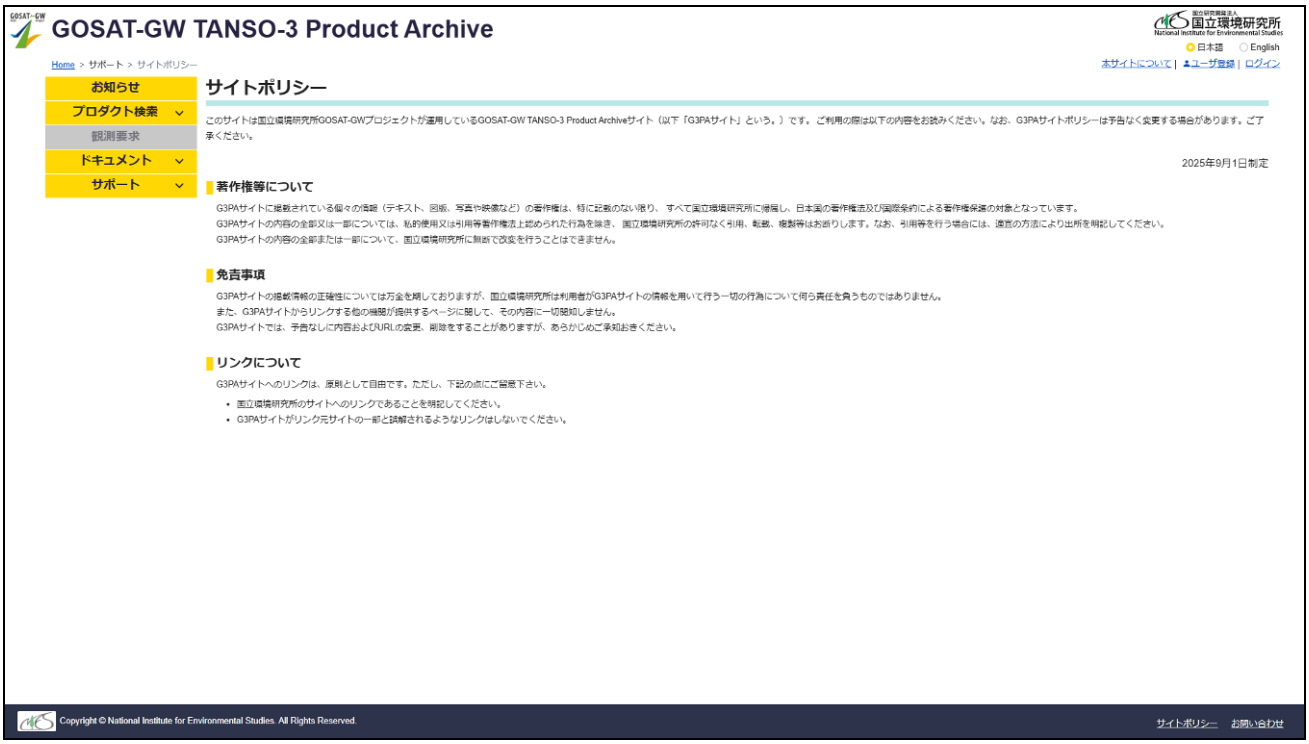


図 2-21 ［サイトポリシー］画面

- ［本サイトについて］：本サービス及びサイトに関する案内が表示されます。

図 2-22 ［本サイトについて］画面

3. ユーザ登録(一般ユーザ) ＜対象：ゲストユーザ＞

本章では、ユーザ登録(一般ユーザ)の手順について説明します。

プロダクトを取得するためには、ユーザ登録が必要です。
プロダクトを取得できるユーザ区分には、「一般ユーザ」と「特定ユーザ」があります。本サービス内では、「特定ユーザ」は 1.3.1 項に示す資格要件に該当する者を指します。ユーザ登録(特定ユーザ)については 6 章をご参照ください。

(1) ゲストユーザから一般ユーザになるまでの流れを以下に示します。

［ホーム］画面［3.1 節］

↓ ・［ユーザ登録］ボタンをクリック

利用規約の確認［3.1.1 項］

↓ ・［同意する］ボタンをクリック

一般ユーザ登録申請［3.1.2 項］

↓ ・［申請］ボタンをクリック

登録確認メールの受信［3.1.3 項］

↓ ・登録確認メールに記載された URL にアクセス

一般ユーザ登録完了［3.1.3 項］

3.1. ゲストユーザから一般ユーザ登録申請を行う場合

本節では、一般ユーザとしてユーザ登録する手順について説明します。

ブラウザで本サービスの URL(https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/)にアクセスします。

図 3-1 ［ホーム］画面

(1)　［ユーザ登録］ボタン

［利用規約］画面に遷移します。

3.1.1.　利用規約の確認

利用規約の内容を確認し同意いただける場合は、［同意する］ボタンをクリックします。

図 3-2 ［利用規約］画面

(1)　［同意する］ボタン

［一般ユーザ登録申請］画面を表示します。

(2)　［同意しない］ボタン

［ホーム］画面に遷移します。

3.1.2.　一般ユーザ登録申請

3.1.2.1.　ユーザ情報の入力

ユーザ情報を入力して、［確認］ボタンをクリックします。

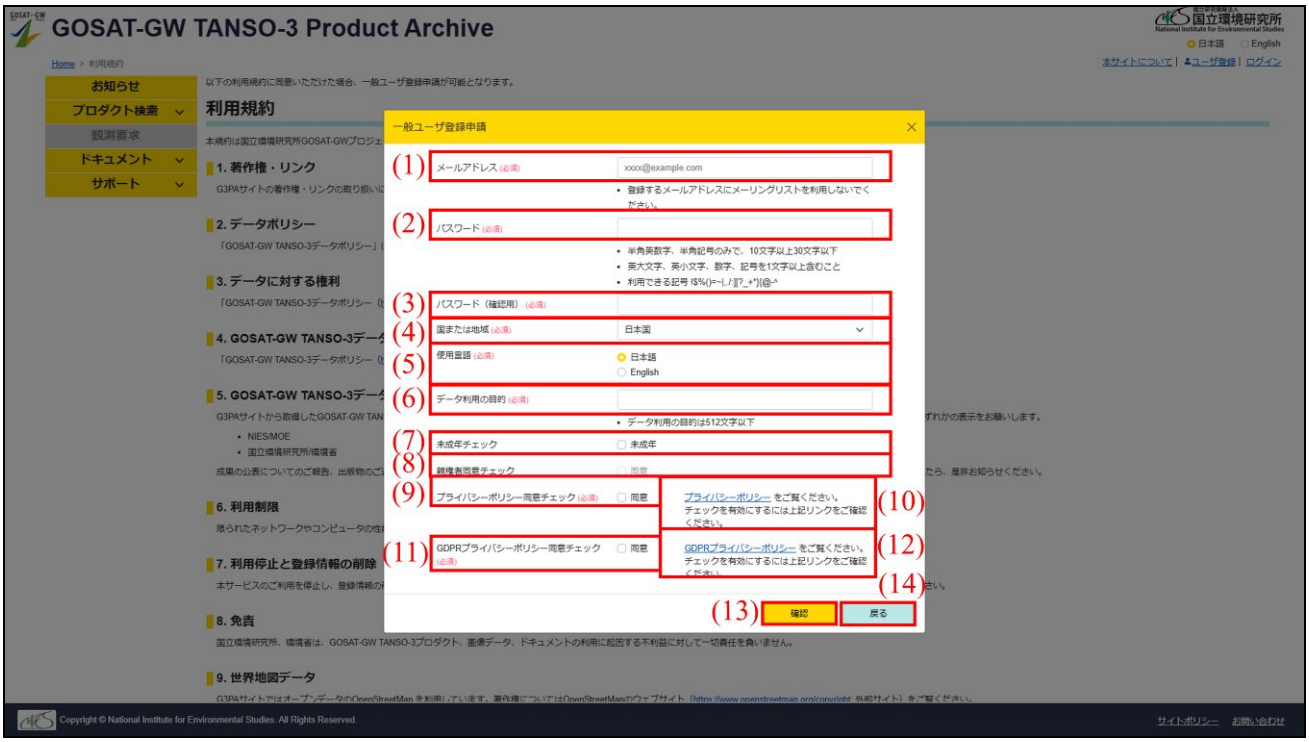


図 3-3 ［一般ユーザ登録申請］画面

(1)　［メールアドレス］

メールアドレスを 256 文字以下で入力します。

登録するメールアドレスにメーリングリストを利用しないでください。

(2)　［パスワード］

パスワードを入力します。設定可能なパスワードの条件は以下の通りです。

- 半角英数字、半角記号のみで、10文字以上30文字以下
- 英大文字、英小文字、数字、記号を1文字以上含むこと
- 利用できる記号 !$%()=~|,./:][?_+*}{@-^

他のインターネットサービスと同じパスワードの使用はお避けください。

(3)　［パスワード(確認用)］

確認のため、パスワードを再入力します。

(4)　［国または地域］

国または地域を選択します。

(5)　［使用言語］

日本語または English を選択します。メール案内の言語、ログイン後の表示言語に使用されます。

(6)　［データ利用の目的］

データ利用の目的を 512 文字以下で入力します。

(7)　［未成年チェック］

未成年の方はチェックを付けます。

(8)　［親権者同意チェック］

未成年チェックを付けた場合に入力可能となります。未成年の方は必ず親権者の同意が必要です。

注意事項：

未成年及び親権者の定義については、1.1 節に記載しているプライバシーポリシーをご参照ください。

(9)　［プライバシーポリシー同意チェック］

［プライバシーポリシー］リンクから遷移する［プライバシーポリシー］画面で内容を確認いただいた後にチェックを付けることができるようになります。

(10)　［プライバシーポリシー］リンク

［プライバシーポリシー］画面をブラウザの別タブで開きます。

(11)　［GDPR プライバシーポリシー同意チェック］

［GDPR プライバシーポリシー］リンクから遷移する［GDPR プライバシーポリシー］画面で内容を確認いただいた後にチェックを付けることができるようになります。

(12)　［GDPR プライバシーポリシー］リンク

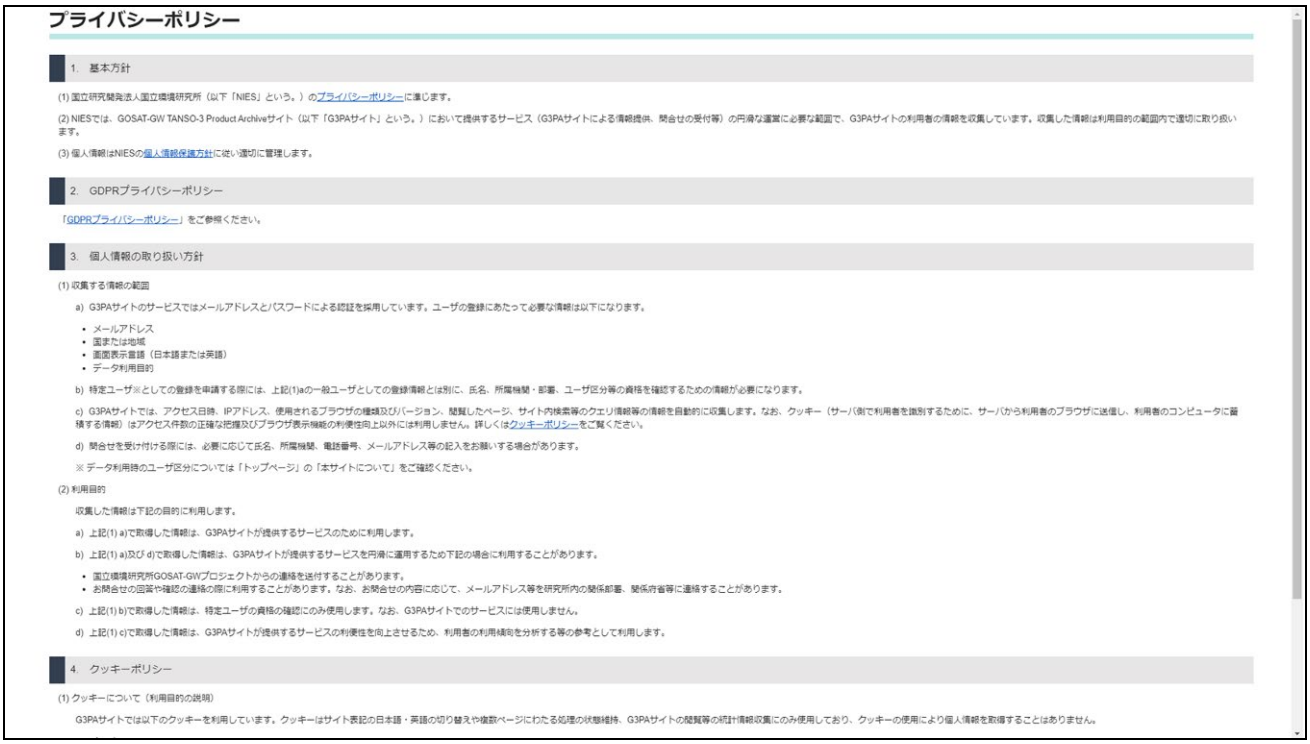
［GDPR プライバシーポリシー］画面をブラウザの別タブで開きます。

(13)　［確認］ボタン

［一般ユーザ登録申請確認］画面を表示します。

(14)　［戻る］ボタン

一般ユーザ登録申請を中止し、［一般ユーザ登録申請］画面を閉じます。



プライバシーポリシー

1. 基本方針

(1) 国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）のプライバシーポリシーに準じます。

(2) NIESでは、GOSAT-GW TANSO-3 Product Archiveサイト（以下「G3PAサイト」という。）において提供するサービス（G3PAサイトによる情報提供、問合せの受付等）の円滑な運営に必要な範囲で、G3PAサイトの利用者の情報を収集しています。収集した情報は利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

(3) 個人情報はNIESの個人情報保護方針に従い適切に管理します。

2. GDPRプライバシーポリシー

「GDPRプライバシーポリシー」をご参照ください。

3. 個人情報の取り扱い方針

(1) 収集する情報の範囲

a) G3PAサイトのサービスではメールアドレスとパスワードによる認証を採用しています。ユーザの登録にあたって必要な情報は以下になります。

- メールアドレス
- 国または地域
- 画面表示言語（日本語または英語）
- データ利用目的

b) 特定ユーザ※としての登録を申請する際には、上記(1)aの一般ユーザとしての登録情報とは別に、氏名、所属機関・部署、ユーザ区分等の資格を確認するための情報が必要になります。

c) G3PAサイトでは、アクセス日時、IPアドレス、使用されるブラウザの種類及びバージョン、閲覧したページ、サイト内検索等のクエリ情報等の情報を自動的に収集します。なお、クッキー（サーバ側で利用者を識別するために、サーバから利用者のブラウザに送信し、利用者のコンピュータに蓄積する情報）はアクセス件数の正確な把握及びブラウザ表示機能の利便性向上以外には利用しません。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

d) 問合せを受け付ける際には、必要に応じて氏名、所属機関、電話番号、メールアドレス等の記入をお願いする場合があります。

※ データ利用時のユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

(2) 利用目的

収集した情報は下記の目的に利用します。

a) 上記(1) a)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスのために利用します。

b) 上記(1) a)及び d)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスを円滑に運用するため下記の場合に利用することがあります。

- 国立環境研究所GOSAT-GWプロジェクトからの連絡を送付することがあります。
- お問合せの回答や確認の連絡の際に利用することがあります。なお、お問合せの内容に応じて、メールアドレス等を研究所内の関係部署、関係府省等に連絡することがあります。

c) 上記(1) b)で取得した情報は、特定ユーザの資格の確認にのみ使用します。なお、G3PAサイトでのサービスには使用しません。

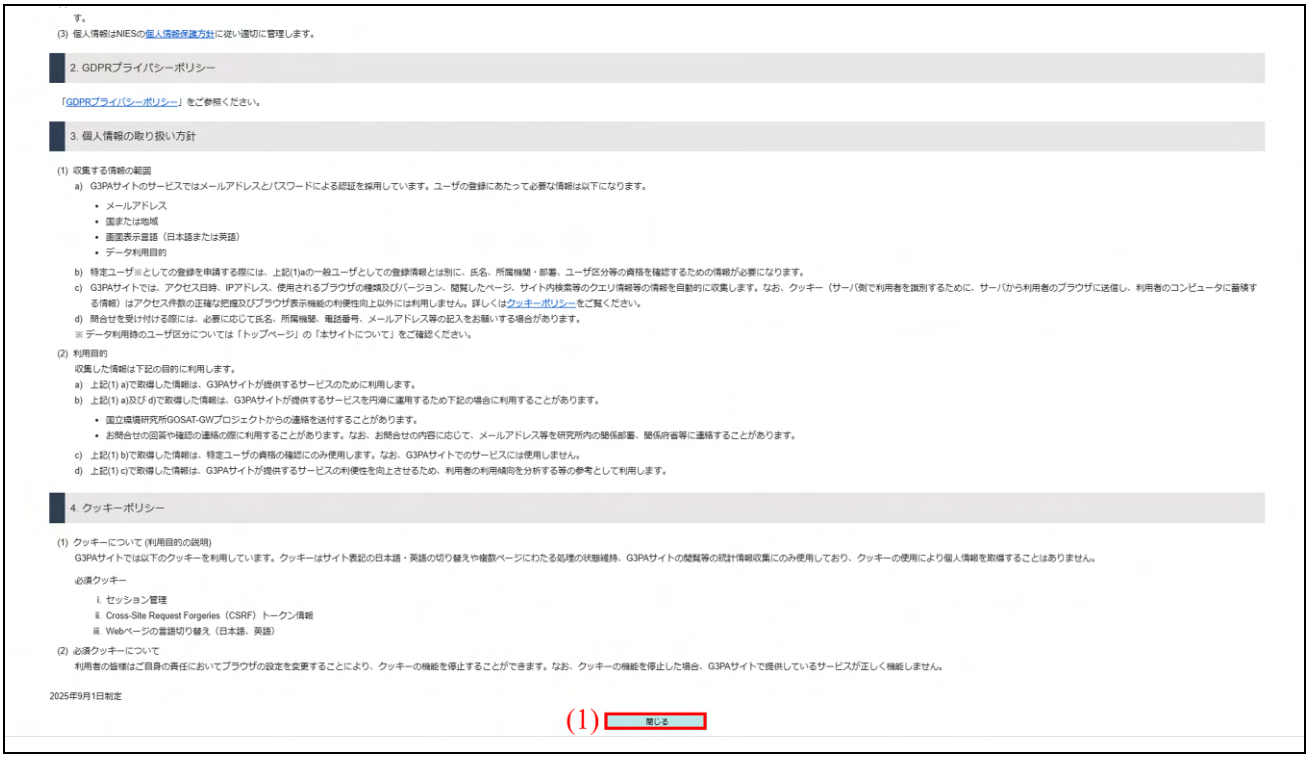
d) 上記(1) c)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスの利便性を向上させるため、利用者の利用傾向を分析する等の参考として利用します。

4. クッキーポリシー

(1) クッキーについて（利用目的の説明）

G3PAサイトでは以下のクッキーを利用しています。クッキーはサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の統計情報収集にのみ使用しており、クッキーの使用により個人情報を取得することはありません。

図 3-4 ［プライバシーポリシー］画面 1



す。

(3) 個人情報はNIESの個人情報保護方針に従い適切に管理します。

2. GDPRプライバシーポリシー

「GDPRプライバシーポリシー」をご参照ください。

3. 個人情報の取り扱い方針

(1) 収集する情報の範囲

a) G3PAサイトのサービスではメールアドレスとパスワードによる認証を採用しています。ユーザの登録にあたって必要な情報は以下になります。

- メールアドレス
- 国または地域
- 画面表示言語（日本語または英語）
- データ利用目的

b) 特定ユーザ※としての登録を申請する際には、上記(1)aの一般ユーザとしての登録情報とは別に、氏名、所属機関・部署、ユーザ区分等の資格を確認するための情報が必要になります。

c) G3PAサイトでは、アクセス日時、IPアドレス、使用されるブラウザの種類及びバージョン、閲覧したページ、サイト内検索等のクエリ情報等の情報を自動的に収集します。なお、クッキー（サーバ側で利用者を識別するために、サーバから利用者のブラウザに送信し、利用者のコンピュータに蓄積する情報）はアクセス件数の正確な把握及びブラウザ表示機能の利便性向上以外には利用しません。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

d) 問合せを受け付ける際には、必要に応じて氏名、所属機関、電話番号、メールアドレス等の記入をお願いする場合があります。

※ データ利用時のユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

(2) 利用目的

収集した情報は下記の目的に利用します。

a) 上記(1) a)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスのために利用します。

b) 上記(1) a)及び d)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスを円滑に運用するため下記の場合に利用することがあります。

- 国立環境研究所GOSAT-GWプロジェクトからの連絡を送付することがあります。
- お問合せの回答や確認の連絡の際に利用することがあります。なお、お問合せの内容に応じて、メールアドレス等を研究所内の関係部署、関係府省等に連絡することがあります。

c) 上記(1) b)で取得した情報は、特定ユーザの資格の確認にのみ使用します。なお、G3PAサイトでのサービスには使用しません。

d) 上記(1) c)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスの利便性を向上させるため、利用者の利用傾向を分析する等の参考として利用します。

4. クッキーポリシー

(1) クッキーについて (利用目的の説明)

G3PAサイトでは以下のクッキーを利用しています。クッキーはサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の統計情報収集にのみ使用しており、クッキーの使用により個人情報を取得することはありません。

必須クッキー

i. セッション管理
ii. Cross-Site Request Forgeries（CSRF）トークン情報
iii. Webページの言語切り替え（日本語、英語）

(2) 必須クッキーについて

利用者の皆様はご自身の責任においてブラウザの設定を変更することにより、クッキーの機能を停止することができます。なお、クッキーの機能を停止した場合、G3PAサイトで提供しているサービスが正しく機能しません。

2025年9月1日制定

(1) 閉じる

図 3-5 ［プライバシーポリシー］画面 2

(1)　［閉じる］ボタン

［プライバシーポリシー］画面を開いているブラウザタブを閉じます。

GDPRプライバシーポリシー

1. 個人データの保護・管理

国立研究開発法人　国立環境研究所（以下、「研究所」と呼びます。）では、GOSAT-GW TANSO-3 Product Archiveサイト（以下「G3PAサイト」と呼びます。）において提供するサービス（G3PAサイトによる情報提供、問合せの受付）の円滑な運営に必要な範囲で、下記に記載する個人データを収集しています。収集した個人データは利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

2. 用語の定義

GDPRプライバシーポリシー（以下「本ポリシー」という。）における用語の定義は以下のとおりです。

- GDPRプライバシーポリシー：EU一般データ保護規則（the General Data Protection Regulation）及び関連する各国施行法を含むプライバシー法令等に基づき、G3PAサイトにおいて規定したプライバシーポリシーのこと。
- 個人データ：識別された自然人又は識別可能な自然人（「データ主体」）に関する情報を意味する。G3PAサイトにおいては、G3PAサイトを運営するために必要となる、メールアドレス等の個人に関する情報のこと。
- 処理：個人データに対して実施される作業（データの収集、記録、編集、保存、修正・変更、復旧、参照、利用、開示・提供、整列、制限、消去等）のこと。

3. 適用範囲

本ポリシーは、欧州経済領域（European Economic Area; EEA）域内に居住または滞在するG3PAサイトの利用者に適用されます。

4. 収集する個人データ

研究所は、G3PAサイトの利用者、また利用者のうちG3PAサイトにユーザ登録した利用者（以下「登録ユーザ」という。）に関する、以下の個人データを収集します。

(1) G3PAサイトの利用者

- G3PAサイトの利用者より問合せがあった場合に限り、問合せに関する情報（メールアドレス等）
- G3PAサイトへのアクセスログ（IPアドレス）

(2) 登録ユーザ

- メールアドレス
- 国または地域
- G3PAサイトへのアクセスログ（IPアドレス）

特定ユーザ※の申請にあたっては、登録ユーザの申請に必要な上記4.(2)の個人データに加え、氏名、所属機関、所属部署等の個人データが必要となります。

※　データ利用ユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

5. 個人データ処理利用目的・法的根拠

個人データを処理する場合には、GDPR第6条第1項(a)号により、利用目的を明確にし、あらかじめ利用者本人の同意を得た場合及びGDPR第6条1項(b)号ないし(f)号に規定される法的根拠に基づき、個人データの処理をします。ただし、GDPR第6条1項(f)号に関しては、以下の正当な利益の範囲内で個人データを利用するものとします。

(1) G3PAサイトへの問合せに関する対応及び問合せの内容に応じて、研究所内の関係部署、関係府省への転送（問合せに関する情報）

(2) G3PAサイトを運営するサーバのセキュリティ対策（IPアドレス）

(3) G3PAサイトのサービス利用時のユーザ認証

(4) G3PAサイトの電子サービスからの電子メールによる通知

(5) 登録ユーザへの必要な連絡（メールアドレス）

(6) 公的機関からの要請に基づく報告（国または地域）

図 3-6 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 1

(5) 登録ユーザへの必要な連絡（メールアドレス）

(6) 公的機関からの要請に基づく報告（国または地域）

6. 個人データ提供の拒否

G3PAサイトで提供するデータを取得するには、ユーザ登録をしていただく必要があります。ユーザ登録いただけない場合は、サービスの一部を提供できません。

7. 個人データの開示・提供・共有

G3PAサイトで提供いただいた個人データは以下の目的でG3PAサイトの外部に開示・提供し、または共有することがあります。

(1) 本ポリシーに記載する目的を達成するために、関係府省等に利用者の個人データを開示・提供し、または共有することがあります。個人データを関係府省等と共有する場合には、GDPR第26条所定の措置をとり、利用者本人に開示します。

(2) EU法又はEU/EEA加盟国の法令を遵守するに際し、利用者の個人データを当局や法令の定める開示・提供先に、開示・提供します。

(3) G3PAサイトでは、サービスを提供するためにクッキーを使用する場合があります。また、クッキーを匿名情報として統計的な分析等に利用する場合があります。

8. サイトのセキュリティ（SSLの説明）

G3PAサイトでは全ページに暗号化技術のSSL（Secure Sockets Layer）を導入しており、入力されたデータは、お使いの端末からサーバまでのネットワーク間を暗号化された状態で流れます。

9. クッキーについて（利用目的の説明）

G3PAサイトではサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の情報収集にクッキーを使用しております。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

10. 個人データのEU域外への転送

研究所は保持している個人データを他国（日本以外）へ転送することはありません。

11. 個人データの保存期間

G3PAサイトに登録された個人データは、登録ユーザ本人からの問い合わせ対応のためにG3PAサイトのサービス終了後6カ月まで保存します。

12. G3PAサイト利用者の権利等

(1) 研究所がG3PAサイトの利用に関して保有する個人データに関し、利用者は以下の権利を有します。

A) 個人データ処理に関するすべての必要情報を取得する権利（GDPR第13条、GDPR第14条）

B) 個人データ照会する権利（GDPR第15条）

C) 個人データを訂正する権利（GDPR第16条）

D) 個人データを消去する権利「忘れ去られる権利」（GDPR第17条）

E) 個人データ処理を制限する権利（GDPR第18条）

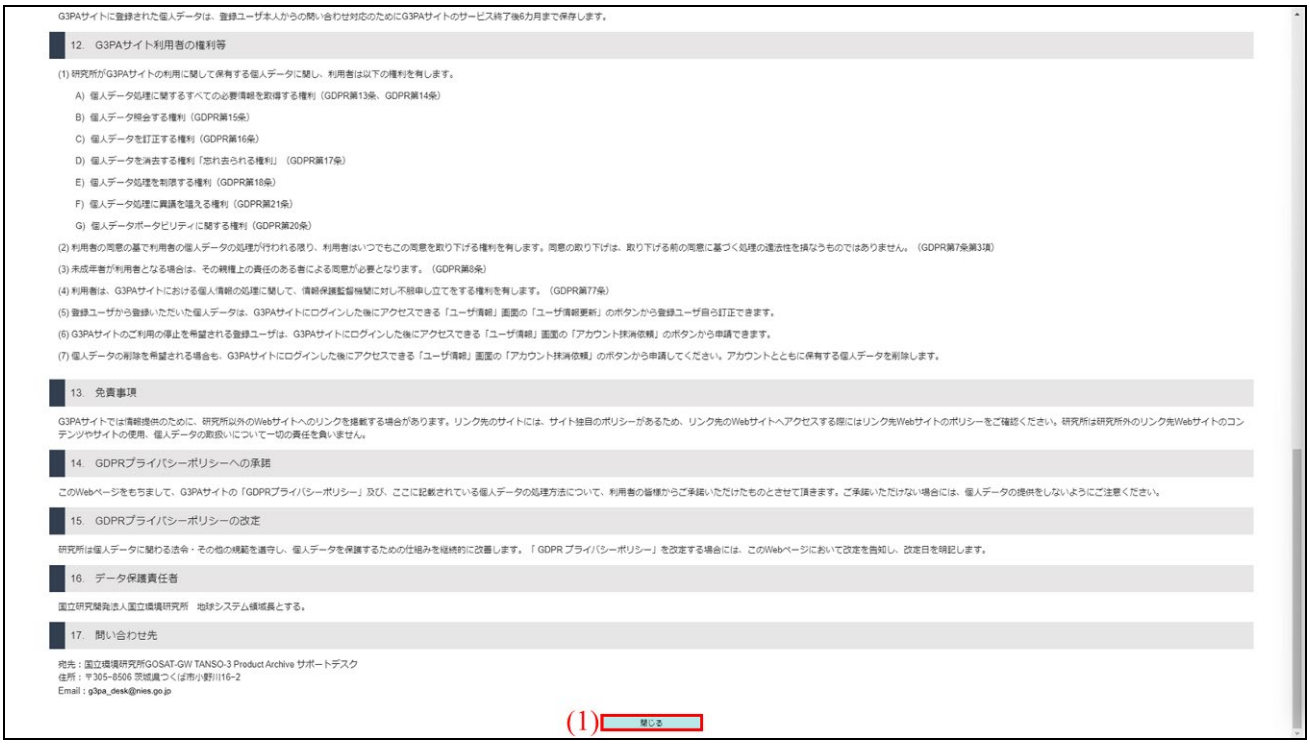
F) 個人データ処理に異議を唱える権利（GDPR第21条）

G) 個人データポータビリティに関する権利（GDPR第20条）

(2) 利用者の同意の基で利用者の個人データの処理が行われる限り、利用者はいつでもこの同意を取り下げる権利を有します。同意の取り下げは、取り下げる前の同意に基づく処理の適法性を損なうものではありません。（GDPR第7条第3項）

(3) 未成年者が利用者となる場合は、その親権上の責任のある者による同意が必要となります。（GDPR第8条）

図 3-7 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 2


G3PAサイトに登録された個人データは、登録ユーザ本人からの問い合わせ対応のためにG3PAサイトのサービス終了後6カ月まで保存します。

12. G3PAサイト利用者の権利等

(1) 研究所がG3PAサイトの利用に関して保有する個人データに関し、利用者は以下の権利を有します。

A) 個人データ処理に関するすべての必要情報を取得する権利（GDPR第13条、GDPR第14条）

B) 個人データ照会する権利（GDPR第15条）

C) 個人データを訂正する権利（GDPR第16条）

D) 個人データを消去する権利「忘れ去られる権利」（GDPR第17条）

E) 個人データ処理を制限する権利（GDPR第18条）

F) 個人データ処理に異議を唱える権利（GDPR第21条）

G) 個人データポータビリティに関する権利（GDPR第20条）

(2) 利用者の同意の基で利用者の個人データの処理が行われる限り、利用者はいつでもこの同意を取り下げる権利を有します。同意の取り下げは、取り下げる前の同意に基づく処理の適法性を損なうものではありません。（GDPR第7条第3項）

(3) 未成年者が利用者となる場合は、その親権上の責任のある者による同意が必要となります。（GDPR第8条）

(4) 利用者は、G3PAサイトにおける個人情報の処理に関して、情報保護監督機関に対し不服申し立てをする権利を有します。（GDPR第77条）

(5) 登録ユーザから登録いただいた個人データは、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「ユーザ情報更新」のボタンから登録ユーザ自ら訂正できます。

(6) G3PAサイトのご利用の停止を希望される登録ユーザは、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「アカウント抹消依頼」のボタンから申請できます。

(7) 個人データの削除を希望される場合も、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「アカウント抹消依頼」のボタンから申請してください。アカウントとともに保有する個人データを削除します。

13. 免責事項

G3PAサイトでは情報提供のために、研究所以外のWebサイトへのリンクを接続する場合があります。リンク先のサイトには、サイト独自のポリシーがあるため、リンク先のWebサイトへアクセスする際にはリンク先Webサイトのポリシーをご確認ください。研究所は研究所外のリンク先Webサイトのコンテンツやサイトの使用、個人データの取扱いについて一切の責任を負いません。

14. GDPRプライバシーポリシーへの承諾

このWebページをもちまして、G3PAサイトの「GDPRプライバシーポリシー」及び、ここに記載されている個人データの処理方法について、利用者の皆様からご承諾いただけたものとさせて頂きます。ご承諾いただけない場合には、個人データの提供をしないようにご注意ください。

15. GDPRプライバシーポリシーの改定

研究所は個人データに関わる法令・その他の規範を遵守し、個人データを保護するための仕組みを継続的に改善します。「GDPR プライバシーポリシー」を改定する場合には、このWebページにおいて改定を告知し、改定日を明記します。

16. データ保護責任者

国立研究開発法人国立環境研究所　地球システム領域長とする。

17. 問い合わせ先

宛先：国立環境研究所GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive サポートデスク
住所：〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2
Email：g3pa_desk@nies.go.jp

(1) 閉じる

図 3-8 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 3

(1)　［閉じる］ボタン

［GDPR プライバシーポリシー］画面を開いているブラウザタブを閉じます。

3.1.2.2.　入力内容確認と申請

入力したユーザ情報を確認して、［申請］ボタンをクリックします。

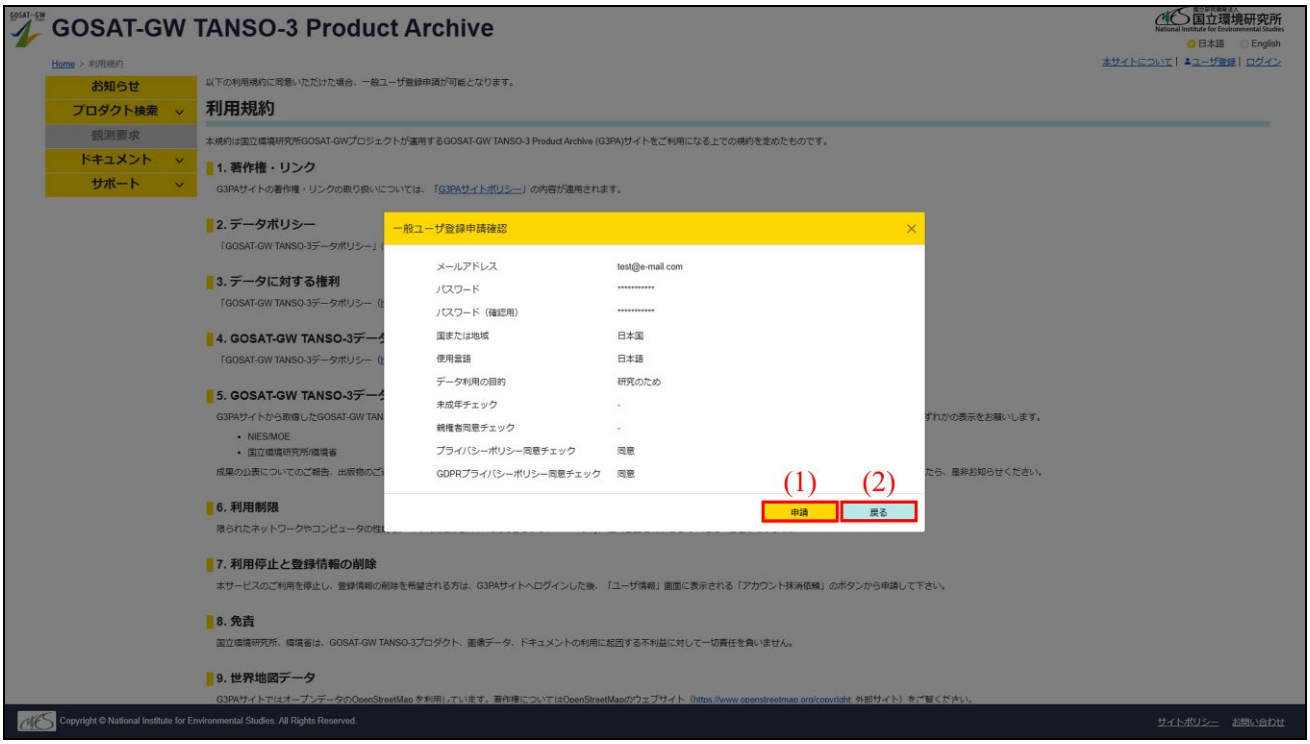


図 3-9 ［一般ユーザ登録申請確認］画面

(1)　［申請］ボタン

一般ユーザの登録申請を行い、［一般ユーザ登録申請完了］画面を表示します。

(2)　［戻る］ボタン

［一般ユーザ登録申請］画面を表示します。

3.1.2.3.　一般ユーザ登録申請完了

［一般ユーザ登録申請完了］画面に表示されている内容を確認して、［OK］ボタンをクリックします。

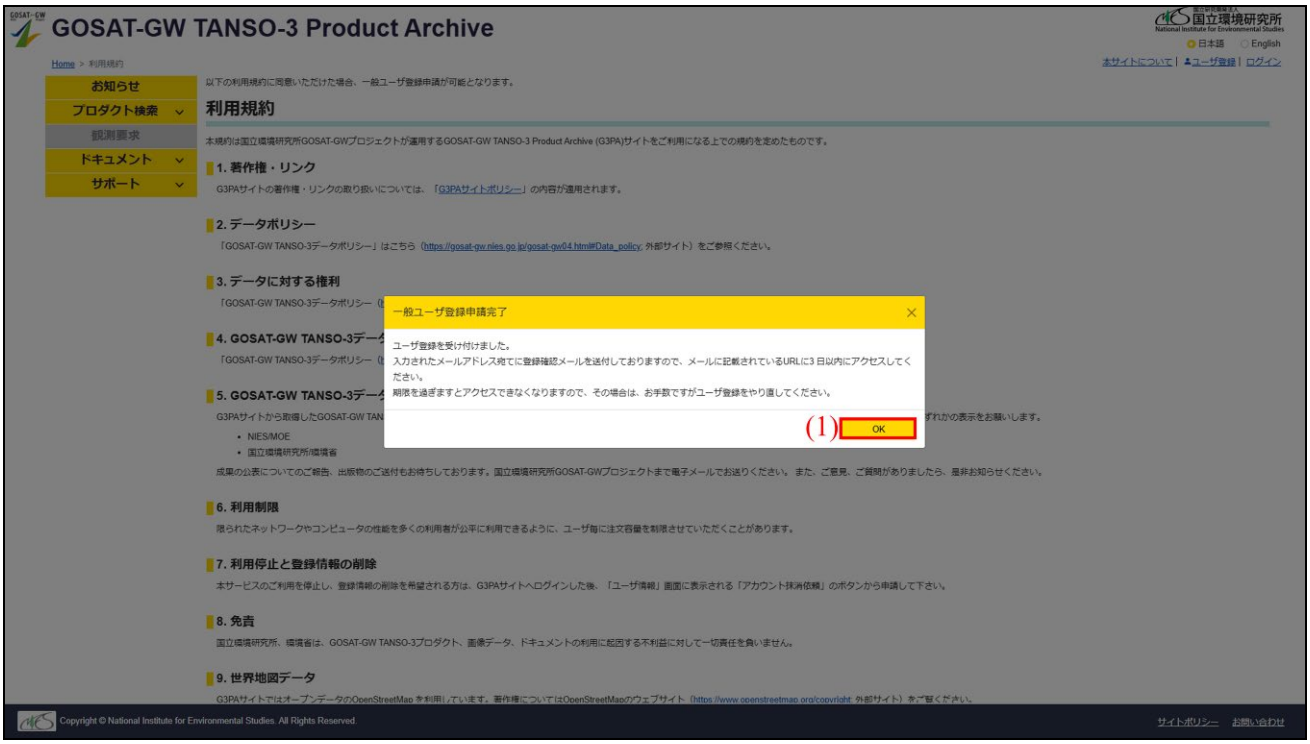


図 3-10 ［一般ユーザ登録申請完了］画面

(1)　［OK］ボタン

［一般ユーザ登録申請完了］画面を閉じ、［ホーム］画面に遷移します。

3.1.3.　一般ユーザ登録完了

一般ユーザ登録申請後、入力したメールアドレス宛に登録確認メールが届きます。メールに記載されている URL にアクセスすることで登録が完了します。

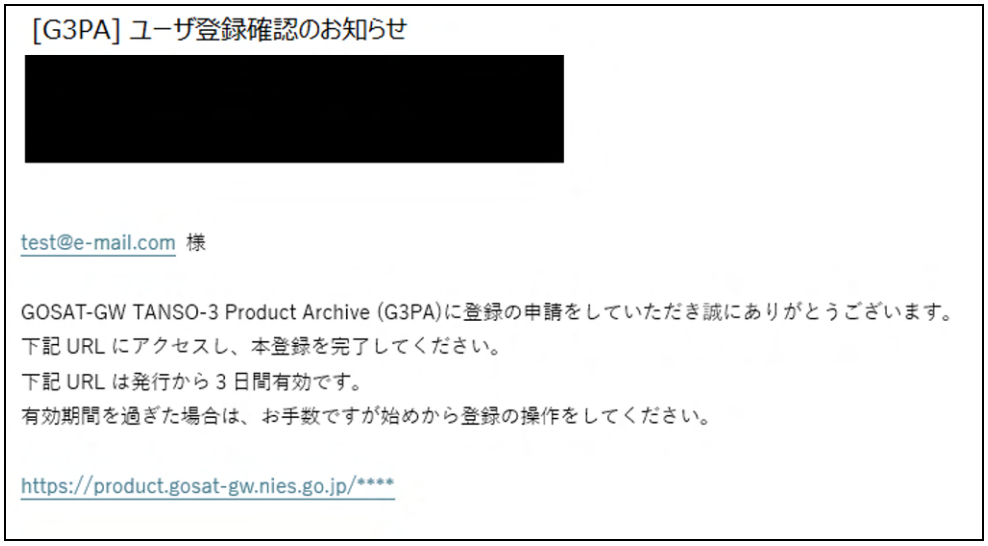
注意事項：

登録確認メールに記載されている URL の有効期限は 3 日間(※)です。
有効期限を過ぎた場合は、3.1 節の手順からユーザ登録をやり直してください。

(※)有効期限はシステムの設定により変更される場合があります。［一般ユーザ登録申請完了］画面及び登録確認メールに記載されている有効期限に従ってください。

制約事項：

登録確認メールに記載されている URL の有効期限内は、同一メールアドレスでのユーザ登録申請はできません。
登録完了する前に登録確認メールを紛失した場合は、有効期限後に 3.1 節の手順からユーザ登録をやり直してください。


[G3PA] ユーザ登録確認のお知らせ

[redacted]

test@e-mail.com 様

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA)に登録の申請をしていただき誠にありがとうございます。
下記 URL にアクセスし、本登録を完了してください。
下記 URL は発行から 3 日間有効です。
有効期間を過ぎた場合は、お手数ですが始めから登録の操作をしてください。

https://product.gosat-gw.nies.go.jp/****

図 3-11 登録確認メール

図 3-12 ［ユーザ登録完了］画面

(1)　［ログイン］リンク

［ログイン］画面に遷移します。ログイン手順については 4 章をご参照ください。

一般ユーザ登録が完了すると、入力したメールアドレス宛に登録完了メールが届きます。

図 3-13 登録完了メール

4. ログイン・ログアウト　＜対象：一般ユーザ 特定ユーザ＞

本章では、ログイン、ログアウト、パスワード変更、ユーザ情報更新、アカウント抹消、アカウントロック解除の手順について説明します。

(1) ログインの流れを以下に示します。

［ホーム］画面［4.1 節］

↓　・［ログイン］ボタンまたは［ログイン］リンクをクリック

［ログイン］画面［4.1.1 項］

↓　・［ログイン］ボタンをクリック

［ホーム］画面［2.1 節］

(2) プライバシーポリシーが改定された場合の流れを以下に示します。GDPR プライバシーポリシーが改定された場合も同様の流れです。

［ホーム］画面［4.1 節］

↓　・［ログイン］ボタンまたは［ログイン］リンクをクリック

［ログイン］画面［4.1.1 項］

↓　・［ログイン］ボタンをクリック

［プライバシーポリシー同意確認］画面［4.1.2 項］

↓　・［同意する］ボタンをクリック

［ホーム］画面［2.1 節］

↓　・［同意しない］ボタンをクリック

［ログイン］画面［4.1.1 項］

(3) ログアウトの流れを以下に示します。ログイン後に実行できます。

［ホーム］画面［4.2 節］

↓　・［ログアウト］ボタンまたは［ログアウト］リンクをクリック

［ホーム］画面［4.1 節］

(4)　パスワードを再発行する流れを以下に示します。

［ホーム］画面［4.1 節］

↓　・［ログイン］ボタンまたは［ログイン］リンクをクリック

［ログイン］画面［4.3.1 項］

↓　・［パスワード再発行申請］リンクをクリック

［パスワード再発行申請］画面［4.3.1.1 目］

↓　・［申請］ボタンをクリック

［パスワード再発行申請完了］画面［4.3.1.2 目］

↓　・パスワード再発行申請確認メールの URL にアクセス

［パスワード再発行］画面［4.3.1.3 目］

↓　・［再発行］ボタンをクリック

［パスワード再発行完了］画面［4.3.1.4 目］

↓　・［OK］ボタンをクリック

［ログイン］画面［4.3.1 項］

(5)　パスワードを変更する流れを以下に示します。ログイン後に実行できます。

［ホーム］画面［2.1 節］

↓　・［ユーザ情報］ボタンまたは［一般ユーザ］リンクまたは［特定ユーザ］リンクをクリック

［ユーザ情報］画面［4.3.2 項］

↓　・［パスワード変更］ボタンをクリック

［パスワード変更］画面［4.3.2.1 目］

↓　・［変更］ボタンをクリック

［パスワード変更完了］画面［4.3.2.2 目］

↓　・［OK］ボタンをクリック

［ユーザ情報］画面［4.3.2 項］

(6) ユーザ情報を更新する流れを以下に示します。ログイン後に実行できます。

［ホーム］画面［2.1 節］

↓ ・［ユーザ情報］ボタンまたは［一般ユーザ］リンクまたは［特定ユーザ］リンクをクリック

［ユーザ情報］画面［4.4 節］

↓ ・［ユーザ情報更新］ボタンをクリック

［ユーザ情報更新］画面［4.4.1 項］

↓ ・［保存］ボタンをクリック

［ユーザ情報更新完了］画面［4.4.3 項］

↓ ・［OK］ボタンをクリック

［ユーザ情報］画面［4.4 節］

(7) メールアドレスを変更する流れを以下に示します。ログイン後に実行できます。

［ホーム］画面［2.1 節］

↓ ・［ユーザ情報］ボタンまたは［一般ユーザ］リンクまたは［特定ユーザ］リンクをクリック

［ユーザ情報］画面［4.5 節］

↓ ・［メールアドレス変更申請］ボタンをクリック

［メールアドレス変更申請］画面［4.5.1 項］

↓ ・［申請］ボタンをクリック

［メールアドレス変更申請完了］画面［4.5.2 項］

↓ ・メールアドレス変更申請確認メールの URL にアクセス

［メールアドレス変更完了］画面［4.5.3 項］

↓ ・［ログイン］リンクをクリック

［ログイン］画面［4.1.1 項］

(8) ユーザ情報をダウンロードする流れを以下に示します。ログイン後に実行できます。

［ホーム］画面［2.1 節］

↓ ・［ユーザ情報］ボタンまたは［一般ユーザ］リンクまたは［特定ユーザ］リンクをクリック

［ユーザ情報］画面［4.6 節］

↓ ・［CSV ダウンロード］ボタンをクリック

［ユーザ情報］画面［4.6 節］

(9) アカウントを抹消する流れを以下に示します。ログイン後に実行できます。

［ホーム］画面［2.1 節］

↓ ・［ユーザ情報］ボタンまたは［一般ユーザ］リンクまたは［特定ユーザ］リンクをクリック

［ユーザ情報］画面［4.7.2 項］

↓ ・［アカウント抹消依頼］ボタンをクリック

［ユーザ情報］画面［4.7.2 項］

4.1. ログイン

本節では、ログインの手順について説明します。

ブラウザで本サービスの URL(https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/home/)にアクセスします。

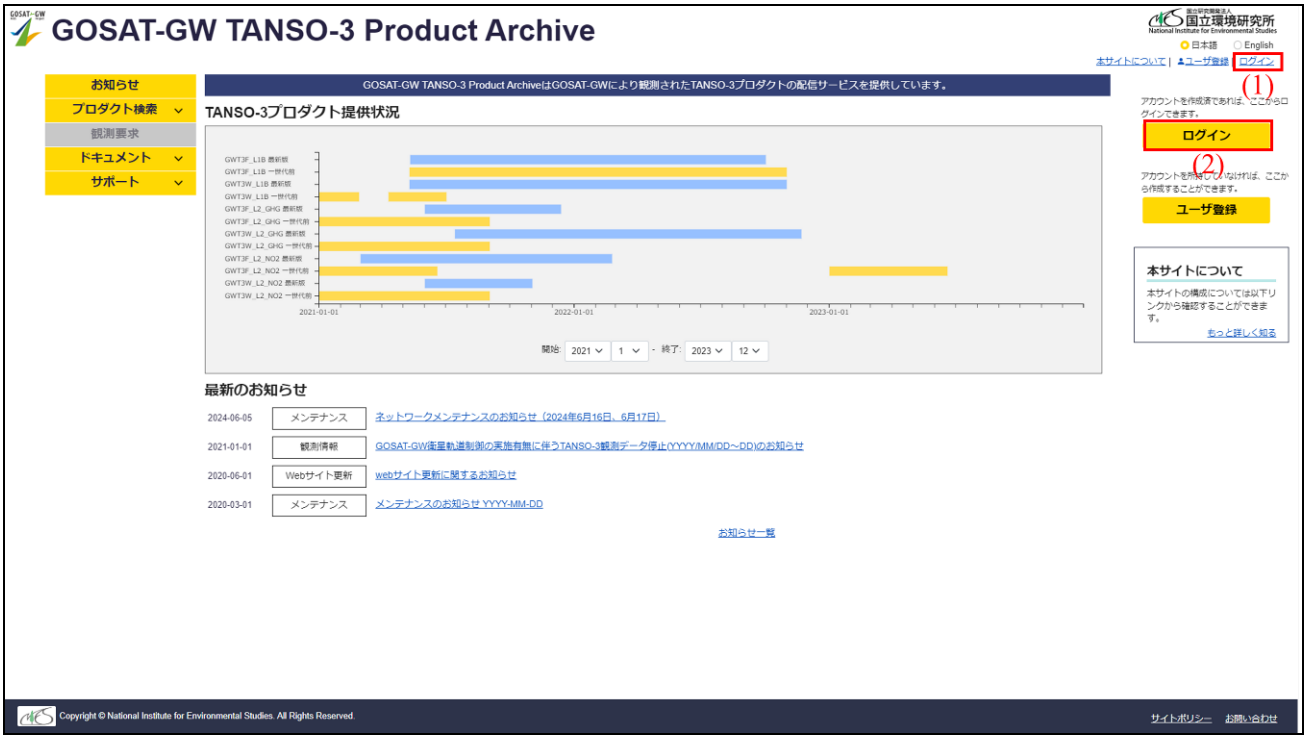


図 4-1 ［ホーム］画面

(1)　［ログイン］リンク
　　［ログイン］画面に遷移します。

(2)　［ログイン］ボタン
　　［ログイン］画面に遷移します。

4.1.1.　ユーザ認証

メールアドレスとパスワードを入力して、［ログイン］ボタンをクリックします。

図 4-2 ［ログイン］画面

(1)　［メールアドレス］

メールアドレスを入力します。

(2)　［パスワード］

パスワードを入力します。

(3)　［ログイン］ボタン

ユーザ認証を行い、ログイン状態で［ホーム］画面に遷移します。

(4)　［クリア］ボタン

メールアドレスやパスワードをクリアします。

(5)　［パスワード再発行申請］リンク

［パスワード再発行申請］画面に遷移します。

［パスワード再発行申請］画面については、4.3.1 項をご参照ください。

注意事項：

ユーザ認証に 10 回以上(※)失敗した場合、アカウントがロックされます。アカウントロックについては 4.8 節をご参照ください。

(※)この回数の上限は、システムの設定により変更される場合があります。

4.1.2.　プライバシーポリシー、GDPR プライバシーポリシーが改定された場合

プライバシーポリシーが改定された場合、ログイン時に［プライバシーポリシー同意確認］画面が表示されます。プライバシーポリシーの内容を確認して同意いただける場合は、［同意する］ボタンをクリックします。GDPR プライバシーポリシーが改定された場合も同様です。

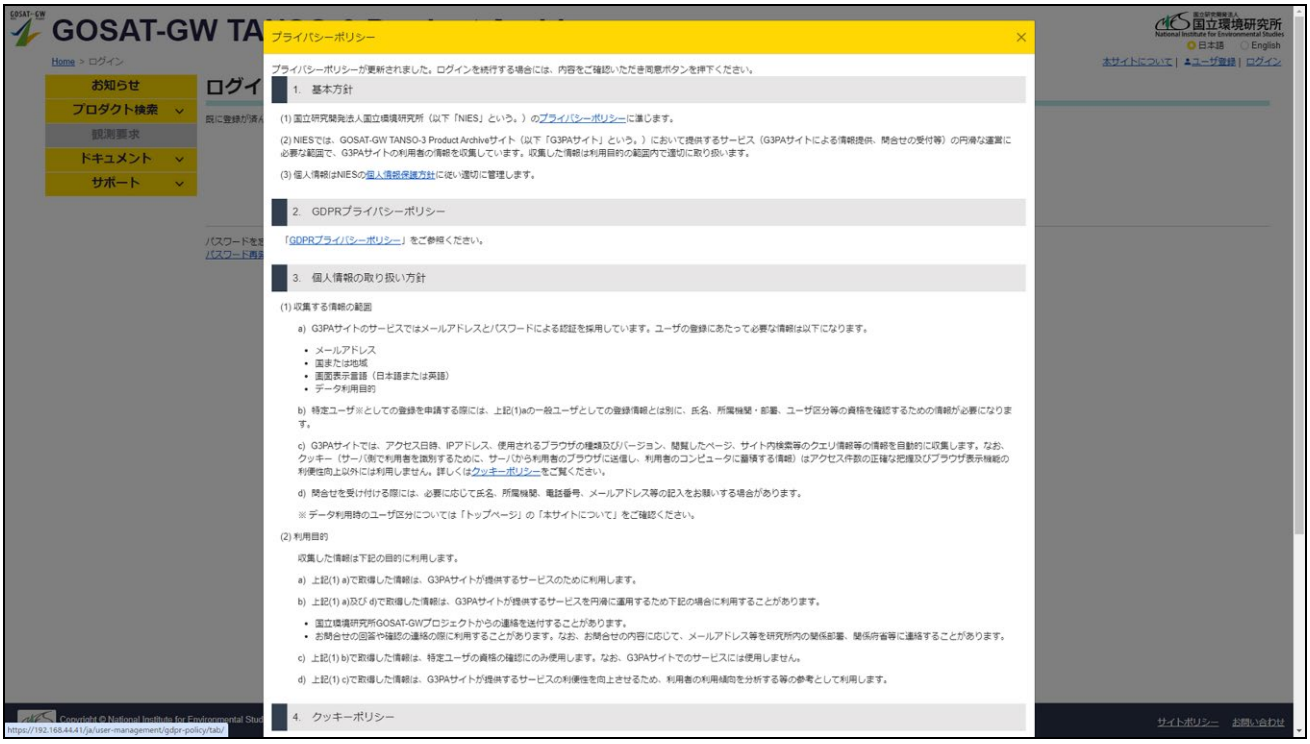


図 4-3 ［プライバシーポリシー同意確認］画面 1

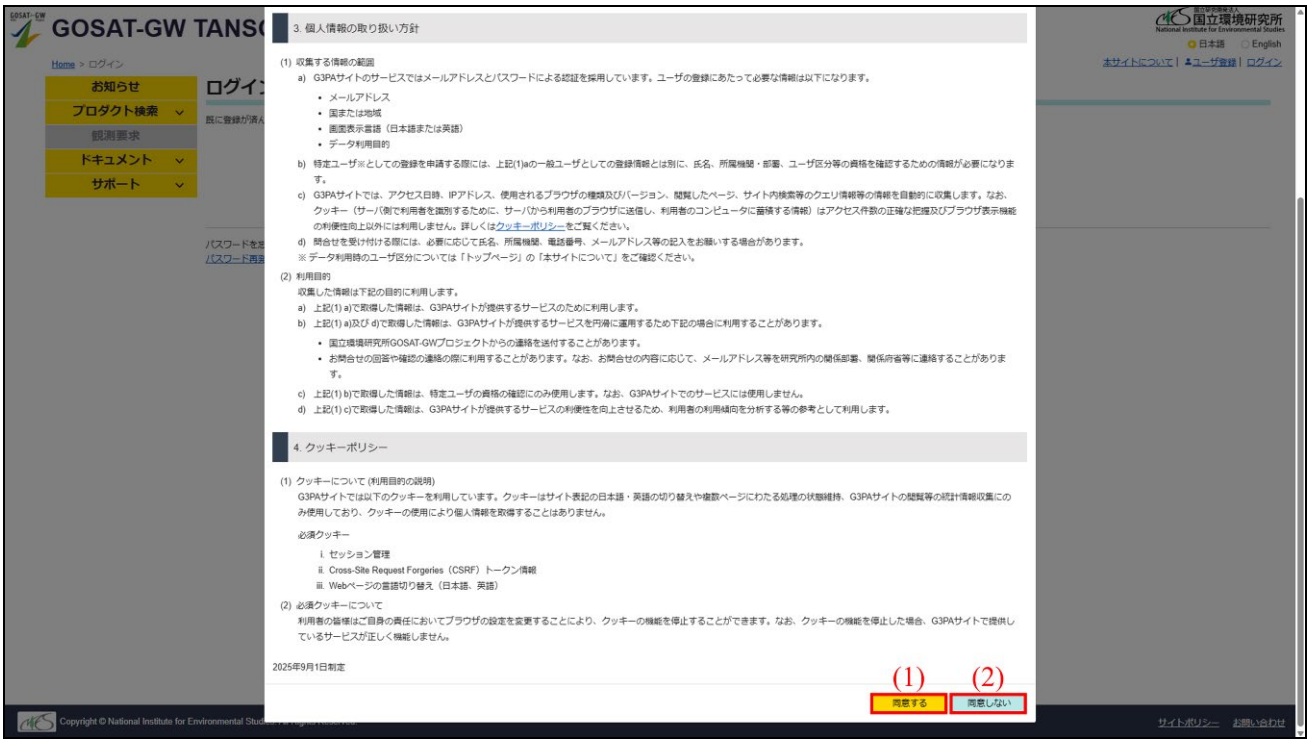


図 4-4 ［プライバシーポリシー同意確認］画面 2

(1)　［同意する］ボタン

ログイン状態で［ホーム］画面に遷移します。

(2)　［同意しない］ボタン

［ログイン］画面を表示します。

図 4-5 ［GDPR プライバシーポリシー同意確認］画面 1

図 4-6 ［GDPR プライバシーポリシー同意確認］画面 2

図 4-7 ［GDPR プライバシーポリシー同意確認］画面 3

(1)　［同意する］ボタン

ログイン状態で［ホーム］画面に遷移します。

(2)　［同意しない］ボタン

［ログイン］画面を表示します。

注意事項：

プライバシーポリシー及び GDPR プライバシーポリシーの改定に同意いただけない場合は、ログインすることができません。

4.1.3.　二重ログイン

既にログインしているアカウントで再度ログインを試みた場合、以下の［確認］ダイアログが表示されます。［はい］ボタンをクリックすると、ログインが続行されます。

新しくログインしたブラウザとは異なるブラウザでログイン中であった場合は、ログイン状態が解除されてログアウト状態となります。

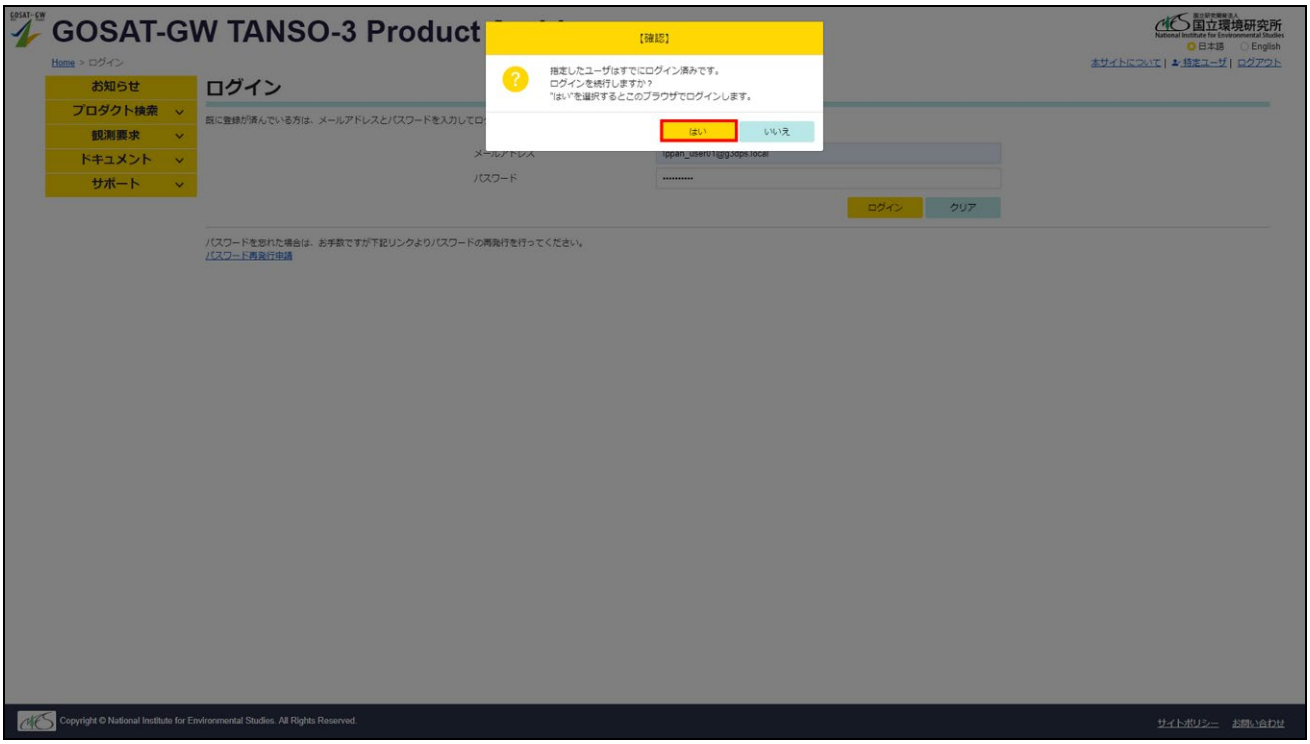


図 4-8 二重ログイン時の［確認］ダイアログ

4.2. ログアウト

本節では、ログアウトの手順について説明します。

［ログアウト］リンクまたは［ホーム］画面の［ログアウト］ボタンをクリックすることで、［確認］ダイアログが表示されます。

図 4-9 ［ホーム］画面

(1)　［ログアウト］リンク
　　［確認］ダイアログを表示します。

(2)　［ログアウト］ボタン
　　［確認］ダイアログを表示します。

［確認］ダイアログが表示されるので、［はい］ボタンをクリックします。

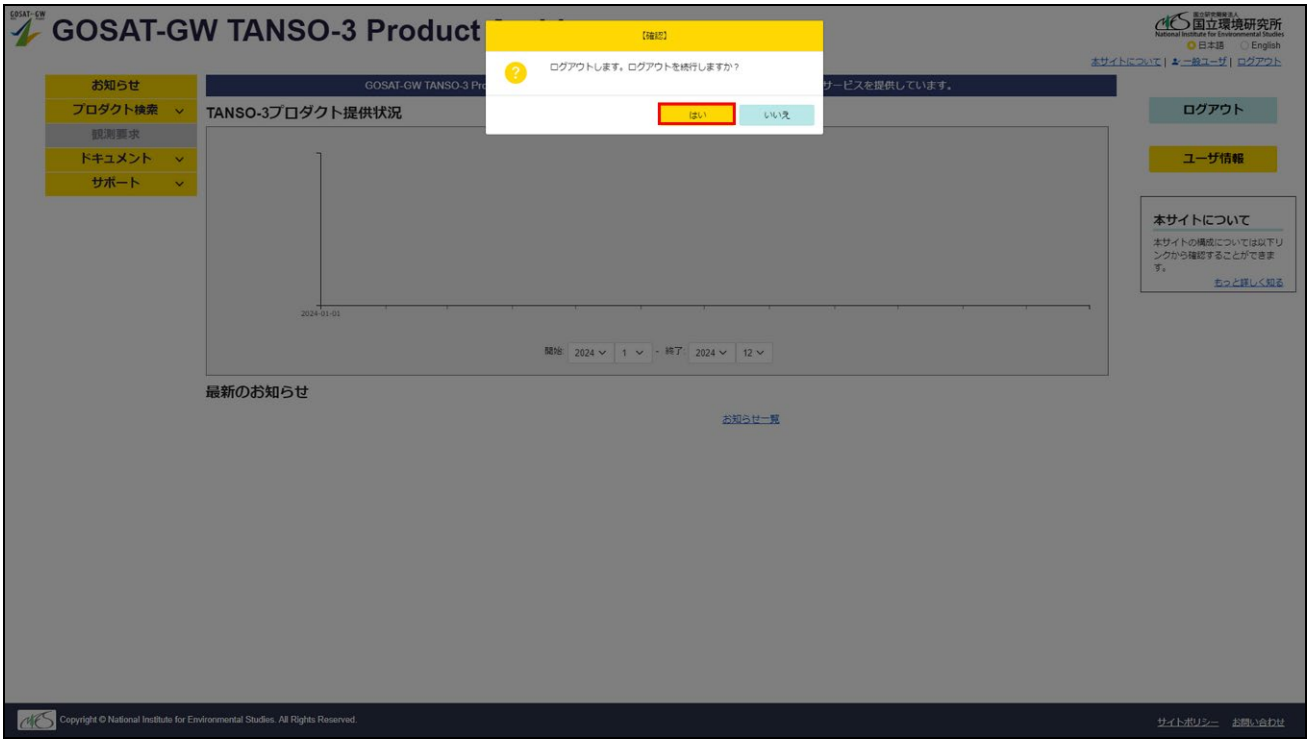


図 4-10 ［確認］ダイアログ

4.3. パスワード変更

本節では、パスワード変更の手順について説明します。

4.3.1. パスワードを忘れた場合

［ログイン］画面で［パスワード再発行申請］リンクをクリックすることで、［パスワード再発行申請］画面に遷移します。

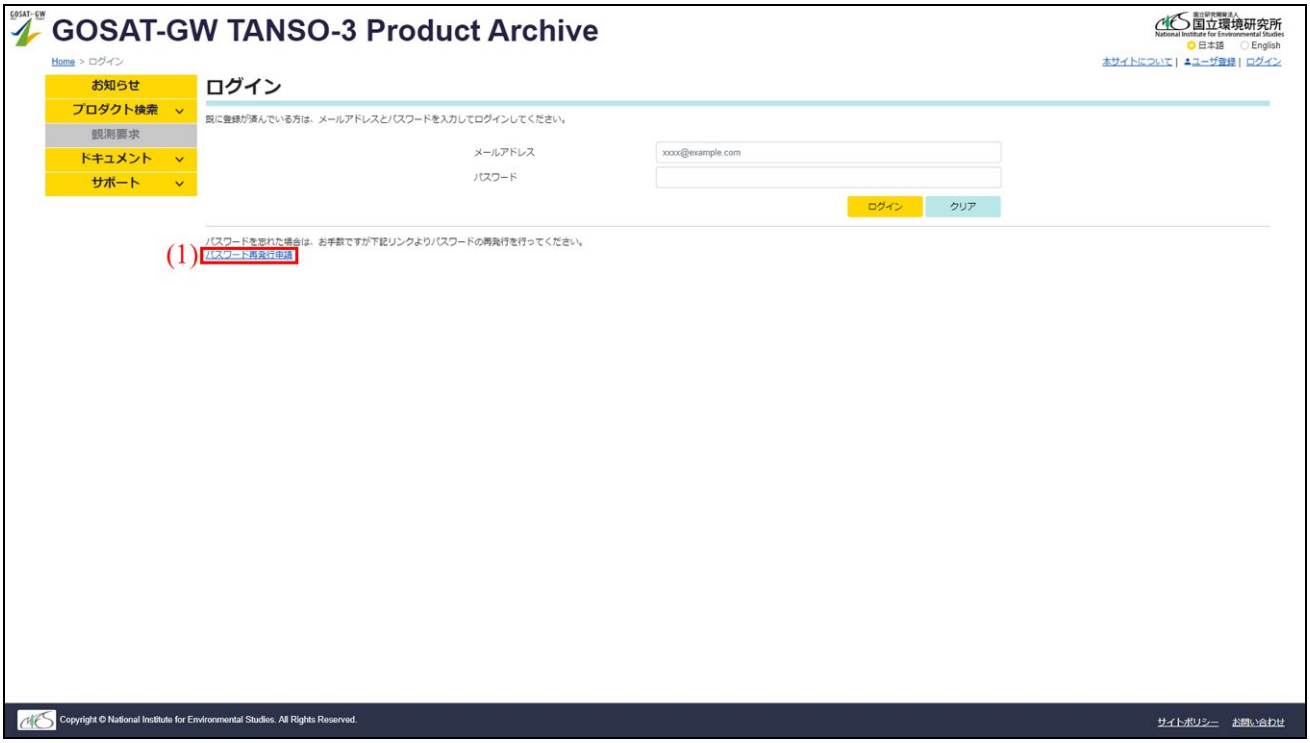


図 4-11 ［ログイン］画面

(1)　［パスワード再発行申請］リンク
　　［パスワード再発行申請］画面に遷移します。

4.3.1.1.　パスワード再発行申請

メールアドレスを入力して、［申請］ボタンをクリックします。

図 4-12 ［パスワード再発行申請］画面

(1)　［メールアドレス］

メールアドレスを入力します。

(2)　［申請］ボタン

パスワード再発行申請を行い、［パスワード再発行申請完了］画面を表示します。

(3)　［戻る］ボタン

［ログイン］画面に遷移します。

4.3.1.2.　パスワード再発行申請完了

［パスワード再発行申請完了］画面が表示されます。

その後、登録されているメールアドレス宛にパスワード再発行申請確認メールが届きます。

注意事項：

確認コードは後述の［パスワード再発行］画面で使用するため控えておいてください。

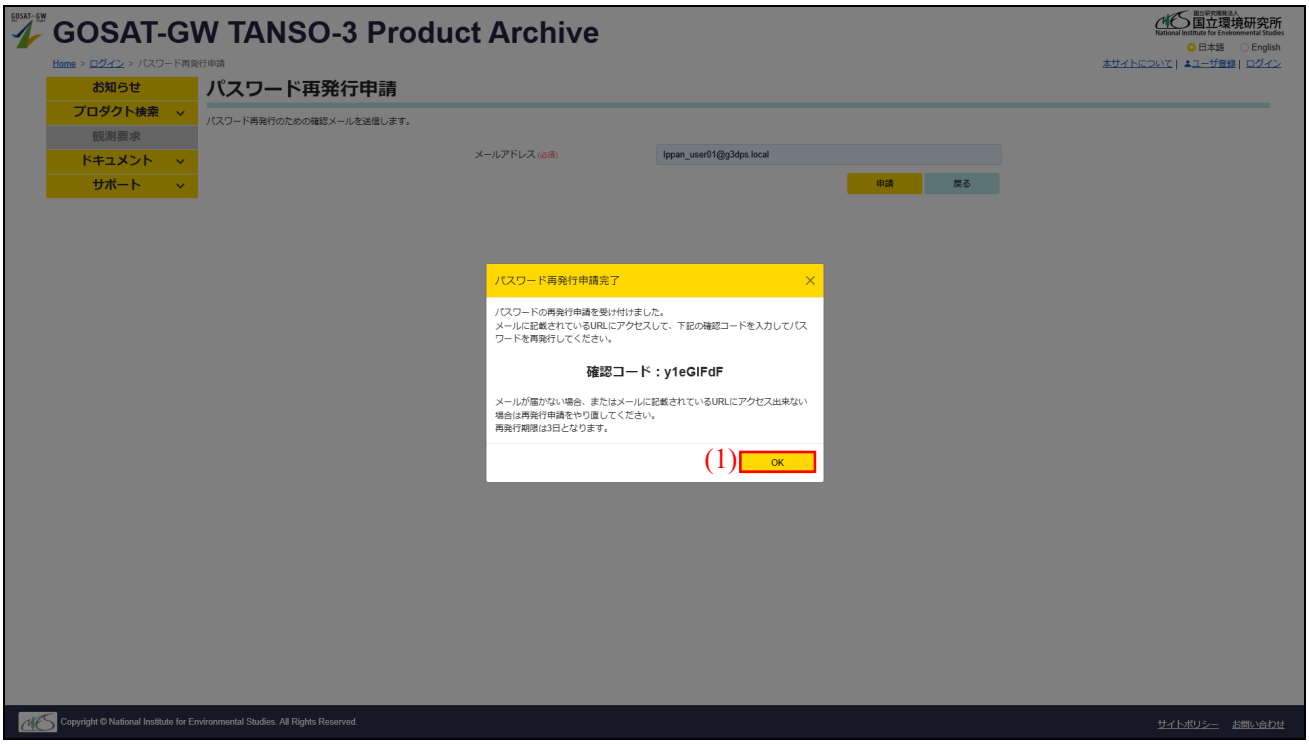


図 4-13 ［パスワード再発行申請完了］画面

(1)　［OK］ボタン

［ログイン］画面に遷移します。

4.3.1.3.　パスワード再発行

パスワード再発行申請確認メールに記載されている URL にアクセスすることで、［パスワード再発行］画面が表示されます。

注意事項：

パスワード再発行申請確認メールに記載されている URL の有効期限は 3 日間(※)です。

有効期限を過ぎた場合は、4.3.1 項の手順からパスワード再発行申請をやり直してください。

［パスワード再発行申請完了］画面表示後、メールが届かない場合は 8.1 節に記載されている連絡先までお問い合わせください。

(※)有効期限はシステムの設定により変更される場合があります。［パスワード再発行申請完了］画面及びパスワード再発行申請確認メールに記載されている有効期限に従ってください。

[G3PA] パスワード再発行申請の確認

[redacted]

Ippan_user01@g3dps.local 様

パスワードの再発行申請を受け付けました。
下記 URL にアクセスして、新しいパスワードを設定してください。
下記 URL は発行から 3 日間有効です。
有効期間を過ぎた場合は、お手数ですが始めから操作してください。

https://product.gosat-gw.nies.go.jp/****

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA) ログインページ
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/loginpage/

図 4-14 パスワード再発行申請確認メール

確認コードと新しいパスワードを入力して、［再発行］ボタンをクリックします。

図 4-15［パスワード再発行］画面

(1)　［確認コード］

［パスワード再発行申請完了］画面で表示された確認コードを入力します。

(2)　［新しいパスワード］

新しいパスワードを入力します。設定可能なパスワードの条件は以下の通りです。

- 半角英数字、半角記号のみで、10文字以上30文字以下
- 英大文字、英小文字、数字、記号を1文字以上含むこと
- 利用できる記号 !$%()=~|,./:][?_+*}{@-^

他のインターネットサービスと同じパスワードの使用はお避けください。

(3)　［新しいパスワード(確認用)］

確認のため、新しいパスワードを再入力します。

(4)　［再発行］ボタン

パスワード再発行を行い、［パスワード再発行完了］画面を表示します。

注意事項：

- 確認コードの入力を一定回数以上間違えた場合

確認コードの入力を 10 回以上(※)間違えた場合、エラーダイアログが表示されます。4.3.1 項の手順からパスワード再発行申請をやり直してください。

- 確認コードの控えを忘れた場合

4.3.1 項の手順からパスワード再発行申請をやり直してください。以下のどちらかの条件を満たすことにより、パスワード再発行申請をやり直すことができるようになります。

・パスワード再発行申請確認メールに記載されている URL の有効期限を過ぎる。

・［パスワード再発行］画面で確認コードの入力を 10 回以上(※)間違える。

(※)この回数の上限は、システムの設定により変更される場合があります。

4.3.1.4.　パスワード再発行完了

［パスワード再発行完了］画面が表示されます。

その後、登録されているメールアドレス宛にパスワード再発行完了通知メールが届きます。

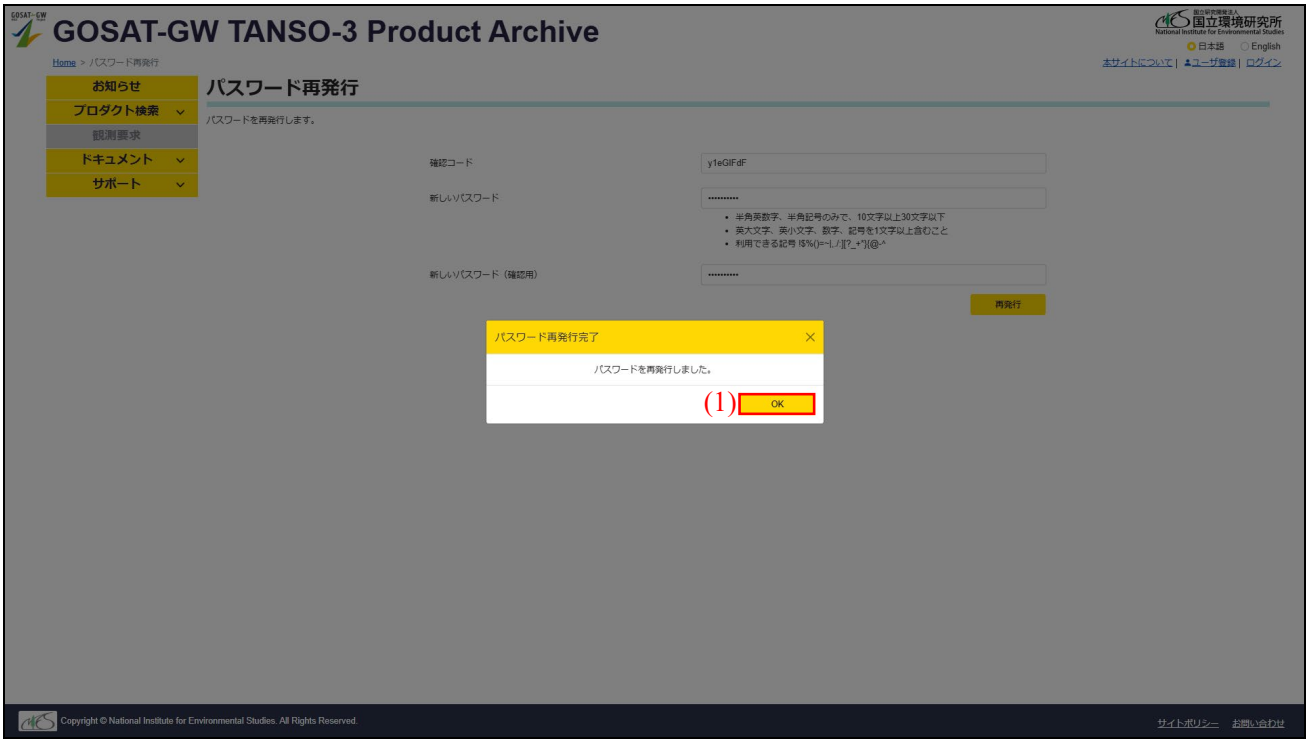


図 4-16 ［パスワード再発行完了］画面

(1)　［OK］ボタン

［パスワード再発行完了］画面を閉じ、［ログイン］画面に遷移します。

図 4-17 パスワード再発行完了通知メール

4.3.2.　パスワードを変更する場合

ログイン後、［ユーザ情報］画面で［パスワード変更］ボタンをクリックすることで、［パスワード変更］画面が表示されます。

図 4-18 ［ユーザ情報］画面

(1)　［パスワード変更］ボタン

［パスワード変更］画面を表示します。

4.3.2.1.　パスワード変更

現在のパスワードと新しいパスワードを入力して、［変更］ボタンをクリックします。

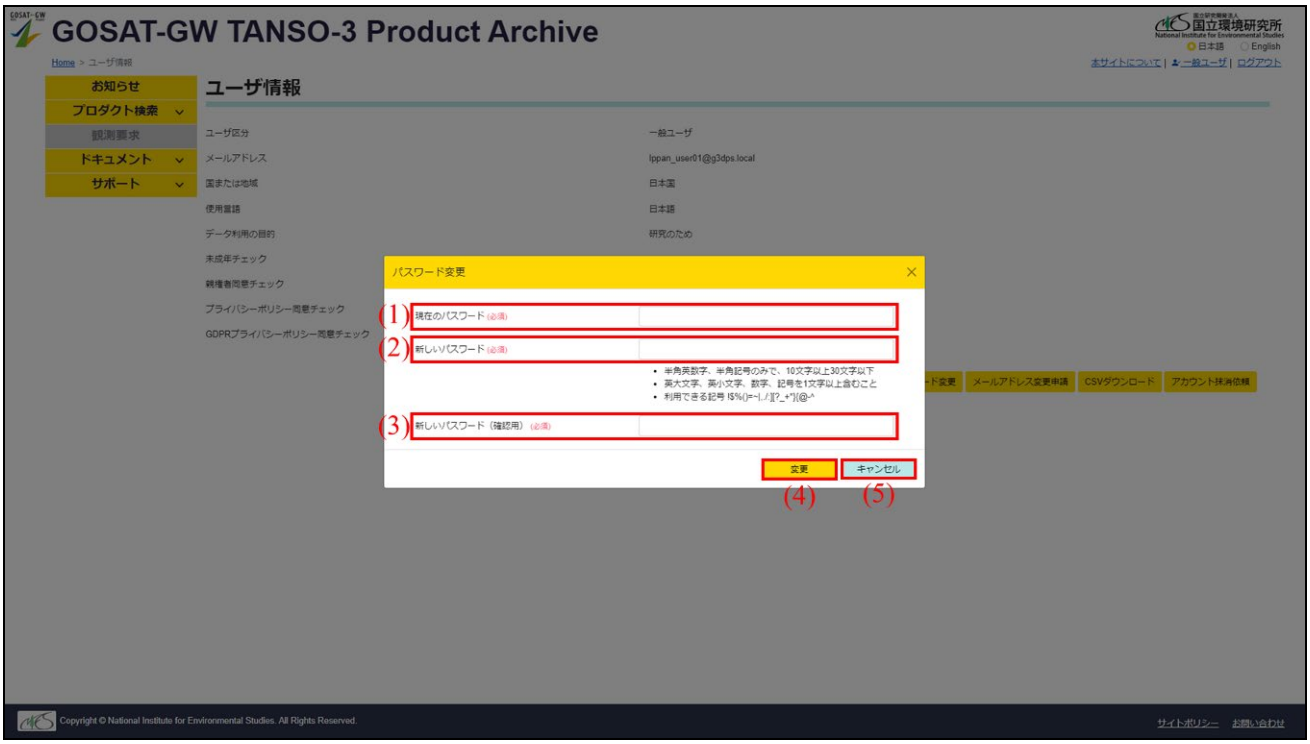


図 4-19 ［パスワード変更］画面

(1)　［現在のパスワード］

現在のパスワードを入力します。

(2)　［新しいパスワード］

新しいパスワードを入力します。設定可能なパスワードの条件は以下の通りです。

- 半角英数字、半角記号のみで、10文字以上30文字以下
- 英大文字、英小文字、数字、記号を1文字以上含むこと
- 利用できる記号 !$%()=~|,./:][?_+*}{@-^

他のインターネットサービスと同じパスワードの使用はお避けください。

(3)　［新しいパスワード(確認用)］

確認のため、新しいパスワードを再入力します。

(4)　［変更］ボタン

パスワード変更を行い、［パスワード変更完了］画面を表示します。

(5)　［キャンセル］ボタン

パスワード変更を中止し、［パスワード変更］画面を閉じます。

4.3.2.2.　パスワード変更完了

［パスワード変更完了］画面が表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

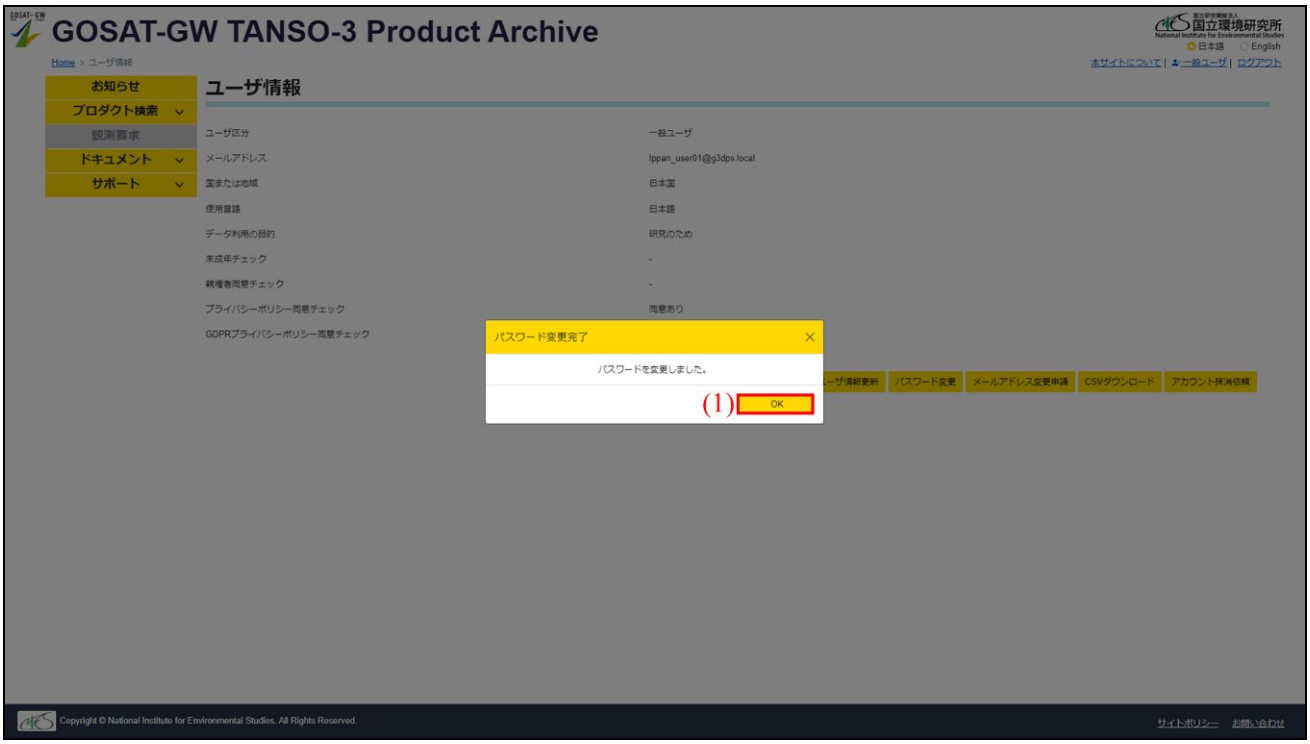


図 4-20 ［パスワード変更完了］画面

(1)　［OK］ボタン

［パスワード変更完了］画面を閉じます。

4.4. ユーザ情報更新

本節では、ユーザ情報更新の手順について説明します。

ログイン後、［ユーザ情報］画面で［ユーザ情報更新］ボタンをクリックすることで、［ユーザ情報更新］画面が表示されます。

図 4-21 ［ユーザ情報］画面

(1)　［ユーザ情報更新］ボタン
　　［ユーザ情報更新］画面を表示します。

4.4.1.　ユーザ情報更新

ユーザ情報を入力して、［保存］ボタンをクリックします。

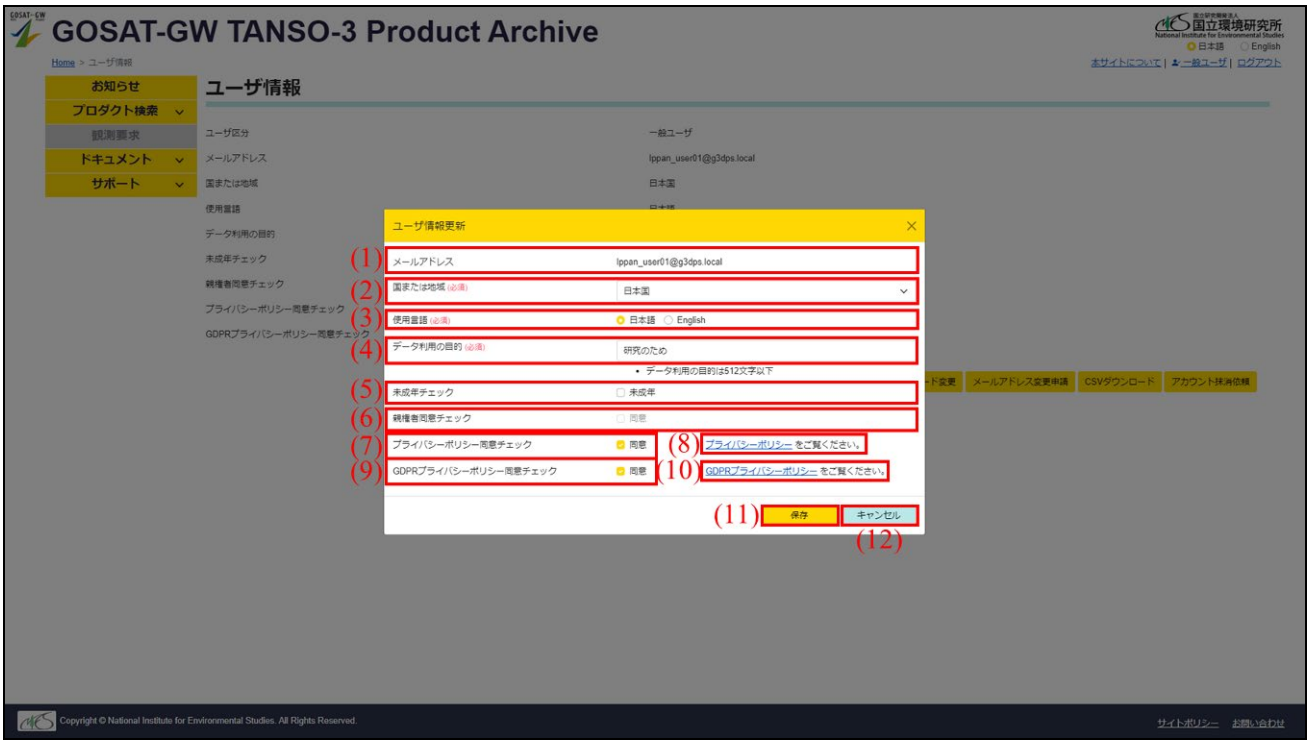


図 4-22 ［ユーザ情報更新］画面

(1)　［メールアドレス］

現在のメールアドレスを表示します。

メールアドレスを更新する場合は、4.5 節メールアドレス変更をご参照ください。

(2)　［国または地域］

国または地域を選択します。

(3)　［使用言語］

日本語または English を選択します。メール案内の言語、ログイン後の表示言語に使用されます。

(4)　［データ利用の目的］

データ利用の目的を 512 文字以下で入力します。

(5)　［未成年チェック］

未成年の方はチェックを付けます。

(6)　［親権者同意チェック］

未成年チェックを付けた場合に入力可能となります。未成年の方は必ず親権者の同意が必要です。

注意事項：

未成年の方は必ず親権者の同意が必要です。同意いただけない場合は、アカウントが抹消されます。詳細については、4.7 節をご参照ください。

未成年及び親権者の定義については、1.1 節に記載しているプライバシーポリシーをご参照ください。

(7)　［プライバシーポリシー同意チェック］

［プライバシーポリシー］に同意する場合はチェックを付けます。

注意事項：

本サービスのご利用には必ずプライバシーポリシーの同意が必要です。同意いただけない場合は、アカウントが抹消されます。詳細については、4.7 節をご参照ください。

(8)　［プライバシーポリシー］リンク

［プライバシーポリシー］画面をブラウザの別タブで開きます。

(9)　［GDPR プライバシーポリシー同意チェック］

［GDPR プライバシーポリシー］に同意する場合はチェックを付けます。

注意事項：

本サービスのご利用には必ず GDPR プライバシーポリシーの同意が必要です。同意いただけない場合は、アカウントが抹消されます。詳細については、4.7 節をご参照ください。

(10)　［GDPR プライバシーポリシー］リンク

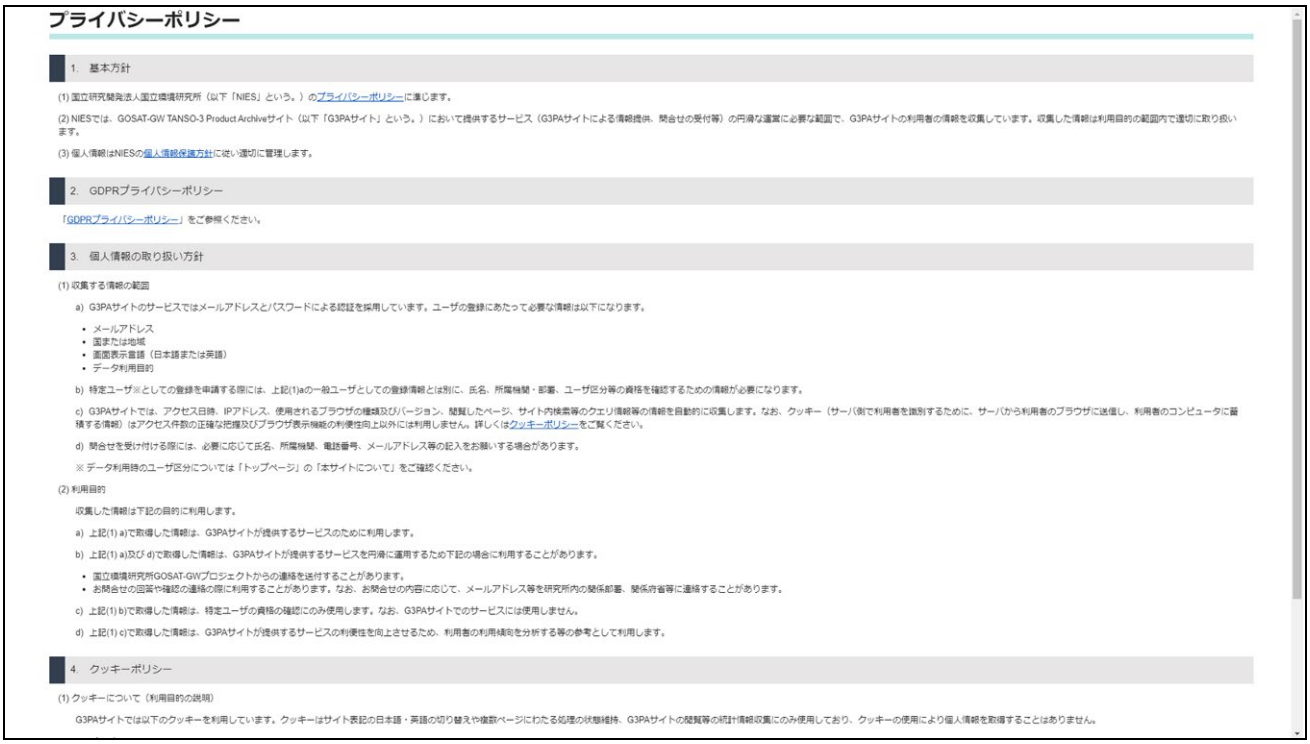
［GDPR プライバシーポリシー］画面をブラウザの別タブで開きます。

(11)　［保存］ボタン

ユーザ情報の更新内容を保存します。［確認］ダイアログを表示します。

(12)　［キャンセル］ボタン

ユーザ情報更新を中止し、［ユーザ情報更新］画面を閉じます。



プライバシーポリシー

1. 基本方針

(1) 国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）のプライバシーポリシーに準じます。

(2) NIESでは、GOSAT-GW TANSO-3 Product Archiveサイト（以下「G3PAサイト」という。）において提供するサービス（G3PAサイトによる情報提供、問合せの受付等）の円滑な運営に必要な範囲で、G3PAサイトの利用者の情報を収集しています。収集した情報は利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

(3) 個人情報はNIESの個人情報保護方針に従い適切に管理します。

2. GDPRプライバシーポリシー

「GDPRプライバシーポリシー」をご参照ください。

3. 個人情報の取り扱い方針

(1) 収集する情報の範囲

a) G3PAサイトのサービスではメールアドレスとパスワードによる認証を採用しています。ユーザの登録にあたって必要な情報は以下になります。

- メールアドレス
- 国または地域
- 画面表示言語（日本語または英語）
- データ利用目的

b) 特定ユーザ※としての登録を申請する際には、上記(1)aの一般ユーザとしての登録情報とは別に、氏名、所属機関・部署、ユーザ区分等の資格を確認するための情報が必要になります。

c) G3PAサイトでは、アクセス日時、IPアドレス、使用されるブラウザの種類及びバージョン、閲覧したページ、サイト内検索等のクエリ情報等の情報を自動的に収集します。なお、クッキー（サーバ側で利用者を識別するために、サーバから利用者のブラウザに送信し、利用者のコンピュータに蓄積する情報）はアクセス件数の正確な把握及びブラウザ表示機能の利便性向上以外には利用しません。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

d) 問合せを受け付ける際には、必要に応じて氏名、所属機関、電話番号、メールアドレス等の記入をお願いする場合があります。

※ データ利用時のユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

(2) 利用目的

収集した情報は下記の目的に利用します。

a) 上記(1) a)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスのために利用します。

b) 上記(1) a)及び d)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスを円滑に運用するため下記の場合に利用することがあります。

- 国立環境研究所GOSAT-GWプロジェクトからの連絡を送付することがあります。
- お問合せの回答や確認の連絡の際に利用することがあります。なお、お問合せの内容に応じて、メールアドレス等を研究所内の関係部署、関係府省等に連絡することがあります。

c) 上記(1) b)で取得した情報は、特定ユーザの資格の確認にのみ使用します。なお、G3PAサイトでのサービスには使用しません。

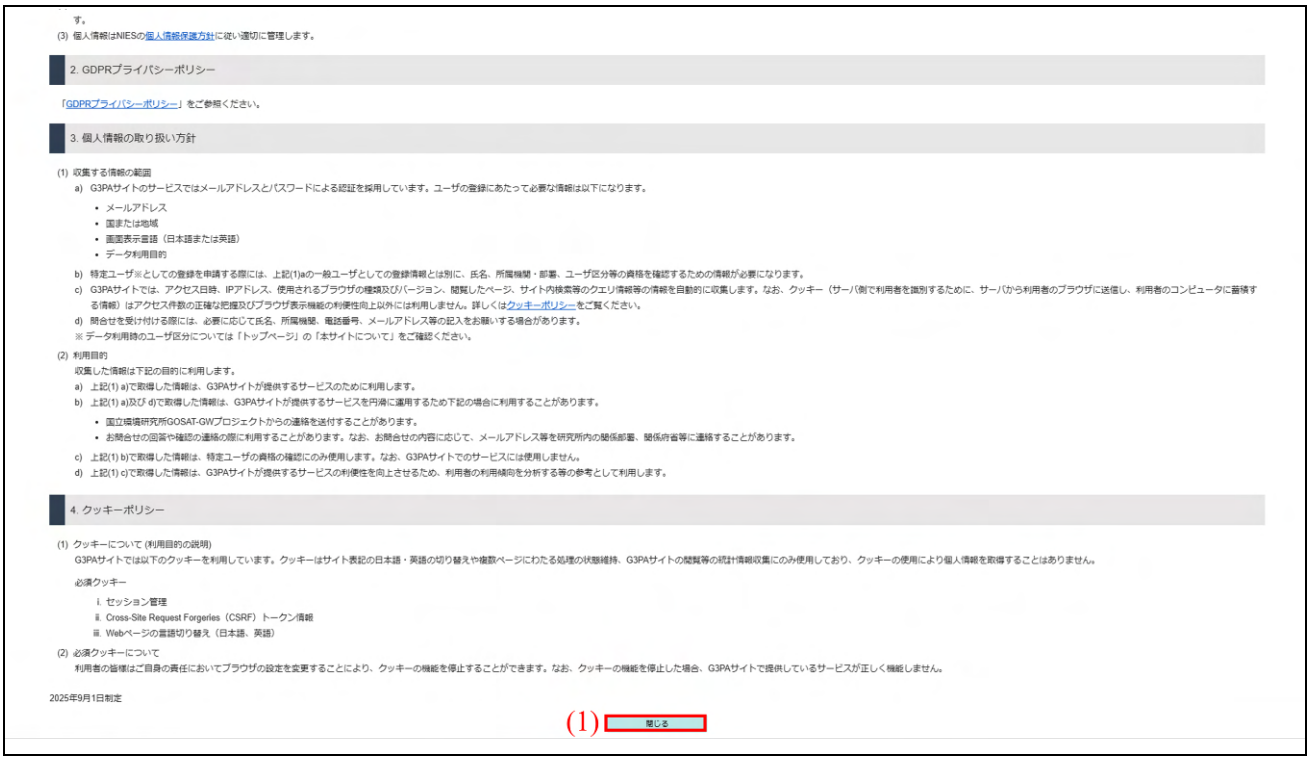
d) 上記(1) c)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスの利便性を向上させるため、利用者の利用傾向を分析する等の参考として利用します。

4. クッキーポリシー

(1) クッキーについて（利用目的の説明）

G3PAサイトでは以下のクッキーを利用しています。クッキーはサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の統計情報収集にのみ使用しており、クッキーの使用により個人情報を取得することはありません。

図 4-23 ［プライバシーポリシー］画面 1



す。

(3) 個人情報はNIESの個人情報保護方針に従い適切に管理します。

2. GDPRプライバシーポリシー

「GDPRプライバシーポリシー」をご参照ください。

3. 個人情報の取り扱い方針

(1) 収集する情報の範囲

a) G3PAサイトのサービスではメールアドレスとパスワードによる認証を採用しています。ユーザの登録にあたって必要な情報は以下になります。

- メールアドレス
- 国または地域
- 画面表示言語（日本語または英語）
- データ利用目的

b) 特定ユーザ※としての登録を申請する際には、上記(1)aの一般ユーザとしての登録情報とは別に、氏名、所属機関・部署、ユーザ区分等の資格を確認するための情報が必要になります。

c) G3PAサイトでは、アクセス日時、IPアドレス、使用されるブラウザの種類及びバージョン、閲覧したページ、サイト内検索等のクエリ情報等の情報を自動的に収集します。なお、クッキー（サーバ側で利用者を識別するために、サーバから利用者のブラウザに送信し、利用者のコンピュータに蓄積する情報）はアクセス件数の正確な把握及びブラウザ表示機能の利便性向上以外には利用しません。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

d) 問合せを受け付ける際には、必要に応じて氏名、所属機関、電話番号、メールアドレス等の記入をお願いする場合があります。

※ データ利用時のユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

(2) 利用目的

収集した情報は下記の目的に利用します。

a) 上記(1) a)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスのために利用します。

b) 上記(1) a)及び d)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスを円滑に運用するため下記の場合に利用することがあります。

- 国立環境研究所GOSAT-GWプロジェクトからの連絡を送付することがあります。
- お問合せの回答や確認の連絡の際に利用することがあります。なお、お問合せの内容に応じて、メールアドレス等を研究所内の関係部署、関係府省等に連絡することがあります。

c) 上記(1) b)で取得した情報は、特定ユーザの資格の確認にのみ使用します。なお、G3PAサイトでのサービスには使用しません。

d) 上記(1) c)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスの利便性を向上させるため、利用者の利用傾向を分析する等の参考として利用します。

4. クッキーポリシー

(1) クッキーについて (利用目的の説明)

G3PAサイトでは以下のクッキーを利用しています。クッキーはサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の統計情報収集にのみ使用しており、クッキーの使用により個人情報を取得することはありません。

必須クッキー

i. セッション管理
ii. Cross-Site Request Forgeries（CSRF）トークン情報
iii. Webページの言語切り替え（日本語、英語）

(2) 必須クッキーについて

利用者の皆様はご自身の責任においてブラウザの設定を変更することにより、クッキーの機能を停止することができます。なお、クッキーの機能を停止した場合、G3PAサイトで提供しているサービスが正しく機能しません。

2025年9月1日制定

(1) 閉じる

図 4-24 ［プライバシーポリシー］画面 2

(1)　［閉じる］ボタン

［プライバシーポリシー］画面を開いているブラウザタブを閉じます。

GDPRプライバシーポリシー

1. 個人データの保護・管理

国立研究開発法人　国立環境研究所（以下、「研究所」と呼びます。）では、GOSAT-GW TANSO-3 Product Archiveサイト（以下「G3PAサイト」と呼びます。）において提供するサービス（G3PAサイトによる情報提供、問合せの受付）の円滑な運営に必要な範囲で、下記に記載する個人データを収集しています。収集した個人データは利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

2. 用語の定義

GDPRプライバシーポリシー（以下「本ポリシー」という。）における用語の定義は以下のとおりです。

- GDPRプライバシーポリシー：EU一般データ保護規則（the General Data Protection Regulation）及び関連する各国施行法を含むプライバシー法令等に基づき、G3PAサイトにおいて規定したプライバシーポリシーのこと。
- 個人データ：識別された自然人又は識別可能な自然人（「データ主体」）に関する情報を意味する。G3PAサイトにおいては、G3PAサイトを運営するために必要となる、メールアドレス等の個人に関する情報のこと。
- 処理：個人データに対して実施される作業（データの収集、記録、編集、保存、修正・変更、復旧、参照、利用、開示・提供、整列、制限、消去等）のこと。

3. 適用範囲

本ポリシーは、欧州経済領域（European Economic Area; EEA）域内に居住または滞在するG3PAサイトの利用者に適用されます。

4. 収集する個人データ

研究所は、G3PAサイトの利用者、また利用者のうちG3PAサイトにユーザ登録した利用者（以下「登録ユーザ」という。）に関する、以下の個人データを収集します。

(1) G3PAサイトの利用者

- G3PAサイトの利用者より問合せがあった場合に限り、問合せに関する情報（メールアドレス等）
- G3PAサイトへのアクセスログ（IPアドレス）

(2) 登録ユーザ

- メールアドレス
- 国または地域
- G3PAサイトへのアクセスログ（IPアドレス）

特定ユーザ※の申請にあたっては、登録ユーザの申請に必要な上記4.(2)の個人データに加え、氏名、所属機関、所属部署等の個人データが必要となります。

※　データ利用ユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

5. 個人データ処理利用目的・法的根拠

個人データを処理する場合には、GDPR第6条第1項(a)号により、利用目的を明確にし、あらかじめ利用者本人の同意を得た場合及びGDPR第6条1項(b)号ないし(f)号に規定される法的根拠に基づき、個人データの処理をします。ただし、GDPR第6条1項(f)号に関しては、以下の正当な利益の範囲内で個人データを利用するものとします。

(1) G3PAサイトへの問合せに関する対応及び問合せの内容に応じて、研究所内の関係部署、関係府省への転送（問合せに関する情報）

(2) G3PAサイトを運営するサーバのセキュリティ対策（IPアドレス）

(3) G3PAサイトのサービス利用時のユーザ認証

(4) G3PAサイトの電子サービスからの電子メールによる通知

(5) 登録ユーザへの必要な連絡（メールアドレス）

(6) 公的機関からの要請に基づく報告（国または地域）

図 4-25 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 1

(5) 登録ユーザへの必要な連絡（メールアドレス）

(6) 公的機関からの要請に基づく報告（国または地域）

6. 個人データ提供の拒否

G3PAサイトで提供するデータを取得するには、ユーザ登録をしていただく必要があります。ユーザ登録いただけない場合は、サービスの一部を提供できません。

7. 個人データの開示・提供・共有

G3PAサイトで提供いただいた個人データは以下の目的でG3PAサイトの外部に開示・提供し、または共有することがあります。

(1) 本ポリシーに記載する目的を達成するために、関係府省等に利用者の個人データを開示・提供し、または共有することがあります。個人データを関係府省等と共有する場合には、GDPR第26条所定の措置をとり、利用者本人に開示します。

(2) EU法又はEU/EEA加盟国の法令を遵守するに際し、利用者の個人データを当局や法令の定める開示・提供先に、開示・提供します。

(3) G3PAサイトでは、サービスを提供するためにクッキーを使用する場合があります。また、クッキーを匿名情報として統計的な分析等に利用する場合があります。

8. サイトのセキュリティ（SSLの説明）

G3PAサイトでは全ページに暗号化技術のSSL（Secure Sockets Layer）を導入しており、入力されたデータは、お使いの端末からサーバまでのネットワーク間を暗号化された状態で流れます。

9. クッキーについて（利用目的の説明）

G3PAサイトではサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の情報収集にクッキーを使用しております。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

10. 個人データのEU域外への転送

研究所は保持している個人データを他国（日本以外）へ転送することはありません。

11. 個人データの保存期間

G3PAサイトに登録された個人データは、登録ユーザ本人からの問い合わせ対応のためにG3PAサイトのサービス終了後6カ月まで保存します。

12. G3PAサイト利用者の権利等

(1) 研究所がG3PAサイトの利用に関して保有する個人データに関し、利用者は以下の権利を有します。

A) 個人データ処理に関するすべての必要情報を取得する権利（GDPR第13条、GDPR第14条）

B) 個人データ照会する権利（GDPR第15条）

C) 個人データを訂正する権利（GDPR第16条）

D) 個人データを消去する権利「忘れ去られる権利」（GDPR第17条）

E) 個人データ処理を制限する権利（GDPR第18条）

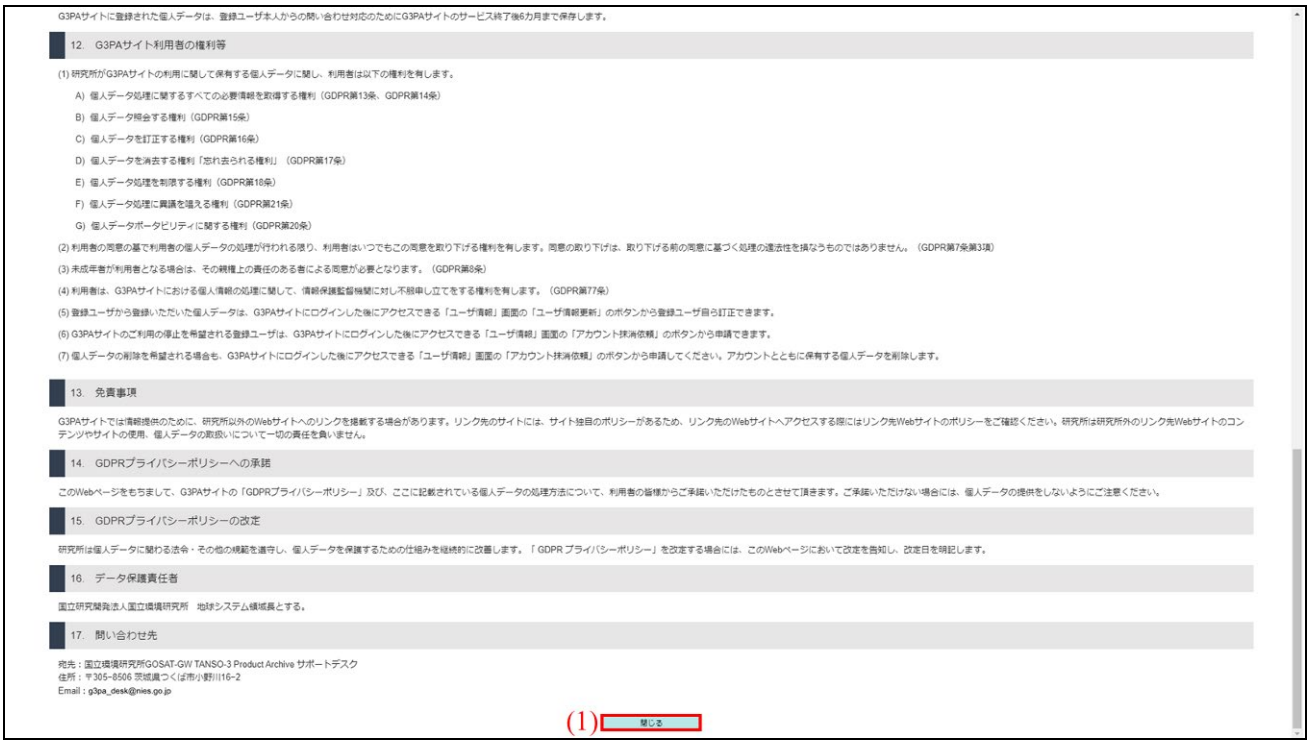
F) 個人データ処理に異議を唱える権利（GDPR第21条）

G) 個人データポータビリティに関する権利（GDPR第20条）

(2) 利用者の同意の基で利用者の個人データの処理が行われる限り、利用者はいつでもこの同意を取り下げる権利を有します。同意の取り下げは、取り下げる前の同意に基づく処理の適法性を損なうものではありません。（GDPR第7条第3項）

(3) 未成年者が利用者となる場合は、その親権上の責任のある者による同意が必要となります。（GDPR第8条）

図 4-26 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 2


G3PAサイトに登録された個人データは、登録ユーザ本人からの問い合わせ対応のためにG3PAサイトのサービス終了後6カ月まで保存します。

12. G3PAサイト利用者の権利等

(1) 研究所がG3PAサイトの利用に関して保有する個人データに関し、利用者は以下の権利を有します。

A) 個人データ処理に関するすべての必要情報を取得する権利（GDPR第13条、GDPR第14条）

B) 個人データ照会する権利（GDPR第15条）

C) 個人データを訂正する権利（GDPR第16条）

D) 個人データを消去する権利「忘れ去られる権利」（GDPR第17条）

E) 個人データ処理を制限する権利（GDPR第18条）

F) 個人データ処理に異議を唱える権利（GDPR第21条）

G) 個人データポータビリティに関する権利（GDPR第20条）

(2) 利用者の同意の基で利用者の個人データの処理が行われる限り、利用者はいつでもこの同意を取り下げる権利を有します。同意の取り下げは、取り下げる前の同意に基づく処理の適法性を損なうものではありません。（GDPR第7条第3項）

(3) 未成年者が利用者となる場合は、その親権上の責任のある者による同意が必要となります。（GDPR第8条）

(4) 利用者は、G3PAサイトにおける個人情報の処理に関して、情報保護監督機関に対し不服申し立てをする権利を有します。（GDPR第77条）

(5) 登録ユーザから登録いただいた個人データは、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「ユーザ情報更新」のボタンから登録ユーザ自ら訂正できます。

(6) G3PAサイトのご利用の停止を希望される登録ユーザは、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「アカウント抹消依頼」のボタンから申請できます。

(7) 個人データの削除を希望される場合も、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「アカウント抹消依頼」のボタンから申請してください。アカウントとともに保有する個人データを削除します。

13. 免責事項

G3PAサイトでは情報提供のために、研究所以外のWebサイトへのリンクを掲載する場合があります。リンク先のサイトには、サイト独自のポリシーがあるため、リンク先のWebサイトへアクセスする際にはリンク先Webサイトのポリシーをご確認ください。研究所は研究所外のリンク先Webサイトのコンテンツやサイトの使用、個人データの取扱いについて一切の責任を負いません。

14. GDPRプライバシーポリシーへの承諾

このWebページをもちまして、G3PAサイトの「GDPRプライバシーポリシー」及び、ここに記載されている個人データの処理方法について、利用者の皆様からご承諾いただけたものとさせて頂きます。ご承諾いただけない場合には、個人データの提供をしないようにご注意ください。

15. GDPRプライバシーポリシーの改定

研究所は個人データに関わる法令・その他の規範を遵守し、個人データを保護するための仕組みを継続的に改善します。「GDPR プライバシーポリシー」を改定する場合には、このWebページにおいて改定を告知し、改定日を明記します。

16. データ保護責任者

国立研究開発法人国立環境研究所　地球システム領域長とする。

17. 問い合わせ先

宛先：国立環境研究所GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive サポートデスク
住所：〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2
Email：g3pa_desk@nies.go.jp

(1) 閉じる

図 4-27 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 3

(1)　［閉じる］ボタン

［GDPR プライバシーポリシー］画面を開いているブラウザタブを閉じます。

4.4.2.　ユーザ情報更新確認

［確認］ダイアログが表示されるので、［はい］ボタンをクリックします。

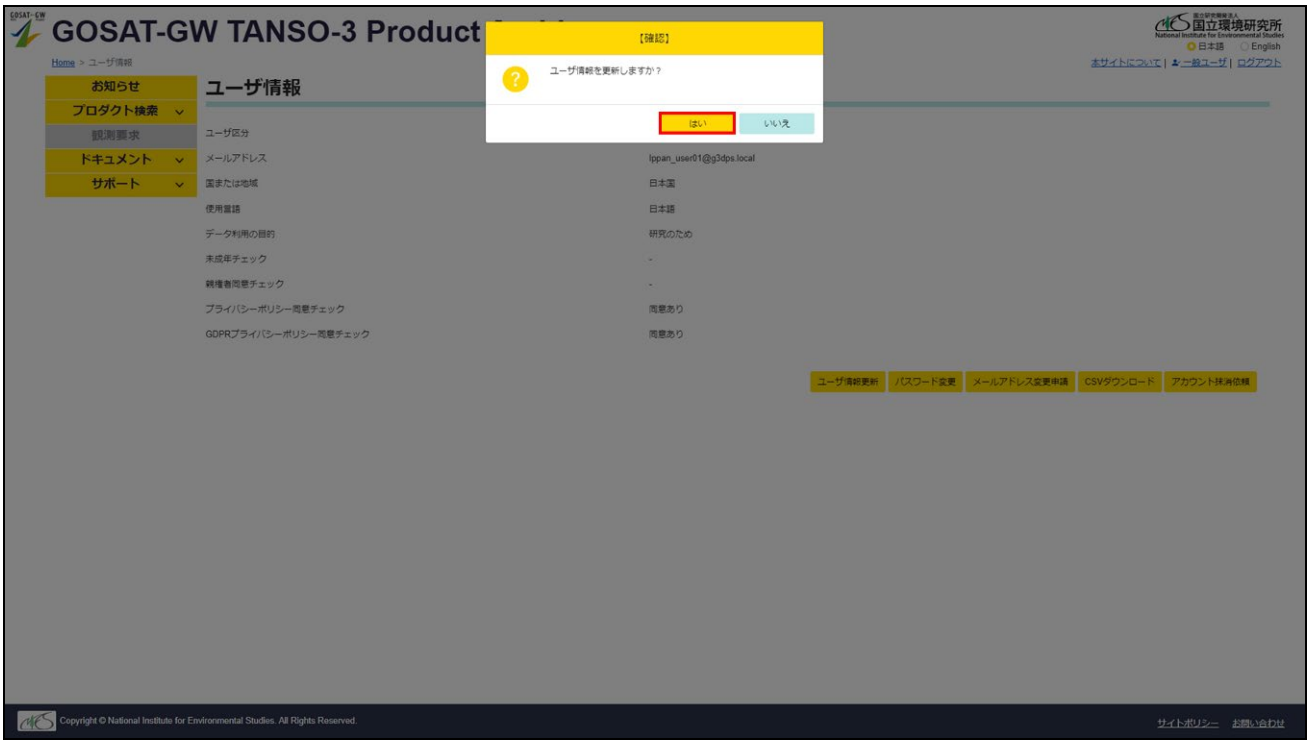


図 4-28 ［確認］ダイアログ

［ユーザ情報更新］画面で［未成年チェック］を付けて［親権者同意チェック］を付けなかった場合、続けて以下の［確認］ダイアログが表示されます。アカウントを抹消する場合は、［はい］ボタンをクリックします。［ユーザ情報更新］画面に戻る場合は、［いいえ］ボタンをクリックします。

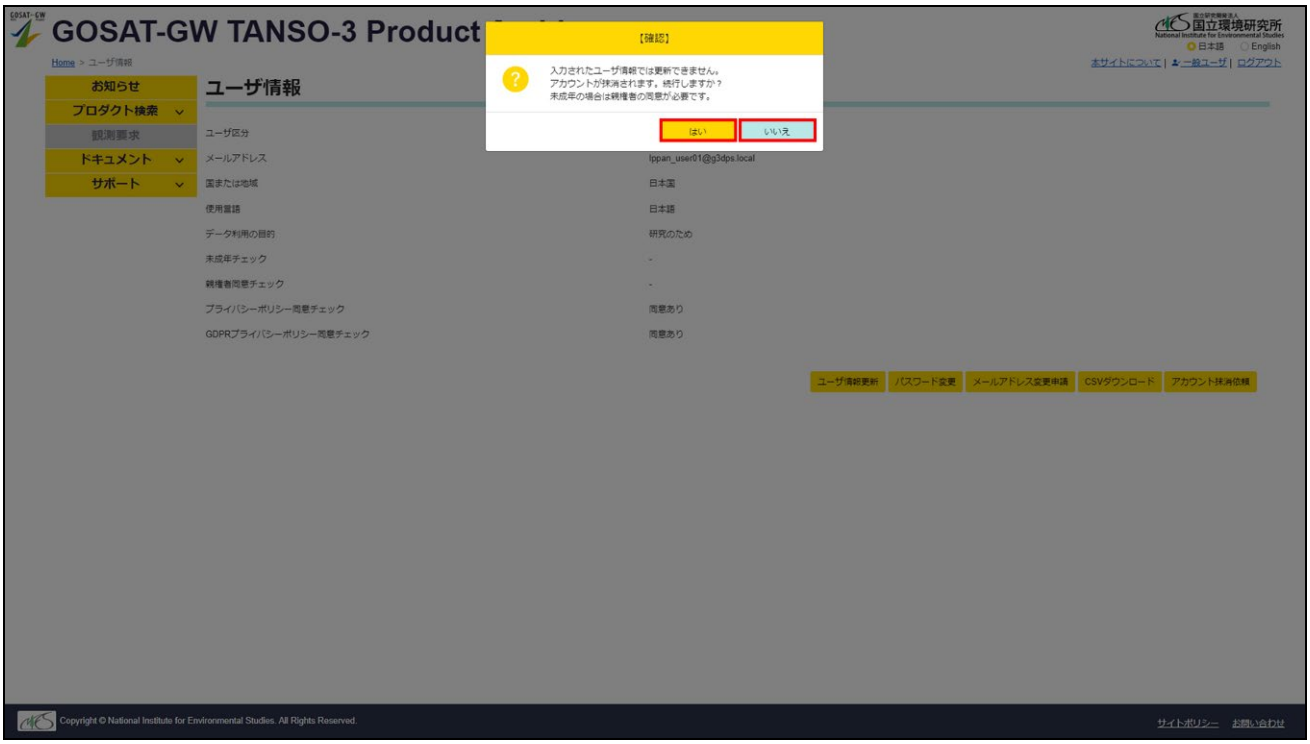


図 4-29 アカウント抹消の［確認］ダイアログ

［ユーザ情報更新］画面で［プライバシーポリシー同意チェック］を付けなかった場合、続けて以下の［確認］ダイアログが表示されます。アカウントを抹消する場合は、［はい］ボタンをクリックします。［ユーザ情報更新］画面に戻る場合は、［いいえ］ボタンをクリックします。

［ユーザ情報更新］画面で［GDPR プライバシーポリシー同意チェック］を付けなかった場合も同様です。

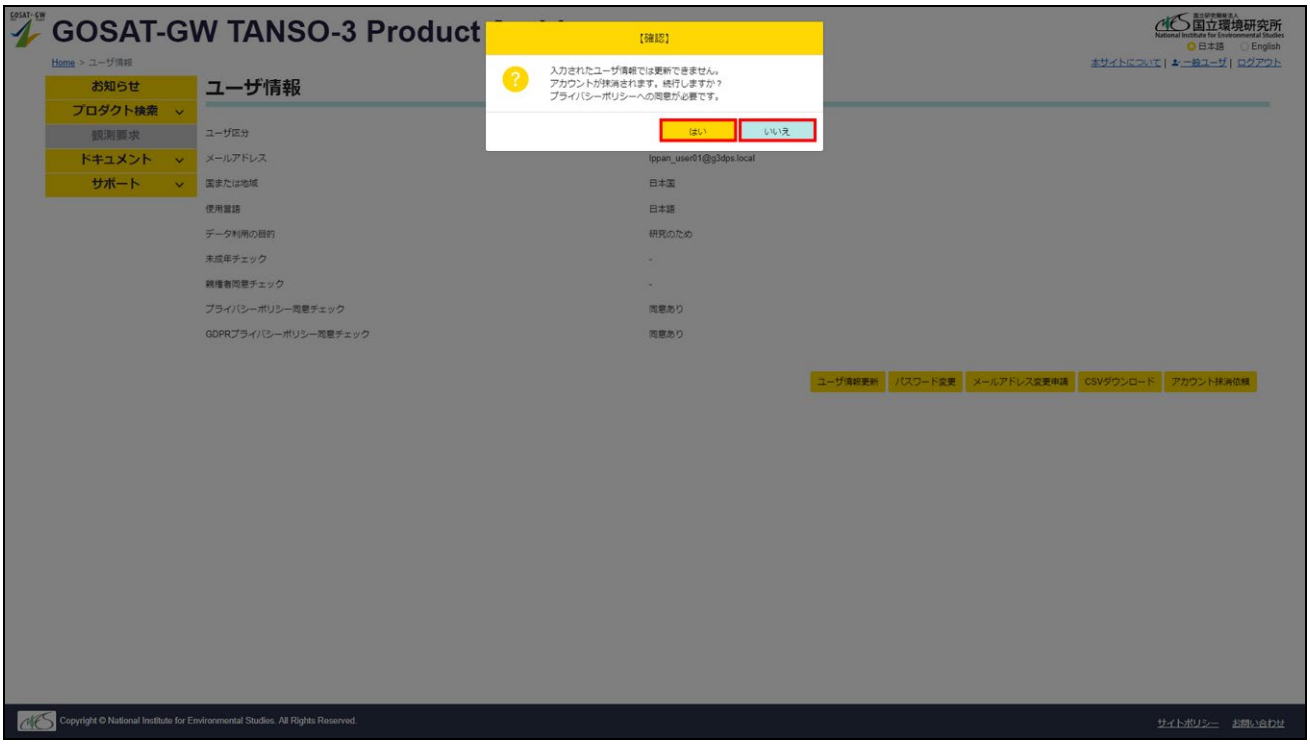


図 4-30 アカウント抹消の［確認］ダイアログ

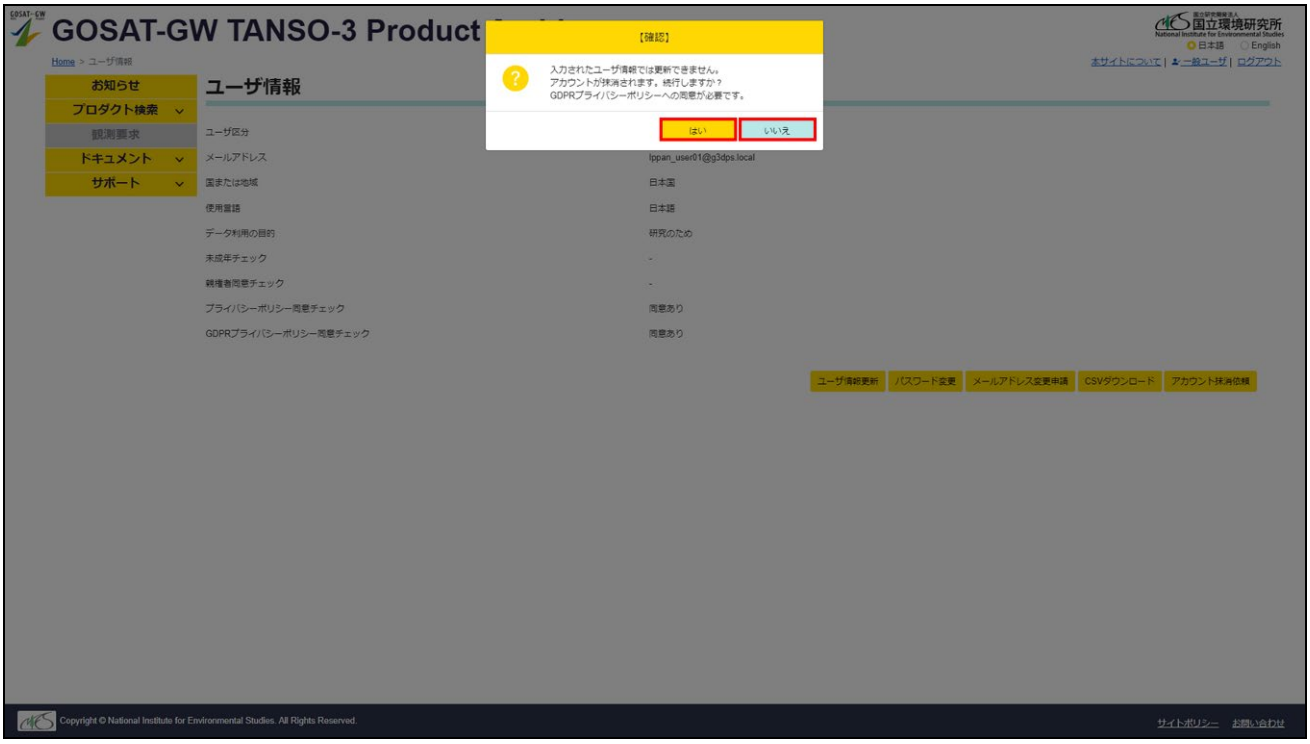


図 4-31 アカウント抹消の［確認］ダイアログ

4.4.3.　ユーザ情報更新完了

［ユーザ情報更新完了］画面が表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

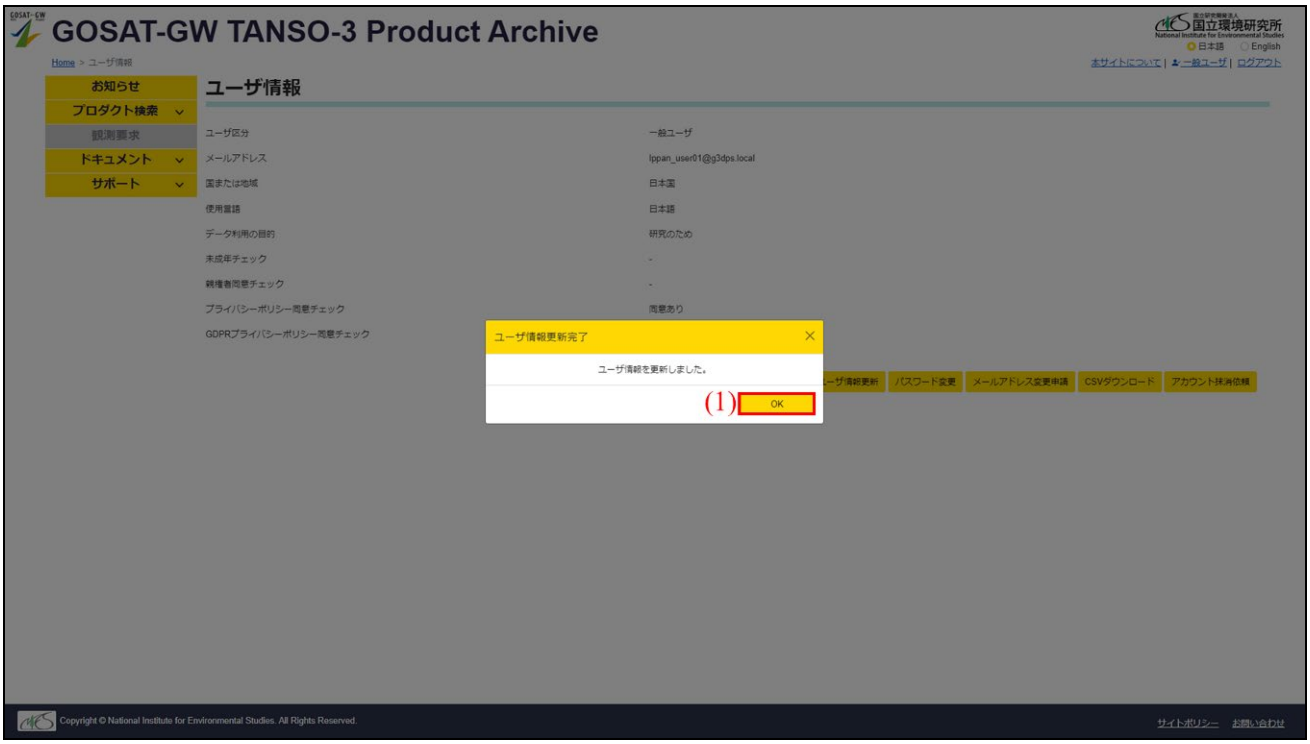


図 4-32 ［ユーザ情報更新完了］画面

(1)　［OK］ボタン

［ユーザ情報更新完了］画面を閉じます。

4.5. メールアドレス変更

本節では、メールアドレス変更の手順について説明します。

ログイン後、［ユーザ情報］画面で［メールアドレス変更申請］ボタンをクリックすることで、［メールアドレス変更申請］画面が表示されます。

図 4-33［ユーザ情報］画面

(1)　［メールアドレス変更申請］ボタン
　　［メールアドレス変更申請］画面を表示します。

4.5.1.　メールアドレス変更申請

新しいメールアドレスを入力して、［申請］ボタンをクリックします。

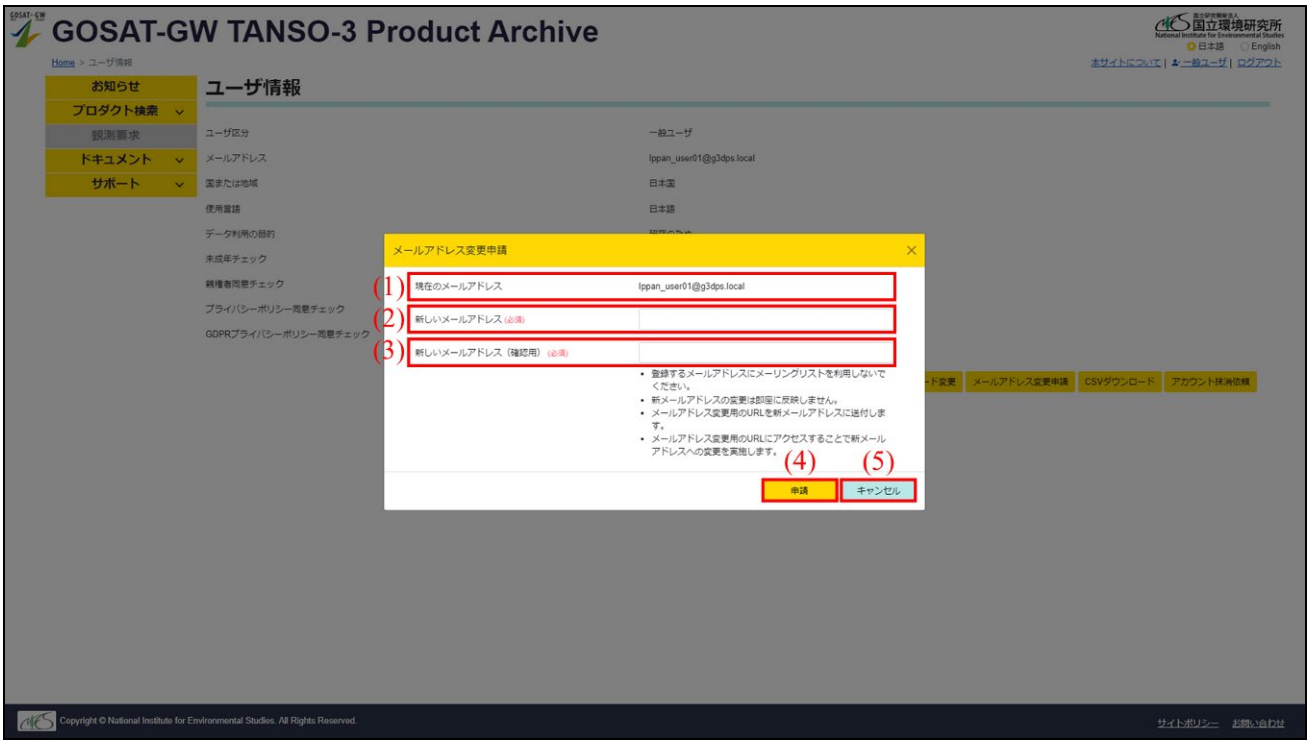


図 4-34 ［メールアドレス変更申請］画面

(1)　［現在のメールアドレス］

現在のメールアドレスを表示します。

(2)　［新しいメールアドレス］

新しいメールアドレスを 256 文字以下で入力します。

登録するメールアドレスにメーリングリストを利用しないでください。

(3)　［新しいメールアドレス(確認用)］

確認のため、新しいメールアドレスを再入力します。

(4)　［申請］ボタン

メールアドレス変更申請を行い、［メールアドレス変更申請完了］画面を表示します。

(5)　［キャンセル］ボタン

メールアドレス変更申請を中止し、［メールアドレス変更申請］画面を閉じます。

注意事項：

以下の場合は警告ダイアログまたはエラーダイアログが表示されます。

- 入力された［新しいメールアドレス］と［新しいメールアドレス(確認用)］が一致しない場合
  入力内容を修正し、再度メールアドレス変更申請を行ってください。

- 入力された［新しいメールアドレス］が既に使用されている場合
  異なるメールアドレスを使って、メールアドレス変更申請をやり直してください。

- 既にメールアドレス変更申請が行われており、メールアドレス変更申請確認メールに記載されている URL の有効期限内である場合
  4.5.3 項の手順に従ってメールアドレス変更を完了させてください。
  メールアドレス変更申請確認メールが届かない場合またはメールに記載されている URL にアクセスできない場合は、URL の有効期限を過ぎてから、メールアドレス変更申請をやり直してください。

4.5.2.　メールアドレス変更申請完了

［メールアドレス変更申請完了］画面が表示されます。

その後、新しいメールアドレス宛にメールアドレス変更申請確認メールが届きます。

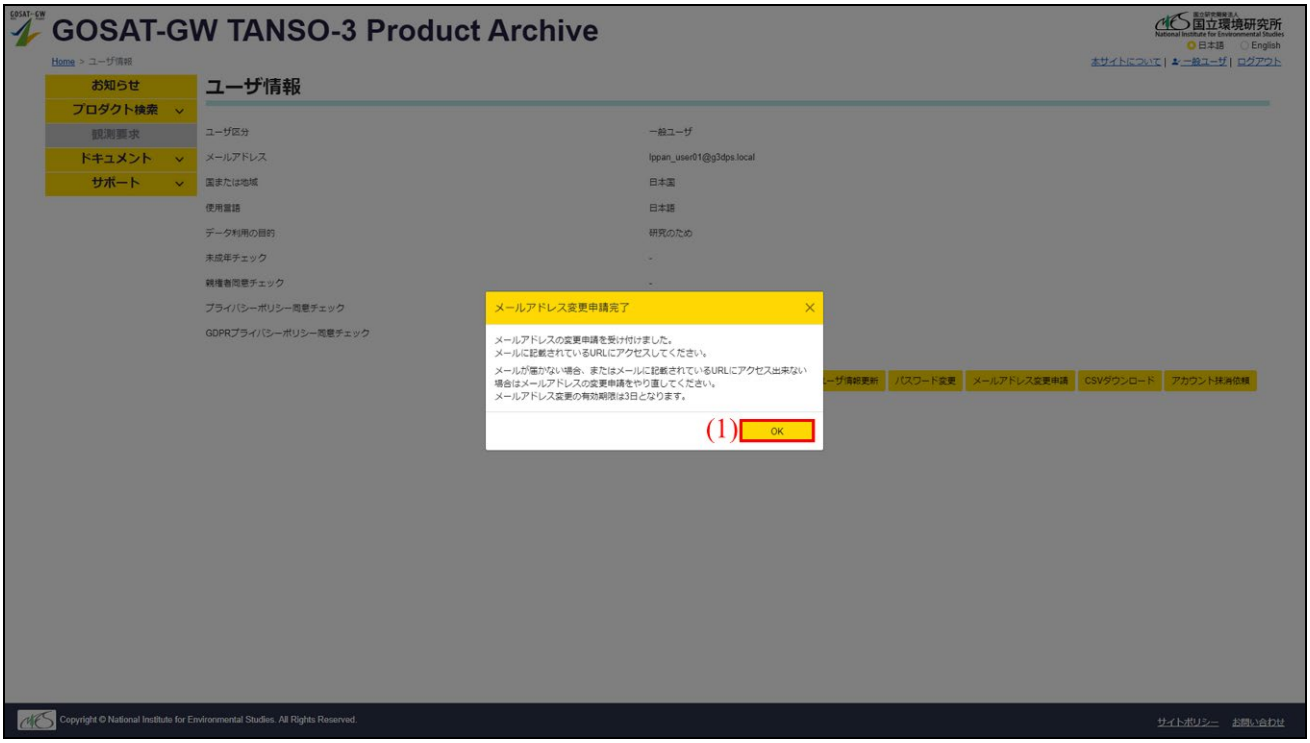


図 4-35 ［メールアドレス変更申請完了］画面

(1)　［OK］ボタン

［メールアドレス変更申請完了］画面を閉じます。

4.5.3.　メールアドレス変更完了

メールアドレス変更申請確認メールに記載されている URL にアクセスすることで［メールアドレス変更完了］画面が表示され、メールアドレスの変更が完了します。

注意事項：

メールアドレス変更申請確認メールに記載されている URL の有効期限は 3 日間(※)です。
有効期限を過ぎた場合は、4.5 節の手順からメールアドレス変更をやり直してください。
［メールアドレス変更申請完了］画面表示後、メールが届かない場合は 8.1 節に記載されている連絡先までお問い合わせください。

(※)有効期限はシステムの設定により変更される場合があります。［メールアドレス変更申請完了］画面及びメールアドレス変更申請確認メールに記載されている有効期限に従ってください。

[G3PA] メールアドレス変更申請の確認

[redacted]

Ippan_user01@g3dps.local 様

アカウントの登録メールアドレスの変更申請を受け付けました。
下記 URL にアクセスして、メールアドレスの変更を確定してください。
下記 URL は発行から 3 日間有効です。
有効期間を過ぎた場合は、お手数ですが始めから操作してください。

https://product.gosat-gw.nies.go.jp/****

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA) ログインページ
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/loginpage/

図 4-36 メールアドレス変更申請確認メール

［メールアドレス変更完了］画面が表示されるので、［ログイン］リンクをクリックします。

図 4-37 ［メールアドレス変更完了］画面

(1)　［ログイン］リンク

［ログイン］画面に遷移します。

4.6. ユーザ情報ダウンロード

本節では、ユーザ情報ダウンロードの手順について説明します。

ログイン後、［ユーザ情報］画面で［CSV ダウンロード］ボタンをクリックすることで、ユーザ情報をダウンロードすることができます。

図 4-38 ［ユーザ情報］画面

(1)　［CSV ダウンロード］ボタン

ユーザ情報が記載された CSV ファイルをダウンロードします。

出力するユーザ情報は以下の通りです。

表 4.6-1 出力ユーザ情報

No.	項目名	説明
1	ユーザ区分	ユーザ区分(一般ユーザ/特定ユーザ)
2	メールアドレス	メールアドレス
3	国または地域	国または地域
4	使用言語	使用言語
5	データ利用の目的	データ利用の目的
6	登録年月日	ユーザ登録が完了した日時(※)
7	更新年月日	ユーザ情報を最後に更新した日時(※)
8	最終ログイン年月日	ユーザが最後にログインに成功した日時(※)
9	アカウントロック実行年月日	アカウントロックが実行された日時(※)
10	プライバシーポリシー同意年月日	プライバシーポリシーに同意した日時(※)
11	GDPR プライバシーポリシー同意年月日	GDPR プライバシーポリシーに同意した日時(※)

(※)yyyy-mm-dd HH:MM:SS 形式で時刻まで表示

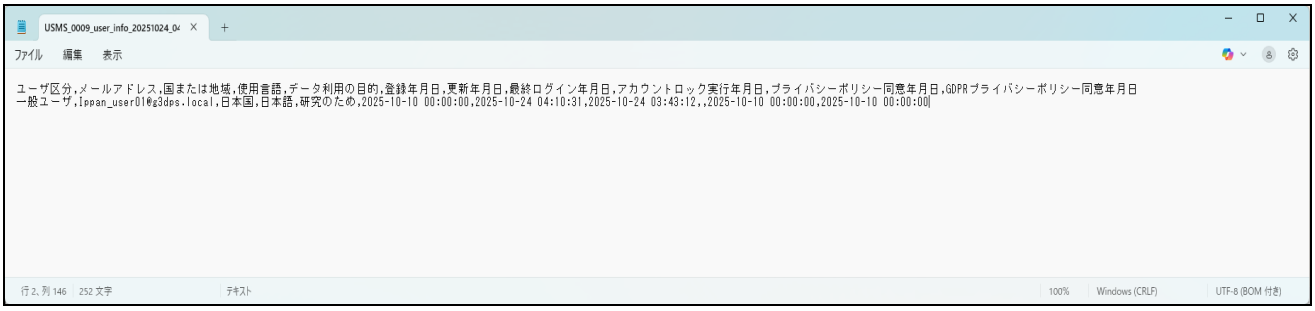


図 4-39 ユーザ情報 CSV ファイル

4.7. アカウント抹消

本節では、アカウントが抹消される条件及びアカウントを抹消する手順について説明します。

アカウント抹消とは、アカウント及び登録されているユーザ情報を全て削除することです。
なお、アカウント抹消後に同一のメールアドレスで再度ユーザ登録をすることは可能です。

4.7.1. アカウント抹消の条件

以下の操作及び条件を満たした場合、アカウントが抹消されます。

- 未成年チェックが入っているが親権者同意チェックは入れずにユーザ情報を更新した場合
  未成年の方は必ず親権者の同意が必要です。

- プライバシーポリシー同意チェックを入れずにユーザ情報を更新した場合
  本サービスのご利用には必ずプライバシーポリシーの同意が必要です。

- GDPR プライバシーポリシー同意チェックを入れずにユーザ情報を更新した場合
  本サービスのご利用には必ず GDPR プライバシーポリシーの同意が必要です。

- 長期的にログインがない場合
  最終ログイン日から 730 日以上(※)ログインがない場合、アカウントがロックされます。
  その上で、アカウントがロックされてから 730 日以上(※)経過した場合、アカウントが抹消されます。
  アカウントロックの条件やアカウントロック解除申請については 4.8 節をご参照ください。

- アカウント抹消を希望し、アカウント抹消申請を行った場合

(※)これらの日数の上限は、システムの設定により変更される場合があります。

4.7.2.　アカウント抹消申請

ログイン後、［ユーザ情報］画面で［アカウント抹消依頼］ボタンをクリックすることで、［確認］ダイアログが表示されます。

図 4-40 ［ユーザ情報］画面

(1)　［アカウント抹消依頼］ボタン

［確認］ダイアログを表示します。

［確認］ダイアログが表示されるので、［はい］ボタンをクリックします。

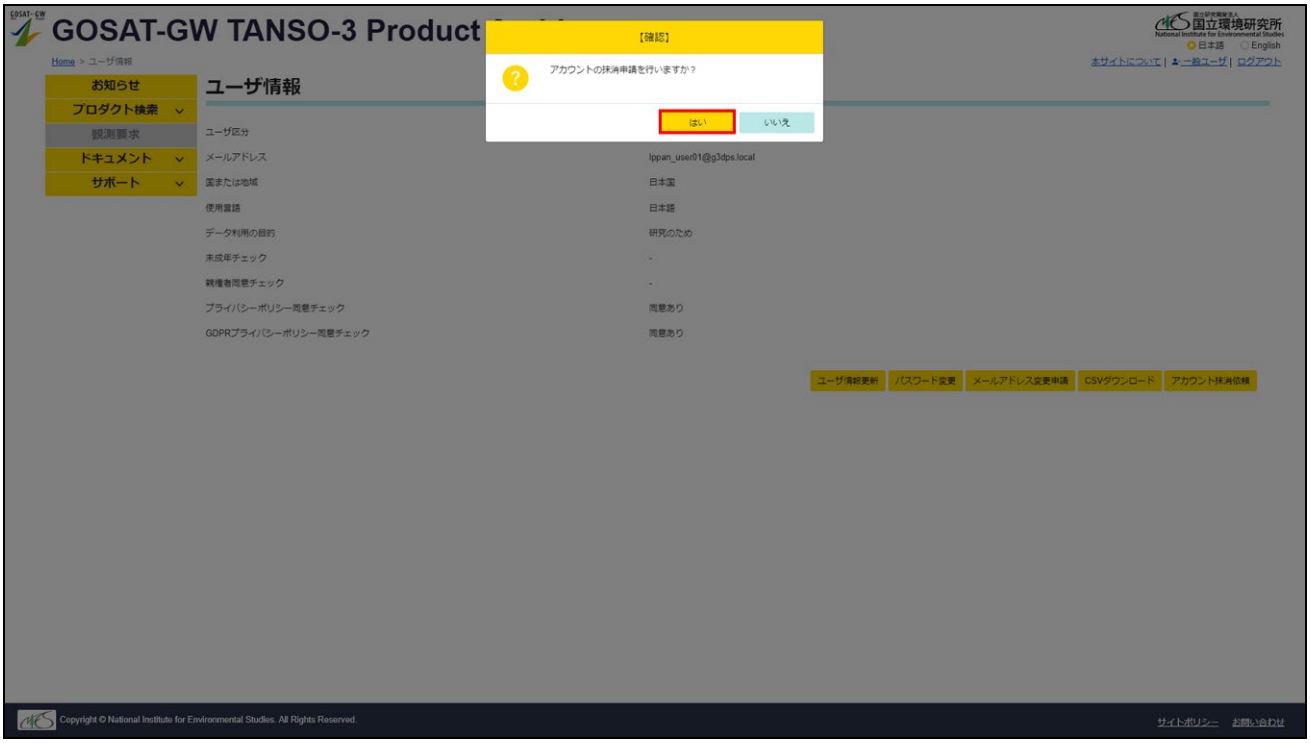


図 4-41 ［確認］ダイアログ

［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

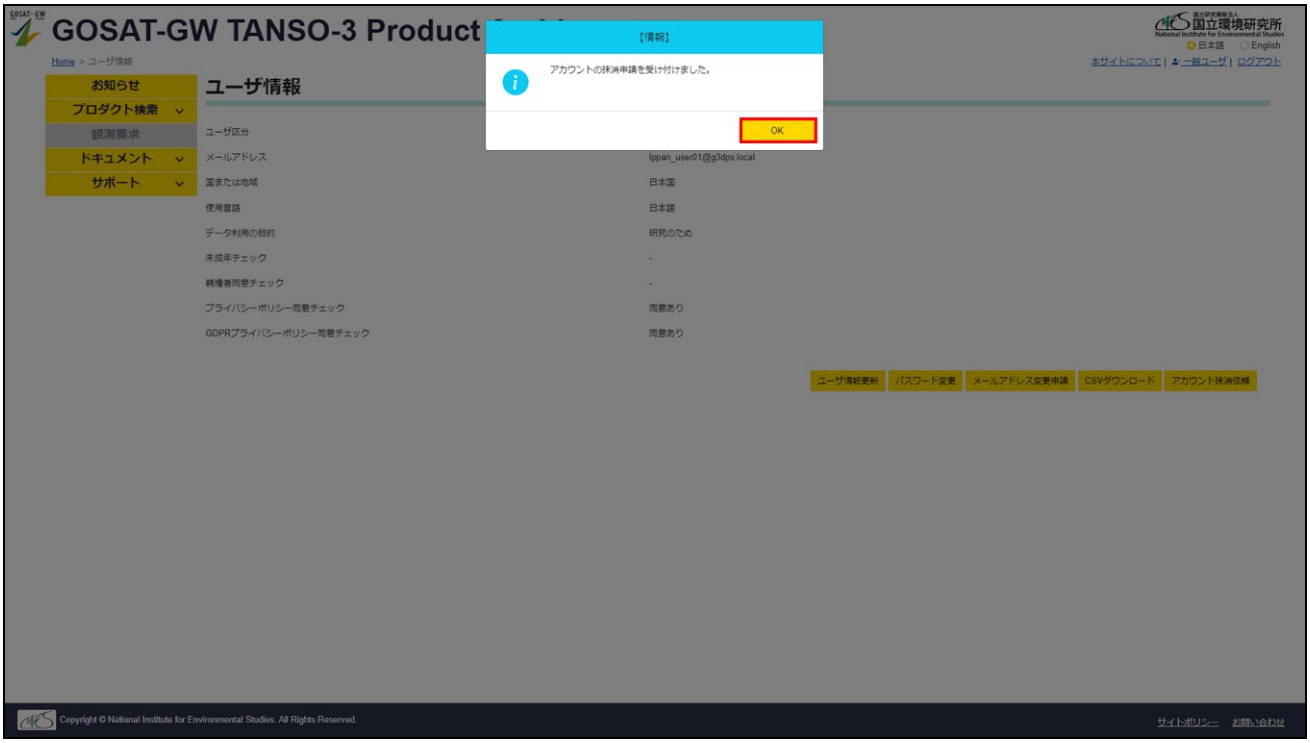


図 4-42 ［情報］ダイアログ

注意事項：

アカウント抹消申請完了後、すぐにアカウントは抹消されません。

NIES 担当者による作業が完了すると、アカウントが抹消されます。

4.7.3. アカウント抹消完了

アカウント抹消申請後、アカウントの抹消が実行された場合、NIES 担当者からアカウント抹消通知のメールが届きます。

4.8. アカウントロックされた場合

本節では、アカウントロックについて説明します。
アカウントがロックされると、ログイン不可となります。アカウント及びユーザ情報は残った状態です。

4.8.1. アカウントロックの条件

以下の条件を満たした場合、アカウントがロックされます。

- ユーザ認証に連続で失敗した場合
  ユーザ認証に 10 回以上(※)失敗した場合、アカウントがロックされます。

- 長期的にログインがない場合
  最終ログイン日から 730 日以上(※)ログインがない場合、アカウントがロックされます。

(※)これらの回数及び日数の上限は、システムの設定により変更される場合があります。

4.8.2. アカウントロック解除申請

ユーザ認証に連続で失敗してアカウントがロックされた場合、1 日後(※)に自動解除されます。
上記以外でアカウントがロックされた場合は自動解除されませんので、解除する場合は 8.1 節に記載されている連絡先までお問い合わせください。

(※)この日数は、システムの設定により変更される場合があります。

4.8.3. アカウントロック解除完了

お問い合わせの結果、アカウントのロックが解除された場合、NIES 担当者から解除通知のメールが届きます。
自動解除の場合は解除通知のメールは届きません。

5. プロダクト検索・ダウンロード　＜対象：一般ユーザ 特定ユーザ＞

本章では、プロダクトの検索、ダウンロードの手順について説明します。

本サービスで扱うプロダクトを取得するためには、希望するプロダクトを検索し、ダウンロードする必要があります。
検索・ダウンロードはブラウザ及びコマンドから行うことができます。ここでのコマンドは、Mac や Linux のターミナル等、UNIX コマンドを実行できる環境にて利用するコマンドを指します。
検索・ダウンロードは「ブラウザにて検索し、ブラウザにてダウンロード」、「ブラウザにて検索し、bash、python 等を用いてコマンドでのダウンロード」、「bash、python 等を用いてコマンドでの検索、ダウンロード」が可能です。

また、プロダクトの検索・ダウンロードはユーザ登録を事前に実施しておく必要があります。ユーザ登録については 3 章をご参照ください。

Windows の場合 PowerShell のコマンドを用いる事で検索・ダウンロードが可能です。
また、bash を扱える任意のディストリビューションが導入された WSL を使う事で UNIX コマンドを実行できる環境を用意することができます。
PowerShell でも wget と実行して動作する処理がありますが、実体としては Invoke-WebRequest という別のコマンドが動作するものとなりますので、混同しないようご注意ください。

(1)　［プロダクトデータ概要］画面へ遷移する流れを以下に示します。

［ホーム］画面［2.1 節］

↓　・［プロダクト検索］メニューから［データについて］をクリック

［プロダクトデータ概要］画面［5.1 節］

(2)　ブラウザを利用してプロダクトをダウンロードする流れを以下に示します。(ブラウザ検索方法)

［ホーム］画面［2.1 節］

↓　・［プロダクト検索］メニューから［検索・ダウンロード］をクリック

検索条件入力［5.2.1 項］

↓　・［検索］ボタンをクリック

検索結果の一覧の確認［5.2.2 項］

↓　・検索結果の詳細内容を確認

プロダクトの詳細の確認［5.2.3 項］

↓　・希望するプロダクトのダウンロード

プロダクトのダウンロードの実施［5.2.4 項］

(3)　コマンドを利用してプロダクトをダウンロードする流れを以下に示します。(コマンド検索方法)

コマンド検索［5.3.1 項］

↓　・検索結果を確認

コマンドによるダウンロード［5.3.2 項］

5.1. プロダクトデータ概要

本節では、［プロダクトデータ概要］画面について説明します。

［プロダクト検索］メニューから［データについて］をクリックすると、［プロダクトデータ概要］画面に遷移します。本サービスから提供されるプロダクトのデータ概要について確認することができます。

図 5-1 ［プロダクトデータ概要］画面

(1)　［プロダクト検索］メニュー

プロダクト検索メニューを開きます。

(2)　［データについて］

［プロダクトデータ概要］画面に遷移します。

5.2. ブラウザ検索方法

本節では、ブラウザを利用した、プロダクトの検索、ダウンロードについて説明します。

［プロダクト検索］メニューから［検索・ダウンロード］をクリックすると、［検索・ダウンロード］画面に遷移します。

図 5-2 ［検索・ダウンロード］画面

(1)　［プロダクト検索］メニュー

プロダクト検索メニューを開きます。

(2)　［検索・ダウンロード］

［検索・ダウンロード］画面に遷移します。

5.2.1.　検索条件入力

検索項目を操作し、期待する条件に合致するデータを検索します。

本項では、検索の際に設定する項目について説明します。

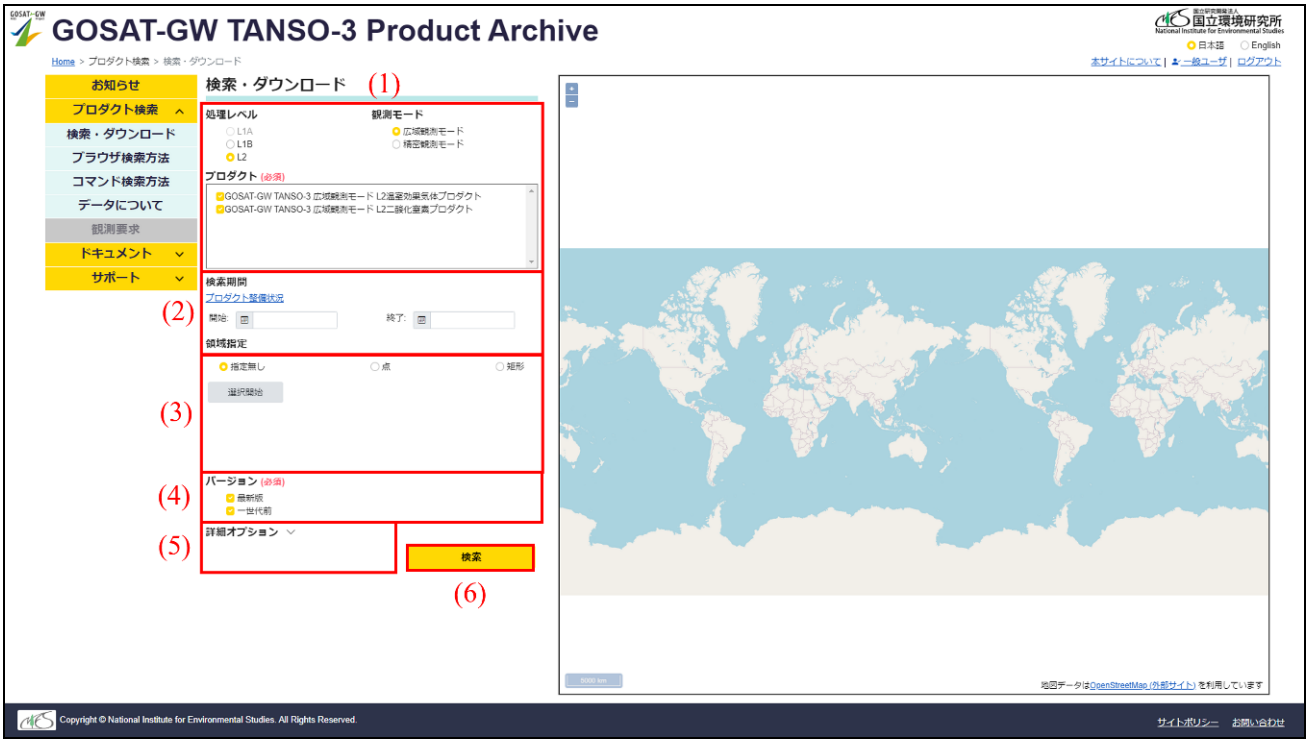


図 5-3 ［検索・ダウンロード］画面の検索条件入力

(1)　［プロダクト］

処理レベル、観測モードを切り替えることで、ユーザが検索することが可能なプロダクトの一覧が表示されます。

表示された一覧から検索を実施したいプロダクトのみを選択します。

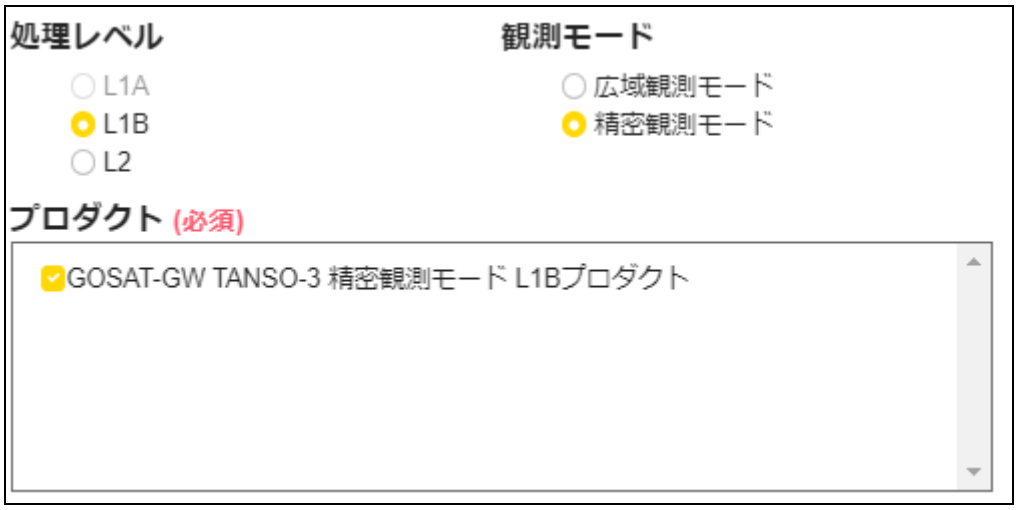


図 5-4 プロダクトの選択例 1

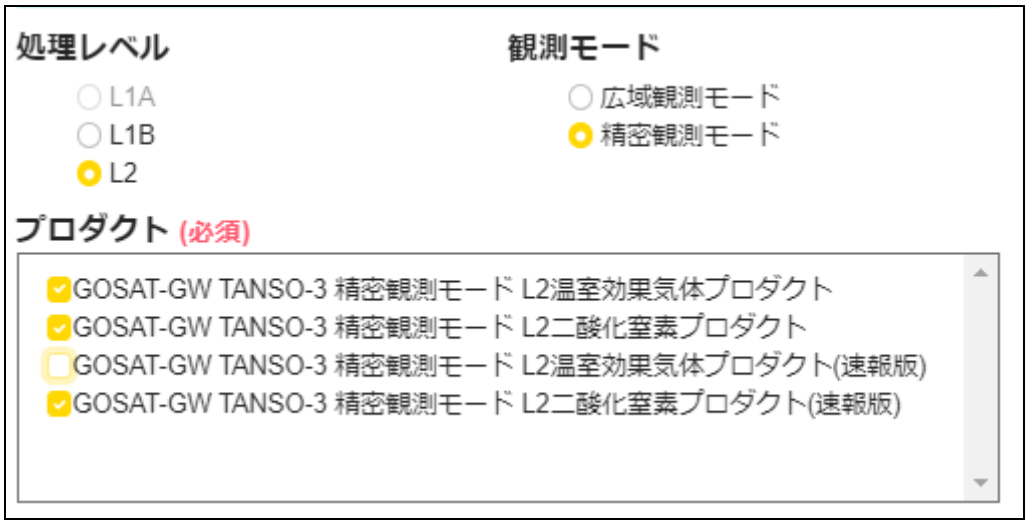


図 5-5 プロダクトの選択例 2

(2)　［検索期間］

期間は選択しなくても検索可能ですが、希望する期間に観測されたデータのみを検索したい場合は検索開始日、検索終了日を設定します。

選択した期間内に観測したデータを持つプロダクトが検索内容に合致します。開始日の 00:00:00 から終了日の 23:59:59 までを検索対象とします。

(2)-①をクリックすることで、開始日を指定するダイアログが表示されます。

(2)-②をクリックすることで、終了日を指定するダイアログが表示されます。

(2)-③をクリックすることで、各プロダクトの整備状況を確認することができます。

図 5-6 ［検索期間］

注意事項：

検索期間を指定する場合、開始日と終了日のどちらかのみを指定することはできず、両方指定する必要があります。

(3)　［領域指定］

領域選択は指定しなくても検索可能ですが、領域の指定をする場合は点、矩形を選択し、入力欄に値を直接入力するか、［選択開始］ボタンをクリックして地図上で点、矩形を選択します。

領域指定後に［選択開始］ボタンをクリックすることで、領域を指定し直すことができます。

図 5-7 ［領域指定］

①　指定無し

領域の指定をしない場合には、この項目を有効にします。

② 点

特定の点を含んだ観測領域を含むデータを検索したい場合に、この項目を有効にします。

指定の方法はテキストボックスに座標を直接入力するか、地図画面から点を指定する方法があります。

地図画面から指定する場合は、［選択開始］ボタンをクリックすることで、地図上にて点選択の操作が有効になります。地図上の一点をクリックすることで対象の点が選択できます。

図 5-8 点の指定

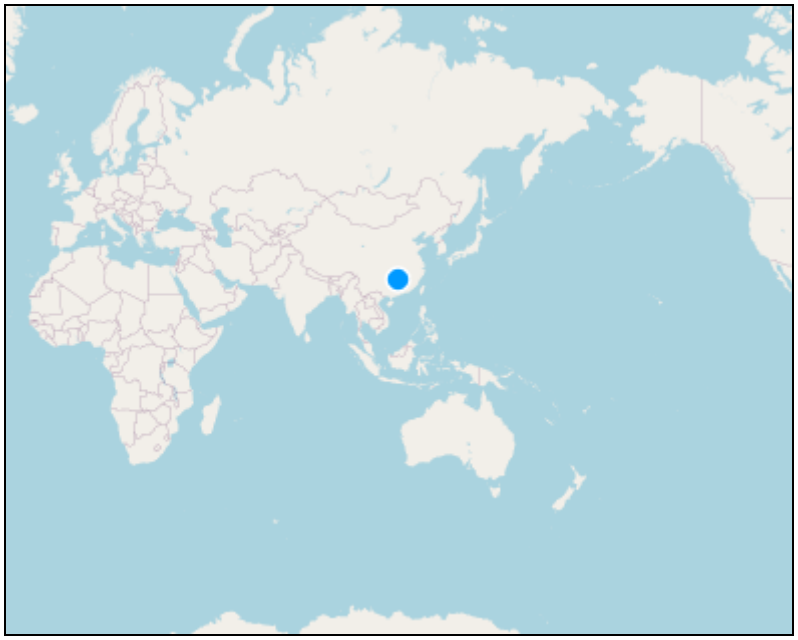


図 5-9 地図での点選択

③　矩形

特定の矩形領域に触れる観測領域を含むデータを検索したい場合に、この項目を有効にします。

指定の方法はテキストボックスに座標を直接入力するか、地図画面を操作して指定する方法があります。

地図画面から指定する場合は、［選択開始］ボタンをクリックすることで、地図上にて矩形選択の操作が有効になります。矩形の選択は地図上の一点をクリックすることで開始点が指定され、もう一度クリックすることで検索範囲を決定します。

図 5-10 矩形の指定

図 5-11 地図上の矩形選択

(4)　［バージョン］

バージョンは最新バージョンのプロダクト、一世代前のプロダクトを検索対象として含めるか指定します。どちらかは有効にする必要があります。

(5)　［詳細オプション］

より詳細な検索をする場合に詳細オプションを設定します。

観測要求 ID は観測要求申請時に発行される ID で、自ら申請したデータを検索したい場合に指定します。発行済みの観測要求 ID の確認方法については、7.2 節 観測要求履歴の参照をご参照ください。

パス番号は衛星が観測時に通るパスを指定するものです。複数指定することが可能です。
パス番号を複数指定したい場合、「, (コンマ)」を区切り文字として利用し「26,28,44」のような形で対象の数字を入力します。連続するパス番号をまとめて指定したい場合、「- (ハイフン)」を利用し「01-10」のような形で対象の数字を入力します。

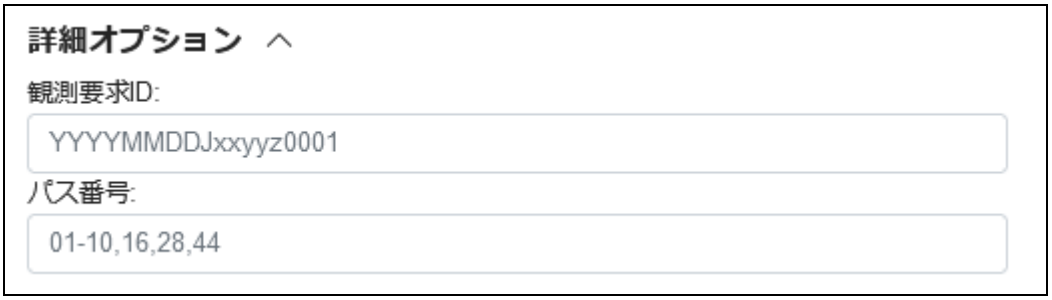


図 5-12 ［詳細オプション］

(6)　［検索］ボタン

指定した条件でプロダクトの検索を行います。

注意事項：
検索結果がシステムで設定されている上限数を超えた場合、検索結果の一部のみを表示し、警告ダイアログが表示されます。検索条件を変更して再度検索してください。

5.2.2.　検索結果の一覧

検索の内容に合致するプロダクトが存在する場合、図 5-13 のように、検索結果が表示されます。

この画面を操作し、詳細の確認、プロダクトのダウンロードを行います。

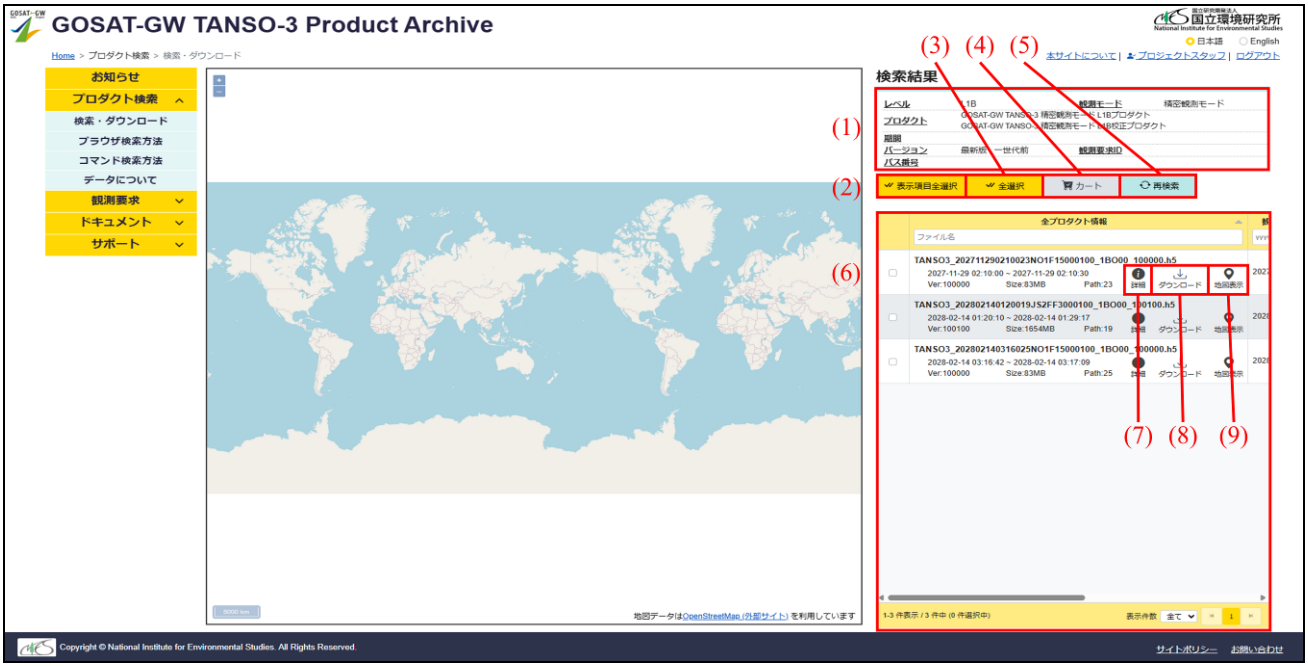


図 5-13 検索結果 表示例 1

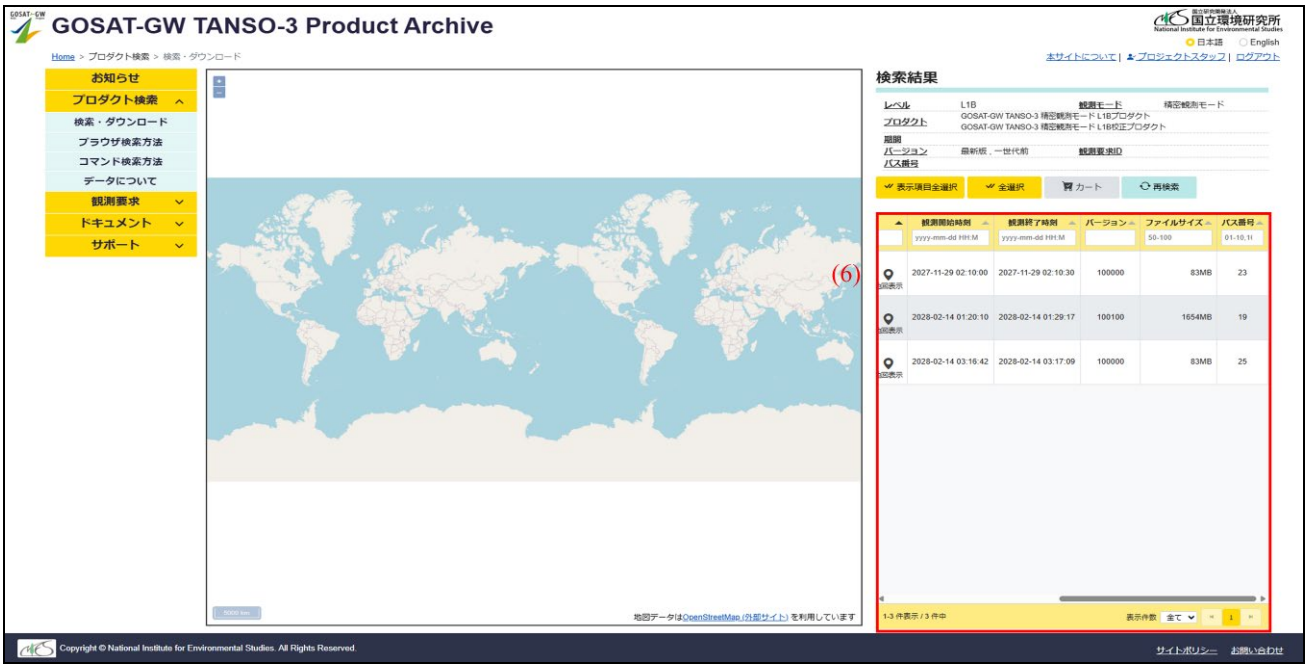


図 5-14 検索結果 表示例 2

検索結果が 0 件の場合、図 5-15 の［情報］ダイアログが表示されます。
現在の検索内容に該当するプロダクトが存在しない状態となるため、検索条件を変更して再度検索する必要があります。

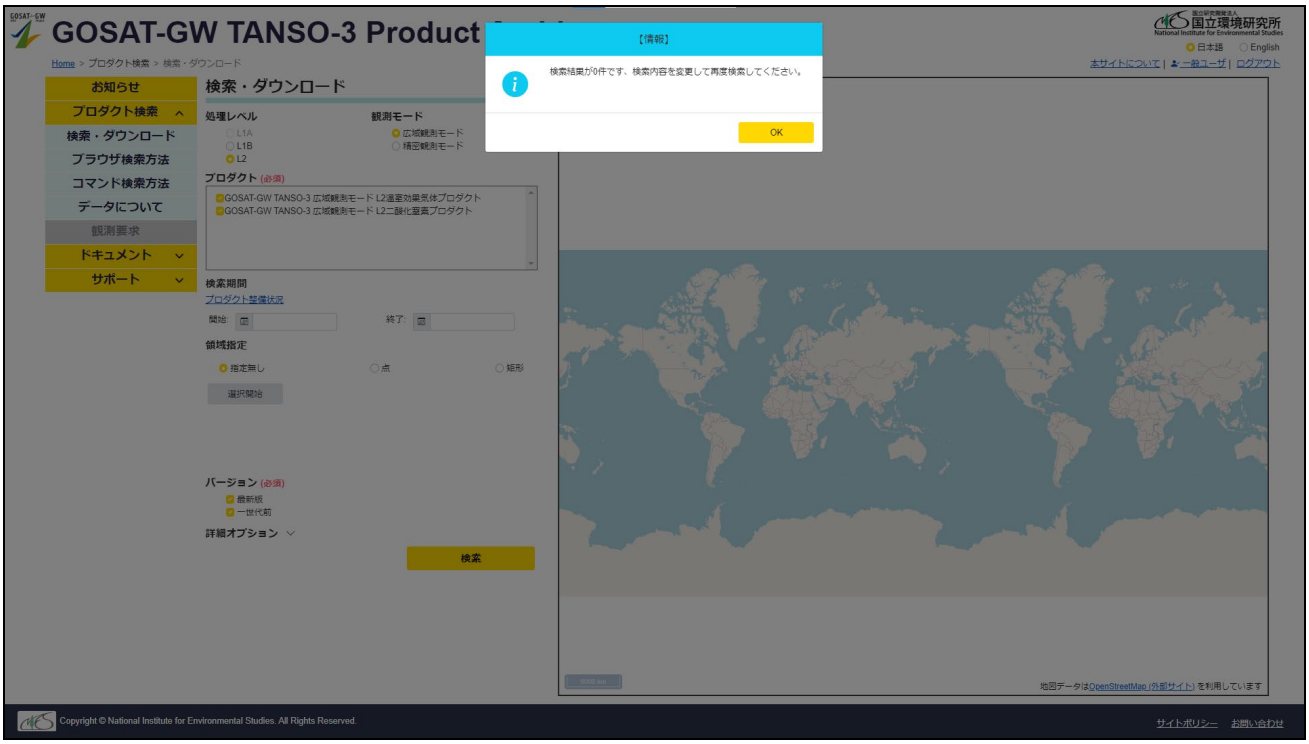


図 5-15 ［情報］ダイアログ 検索結果無し

(1)　［ユーザ検索内容］エリア
検索時に設定していた、項目の内容が表示されます。

(2)　［表示項目全選択］ボタン
現在画面に表示されているプロダクトをダウンロード対象として有効にします。
再度クリックすることで現在画面に表示されているプロダクトをダウンロード対象外とします。

(3)　［全選択］ボタン
複数ページにわたる検索結果の全てのプロダクトをダウンロード対象として有効にします。
再度クリックすることで検索結果の全てのプロダクトをダウンロード対象外とします。

(4)　［カート］ボタン
現在ダウンロードの対象としているプロダクトの一覧を表示します。

(5)　［再検索］ボタン
現在の検索結果を破棄し、検索内容を再度入力する項目を表示します。

(6)　［検索結果一覧］エリア

検索結果を一覧表示します。表 5.2-1 に示す項目を表示します。

表 5.2-1 検索結果項目一覧

項目名	説明
プロダクト選択	チェックボックスをクリックすることで、対応するプロダクトをダウンロード対象として有効にします。 再度クリックすることで対応するプロダクトをダウンロード対象外とします。
全プロダクト情報	プロダクトの以下の情報をまとめて表示します。 ● 観測開始時刻 ● 観測終了時刻 ● バージョン ● ファイルサイズ ● パス番号
観測開始時刻	観測開始時刻を表示します。
観測終了時刻	観測終了時刻を表示します。
バージョン	バージョンを表示します。
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示します。
パス番号	観測開始から観測終了までの全てのパス番号を「, (コンマ)」区切りで表示します。

(7)　［詳細］アイコン

クリックすることで、選択したプロダクトの詳細を表示します。

詳細は 5.2.3 項をご参照ください。

(8)　［ダウンロード］アイコン

クリックすることで、選択したプロダクトのダウンロードを開始します。

詳細は 5.2.4 項をご参照ください。

(9)　［地図表示］アイコン

クリックすることで、選択したプロダクトの観測領域が地図上に表示されます。

5.2.3.　プロダクトの詳細

プロダクトの詳細については検索結果の一覧の各項目にある［詳細］アイコンをクリックすると、プロダクトの詳細を確認できます。

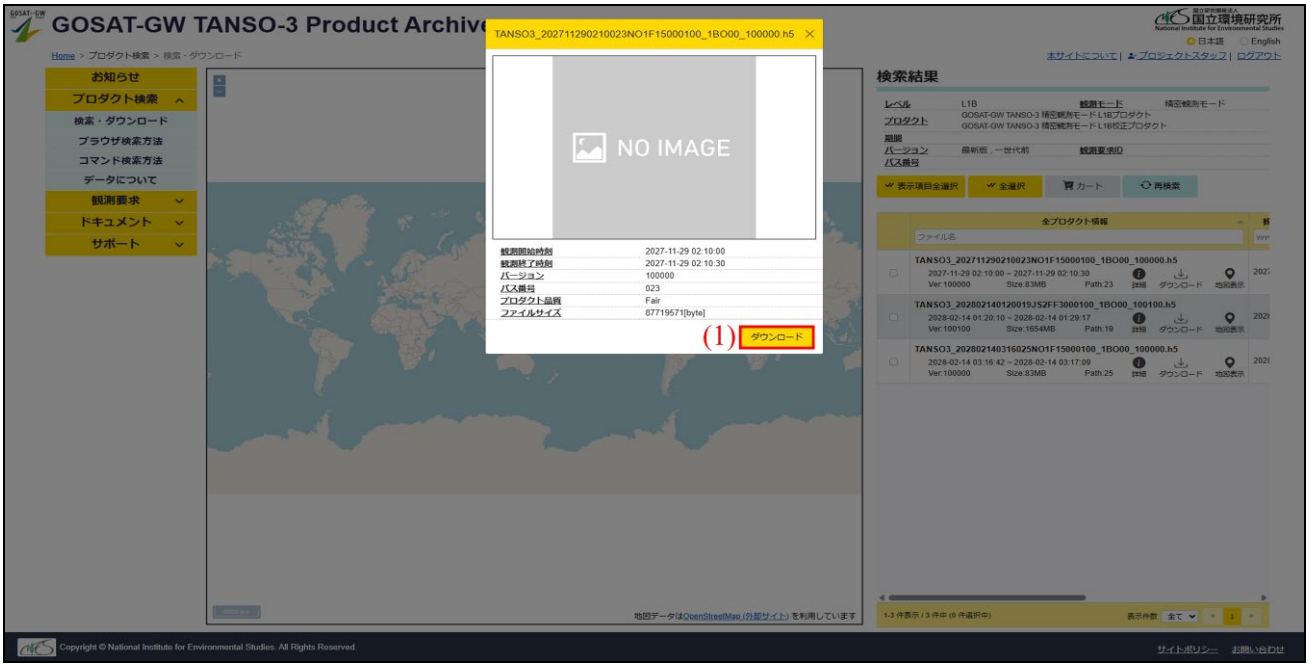


図 5-16 プロダクトの詳細表示例

(1)　［ダウンロード］ボタン

選択したプロダクトのダウンロードを開始します。

詳細は 5.2.4 項をご参照ください。

5.2.4.　プロダクトのダウンロード

ブラウザからプロダクト及びダウンロードスクリプトをダウンロードできます。
ダウンロード先については利用しているブラウザに設定されているダウンロードに関する設定に従い格納されます。

- 1 ファイルのダウンロード
  1 ファイルのダウンロードについては、5.2.2 項にて示した(8)［ダウンロード］アイコンをクリックすると、プロダクトのダウンロードができます。また、5.2.3 項にて示したプロダクトの詳細表示の(1)［ダウンロード］ボタンをクリックすると、プロダクトのダウンロードができます。

- 複数ファイルのダウンロード
  複数ファイルのダウンロードについては、5.2.2 項にて示した(6)［検索結果一覧］エリアを操作し、ダウンロード対象のファイルを選択した状態で、(4)［カート］ボタンをクリックした際、表示される図 5-17 の［選択中ファイル一覧］画面を操作してダウンロードします。この際、ブラウザ設定にて、ポップアップ送信を許可及びダウンロード時動作の確認を無効にしておく必要があります。設定方法は 1.2.1 項をご参照ください。

画面には選択中のファイルの合計サイズが表示されます。合計サイズやネットワーク環境によってはダウンロードに時間がかかる場合がありますので、ご注意ください。

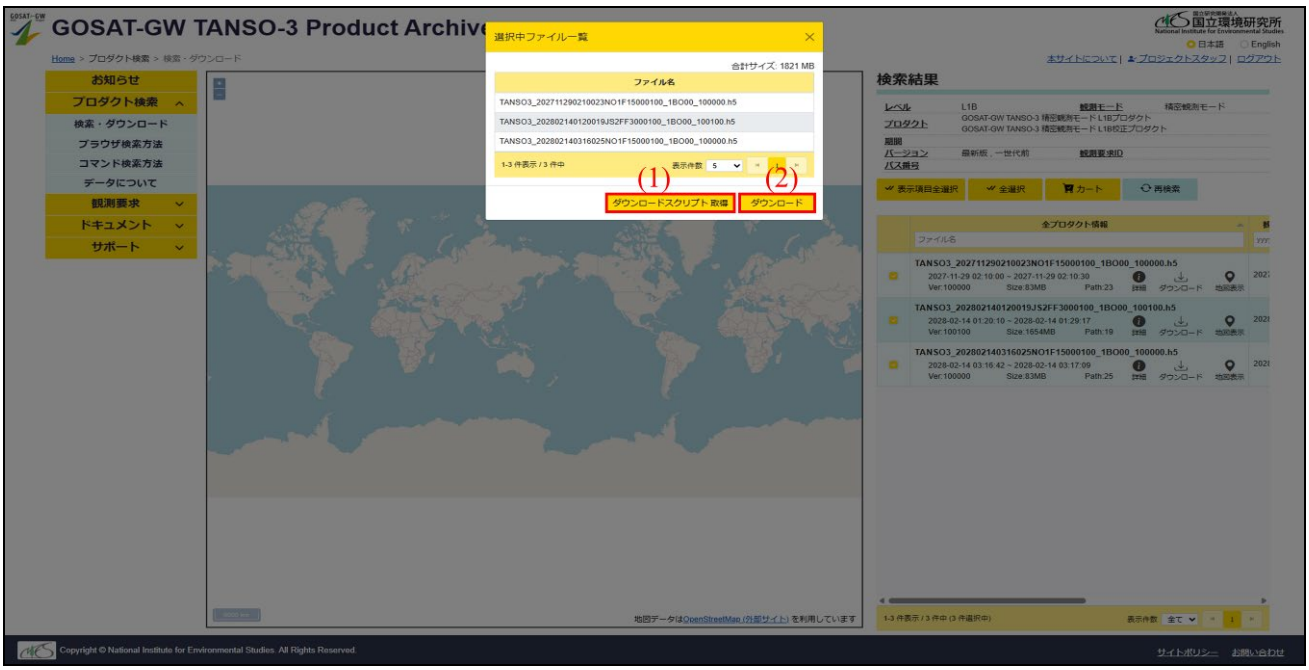


図 5-17 ［選択中ファイル一覧］画面

(1)　［ダウンロードスクリプト取得］ボタン

［ダウンロードスクリプト取得］ボタンをクリックすることで、コマンドによるダウンロードを実施する bash スクリプトを出力します。

スクリプトは別途コマンドを用いて実行する必要があります。詳細は 5.3.2 項をご参照ください。

ファイル名は cui_download_[ランダムな文字].sh となります。選択したプロダクトのダウンロードを開始します。

(2)　［ダウンロード］ボタン

［ダウンロード］ボタンをクリックすることで、選択しているプロダクトのダウンロードが開始されます。

注意事項：

1 ユーザあたりまたは本サービス全体の同時ダウンロード数がシステムで設定されている上限数を超えた場合、ダウンロードが失敗したことを示すダイアログが表示されます。ダウンロードするプロダクト数を減らすか、一定時間をおいた後に再度お試しください。

5.3. コマンド検索方法

本節では、コマンドを利用してのプロダクトの検索、ダウンロードについて説明します。

5.3.1. コマンド検索

コマンド検索を行う場合は、HTTPS リクエストを送信するコマンドを用いて、コマンド検索を受け付ける URL(https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-search/)へ検索するパラメータを付与してリクエストを送信します。リクエストに付与されたパラメータから検索内容を判断し、検索した結果を返信します。

コマンド検索はユーザ情報も併せて送信する必要があり、送信する際のリクエストにユーザ情報を格納した cookie を付与し送信します。

コマンド検索は bash、python 等スクリプトを用いて実施することを推奨します。

本マニュアルでは、wget コマンド、Python の requests ライブラリを使った例、PowerShell を使った例を示します。

注意事項：

検索結果がシステムで設定されている上限数を超えた場合、全件取得ができないことを示すメッセージが返されます。検索条件を変更して再度検索してください。

(1) パラメータ

コマンド検索のリクエストに付与するパラメータは以下の通りです。

表 5.3-1 コマンド検索のパラメータ

パラメータ	項目名	説明
level	処理レベル	必須項目です。 検索する処理レベルを指定します。 2: L1B、3: L2
mode	観測モード	必須項目です。 検索する観測モードを指定します。 1: 広域観測、2: 精密観測
product	プロダクト	必須項目です。 検索するプロダクト名称を指定します。 GWT3W_L1B: GOSAT-GW TANSO-3 広域観測モード L1B プロダクト GWT3F_L1B: GOSAT-GW TANSO-3 精密観測モード L1B プロダクト GWT3W_L2_NO2: GOSAT-GW TANSO-3 広域観測モード L2 二酸化窒素プロダクト GWT3F_L2_NO2:

表 5.3-1 コマンド検索のパラメータ

パラメータ	項目名	説明
		GOSAT-GW TANSO-3 精密観測モード L2 二酸化窒素プロダクト GWT3F_L2_NO2_QD: GOSAT-GW TANSO-3 精密観測モード L2 二酸化窒素プロダクト(速報版) GWT3W_L2_GHG: GOSAT-GW TANSO-3 広域観測モード L2 温室効果気体プロダクト GWT3F_L2_GHG: GOSAT-GW TANSO-3 精密観測モード L2 温室効果気体プロダクト GWT3F_L2_GHG_QD: GOSAT-GW TANSO-3 精密観測モード L2 温室効果気体プロダクト(速報版)
format	フォーマット	検索結果のフォーマットを指定します。 1: プレーンテキスト(デフォルト)、2: json、3: csv
version	バージョン	要求するバージョンを指定します。 1: 両方(デフォルト)、2: 最新版、3: 一世代前
area	領域選択手法	領域検索を行う手法を選択します。 1: 指定無し(デフォルト)、2: 点、3: 矩形
start	観測時刻の検索開始年月日	検索したい観測時刻の範囲の開始年月日を指定します。 yyyy-mm-dd の形式で指定します。 選択する場合は終了日も指定する必要があります。
end	観測時刻の検索終了年月日	検索したい観測時刻の範囲の終了年月日を指定します。 yyyy-mm-dd の形式で指定します。 選択する場合は開始日も指定する必要があります。
path	パス番号	指定したパス番号に合致するプロダクトを指定します。
obsreqid	観測要求 ID	指定した観測要求 ID に合致するプロダクトを指定します。
lat	緯度	検索したい緯度を指定します。点選択の場合必要になります。 緯度：-90.000～90.000[deg]
lon	経度	検索したい経度を指定します。点選択の場合必要になります。 経度：-180.000～180.000[deg]
nlat	北側緯度	検索したい矩形の北側の緯度を指定します。 矩形選択の場合必要になります。 北側緯度：-90.000～90.000[deg]
wlon	西側経度	検索したい矩形の西側の経度を指定します。 矩形選択の場合必要になります。 西側経度：-180.000～180.000[deg]
slat	南側緯度	検索したい矩形の南側の緯度を指定します。 矩形選択の場合必要になります。 南側緯度：-90.000～90.000[deg]
elon	東側経度	検索したい矩形の東側の経度を指定します。 矩形選択の場合必要になります。 東側経度：-180.000～180.000[deg]

(2)　検索実践例 (python)

コマンド検索を python にて実践する例を示します。

本例では追加でインストールする必要のあるモジュール requests を利用する事を前提としているため、事前のインストールが必要となります。

user_manual@example.com として検索結果を取得するスクリプトは以下のようになります。

```
import requests
cui_search_url ="https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-searc
h/"

cookies = {
    "mail": "user_manual@example.com",
    "password": "パスワード"
}
payload = {
    "level": 2,
    "mode": 1,
    "product": "GWT3F_L1B",
    "format":2,
    "version":1,
    "area":1,
    }

urlData = requests.get(cui_search_url, params=payload, cookies=cookies)

if urlData.status_code == requests.codes.ok:
    print(urlData.text)
else:
    urlData.raise_for_status()
```

注意事項：

スクリプトではパスワードを平文で入力する必要があります。

記載したファイルの取り扱いにご注意ください。

先ほどのスクリプトを search.py として保存し、実行した例を示します。
検索結果として表示されたプロダクトの名称をコマンドダウンロードにて利用します。
format の数値を変更することで取得する検索結果のテキストフォーマットが変化します。

format を 1 とした場合以下のような検索結果となります。

```
PS C:\gosat-gw> python .\search.py
TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5
TANSO3_202402282039013JO1F25000100_1BO00_000000.h5
TANSO3_202402282041013JO1F35000100_1BO00_000000.h5
```

format を 2 とした場合以下のような検索結果となります。

```
PS C:\gosat-gw> python .\search.py
{"result": [{"filename": "TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5", "obs_start_time": "2024-02-28 20:23:06", "obs_end_time": "2024-02-28 20:24:35", "version": "000000", "path_no": "", "filesize": "195376015", "product_quality": "Good"}, {"filename": "TANSO3_202402282039013JO1F25000100_1BO00_000000.h5", "obs_start_time": "2024-02-28 20:39:40", "obs_end_time": "2024-02-28 20:41:09", "version": "000000", "path_no": "", "filesize": "105139157", "product_quality": "Good"}, {"filename": "TANSO3_202402282041013JO1F35000100_1BO00_000000.h5", "obs_start_time": "2024-02-28 20:41:12", "obs_end_time": "2024-02-28 20:42:41", "version": "000000", "path_no": "", "filesize": "76797525", "product_quality": "Good"}]}
```

format を 3 とした場合以下のような検索結果となります。

```
PS C:\gosat-gw> python .\search.py
filename,obs_start_time,obs_end_time,version,filesize,product_quality
TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5,2024-02-28 20:23:06,2024-02-28 20:24:35,000000,195376015,Good
TANSO3_202402282039013JO1F25000100_1BO00_000000.h5,2024-02-28 20:39:40,2024-02-28 20:41:09,000000,105139157,Good
TANSO3_202402282041013JO1F35000100_1BO00_000000.h5,2024-02-28 20:41:12,2024-02-28 20:42:41,000000,76797525,Good
```

(3) 検索実践例 (bash)

コマンド検索を bash にて実践する例を示します。

本例では wget を利用して検索結果のテキスト情報を保存するため、wget が利用可能となっている必要があります。

また、https アクセスとなるため SSL 対応が必要です。

user_manual@example.com として検索結果を取得する例は以下のようになります。

```
#! /bin/bash

echo "===== process start ====="

# 一時ファイルの削除を行います
function finish {
  rm -rf "tmpcookie.txt"
}
trap finish EXIT

# サーバへ送信するユーザ情報記録ファイルとなります
cat <<EOF > tmpcookie.txt
"product.gosat-gw.nies.go.jp"  FALSE   /      FALSE   0      password       パスワード
"product.gosat-gw.nies.go.jp"  FALSE   /      FALSE   0      mail
       user_manual@example.com
EOF

# ダウンロード取得先
cui_url= "https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-download/"

# パラメータ
parameter="level=2&mode=1&product=GWT3F_L1B&format=1"

echo "------ cui search start ------"
```

```
if command -v wget >/dev/null 2>&1; then

  query=${cui_url}${parameter}
  # command wget
  wget --load-cookies "tmpcookie.txt"  --output-document result.txt --  $query

  status=$?
  if [ ${status} -ne 0 ]; then
    echo "search fail"
  fi

else
    exit_with_error "Error: Could not find a command-line downloader.  Please install
wget"
fi

echo "===== process end ====="
exit
```

先ほどのスクリプトを command_search.sh として保存し、実行した例を示します。
検索結果は result.txt に保存されます。保存されているプロダクトの名称をコマンドダウンロードにて利用します。

```
bash command_search.sh
===== process start =====
------ cui search start ------
--2023-07-21                                    04:29:39--
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-
search/?level=2&mode=1&product=GWT3F_L1B&format=1
接続先の IP アドレスに接続しています... 接続しました。
HTTP による接続要求を送信しました、応答を待っています... 200 OK
長さ: 153 [text/plain]
`result.txt' に保存中

result.txt
100%[===================================================================================
=====================>]     153  --.-KB/s 時間 0s

2023-07-21 04:29:39 (27.3 MB/s) - `result.txt' へ保存完了 [153/153]
```

python 同様、format の数値を変更することで取得する検索結果のテキストフォーマットを変更できます。
今回の例では format を 1 としたため、以下のような検索結果となります。

```
TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5
TANSO3_202402282039013JO1F25000100_1BO00_000000.h5
TANSO3_202402282041013JO1F35000100_1BO00_000000.h5
```

(4) 検索実践例 (PowerShell)

コマンド検索を PowerShell にて実践する例を示します。

また、https アクセスとなるため SSL 対応が必要です。

user_manual@example.com として検索結果を取得する例は以下のようになります。

```
$search_url = "https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-search/"

# ユーザ情報を設定
$mail = " user_manual@example.com "
$pass = "パスワード"


# cookie に関する設定
$baseurl = "https://product.gosat-gw.nies.go.jp"
$session = New-Object -TypeName Microsoft.PowerShell.Commands.WebRequestSession

$password_cookie = New-Object -TypeName System.Net.Cookie
$mail_cookie = New-Object -TypeName System.Net.Cookie

$password_cookie.Name = 'password'
$password_cookie.value = $pass
$mail_cookie.Name = 'mail'
$mail_cookie.value = $mail

$session.Cookies.Add($baseurl, $password_cookie)
$session.Cookies.Add($baseurl, $mail_cookie)

# 検索パラメータの設定
$search_param = "?level=2&mode=1&product=GWT3F_L1B&format=1"

Invoke-WebRequest -Uri $search_url$search_param -WebSession $session
```

スクリプト名を search.ps1 とした上での実施結果は以下のようになります。

```
PS C:\test\testscripts> .\search.ps1



StatusCode        : 200
StatusDescription : OK
Content           : TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_001000.h5
                    TANSO3_202402282039013JO1F25000100_1BO00_001000.h5
                    TANSO3_202402282041013JO1F35000100_1BO00_001000.h5

RawContent        : HTTP/1.1 200 OK
                    Strict-Transport-Security: max-age=63072000
                    X-Frame-Options: DENY, SAMEORIGIN, SAMEORIGIN
                    Content-Language: ja
                    Vary: Cookie
                    X-Content-Type-Options: nosniff
                    Referrer-Policy: same-...
Forms             : {}
Headers           : {[Strict-Transport-Security, max-age=63072000], [X-Frame-Options, DENY, SAMEORIGIN,
SAMEORIGIN], [C
                    ontent-Language, ja], [Vary, Cookie]...}
Images            : {}
InputFields       : {}
Links             : {}
ParsedHtml        : mshtml.HTMLDocumentClass
RawContentLength  : 153
```

5.3.2.　コマンドによるダウンロード

コマンドによるダウンロードを行うには、ダウンロードを受け付ける URL(https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-download/)へ取得したいファイルに関するパラメータを付与してリクエストを送信します。

リクエストに付与されたパラメータから要求されているファイルを判断しダウンロードを開始します。

コマンドによるダウンロードはユーザ情報も併せて送信する必要があり、送信する際のリクエストにユーザ情報を格納した cookie を付与し送信します。

コマンドによるダウンロードは bash、python 等スクリプトを用いて実施することを推奨します。

(1)　パラメータ

コマンドによるダウンロードのリクエストに付与するパラメータは以下の通りです。

表 5.3-2 コマンド検索のパラメータ

パラメータ	項目名	説明
filename	ファイル名	必須項目です。 ダウンロードを要求するファイル名を指定します。

注意事項：

1 ユーザあたりまたは本サービス全体の同時ダウンロード数がシステムで設定されている上限数を超えた場合、ダウンロードが失敗したことを示すメッセージが返されます。ダウンロードするプロダクト数を減らすか、一定時間をおいた後に再度お試しください。

(2)　ダウンロード実践例 (python)

コマンドによるダウンロードを python にて実践する例を示します。

本例では追加でインストールする必要のあるモジュール requests を利用する事を前提としているため、事前のインストールが必要となります。

user_manual@example.com として TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5 を取得するスクリプトは以下のようになります。

コマンド検索の結果、得られたプロダクト名を filelist に記載することで、対象のプロダクトのダウンロードを実施することができます。

```
import requests
cui_download_url = "https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-download/”
cookies = {
    "mail": "user_manual@example.com",
    "password": "パスワード"
    }
filelist = [
    "TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5"
    ]

for filename in filelist:
    payload = {"filename": filename}
    urlData = requests.get(cui_download_url, stream=True, params=payload, cookies=cookies)
    if urlData.status_code == requests.codes.ok:
        with open(filename, 'wb') as f:
            for chunk in urlData.iter_content(chunk_size=4096):
                if chunk:
                    f.write(chunk)
                    f.flush()
    else:
        urlData.raise_for_status()
```

注意事項：

スクリプトではパスワードを平文で入力する必要があります。

記載したファイルの取り扱いにご注意ください。

先ほどのスクリプトを download.py として保存し、実行した例を示します。

ダウンロードスクリプトを実行した結果、filelist に指定したプロダクトがスクリプトと同じ階層に取得されます。

```
PS C:\gosat-gw> python download.py
PS C:\gosat-gw> ls
ディレクトリ: C:\gosat-gw
Mode      LastWriteTime      Length    Name
----      -------------      ------    ----
-a----    2023/05/22         14:30     873        download.py
-a----    2023/05/22         14:30     195376015
          TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5
```

(3) ダウンロードスクリプトを利用したダウンロード例

5.2.4(1)にて取得したダウンロードスクリプトを用いてダウンロードを実行した例を示します。

ダウンロードスクリプトは wget を利用してダウンロードを実施するため、wget が利用可能となっている必要があります。

また、https アクセスとなるため SSL 対応が必要です。

ダウンロードスクリプトのサンプルは以下です。

ファイル一覧の格納変数に記載されている名称を変更することで、別プロダクトをダウンロードするスクリプトとして活用することができます。

```
#! /bin/bash

echo "===== process start ====="

# "downloadpath" is a directory where downloaded files will be stored.
# If you want to change the local storage location, please specify the directory.
downloadpath="."


function finish {
  rm -rf "tmpcookie.txt"
}
trap finish EXIT

# "tmpcookie.txt" is a cookie file which will be sent to the server for user
authentication.
# You need to replace the "password here" with your own password.
cat <<EOF > tmpcookie.txt
"product.gosat-gw.nies.go.jp"  FALSE   /      FALSE   0      password       パスワード
"product.gosat-gw.nies.go.jp"  FALSE   /      FALSE   0      mail   user_manual@exam
ple.com
EOF

cui_url="https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-download/"

errlist=""
```

```
cui_download(){
  echo "------ cui download start ------"
  if command -v wget >/dev/null 2>&1; then
    while read -r line; do

        filename="$${line}"
        query=$${cui_url}"?filename="$${line}

        echo $${filename}

        wget --load-cookies "tmpcookie.txt" --output-document $${filename} -- $$query
> /dev/null

        status=$?
        if [ $${status} -ne 0 ]; then
          echo "download fail"
          errlist=$${errlist}$${filename},
        fi
    done;
  else
      exit_with_error "Error: Could not find a command-line downloader. Please
install wget"
  fi
}

cui_download << 'PRODUCTLIST'
${file_list}
PRODUCTLIST

echo "---- download fail list -----"
echo $${errlist}


echo "===== process end ====="
exit
```

ダウンロードスクリプトの実行結果を以下に示します。

ダウンロードスクリプトを実行した結果、デフォルト設定の場合はスクリプトと同じ階層に指定したプロダクトが取得されます。

downloadpath を変更することで保存先を変更することができます。

```
bash cui_download_6a263ba6-a2f5-4e4d-960f-a9cbe7e47da2.sh
===== process start =====
------ cui download start ------
TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5
--2023-07-20 03:12:51--
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-
download/?filename=TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5
接続先 IP アドレスに接続しています... 接続しました。
HTTP による接続要求を送信しました、応答を待っています... 200 OK
長さ: 特定できません [application/octet-stream]
`TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5' に保存中

TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_00000
[             <=>                                                    ] 186.32M  65.5MB/s 時間 2.8s

2023-07-20 03:12:54 (65.5 MB/s) - `TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5' へ保存終了
[195376015]

・・・wget の実施結果がファイル分繰り返されるため省略

---- download fail list -----

===== process end =====
```

また、ダウンロードスクリプトのコードを一部修正する事で、5.3.1(3)にて保存した result.txt を読みこませ、ダウンロードを実施させる事も可能です。

記述例は以下のようになります。

本例は result.txt が同じ階層に配置されていることを想定したものとなります。

```
#! /bin/bash

echo "===== process start ====="

# "downloadpath" is a directory where downloaded files will be stored.
# If you want to change the local storage location, please specify the directory.
downloadpath="."


function finish {
  rm -rf "tmpcookie.txt"
}
trap finish EXIT

# "tmpcookie.txt" is a cookie file which will be sent to the server for user
authentication.
# You need to replace the "password here" with your own password.
cat <<EOF > tmpcookie.txt
"product.gosat-gw.nies.go.jp"  FALSE   /       FALSE   0       password        パスワード
"product.gosat-gw.nies.go.jp"  FALSE   /       FALSE   0       mail    user_manual@exam
ple.com
EOF

cui_url="https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-download/"

errlist=""
```

```
echo "------ cui download start ------"
if command -v wget >/dev/null 2>&1; then
  while read line;
    do

        filename="${line}"
        query=${cui_url}"?filename="${line}

        echo ${filename}

        # command wget a
        wget --load-cookies "tmpcookie.txt" --output-document ${filename} -- $query >
/dev/null

        status=$?
        if [ ${status} -ne 0 ]; then
          echo "download fail"
          errlist=${errlist}${filename},
        fi
    done < result.txt;
else
   exit_with_error "Error: Could not find a command-line downloader.  Please install
wget"
fi

echo "---- download fail list -----"
echo ${errlist}



echo "===== process end ====="
exit
```

(4) ダウンロード実践例 (PowerShell)

コマンドによるダウンロードを PowerShell にて実践する例を示します。

user_manual@example.com として TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5 を取得するスクリプトは以下のようになります。

```
$download_url = "https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/product_search/api/cui-downlo
ad/"

# ユーザ情報を設定
$mail = " user_manual@example.com "
$pass = "パスワード"



# cookie に関する設定
$baseurl = "https://product.gosat-gw.nies.go.jp"
$session = New-Object -TypeName Microsoft.PowerShell.Commands.WebRequestSession

$password_cookie = New-Object -TypeName System.Net.Cookie
$mail_cookie = New-Object -TypeName System.Net.Cookie

$password_cookie.Name = 'password'
$password_cookie.value = $pass
$mail_cookie.Name = 'mail'
$mail_cookie.value = $mail

$session.Cookies.Add($baseurl, $password_cookie)
$session.Cookies.Add($baseurl, $mail_cookie)

# 検索パラメータの設定
$download_param = "?filename= TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5"

# ダウンロードファイルの保存先
$download_path =  ".\ TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5"



Invoke-WebRequest  -Uri  $download_url$download_param  -WebSession  $session  -OutFile
$download_path
```

スクリプト名を download.ps1 とした上での実施結果は以下のようになります。

```
PS C:\test\testscripts> .\download.ps1
PS C:\test\testscripts> dir

    ディレクトリ: C:\test\testscripts

Mode                LastWriteTime         Length Name
----                -------------         ------ ----
-a----        2023/10/04     14:03            987 download.ps1
-a----        2023/10/04     13:52            815 search.ps1
-a----        2023/10/04     14:05      195376015 TANSO3_202402282023010JO1F15000100_1BO00_000000.h5
```

6. ユーザ登録(特定ユーザ)

本章では、ユーザ登録(特定ユーザ)の手順について説明します。

プロダクトを取得するためには、ユーザ登録が必要です。
プロダクトを取得できるユーザ区分には、「一般ユーザ」と「特定ユーザ」があります。本サービス内では、「特定ユーザ」は 1.3.1 項に示す資格要件に該当する者を指します。

注意事項：
特定ユーザとは、1.3.1 項に示す資格要件に該当する者を指します。これらに当てはまらない方は申請できません。
特定ユーザの対象でない場合は、申請が却下されます。

(1)　ゲストユーザから特定ユーザになるまでの流れを以下に示します。

特定ユーザ登録申請用 URL の取得［6.1 節］

↓　・特定ユーザ登録申請用 URL にアクセス

利用規約の確認［6.1.1 項］

↓　・［同意する］ボタンをクリック

特定ユーザ登録申請［6.1.2 項］

↓　・［申請］ボタンをクリック

登録確認メールの受信［6.1.3 項］

↓　・登録確認メールに記載された URL にアクセス

一般ユーザ登録完了［6.1.3 項］

↓　・環境省、NIES 担当者による承認

特定ユーザ登録完了［6.1.3 項］

(2)　一般ユーザから特定ユーザになるまでの流れを以下に示します。

一般ユーザのアカウントを持っている

↓

特定ユーザ登録申請用 URL の取得［6.2 節］

↓　・特定ユーザ登録申請用 URL にアクセス

利用規約の確認［6.2.1 項］

↓　・［同意する］ボタンをクリック

特定ユーザ登録申請の入力［6.2.2 項］

↓　・［確認］ボタンをクリック

↓　・環境省、NIES 担当者による承認

特定ユーザ登録完了［6.2.3 項］

6.1. ゲストユーザから特定ユーザ登録申請を行う場合　＜対象：ゲストユーザ＞

本節では、特定ユーザとしてユーザ登録する手順について説明します。

注意事項：

特定ユーザとは、1.3.1 項に示す資格要件に該当する者を指します。これらに当てはまらない方は申請できません。

特定ユーザの対象でない場合は、申請が却下されます。

メニュー上からは特定ユーザ登録申請を行うことができません。特定ユーザ対象者は、GOSAT-GW プロジェクトサイトの特定ユーザ申請に関する案内ページ(https://gosat-gw.nies.go.jp/request.html)をご確認ください。案内に従って特定ユーザ申請を行ってください。

特定ユーザ申請が承諾された場合、特定ユーザ登録申請用 URL を取得することができます。

6.1.1.　利用規約の確認

本項では、特定ユーザ登録申請用 URL にアクセスした後の手順を説明します。

利用規約の内容を確認し同意いただける場合は、［同意する］ボタンをクリックします。

図 6-1 ［利用規約］画面

(1)　［同意する］ボタン

［特定ユーザ登録申請］画面を表示します。

(2)　［同意しない］ボタン

［ホーム］画面に遷移します。

6.1.2.　特定ユーザ登録申請

6.1.2.1.　ユーザ情報の入力

ユーザ情報を入力して、［確認］ボタンをクリックします。

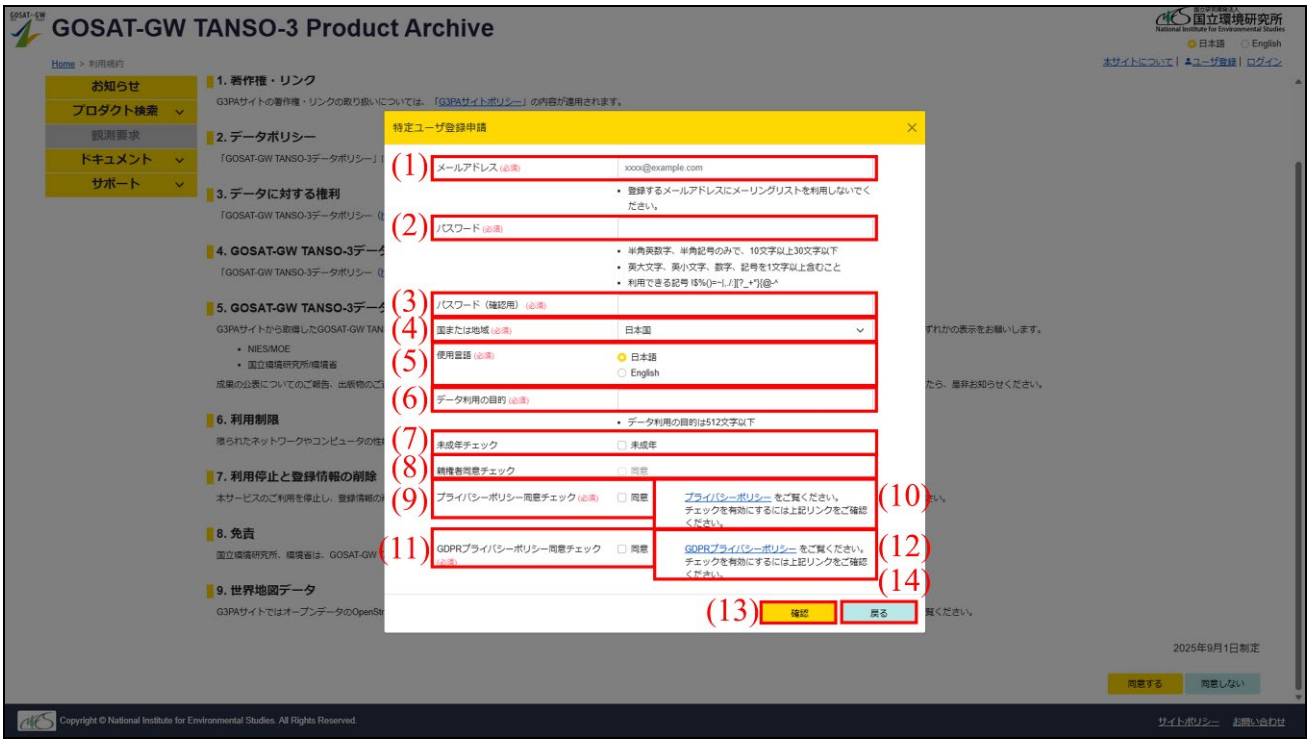


図 6-2 ［特定ユーザ登録申請］画面

(1)　［メールアドレス］

メールアドレスを 256 文字以下で入力します。

登録するメールアドレスにメーリングリストを利用しないでください。

(2)　［パスワード］

パスワードを入力します。設定可能なパスワードの条件は以下の通りです。

- 半角英数字、半角記号のみで、10文字以上30文字以下
- 英大文字、英小文字、数字、記号を1文字以上含むこと
- 利用できる記号 !$%()=~|,./:][?_+*}{@-^

他のインターネットサービスと同じパスワードの使用はお避けください。

(3)　［パスワード(確認用)］

確認のため、パスワードを再入力します。

(4)　［国または地域］

国または地域を選択します。

(5)　［使用言語］

日本語または English を選択します。メール案内の言語、ログイン後の表示言語に使用されます。

(6)　［データ利用の目的］

データ利用の目的を 512 文字以下で入力します。

(7)　［未成年チェック］

未成年の方はチェックを付けます。

(8)　［親権者同意チェック］

未成年チェックを付けた場合に入力可能となります。未成年の方は必ず親権者の同意が必要です。

注意事項：

未成年及び親権者の定義については、1.1 節に記載しているプライバシーポリシーをご参照ください。

(9)　［プライバシーポリシー同意チェック］

［プライバシーポリシー］リンクから遷移する［プライバシーポリシー］画面で内容を確認いただいた後にチェックを付けることができるようになります。

(10)　［プライバシーポリシー］リンク

［プライバシーポリシー］画面をブラウザの別タブで開きます。

(11)　［GDPR プライバシーポリシー同意チェック］

［GDPR プライバシーポリシー］リンクから遷移する［GDPR プライバシーポリシー］画面で内容を確認いただいた後にチェックを付けることができるようになります。

(12)　［GDPR プライバシーポリシー］リンク

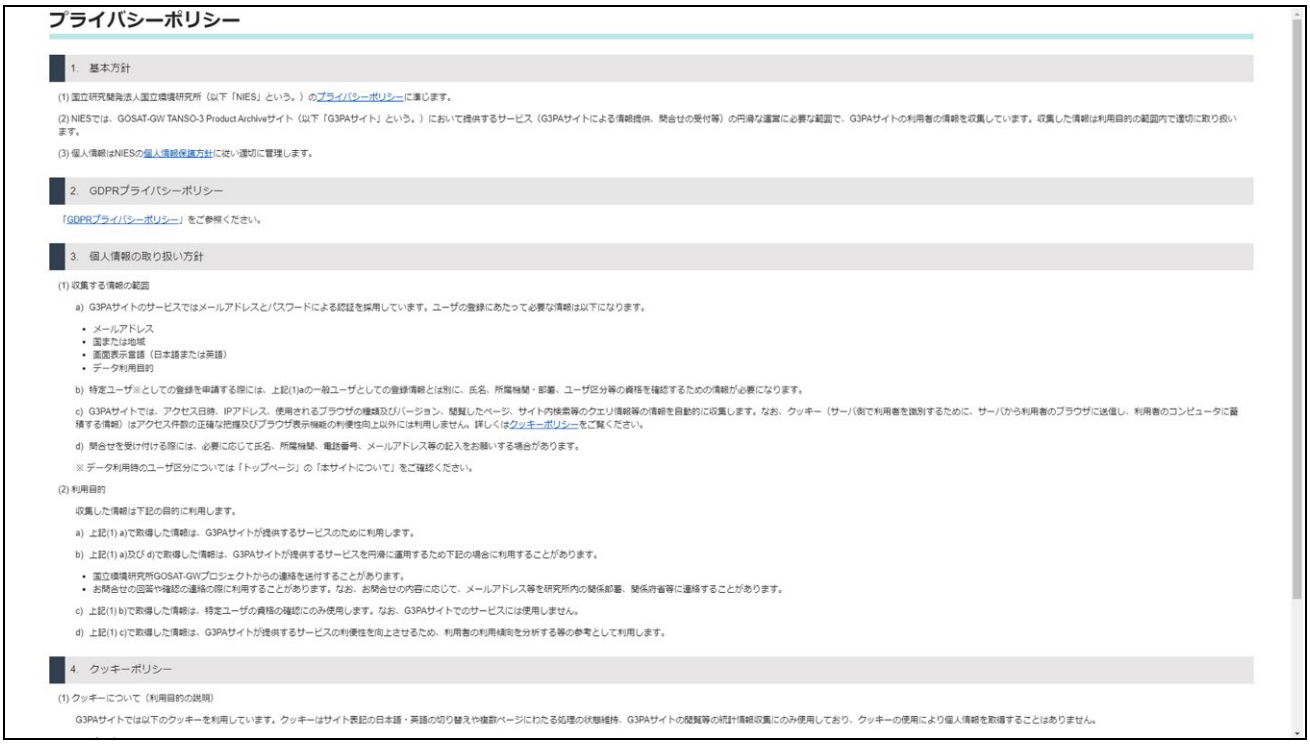
［GDPR プライバシーポリシー］画面をブラウザの別タブで開きます。

(13)　［確認］ボタン

［特定ユーザ登録申請確認］画面を表示します。

(14)　［戻る］ボタン

特定ユーザ登録申請を中止し、［特定ユーザ登録申請］画面を閉じます。



プライバシーポリシー

1. 基本方針

(1) 国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）のプライバシーポリシーに準じます。

(2) NIESでは、GOSAT-GW TANSO-3 Product Archiveサイト（以下「G3PAサイト」という。）において提供するサービス（G3PAサイトによる情報提供、問合せの受付等）の円滑な運営に必要な範囲で、G3PAサイトの利用者の情報を収集しています。収集した情報は利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

(3) 個人情報はNIESの個人情報保護方針に従い適切に管理します。

2. GDPRプライバシーポリシー

「GDPRプライバシーポリシー」をご参照ください。

3. 個人情報の取り扱い方針

(1) 収集する情報の範囲

a) G3PAサイトのサービスではメールアドレスとパスワードによる認証を採用しています。ユーザの登録にあたって必要な情報は以下になります。

- メールアドレス
- 国または地域
- 画面表示言語（日本語または英語）
- データ利用目的

b) 特定ユーザ※としての登録を申請する際には、上記(1)aの一般ユーザとしての登録情報とは別に、氏名、所属機関・部署、ユーザ区分等の資格を確認するための情報が必要になります。

c) G3PAサイトでは、アクセス日時、IPアドレス、使用されるブラウザの種類及びバージョン、閲覧したページ、サイト内検索等のクエリ情報等の情報を自動的に収集します。なお、クッキー（サーバ側で利用者を識別するために、サーバから利用者のブラウザに送信し、利用者のコンピュータに蓄積する情報）はアクセス件数の正確な把握及びブラウザ表示機能の利便性向上以外には利用しません。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

d) 問合せを受け付ける際には、必要に応じて氏名、所属機関、電話番号、メールアドレス等の記入をお願いする場合があります。

※ データ利用時のユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

(2) 利用目的

収集した情報は下記の目的に利用します。

a) 上記(1) a)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスのために利用します。

b) 上記(1) a)及び d)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスを円滑に運用するため下記の場合に利用することがあります。

- 国立環境研究所GOSAT-GWプロジェクトからの連絡を送付することがあります。
- お問合せの回答や確認の連絡の際に利用することがあります。なお、お問合せの内容に応じて、メールアドレス等を研究所内の関係部署、関係府省等に連絡することがあります。

c) 上記(1) b)で取得した情報は、特定ユーザの資格の確認にのみ使用します。なお、G3PAサイトでのサービスには使用しません。

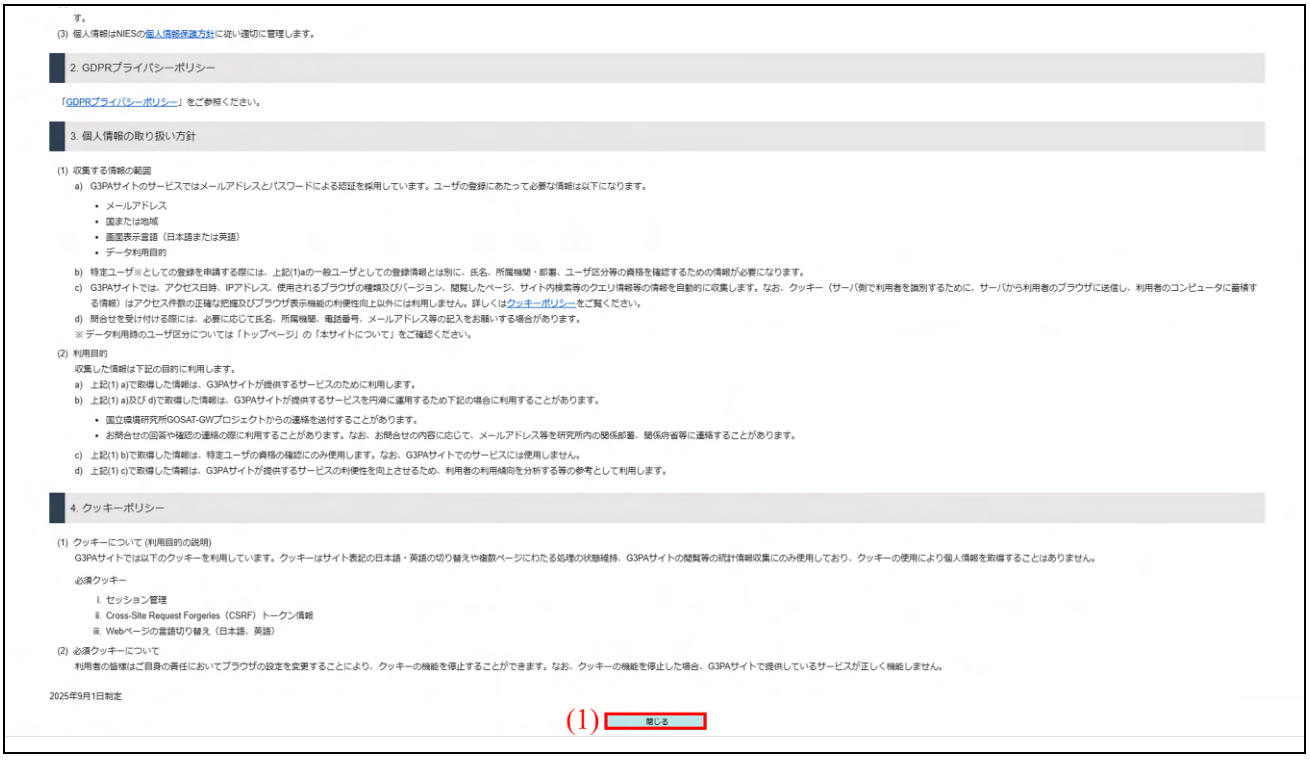
d) 上記(1) c)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスの利便性を向上させるため、利用者の利用傾向を分析する等の参考として利用します。

4. クッキーポリシー

(1) クッキーについて（利用目的の説明）

G3PAサイトでは以下のクッキーを利用しています。クッキーはサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の統計情報収集にのみ使用しており、クッキーの使用により個人情報を取得することはありません。

図 6-3 ［プライバシーポリシー］画面 1



す。

(3) 個人情報はNIESの個人情報保護方針に従い適切に管理します。

2. GDPRプライバシーポリシー

「GDPRプライバシーポリシー」をご参照ください。

3. 個人情報の取り扱い方針

(1) 収集する情報の範囲

a) G3PAサイトのサービスではメールアドレスとパスワードによる認証を採用しています。ユーザの登録にあたって必要な情報は以下になります。

- メールアドレス
- 国または地域
- 画面表示言語（日本語または英語）
- データ利用目的

b) 特定ユーザ※としての登録を申請する際には、上記(1)aの一般ユーザとしての登録情報とは別に、氏名、所属機関・部署、ユーザ区分等の資格を確認するための情報が必要になります。

c) G3PAサイトでは、アクセス日時、IPアドレス、使用されるブラウザの種類及びバージョン、閲覧したページ、サイト内検索等のクエリ情報等の情報を自動的に収集します。なお、クッキー（サーバ側で利用者を識別するために、サーバから利用者のブラウザに送信し、利用者のコンピュータに蓄積する情報）はアクセス件数の正確な把握及びブラウザ表示機能の利便性向上以外には利用しません。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

d) 問合せを受け付ける際には、必要に応じて氏名、所属機関、電話番号、メールアドレス等の記入をお願いする場合があります。

※ データ利用時のユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

(2) 利用目的

収集した情報は下記の目的に利用します。

a) 上記(1) a)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスのために利用します。

b) 上記(1) a)及び d)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスを円滑に運用するため下記の場合に利用することがあります。

- 国立環境研究所GOSAT-GWプロジェクトからの連絡を送付することがあります。
- お問合せの回答や確認の連絡の際に利用することがあります。なお、お問合せの内容に応じて、メールアドレス等を研究所内の関係部署、関係府省等に連絡することがあります。

c) 上記(1) b)で取得した情報は、特定ユーザの資格の確認にのみ使用します。なお、G3PAサイトでのサービスには使用しません。

d) 上記(1) c)で取得した情報は、G3PAサイトが提供するサービスの利便性を向上させるため、利用者の利用傾向を分析する等の参考として利用します。

4. クッキーポリシー

(1) クッキーについて (利用目的の説明)

G3PAサイトでは以下のクッキーを利用しています。クッキーはサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の統計情報収集にのみ使用しており、クッキーの使用により個人情報を取得することはありません。

必須クッキー

i. セッション管理
ii. Cross-Site Request Forgeries（CSRF）トークン情報
iii. Webページの言語切り替え（日本語、英語）

(2) 必須クッキーについて

利用者の皆様はご自身の責任においてブラウザの設定を変更することにより、クッキーの機能を停止することができます。なお、クッキーの機能を停止した場合、G3PAサイトで提供しているサービスが正しく機能しません。

2025年9月1日制定

(1) 閉じる

図 6-4 ［プライバシーポリシー］画面 2

(1)　［閉じる］ボタン

［プライバシーポリシー］画面を開いているブラウザタブを閉じます。

GDPRプライバシーポリシー

1. 個人データの保護・管理

国立研究開発法人　国立環境研究所（以下、「研究所」と呼びます。）では、GOSAT-GW TANSO-3 Product Archiveサイト（以下「G3PAサイト」と呼びます。）において提供するサービス（G3PAサイトによる情報提供、問合せの受付）の円滑な運営に必要な範囲で、下記に記載する個人データを収集しています。収集した個人データは利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

2. 用語の定義

GDPRプライバシーポリシー（以下「本ポリシー」という。）における用語の定義は以下のとおりです。

- GDPRプライバシーポリシー：EU一般データ保護規則（the General Data Protection Regulation）及び関連する各国施行法を含むプライバシー法令等に基づき、G3PAサイトにおいて規定したプライバシーポリシーのこと。
- 個人データ：識別された自然人又は識別可能な自然人（「データ主体」）に関する情報を意味する。G3PAサイトにおいては、G3PAサイトを運営するために必要となる、メールアドレス等の個人に関する情報のこと。
- 処理：個人データに対して実施される作業（データの収集、記録、編集、保存、修正・変更、復旧、参照、利用、開示・提供、整列、制限、消去等）のこと。

3. 適用範囲

本ポリシーは、欧州経済領域（European Economic Area; EEA）域内に居住または滞在するG3PAサイトの利用者に適用されます。

4. 収集する個人データ

研究所は、G3PAサイトの利用者、また利用者のうちG3PAサイトにユーザ登録した利用者（以下「登録ユーザ」という。）に関する、以下の個人データを収集します。

(1) G3PAサイトの利用者

- G3PAサイトの利用者より問合せがあった場合に限り、問合せに関する情報（メールアドレス等）
- G3PAサイトへのアクセスログ（IPアドレス）

(2) 登録ユーザ

- メールアドレス
- 国または地域
- G3PAサイトへのアクセスログ（IPアドレス）

特定ユーザ※の申請にあたっては、登録ユーザの申請に必要な上記4.(2)の個人データに加え、氏名、所属機関、所属部署等の個人データが必要となります。

※　データ利用ユーザ区分については「トップページ」の「本サイトについて」をご確認ください。

5. 個人データ処理利用目的・法的根拠

個人データを処理する場合には、GDPR第6条第1項(a)号により、利用目的を明確にし、あらかじめ利用者本人の同意を得た場合及びGDPR第6条1項(b)号ないし(f)号に規定される法的根拠に基づき、個人データの処理をします。ただし、GDPR第6条1項(f)号に関しては、以下の正当な利益の範囲内で個人データを利用するものとします。

(1) G3PAサイトへの問合せに関する対応及び問合せの内容に応じて、研究所内の関係部署、関係府省への転送（問合せに関する情報）

(2) G3PAサイトを運営するサーバのセキュリティ対策（IPアドレス）

(3) G3PAサイトのサービス利用時のユーザ認証

(4) G3PAサイトの電子サービスからの電子メールによる通知

(5) 登録ユーザへの必要な連絡（メールアドレス）

(6) 公的機関からの要請に基づく報告（国または地域）

図 6-5 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 1

(5) 登録ユーザへの必要な連絡（メールアドレス）

(6) 公的機関からの要請に基づく報告（国または地域）

6. 個人データ提供の拒否

G3PAサイトで提供するデータを取得するには、ユーザ登録をしていただく必要があります。ユーザ登録いただけない場合は、サービスの一部を提供できません。

7. 個人データの開示・提供・共有

G3PAサイトで提供いただいた個人データは以下の目的でG3PAサイトの外部に開示・提供し、または共有することがあります。

(1) 本ポリシーに記載する目的を達成するために、関係府省等に利用者の個人データを開示・提供し、または共有することがあります。個人データを関係府省等と共有する場合には、GDPR第26条所定の措置をとり、利用者本人に開示します。

(2) EU法又はEU/EEA加盟国の法令を遵守するに際し、利用者の個人データを当局や法令の定める開示・提供先に、開示・提供します。

(3) G3PAサイトでは、サービスを提供するためにクッキーを使用する場合があります。また、クッキーを匿名情報として統計的な分析等に利用する場合があります。

8. サイトのセキュリティ（SSLの説明）

G3PAサイトでは全ページに暗号化技術のSSL（Secure Sockets Layer）を導入しており、入力されたデータは、お使いの端末からサーバまでのネットワーク間を暗号化された状態で流れます。

9. クッキーについて（利用目的の説明）

G3PAサイトではサイト表記の日本語・英語の切り替えや複数ページにわたる処理の状態維持、G3PAサイトの閲覧等の情報収集にクッキーを使用しております。詳しくはクッキーポリシーをご覧ください。

10. 個人データのEU域外への転送

研究所は保持している個人データを他国（日本以外）へ転送することはありません。

11. 個人データの保存期間

G3PAサイトに登録された個人データは、登録ユーザ本人からの問い合わせ対応のためにG3PAサイトのサービス終了後6カ月まで保存します。

12. G3PAサイト利用者の権利等

(1) 研究所がG3PAサイトの利用に関して保有する個人データに関し、利用者は以下の権利を有します。

A) 個人データ処理に関するすべての必要情報を取得する権利（GDPR第13条、GDPR第14条）

B) 個人データ照会する権利（GDPR第15条）

C) 個人データを訂正する権利（GDPR第16条）

D) 個人データを消去する権利「忘れ去られる権利」（GDPR第17条）

E) 個人データ処理を制限する権利（GDPR第18条）

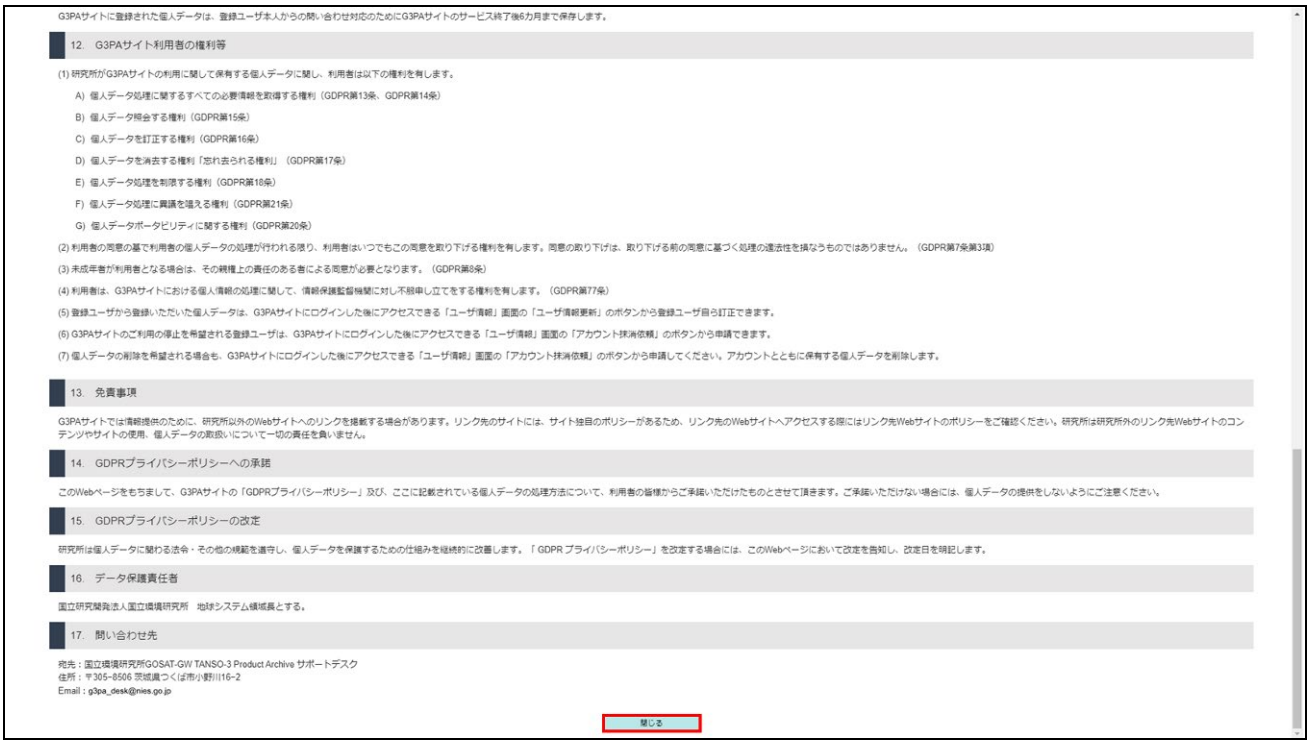
F) 個人データ処理に異議を唱える権利（GDPR第21条）

G) 個人データポータビリティに関する権利（GDPR第20条）

(2) 利用者の同意の基で利用者の個人データの処理が行われる限り、利用者はいつでもこの同意を取り下げる権利を有します。同意の取り下げは、取り下げる前の同意に基づく処理の適法性を損なうものではありません。（GDPR第7条第3項）

(3) 未成年者が利用者となる場合は、その親権上の責任のある者による同意が必要となります。（GDPR第8条）

図 6-6 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 2



G3PAサイトに登録された個人データは、登録ユーザ本人からの問い合わせ対応のためにG3PAサイトのサービス終了後6カ月まで保存します。

12. G3PAサイト利用者の権利等

(1) 研究所がG3PAサイトの利用に関して保有する個人データに関し、利用者は以下の権利を有します。

A) 個人データ処理に関するすべての必要情報を取得する権利（GDPR第13条、GDPR第14条）

B) 個人データ照会する権利（GDPR第15条）

C) 個人データを訂正する権利（GDPR第16条）

D) 個人データを消去する権利「忘れ去られる権利」（GDPR第17条）

E) 個人データ処理を制限する権利（GDPR第18条）

F) 個人データ処理に異議を唱える権利（GDPR第21条）

G) 個人データポータビリティに関する権利（GDPR第20条）

(2) 利用者の同意の基で利用者の個人データの処理が行われる限り、利用者はいつでもこの同意を取り下げる権利を有します。同意の取り下げは、取り下げる前の同意に基づく処理の適法性を損なうものではありません。（GDPR第7条第3項）

(3) 未成年者が利用者となる場合は、その親権上の責任のある者による同意が必要となります。（GDPR第8条）

(4) 利用者は、G3PAサイトにおける個人情報の処理に関して、情報保護監督機関に対し不服申し立てをする権利を有します。（GDPR第77条）

(5) 登録ユーザから登録いただいた個人データは、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「ユーザ情報更新」のボタンから登録ユーザ自ら訂正できます。

(6) G3PAサイトのご利用の停止を希望される登録ユーザは、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「アカウント抹消依頼」のボタンから申請できます。

(7) 個人データの削除を希望される場合も、G3PAサイトにログインした後にアクセスできる「ユーザ情報」画面の「アカウント抹消依頼」のボタンから申請してください。アカウントとともに保有する個人データを削除します。

13. 免責事項

G3PAサイトでは情報提供のために、研究所以外のWebサイトへのリンクを接続する場合があります。リンク先のサイトには、サイト独自のポリシーがあるため、リンク先のWebサイトへアクセスする際にはリンク先Webサイトのポリシーをご確認ください。研究所は研究所外のリンク先Webサイトのコンテンツやサイトの使用、個人データの取扱いについて一切の責任を負いません。

14. GDPRプライバシーポリシーへの承諾

このWebページをもちまして、G3PAサイトの「GDPRプライバシーポリシー」及び、ここに記載されている個人データの処理方法について、利用者の皆様からご承諾いただけたものとさせて頂きます。ご承諾いただけない場合には、個人データの提供をしないようにご注意ください。

15. GDPRプライバシーポリシーの改定

研究所は個人データに関わる法令・その他の規範を遵守し、個人データを保護するための仕組みを継続的に改善します。「GDPR プライバシーポリシー」を改定する場合には、このWebページにおいて改定を告知し、改定日を明記します。

16. データ保護責任者

国立研究開発法人国立環境研究所　地球システム領域長とする。

17. 問い合わせ先

宛先：国立環境研究所GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive サポートデスク
住所：〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2
Email：g3pa_desk@nies.go.jp

閉じる

図 6-7 ［GDPR プライバシーポリシー］画面 3

(1)　［閉じる］ボタン

［GDPR プライバシーポリシー］画面を開いているブラウザタブを閉じます。

6.1.2.2.　入力内容確認と申請

入力したユーザ情報を確認して、［申請］ボタンをクリックします。

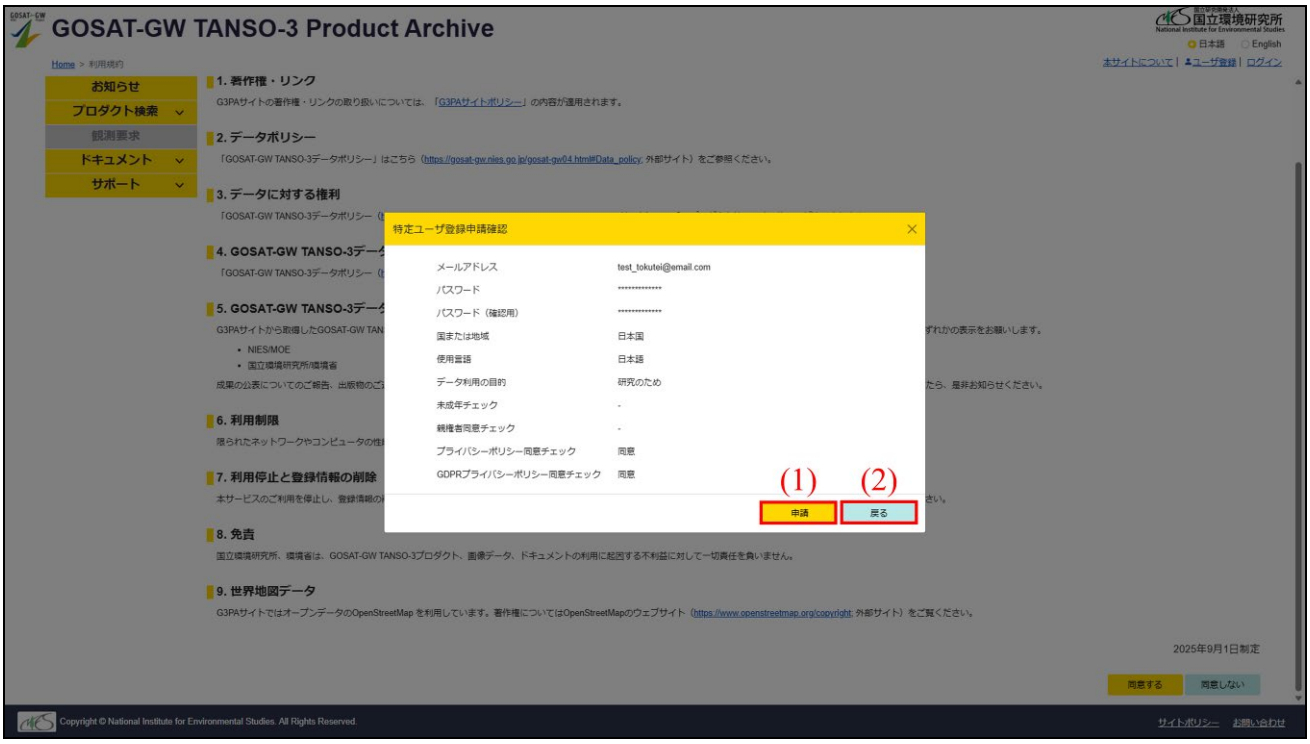


図 6-8 ［特定ユーザ登録申請確認］画面

(1)　［申請］ボタン

特定ユーザの登録申請を行い、［特定ユーザ登録申請完了］画面を表示します。

(2)　［戻る］ボタン

［特定ユーザ登録申請］画面を表示します。

6.1.2.3.　特定ユーザ登録申請完了

［特定ユーザ登録申請完了］画面に表示されている内容を確認して、［OK］ボタンをクリックします。

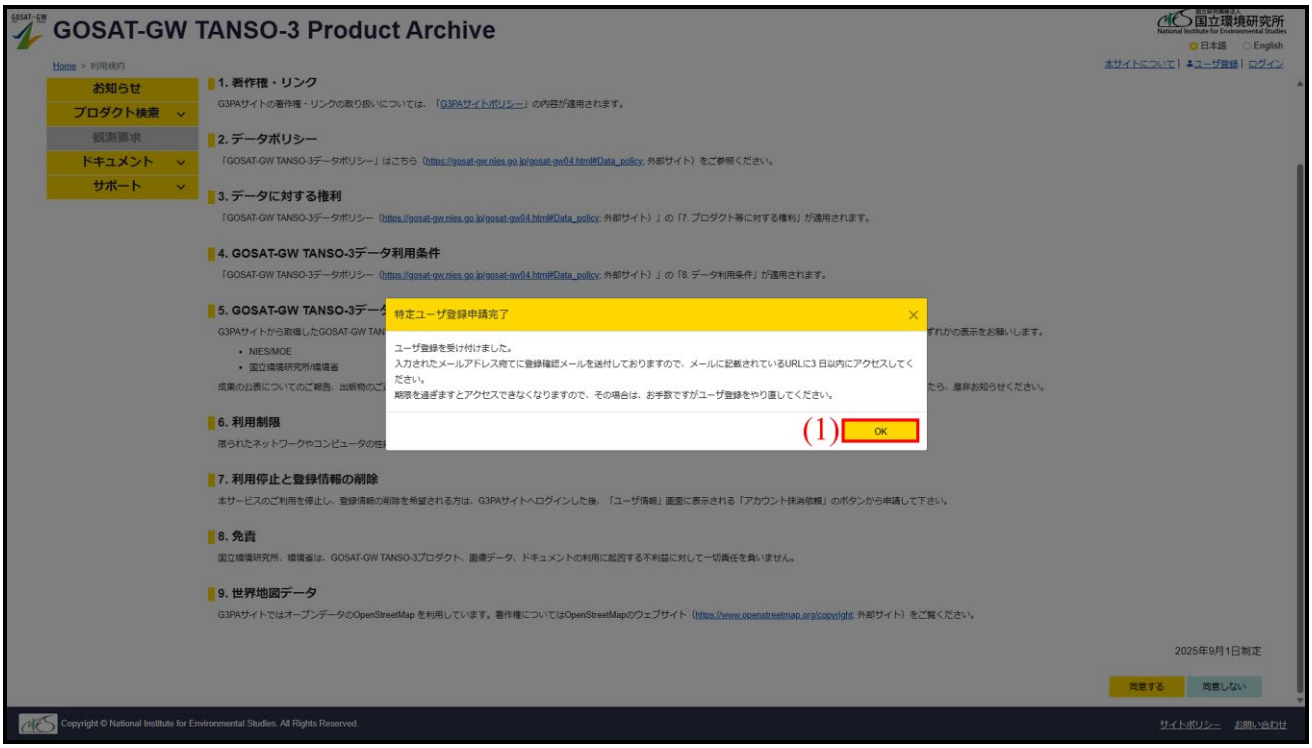


図 6-9 ［特定ユーザ登録申請完了］画面

(1)　［OK］ボタン

［特定ユーザ登録申請完了］画面を閉じ、［ホーム］画面に遷移します。

6.1.3.　特定ユーザ登録完了

特定ユーザ登録申請後、まずは一般ユーザとしての登録が行われます。

入力したメールアドレス宛に登録確認メールが届きます。メールに記載されている URL にアクセスすることで一般ユーザとしての登録が完了します。

注意事項：

登録確認メールに記載されている URL の有効期限は 3 日間(※)です。有効期限を過ぎた場合は、6.1.1 項の特定ユーザ登録申請用 URL にアクセスする手順からユーザ登録をやり直してください。

(※)有効期限はシステムの設定により変更される場合があります。［特定ユーザ登録申請完了］画面及び登録確認メールに記載されている有効期限に従ってください。

制約事項：

登録確認メールに記載されている URL の有効期限内は、同一メールアドレスでのユーザ登録申請はできません。

登録完了する前に登録確認メールを紛失した場合は、有効期限後に 6.1.1 項の特定ユーザ登録申請用 URL にアクセスする手順からユーザ登録をやり直してください。

[G3PA] ユーザ登録確認のお知らせ

[redacted]

test_tokutei@email.com 様

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA)にご登録申請いただき誠にありがとうございます。
下記 URL にアクセスし、本登録を完了してください。
下記 URL は発行から 3 日間有効です。
有効期間を過ぎた場合は、お手数ですが始めから登録の操作してください。

https://product.gosat-gw.nies.go.jp/****

図 6-10 登録確認メール

図 6-11 ［ユーザ登録完了］画面

(1)　［ログイン］リンク

［ログイン］画面に遷移します。ログイン手順については 4 章をご参照ください。

一般ユーザ登録が完了すると、入力したメールアドレス宛に登録完了メールが届きます。

図 6-12 登録完了メール

一般ユーザ登録完了後、環境省、NIES 担当者による承認が行われると、特定ユーザとして登録されます。NIES 担当者から特定ユーザとして登録された旨のメールが届きます。

6.2. 一般ユーザから特定ユーザ登録申請を行う場合　＜対象：一般ユーザ＞

本節では、一般ユーザのアカウントを持っている場合に、特定ユーザとしてユーザ登録する手順について説明します。

注意事項：

特定ユーザとは、1.3.1 項に示す資格要件に該当する者を指します。これらに当てはまらない方は申請できません。

特定ユーザの対象でない場合は、申請が却下されます。

メニュー上からは特定ユーザ登録申請を行うことができません。特定ユーザ対象者は、GOSAT-GW プロジェクトサイトの特定ユーザ申請に関する案内ページ(https://gosat-gw.nies.go.jp/request.html)をご確認ください。案内に従って特定ユーザ申請を行ってください。

特定ユーザ申請が承諾された場合、特定ユーザ登録申請用 URL を取得することができます。

以降の手順は、一般ユーザでログインしていない状態でも操作可能です。

6.2.1.　利用規約の確認

本項では、特定ユーザ登録申請用 URL にアクセスした後の手順を説明します。

利用規約の内容を確認し同意いただける場合は、［同意する］ボタンをクリックします。

図 6-13 ［利用規約］画面

(1)　［同意する］ボタン

［特定ユーザ登録申請］画面を表示します。

(2)　［同意しない］ボタン

［ホーム］画面に遷移します。

6.2.2.　特定ユーザ登録申請

6.2.2.1.　ユーザ情報の入力

一般ユーザのユーザ情報と同じ内容を入力して、［確認］ボタンをクリックします。

注意事項：

メールアドレス、パスワード、パスワード(確認用)は登録済アカウントと同じ情報を入力してください。なお、それ以外の情報については一般ユーザのユーザ情報が引き継がれるため、別の値を入力しても反映されません。

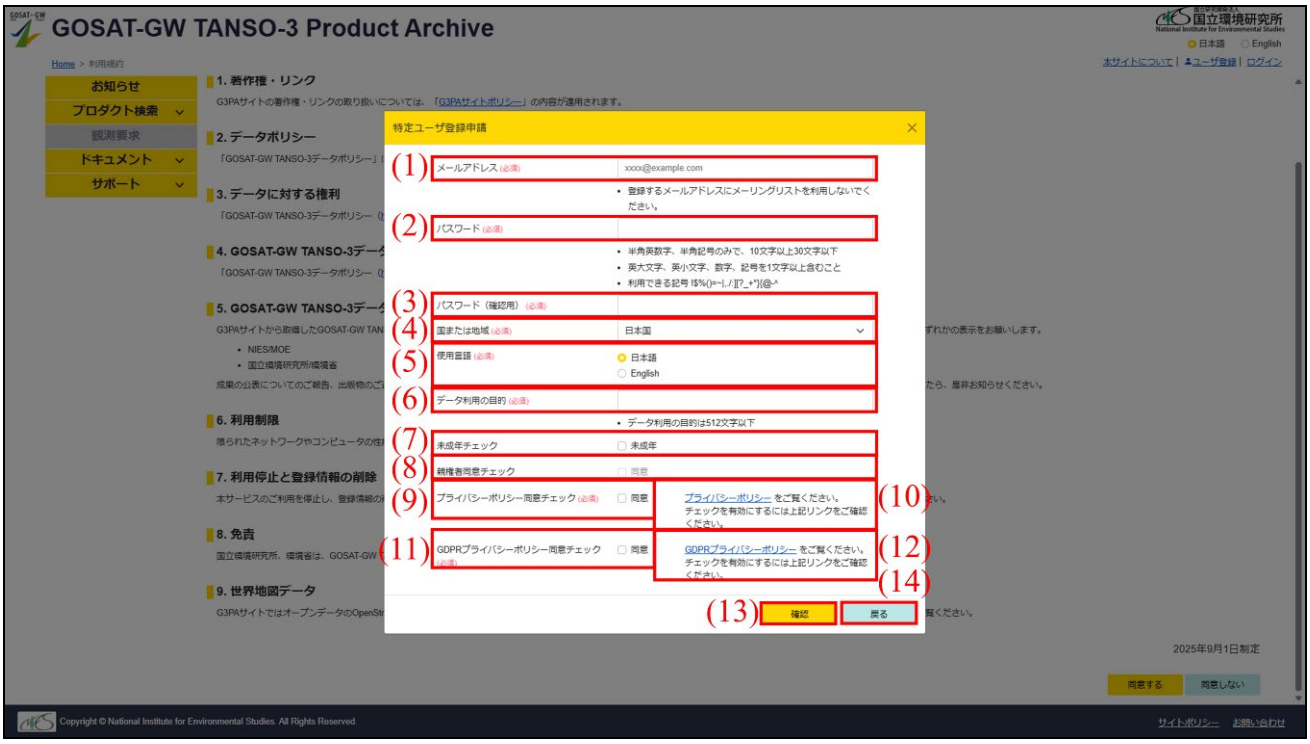


図 6-14 ［特定ユーザ登録申請］画面

(1)～(12)の入力項目については 6.1.2.1 目をご参照ください。

(13) ［確認］ボタン

一般ユーザとして登録済みであるかのチェックを行い、［確認］ダイアログを表示します。

(14) ［戻る］ボタン

特定ユーザ登録申請を中止し、［特定ユーザ登録申請］画面を閉じます。

6.2.2.2.　一般ユーザアカウントの確認と申請

メールアドレスが一般ユーザとして登録済のものと一致する場合、［確認］ダイアログが表示されます。

［はい］ボタンをクリックします。

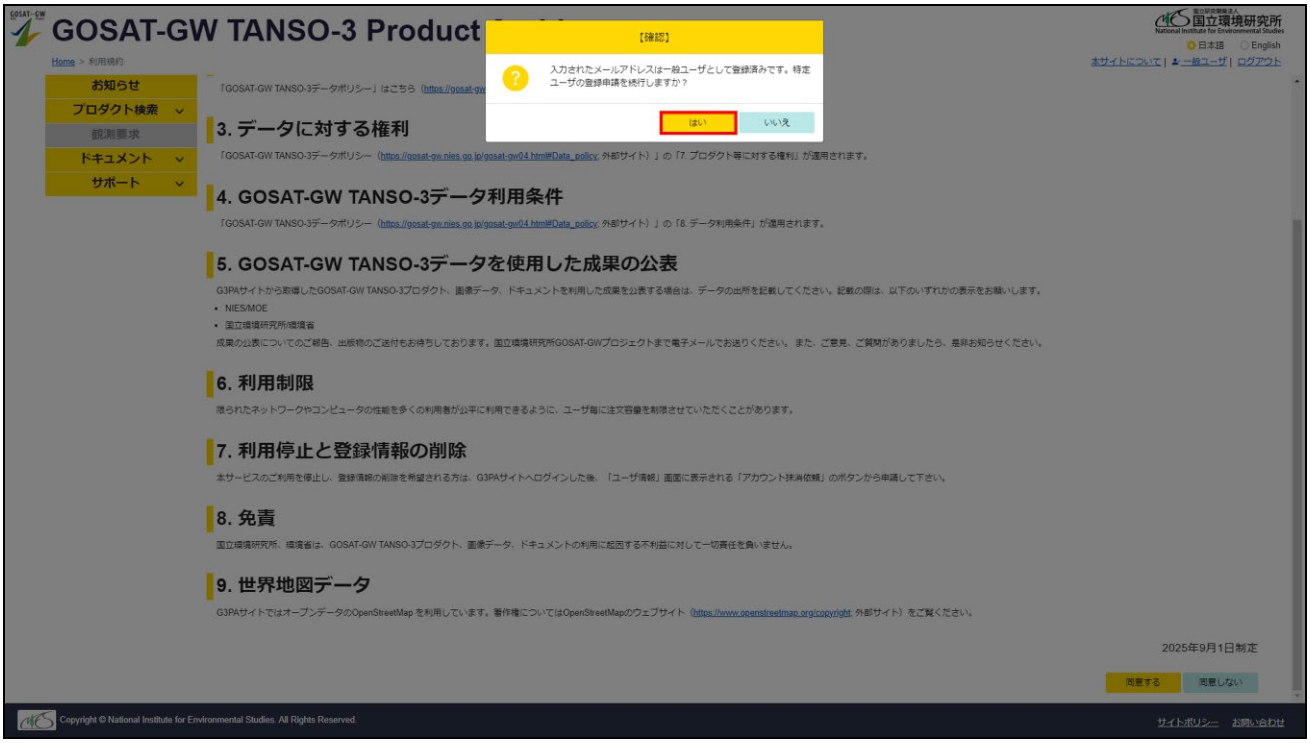


図 6-15 特定ユーザ登録申請の［確認］ダイアログ

6.2.2.3.　特定ユーザ登録申請完了

［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。［ホーム］画面に遷移します。

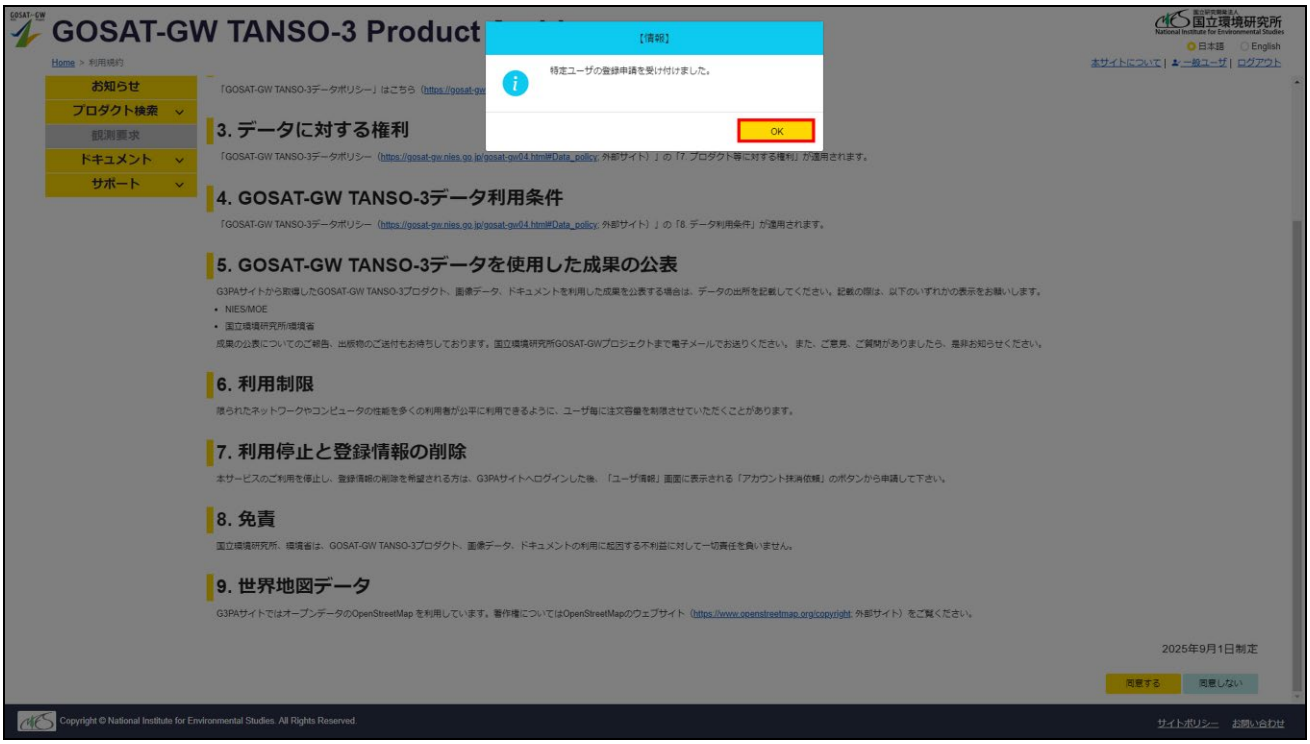


図 6-16 特定ユーザ登録申請後の［情報］ダイアログ

6.2.3.　特定ユーザ登録完了

環境省、NIES 担当者による承認が行われると、特定ユーザとして登録されます。

NIES 担当者から特定ユーザとして登録された旨のメールが届きます。

7. 観測要求　　＜対象：特定ユーザ(観測要求可)＞

本章では、観測要求の申請方法について説明します。

観測要求メニューは、特定ユーザ(観測要求可)のみ利用できる提供サービスです。一般ユーザ、特定ユーザ(観測要求なし)は観測要求メニューを利用できません。

(1)　新規に観測要求を申請するまでの流れを以下に示します。

前述の［ログイン］を実施［4.1 節］

↓　・［観測要求］メニューから［要求申請］を選択

［要求申請］画面の［条件登録］タブ［7.1.1～7.1.6 項］

↓　・観測条件を追加

［要求申請］画面の［パターン一覧］タブ［7.1.7～7.1.12 項］

↓　・観測パターンを追加(任意操作)

［要求申請］画面の［要求申請］タブ［7.1.13 項］

↓　・観測要求申請を実施

観測要求申請完了時の［確認］ダイアログ［7.1.13 項］

(2)　観測要求履歴の参照の流れを以下に示します。

前述の［ログイン］を実施［4.1 節］

↓　・［観測要求］メニューから［申請履歴］を選択

［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴検索］パネル［7.2.1 項］

↓　・検索条件を指定し、［検索］ボタンをクリック

［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリア［7.2.1 項］

↓　＜観測要求履歴の検索＞

↓　　・観測要求を行選択

［観測要求履歴］画面の
［観測要求履歴詳細表示］エリア
［7.2.1 項］

↓　＜観測領域地理空間情報のダウンロード＞

↓　　・［KMZ ダウンロード］から件数を選択

観測領域地理空間情報の取得［7.2.2 項］

(3)　観測要求の変更の流れを以下に示します。

＜ユーザが変更する場合＞

前述の［観測要求履歴の参照の流れ］の＜観測要求履歴の検索＞を実施［7.2.1 項］

↓

［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴詳細表示］エリア［7.3 節］

↓　・［観測要求］タブを選択し、観測要求の内容を変更後［観測要求保存］ボタンをクリック

観測要求変更依頼受付通知メールの受信［7.3 節］

＜NIES 担当者がユーザの要請により代理で変更した場合＞

観測要求変更依頼受付通知メールの受信［7.3 節］

↓

前述の［観測要求履歴の参照の流れ］の＜観測要求履歴の検索＞を実施［7.2.1 項］

↓

観測要求を確認［7.2.1 項］

＜競合調整に伴い変更された場合＞

観測要求変更通知メールの受信［7.3 節］

↓

前述の［観測要求履歴の参照の流れ］の＜観測要求履歴の検索＞を実施［7.2.1 項］

↓

観測要求を確認［7.2.1 項］

(4)　観測要求の取り消しの流れを以下に示します。

＜ユーザが取り消す場合＞

前述の［観測要求履歴の参照の流れ］の＜観測要求履歴の検索＞を実施［7.2.1 項］

↓　・個別取消

［観測要求履歴］画面の
［観測要求履歴詳細表示］エリア［7.4 節］

↓　・［観測要求］タブを選択し、
↓　　［観測要求取消］ボタンを
↓　　クリック

↓　・複数取消

［観測要求履歴］画面の
［観測要求履歴一覧］エリア［7.4 節］

↓　・観測要求を選択し、
↓　　［観測要求取消］ボタン(選択分)を
↓　　クリック

観測要求取消依頼受付通知メールの受信［7.4 節］

＜NIES 担当者がユーザの要請により代理で取り消した場合＞

観測要求取消依頼通知メールの受信［7.4 節］

↓

前述の［観測要求履歴の参照の流れ］の＜観測要求履歴の検索＞を実施［7.2.1 項］

↓

観測要求を確認［7.2.1 項］

＜競合調整に伴い取り消された場合＞

観測要求変更通知メールの受信［7.3 節］

↓

前述の［観測要求履歴の参照の流れ］の＜観測要求履歴の検索＞を実施［7.2.1 項］

↓

観測要求を確認［7.2.1 項］

(5)　観測要求採否結果通知メール受信後の流れを以下に示します。

観測要求採否結果通知メールの受信［7.5 節］

↓

前述の［観測要求履歴の参照の流れ］の＜観測要求履歴の検索＞を実施［7.2.1 項］

↓

［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴詳細表示］エリア［7.5 節］

↓　・［要求回答］タブを選択

観測要求の採否結果を確認［7.5 節］

(6)　観測実績通知メール受信後の流れを以下に示します。

観測実績通知メールの受信［7.6 節］

↓

前述の［観測要求履歴の参照の流れ］の［検索］ボタンクリックまで実施［7.2.1 項］

↓

［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリア［7.6 節］

↓

観測実績の確認［7.6 節］

↓

プロダクトの検索・ダウンロード［5 章］

7.1. 観測要求の申請

本節では、新規観測要求を申請する手順について説明します。

観測条件の登録を行った後、観測要求申請を行います。観測条件は観測パターンごとに登録され、初期状態では「Default」という観測パターンが用意されています。

観測パターンを新規追加して、任意の観測パターンで観測条件を管理することも可能です。

［観測要求］メニュー［要求申請］をクリックし、［要求申請］画面を開きます。

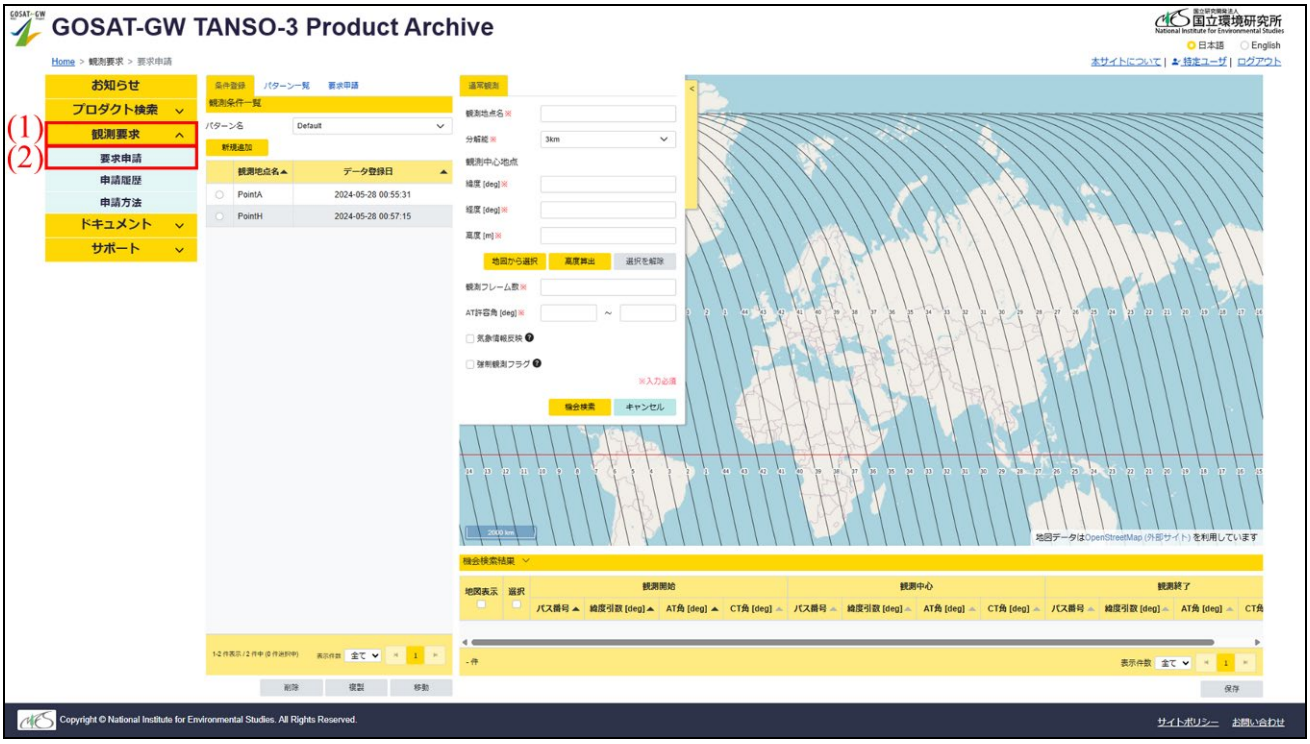


図 7-1 ［要求申請］画面

(1)　［観測要求］メニュー

観測要求メニューを開きます。

(2)　［要求申請］

［要求申請］画面に遷移します。

7.1.1.　観測条件の追加(通常観測)

［条件登録］タブで、パターン名を選択し、［新規追加］ボタンをクリックします。観測条件を入力するための［観測条件］パネルが開きます。

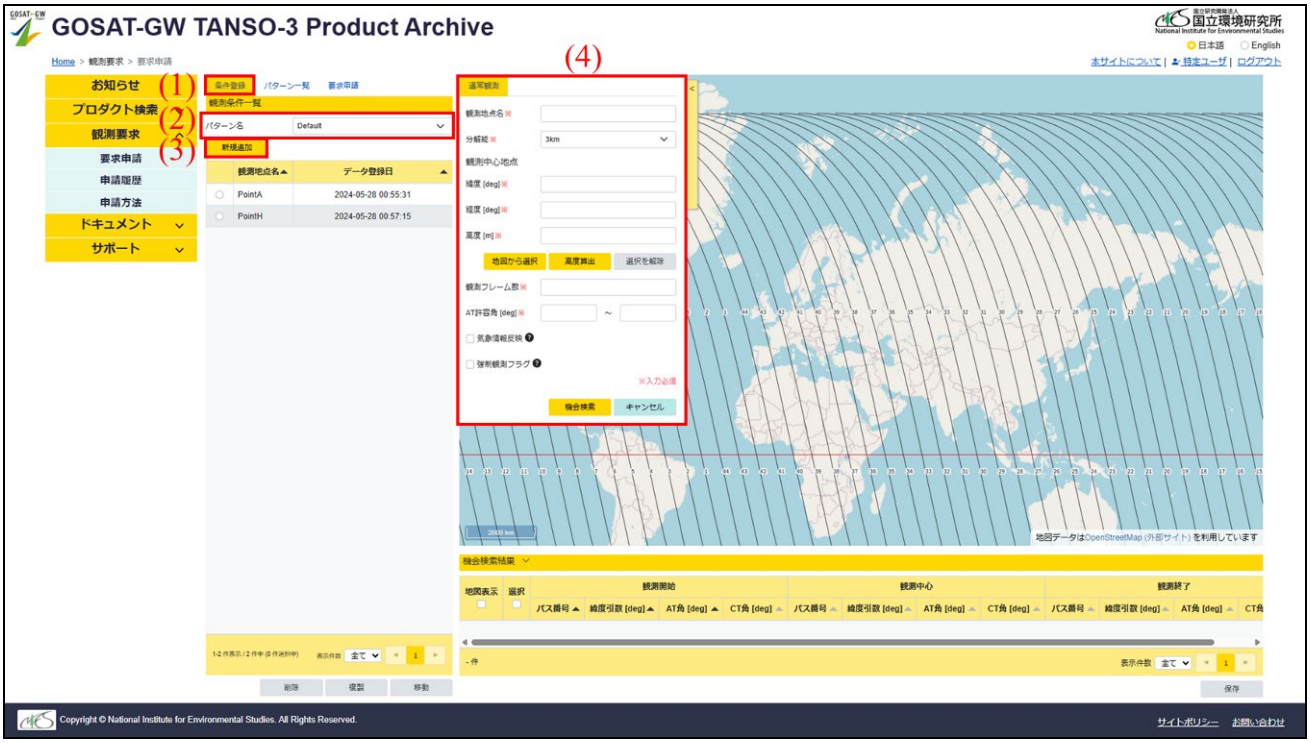


図 7-2 ［条件登録］タブ

(1)　［条件登録］タブ

［条件登録］タブを開きます。

(2)　［パターン名］

観測パターンを選択します。初期状態では「Default」パターンが 1 件表示されます。

観測パターンの追加・編集手順については、7.1.7～7.1.12 項をご参照ください。

(3)　［新規追加］ボタン

［観測条件］パネルを開きます。

(4)　［観測条件］パネル

観測条件を入力するエリアです。

7.1.1.1.　観測条件入力と機会検索

［観測条件］パネルの［通常観測］タブで各項目を入力し、［機会検索］ボタンをクリックします。

［機会検索］ボタンをクリックすると、ユーザが入力した観測条件を基に、入力された AT 許容角(後述)の範囲内で最も直下に近く、かつ CT 方向の駆動制限角±34.4 [deg]の範囲で観測可能な衛星位置(パス番号、緯度引数)を提示いたします。

機会検索結果の確認及び観測条件の保存ついては 7.1.1.2 目をご参照ください。

注意事項：

以下のエラーメッセージが表示された場合は、機会検索を実施するための源泉データが更新中である可能性があるため 5 分程時間をおいてから再実施下さい。それでも解消されない場合は 8.1 節に記載されている連絡先までお問い合わせください。

エラーメッセージ：機会検索に失敗しました。

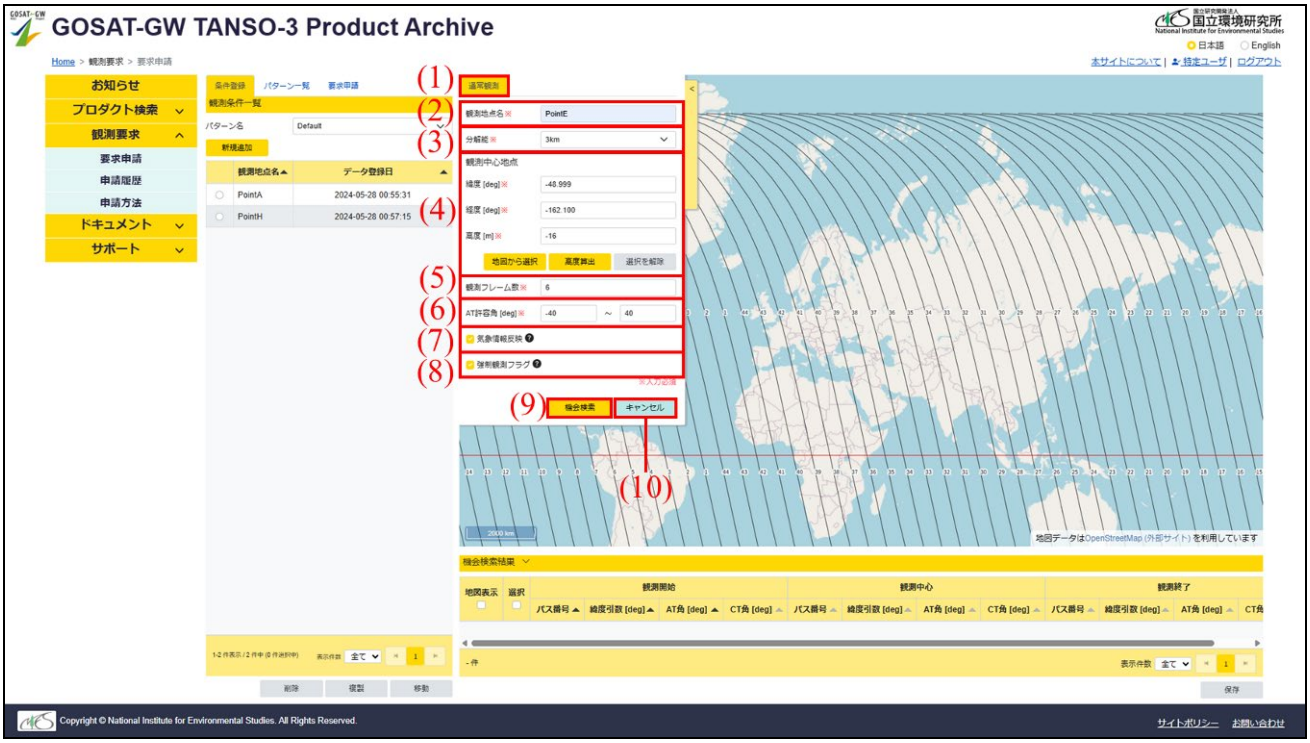


図 7-3 ［観測条件］パネルの［通常観測］タブ

(1)　［通常観測］タブ

［通常観測］タブを開きます。

(2)　［観測地点名］

観測地点名を 256 文字以下で入力します。半角も全角も 1 文字として数え、文字数を超過した分は切り捨てられます。

(3)　［分解能］

分解能を選択します。

制約事項：

精密観測以外の申請はできません。

(4)　［観測中心地点］

観測中心地点の緯度、経度、高度を入力します。入力範囲は以下の通りです。

緯度：-90.000～90.000[deg]

経度：-180.000～180.000[deg]

高度：-10000～10000[m]

緯度、経度は地図から選択することもできます。手順については、7.1.1.3 目をご参照ください。

高度は自動算出することもできます。手順については、7.1.1.4 目をご参照ください。

(5)　［観測フレーム数］

観測フレーム数を入力します。

観測フレーム数の値は観測時間に比例します。

観測時間を長めに取りたい場合は大きな値を設定します。

なお、入力範囲は、選択された分解能により異なります。

分解能 1km の場合：3～91

分解能 2km の場合：6～46

分解能 3km の場合：4～31

(6)　［AT 許容角[deg]］

AT 許容角を入力します。

入力範囲は、-40.0～40.0[deg]です。

プラス側は衛星進行方向、マイナス側は衛星進行方向逆側を指します。

機会検索では、ここで指定した AT 許容角の範囲内で最も直下に近く、かつ CT 方向の駆動制限角±34.4 [deg]の範囲で観測可能な衛星位置(パス、緯度引数)を提示します。

機会検索の検索範囲を広げるため、AT 許容角は-40.0～40.0[deg]に設定することを推奨します。特に高緯度観測を実施したい場合は、AT 許容角を-40.0～40.0[deg]に設定することで複数のパスから観測可能な候補がより提示されやすくなります。

一方で、敢えて AT 角を振った観測を実施したい場合、または特定の AT 角の範囲での観測を実施したい場合は、それら条件に適した AT 許容角を設定してください。

(7)　［気象情報反映］

気象情報を反映したい場合にチェックを入れます。

気象情報を反映した場合、観測要求がキャンセルされ広域観測要求が計画される可能性があります。

広域観測要求については、7.2.1 項の冒頭の説明をご参照ください。

(8)　［強制観測フラグ］

サングリント発生時も観測を実施する場合にチェックを入れます。

チェックを入れない場合、観測要求が却下される可能性があります。

(9)　［機会検索］ボタン

入力された観測条件で機会検索を実行します。

(10)　［キャンセル］ボタン

観測条件の新規追加を中止し、［観測条件］パネルを閉じます。

7.1.1.2.　機会検索結果の選択と観測条件保存

機会検索を実行すると、［機会検索結果］エリアに機会検索結果が一覧表示されます。対象とするものを 1 つ以上選択し、［保存］ボタンをクリックします。

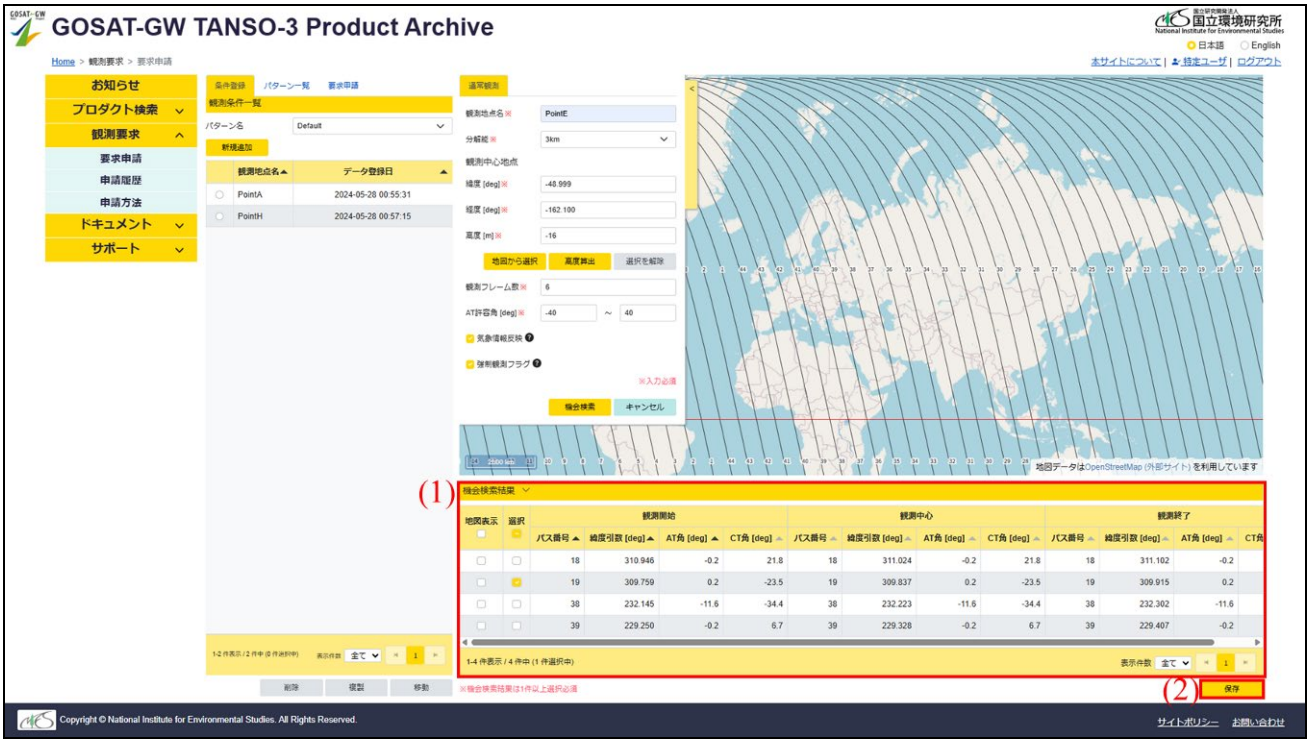


図 7-4 ［機会検索結果］エリア

(1)　［機会検索結果］エリア

機会検索結果を一覧表示します。以下の項目を表示します。

機会検索結果をご確認の上、使用したい機会検索結果の［選択］項目にチェックを入れます。

チェックを入れた機会検索結果は 7.1.13.1 目の観測要求候補算出に使用されます。

表 7.1-1 機会検索結果項目一覧

検索条件		説明
地図表示		チェックを入れると、地図上に観測領域を表示します。
選択		チェックを入れると、7.1.13.1 目の観測要求候補算出に使用されます。
観測開始	パス番号	観測開始地点のパス番号を表示します。
	緯度引数 [deg]	観測開始地点の緯度引数を表示します。
	AT 角 [deg]	観測開始地点の AT 角(オフナディア角)を表示します。
	CT 角 [deg]	観測開始地点の CT 角(オフナディア角)を表示します。
観測中心	パス番号	観測中心地点のパス番号を表示します。
	緯度引数 [deg]	観測中心地点の緯度引数を表示します。
	AT 角 [deg]	観測中心地点の AT 角(オフナディア角)を表示します。
	CT 角 [deg]	観測中心地点の CT 角(オフナディア角)を表示します。
観測終了	パス番号	観測終了地点のパス番号を表示します。
	緯度引数 [deg]	観測終了地点の緯度引数を表示します。
	AT 角 [deg]	観測終了地点の AT 角(オフナディア角)を表示します。

表 7.1-1 機会検索結果項目一覧

検索条件		説明
	CT 角 [deg]	観測終了地点の CT 角(オフナディア角)を表示します。

(2)　［保存］ボタン

選択された機会検索結果を使用して、観測条件を保存します。［確認］ダイアログが表示されます。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

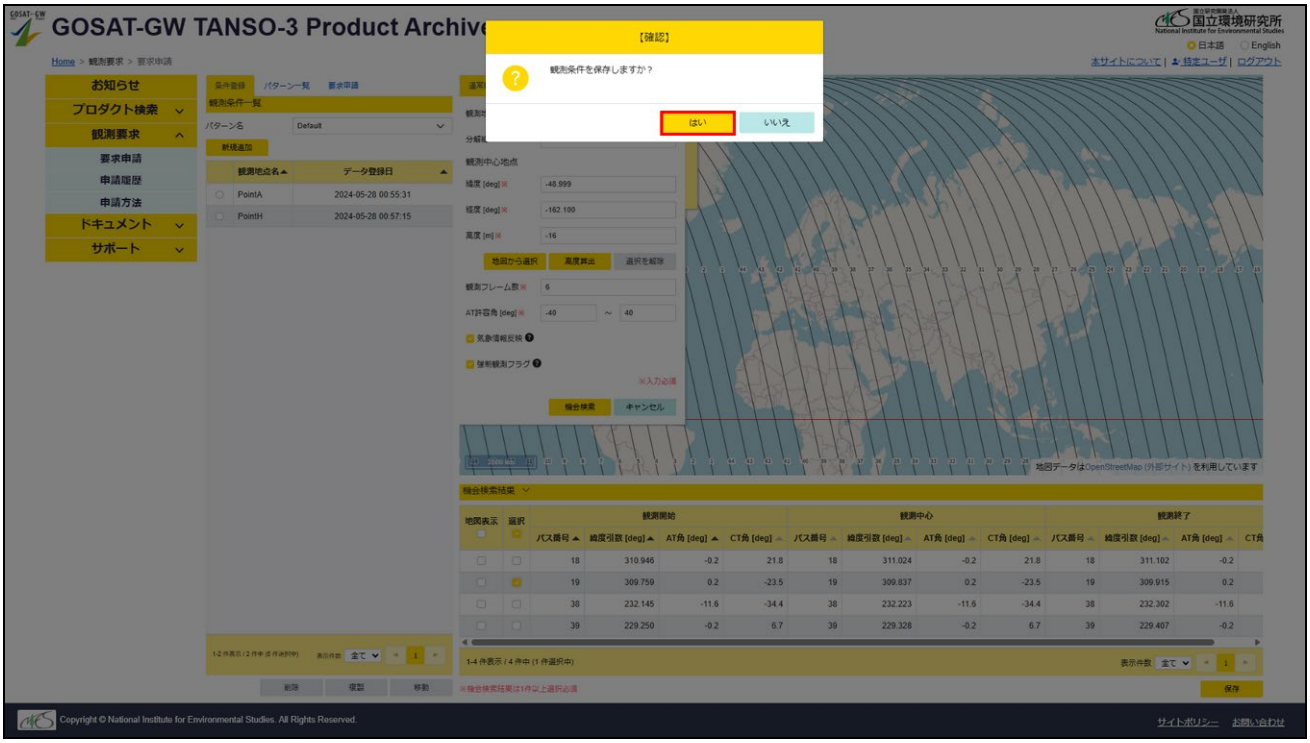


図 7-5 観測条件保存の［確認］ダイアログ

観測条件の保存が完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

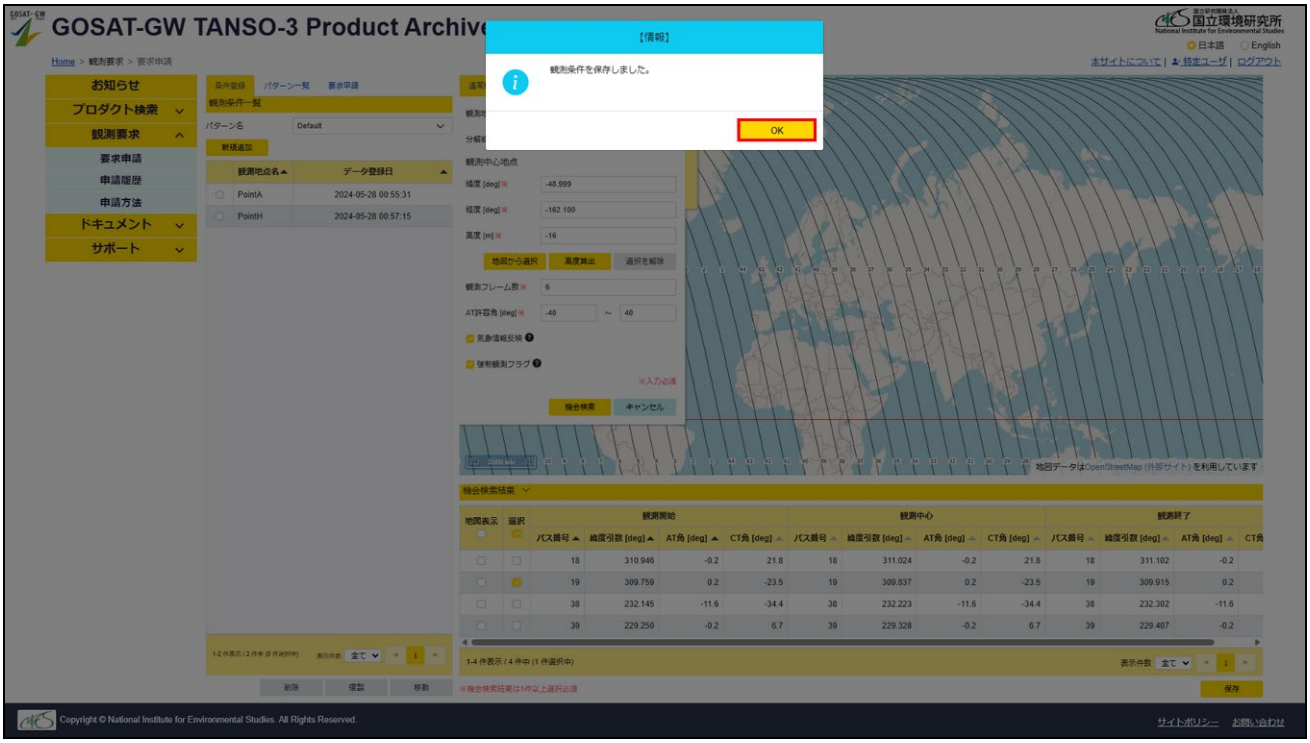


図 7-6 観測条件保存後の［情報］ダイアログ

［観測条件一覧］エリアに観測条件が追加されます。

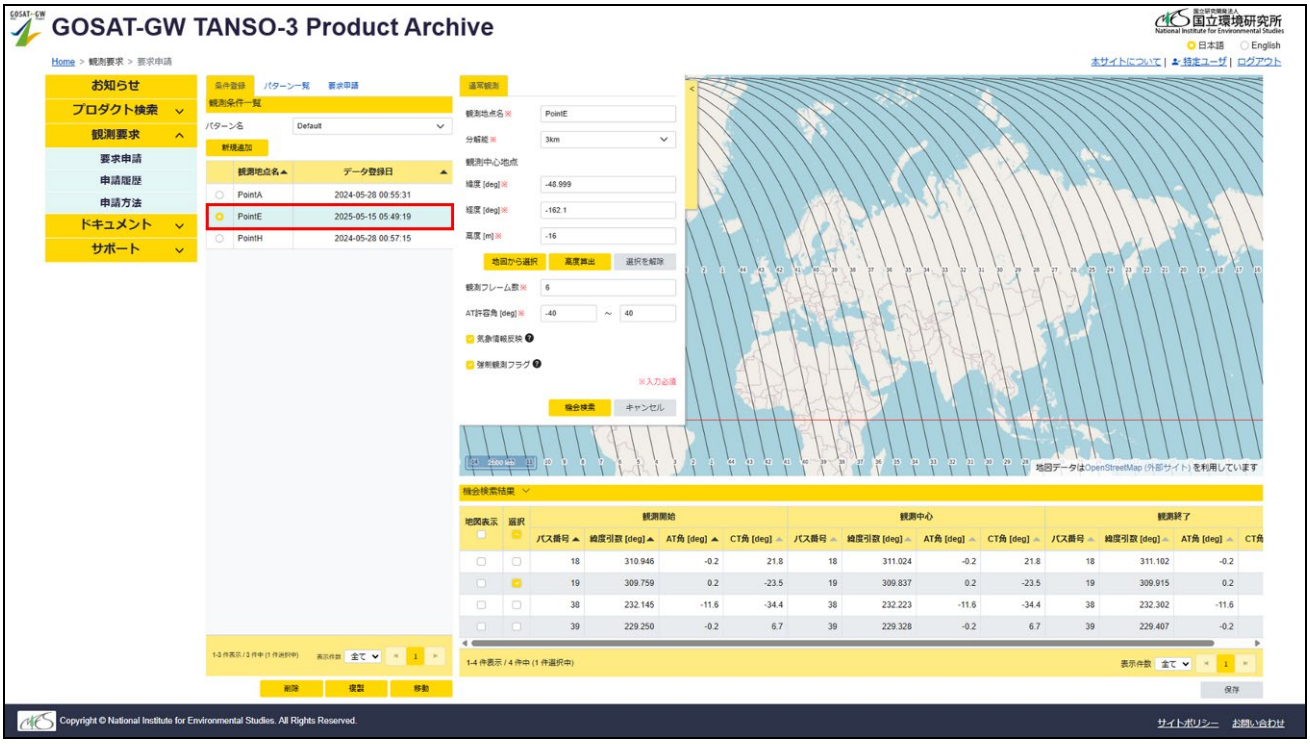


図 7-7 観測条件(通常観測)の追加後

7.1.1.3.　地図から選択

［観測条件］パネルの［通常観測］タブで、観測中心地点の緯度及び経度を地図から選択する手順を説明します。

(1)　［地図から選択］ボタンをクリックします。［観測条件］パネルが閉じます。

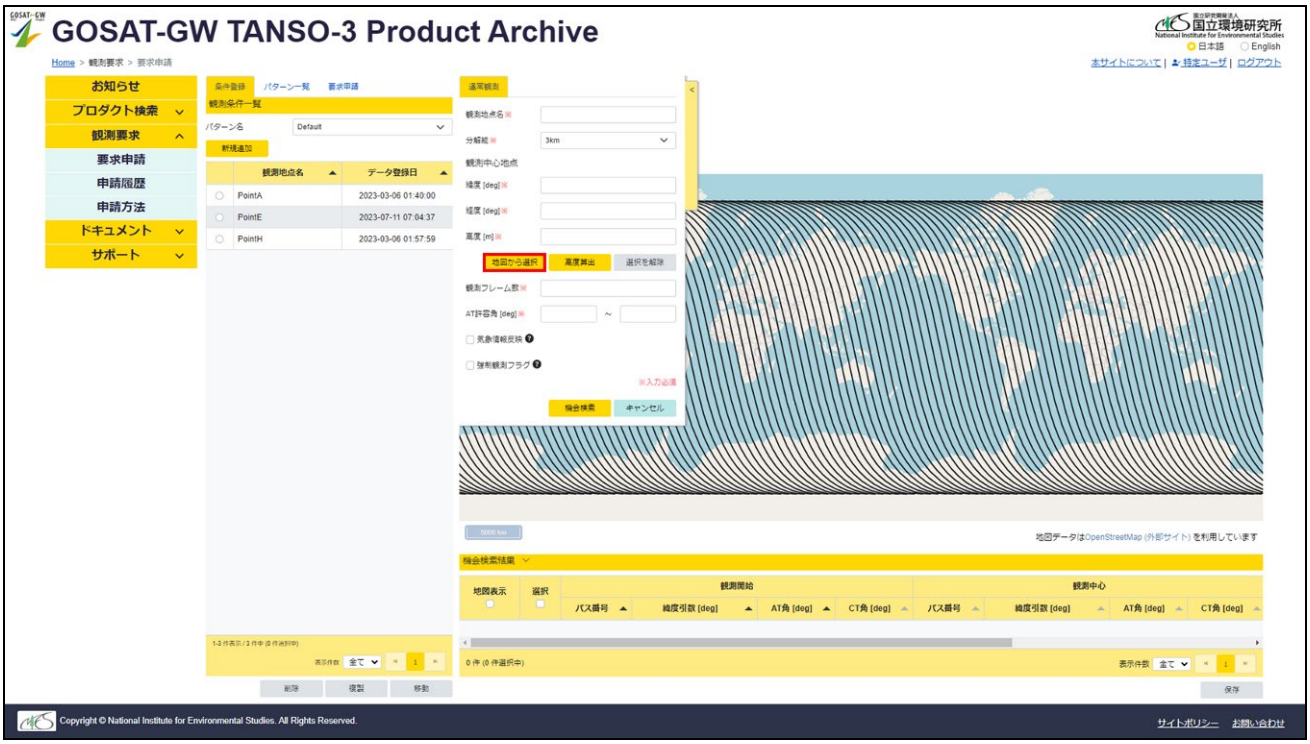


図 7-8 ［観測条件］パネル

(2)　選択可能状態となり、地図上のカーソルが青丸に変わります。観測中心地点をクリックします。
地図からの選択をキャンセルしたい場合は、再度［観測条件］パネルを開いて［選択を解除］ボタンをクリックすると、選択可能状態が解除されてカーソルが元に戻ります。

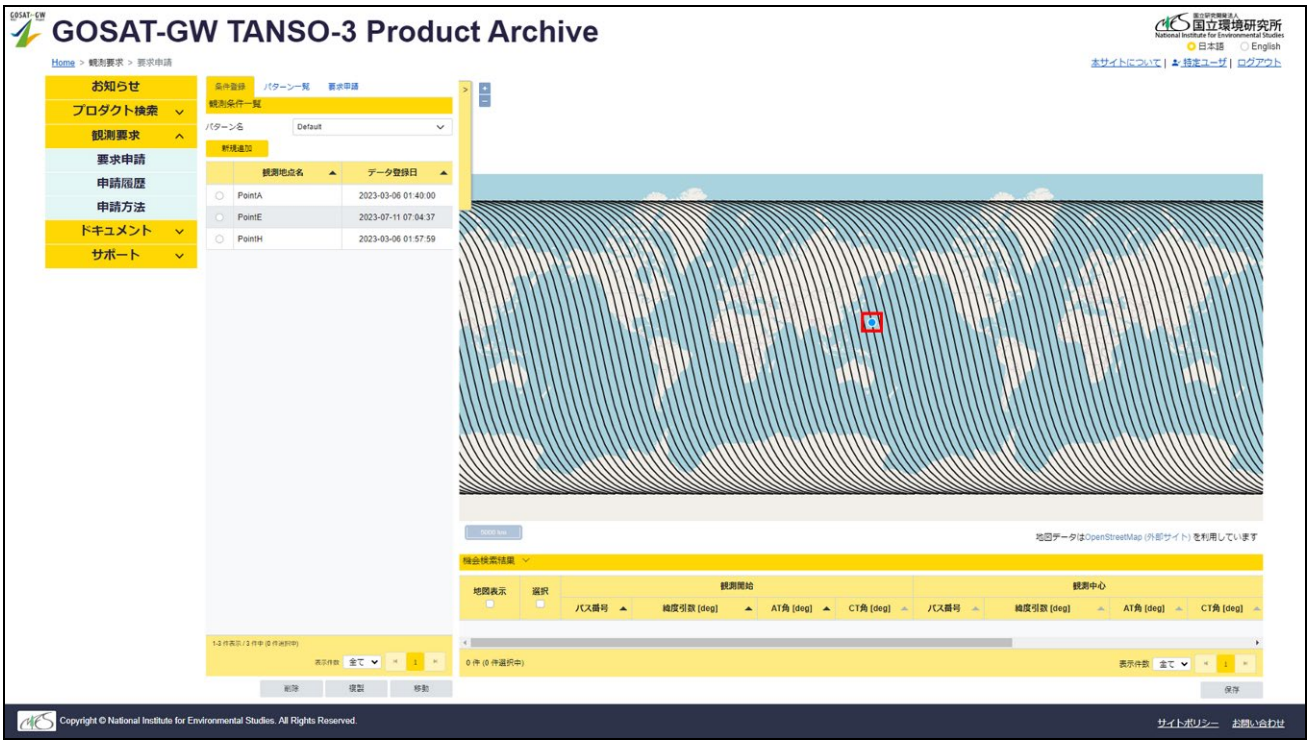


図 7-9 地図から選択

(3)　［観測条件］パネルが開き、［緯度］及び［経度］に値が自動入力されます。
［選択を解除］ボタンをクリックすると、値がクリアされます。

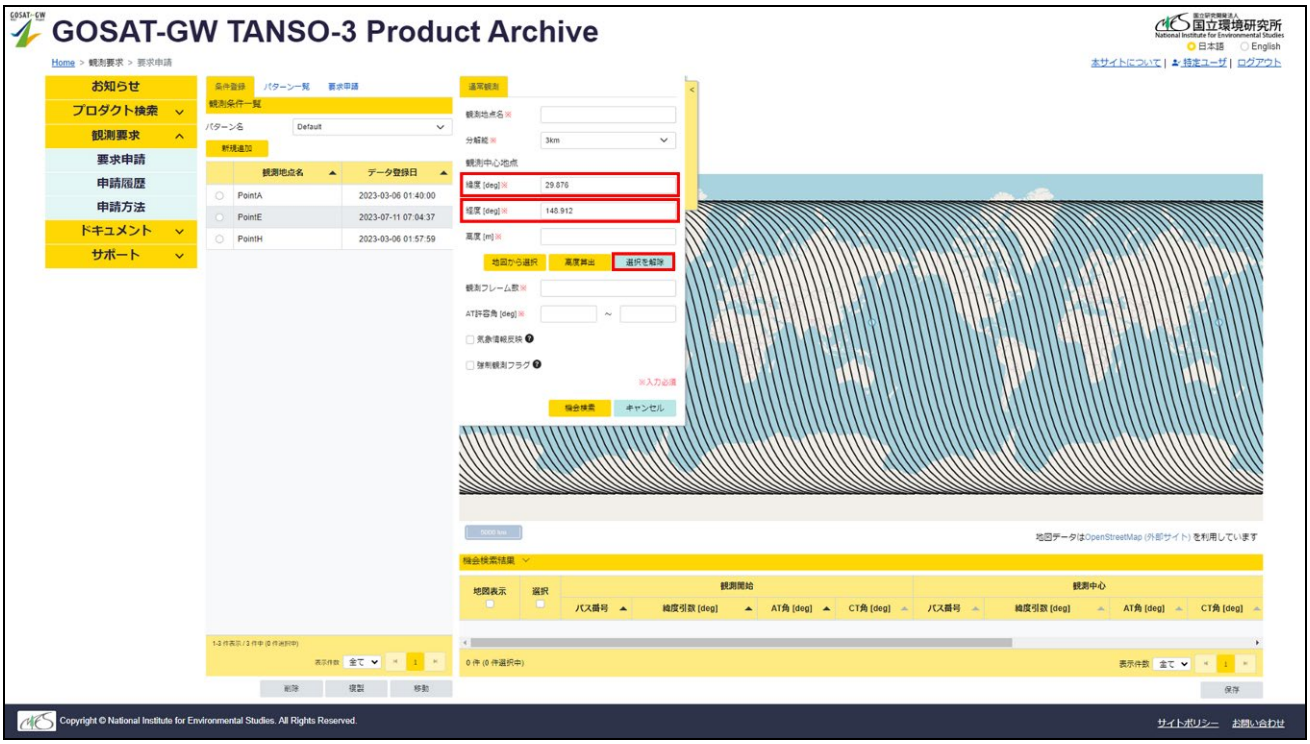


図 7-10 ［観測条件］パネル(地図から選択後)

7.1.1.4.　高度算出

［観測条件］パネルの［通常観測］タブで、自動で高度算出する手順を説明します。

(1)　［緯度］及び［経度］を入力済みの状態とします。
　　［高度算出］ボタンをクリックします。

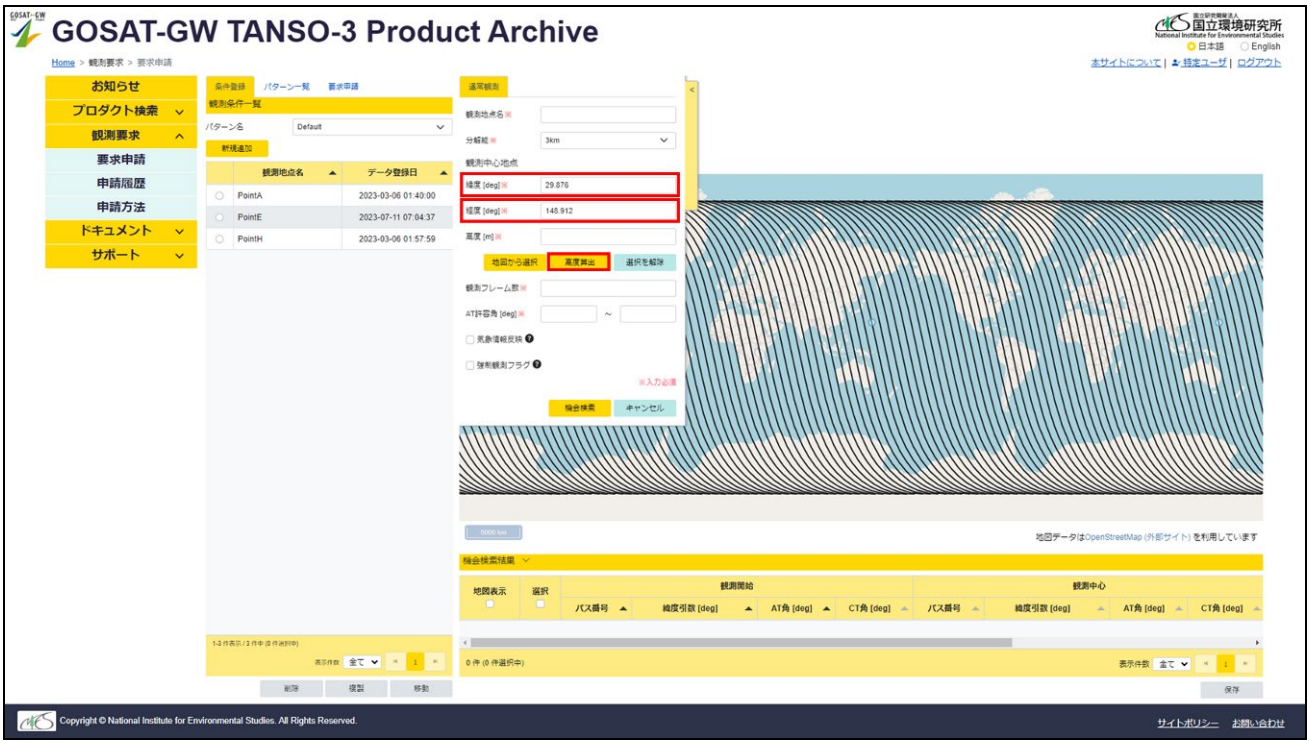


図 7-11 ［観測条件］パネル

(2) 高度算出が完了すると、［高度］に値が自動入力されます。
緯度、経度を地図から選択した場合は、［選択を解除］ボタンをクリックすると、［緯度］［経度］［高度］の値がクリアされます。

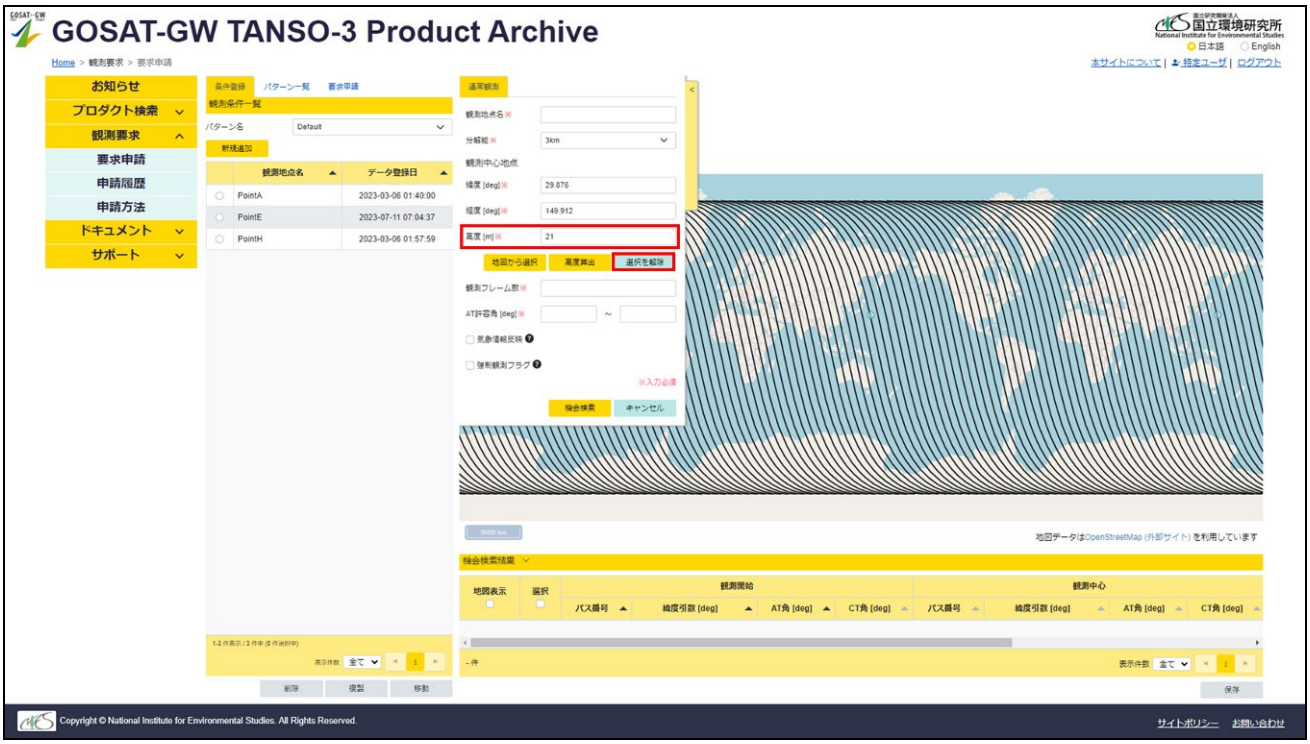


図 7-12 ［観測条件］パネル(高度算出後)

注意事項：
高度算出のために入力する緯度、経度の入力範囲は、7.1.1.1 目 (4)［観測中心地点］に記載の範囲である必要があります。

7.1.2.　観測条件の追加(サングリント観測)

サングリント観測を要求したい場合は、本項の手順に従いサングリント観測の観測条件を追加します。

サングリント観測の観測条件では、サングリント観測を実施したい海域付近を飛ぶ衛星位置をパス番号と緯度引数で指定します。指定した衛星位置は観測中心の衛星位置となります。

なお、観測条件の追加の時点ではサングリント発生点は算出できません。後述する 7.1.13.1 観測要求候補算出でサングリント発生点を提示します。

> 制約事項：
>
> サングリント観測の観測要求を申請できるのは、その権限を持ったユーザのみです。
>
> 権限のないユーザの場合、［観測条件］パネルの［サングリント］タブは表示されません。

［条件登録］タブで、パターン名を選択し、［新規追加］ボタンをクリックします。観測条件を入力するための［観測条件］パネルが開きます。

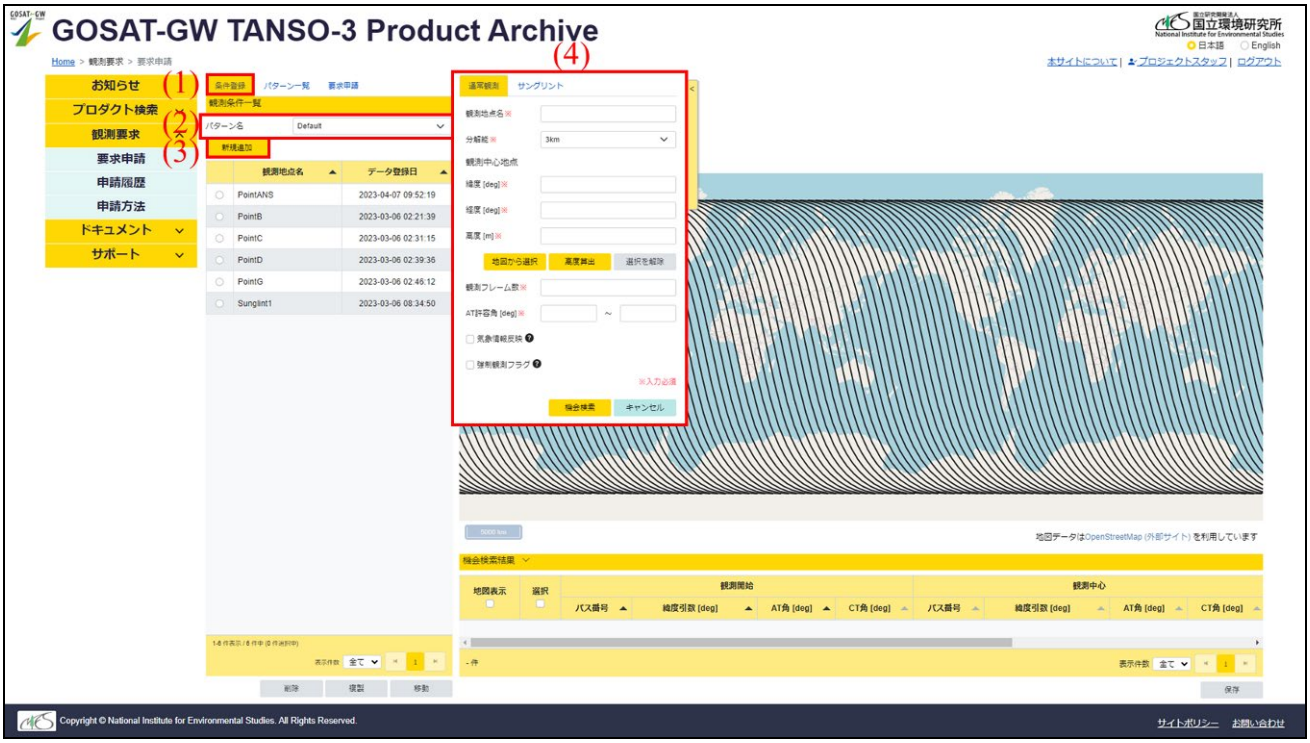


図 7-13 ［条件登録］タブ

(1)　［条件登録］タブ

［条件登録］タブを開きます。

(2)　［パターン名］

観測パターンを選択します。初期状態では「Default」パターンが 1 件表示されます。

観測パターンの追加・編集手順については、7.1.7～7.1.12 項をご参照ください。

(3)　［新規追加］ボタン

［観測条件］パネルを開きます。

(4)　［観測条件］パネル

観測条件を入力するエリアです。

7.1.2.1.　観測条件保存

［観測条件］パネルの［サングリント］タブで、各項目を入力し、［保存］ボタンをクリックします。

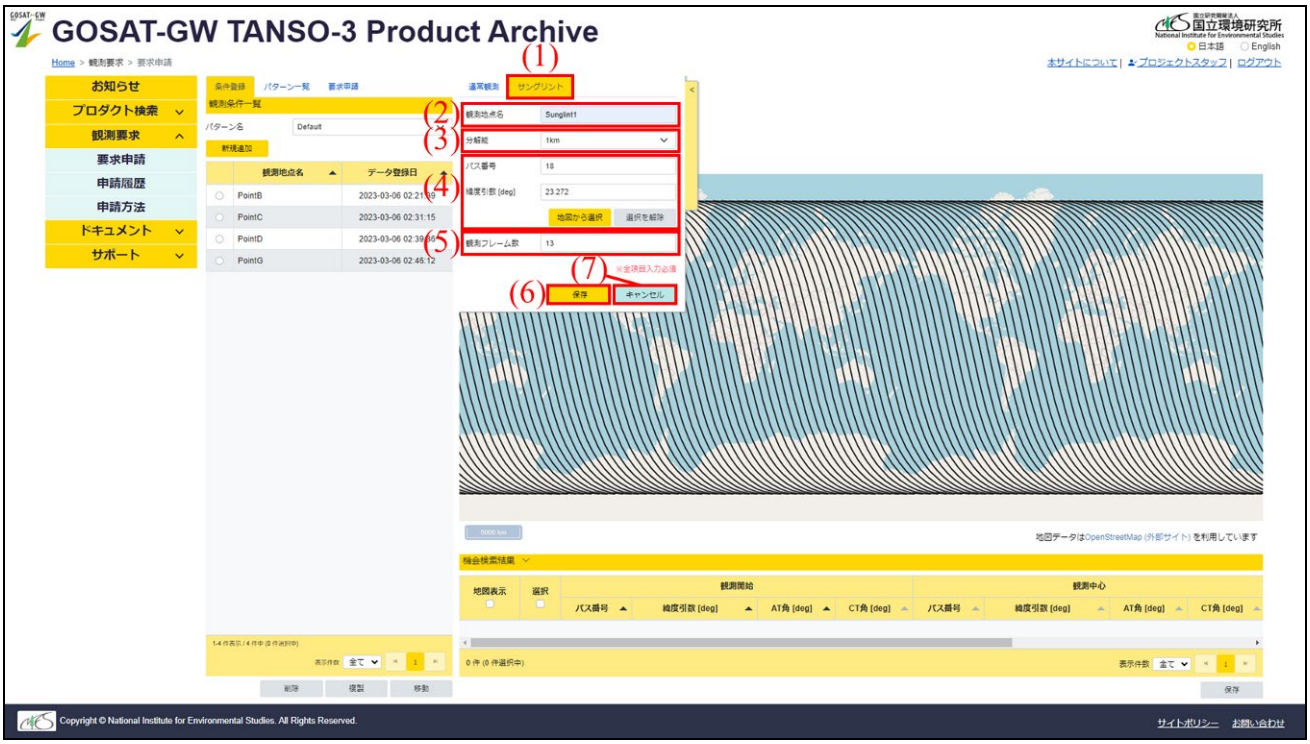


図 7-14 ［観測条件］パネルの［サングリント］タブ

(1)　［サングリント］タブ

［サングリント］タブを開きます。

(2)　［観測地点名］

観測地点名を 256 文字以下で入力します。半角も全角も 1 文字として数え、文字数を超過した分は切り捨てられます。

(3)　［分解能］

分解能を選択します。

制約事項：

精密観測以外の申請はできません。

(4)　［パス番号］/［緯度引数］

観測したい衛星位置のパス番号、緯度引数を入力します。入力範囲は以下の通りです。なお、緯度引数 0.000[deg]は、衛星が昇交点を横切るタイミングを指します。

パス番号：1～44

緯度引数：0.000～359.999[deg]

パス番号、緯度引数は地図から選択することもできます。手順については、7.1.2.2 目をご参照ください。

(5)　［観測フレーム数］

観測フレーム数を入力します。

入力範囲は、選択された分解能により異なります。

分解能 1km の場合：3～91

分解能 2km の場合：6～46

分解能 3km の場合：4～31

(6)　［保存］ボタン

入力された観測条件を保存します。［確認］ダイアログが表示されます。

(7)　［キャンセル］ボタン

観測条件の新規追加を中止し、［観測条件］パネルを閉じます。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

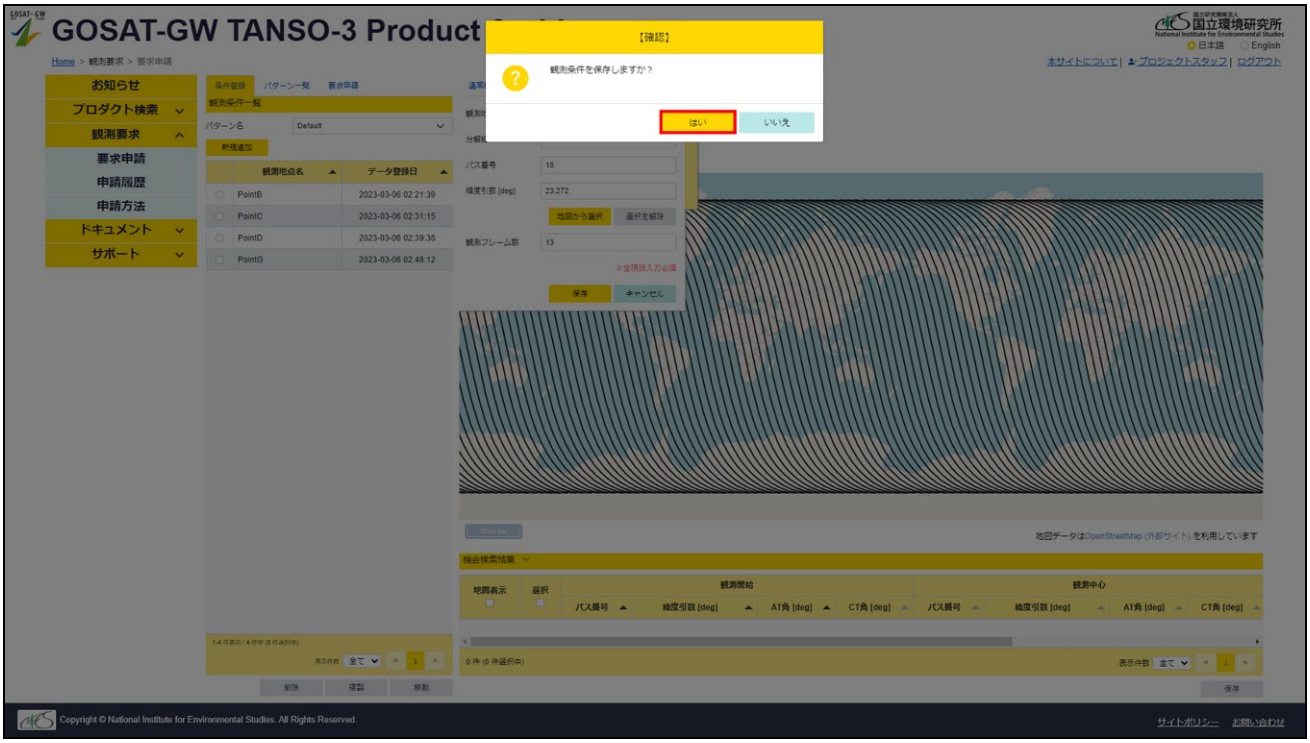


図 7-15 観測条件保存の［確認］ダイアログ

観測条件の保存が完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

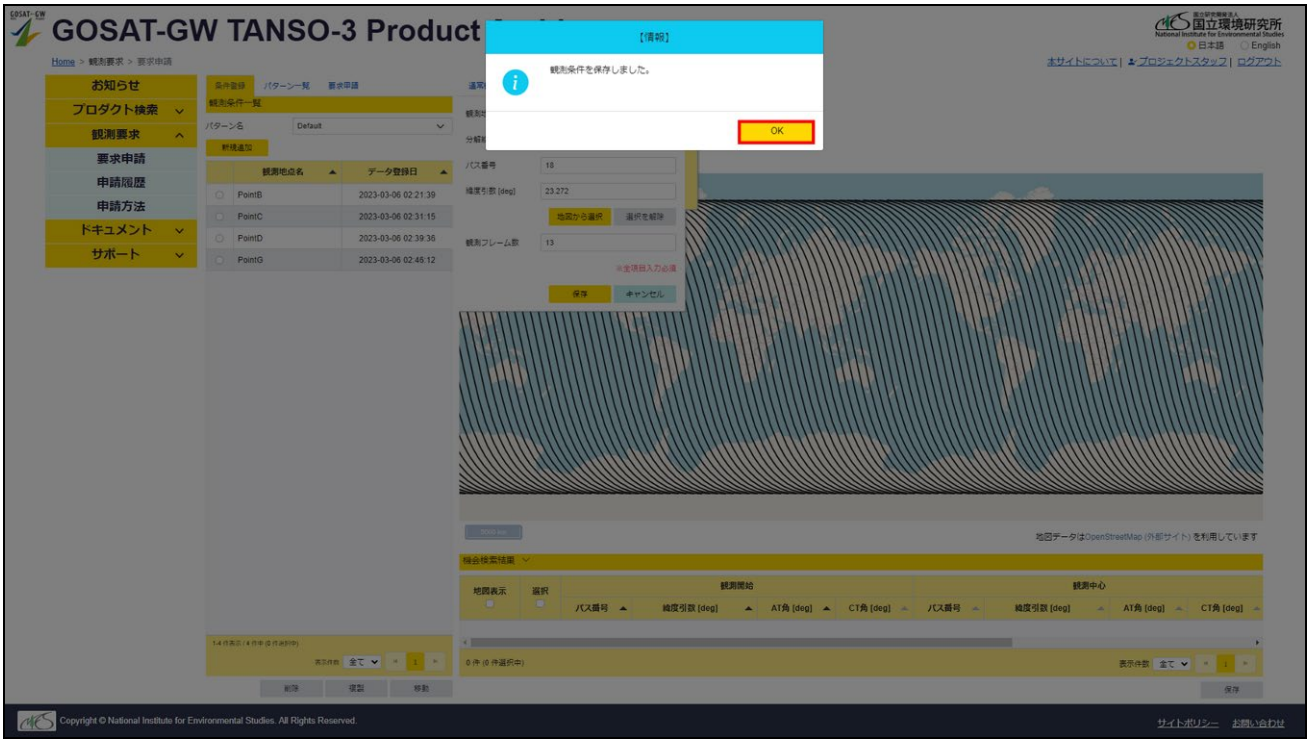


図 7-16 観測条件保存後の［情報］ダイアログ

［観測条件一覧］エリアに観測条件が追加されます。

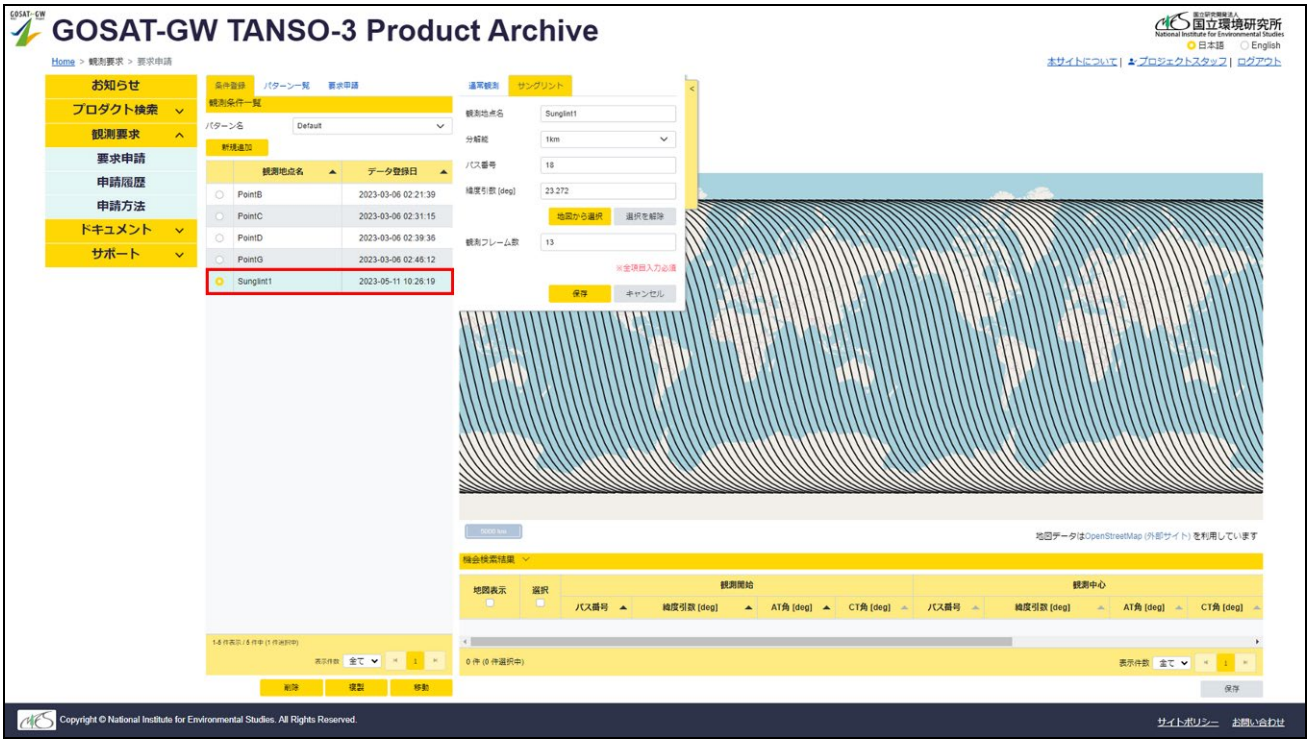


図 7-17 観測条件(サングリント観測)の追加後

7.1.2.2.　地図から選択

［観測条件］パネルの［サングリント］タブで、観測したい衛星位置(パス番号及び緯度引数)を地図から選択する手順を説明します。

(1)　［地図から選択］ボタンをクリックします。［観測条件］パネルが閉じます。

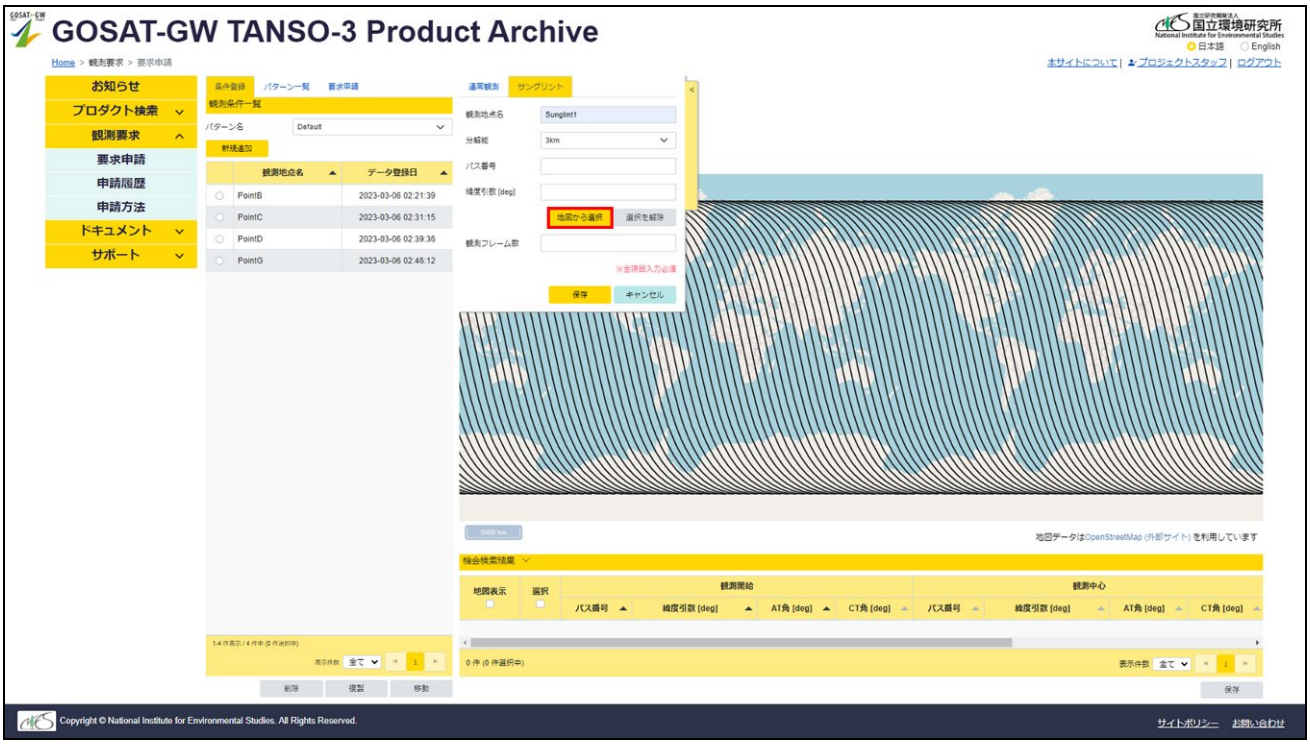


図 7-18 ［観測条件］パネル

(2) 選択可能状態となり、地図上のカーソルが青丸に変わります。観測したい衛星位置をクリックします。地図からの選択をキャンセルしたい場合は、再度［観測条件］パネルを開いて［選択を解除］ボタンをクリックすると、選択可能状態が解除されてカーソルが元に戻ります。

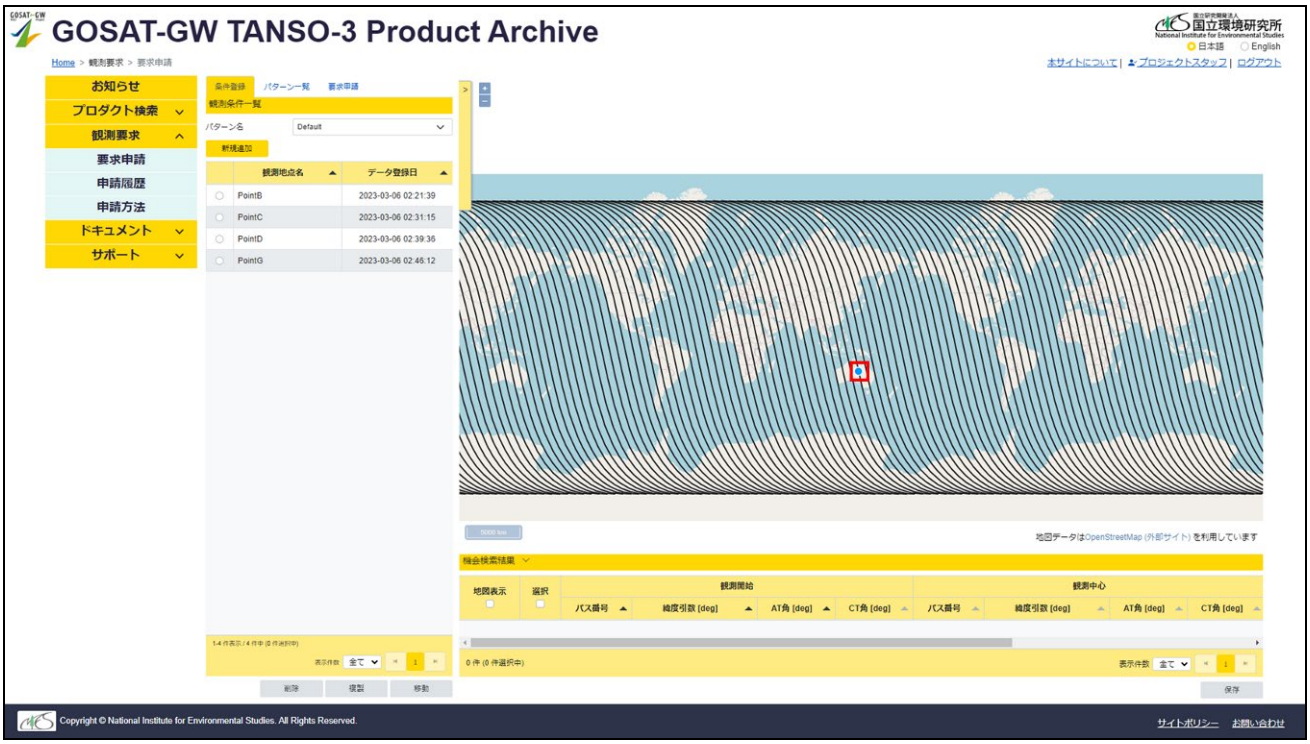


図 7-19 地図から選択

(3) ［観測条件］パネルが開き、［パス番号］及び［緯度引数］に値が自動入力されます。クリックした地点から最も近い衛星位置が選択されます。
［選択を解除］ボタンをクリックすると、値がクリアされます。

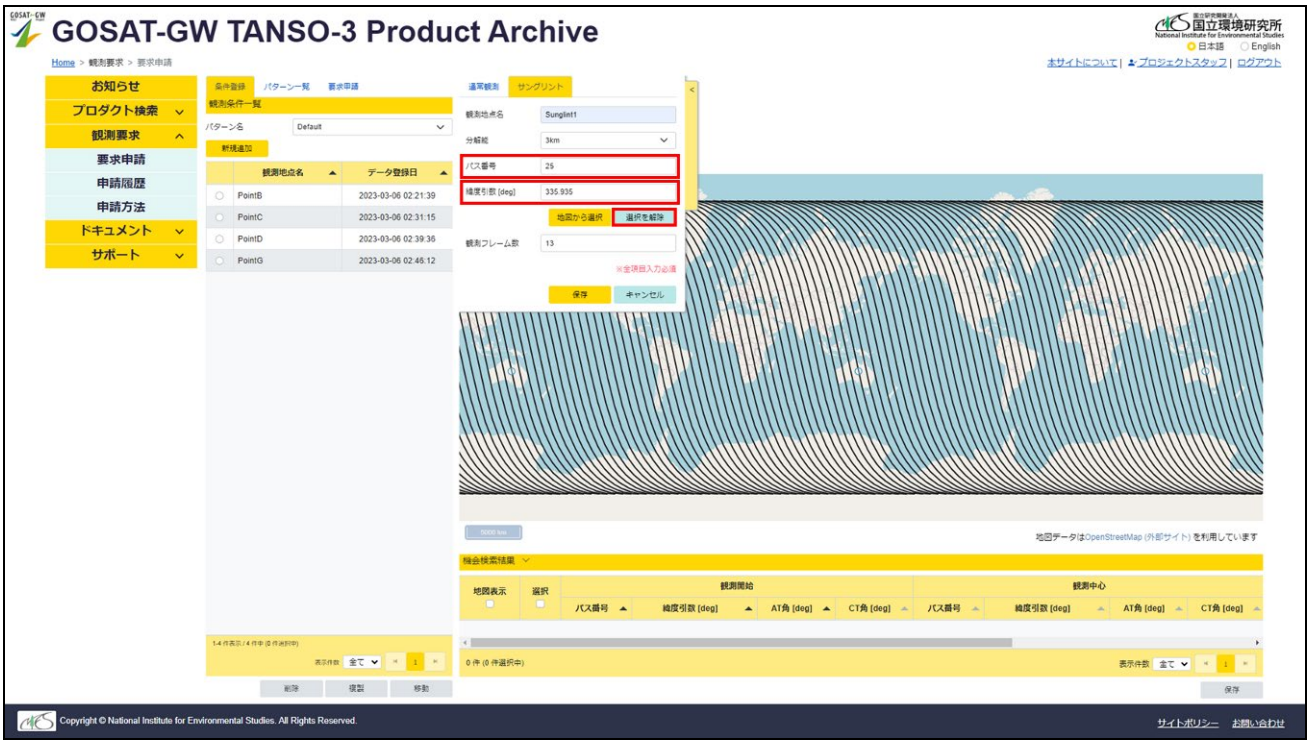


図 7-20 ［観測条件］パネル(地図から選択後)

注意事項：

地図から選択時は、パス上(黒線)付近の地点を選択してください。

パスから遠い地点を選択すると［パス番号］及び［緯度引数］の値が自動入力されない場合があります。

7.1.3.　観測条件の変更

［条件登録］タブで、［観測条件一覧］エリアから観測条件を選択します。［観測条件］パネルが開くので、各項目を編集します。

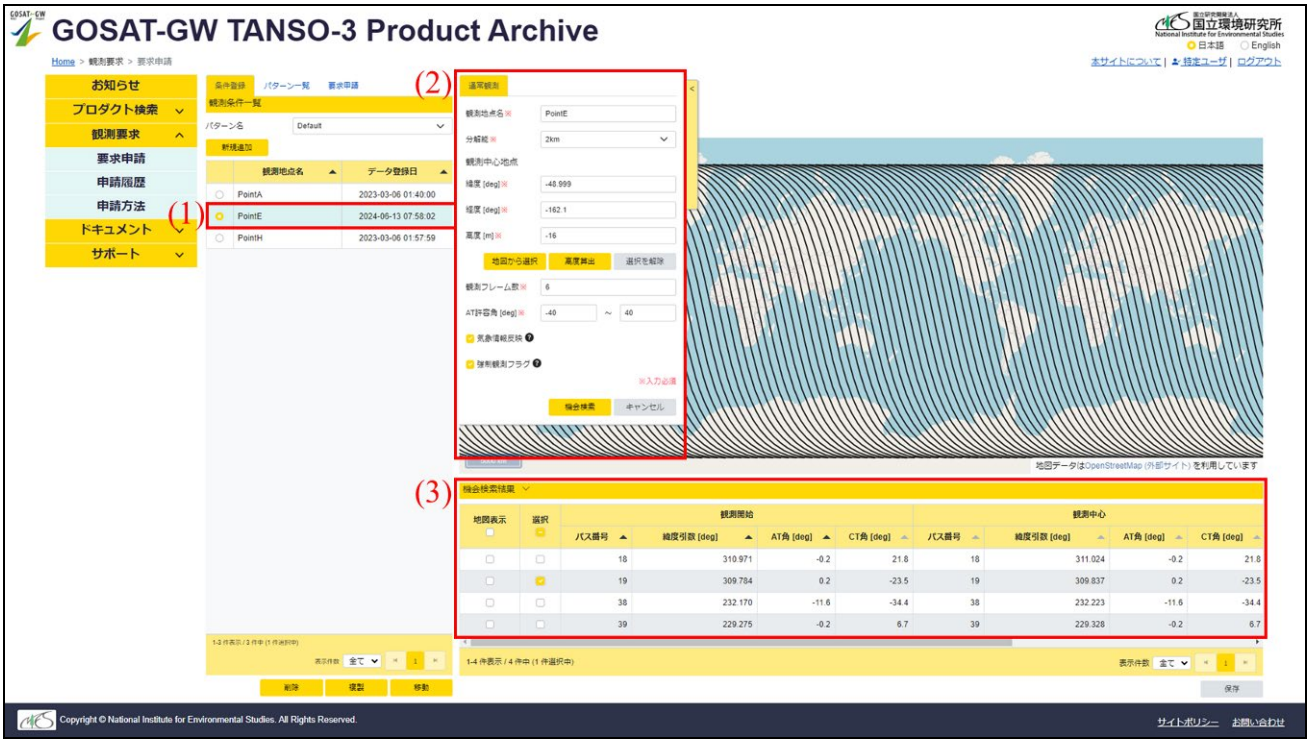


図 7-21 ［条件登録］タブ

(1)　［観測地点名］

観測条件を選択します。

(2)　［観測条件］パネル

観測条件を編集するエリアです。

(3)　［機会検索結果］エリア

機会検索結果の［選択］項目のチェックを編集するエリアです。

(1)で通常観測の観測条件を選択した場合に表示されます。

7.1.1 項または 7.1.2 項と同様の手順で、観測条件を保存します。

注意事項：

観測条件(通常観測)の変更において、機会検索結果に影響する以下の項目を変更した場合は、必ず［機会検索］ボタンをクリックし、7.1.1.2 目の手順を実施して観測条件を保存してください。

・分解能
・緯度
・経度
・高度
・観測フレーム数
・AT 許容角

7.1.4.　観測条件の削除

［条件登録］タブで、［観測条件一覧］エリアから観測条件を選択し、［削除］ボタンをクリックします。

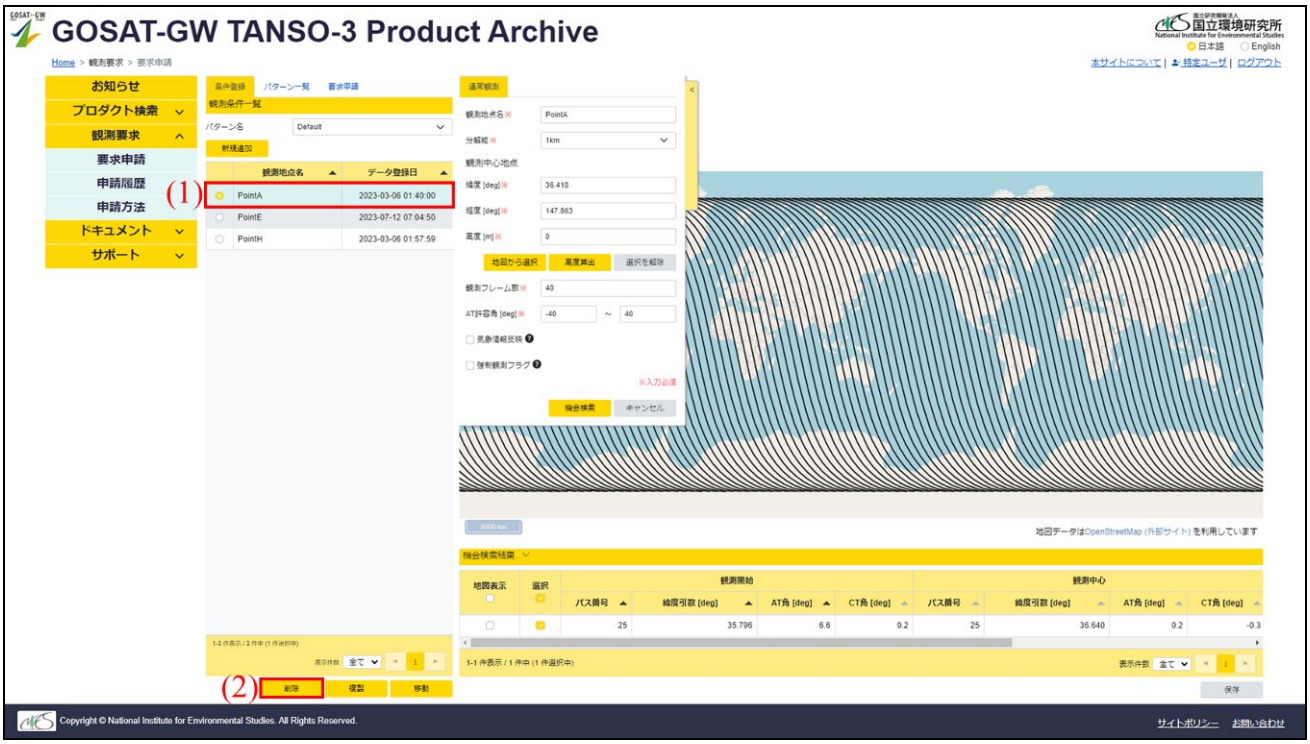


図 7-22 ［削除］ボタン

(1)　［観測地点名］

観測条件を選択します。

(2)　［削除］ボタン

選択した観測条件を削除します。［確認］ダイアログが表示されます。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

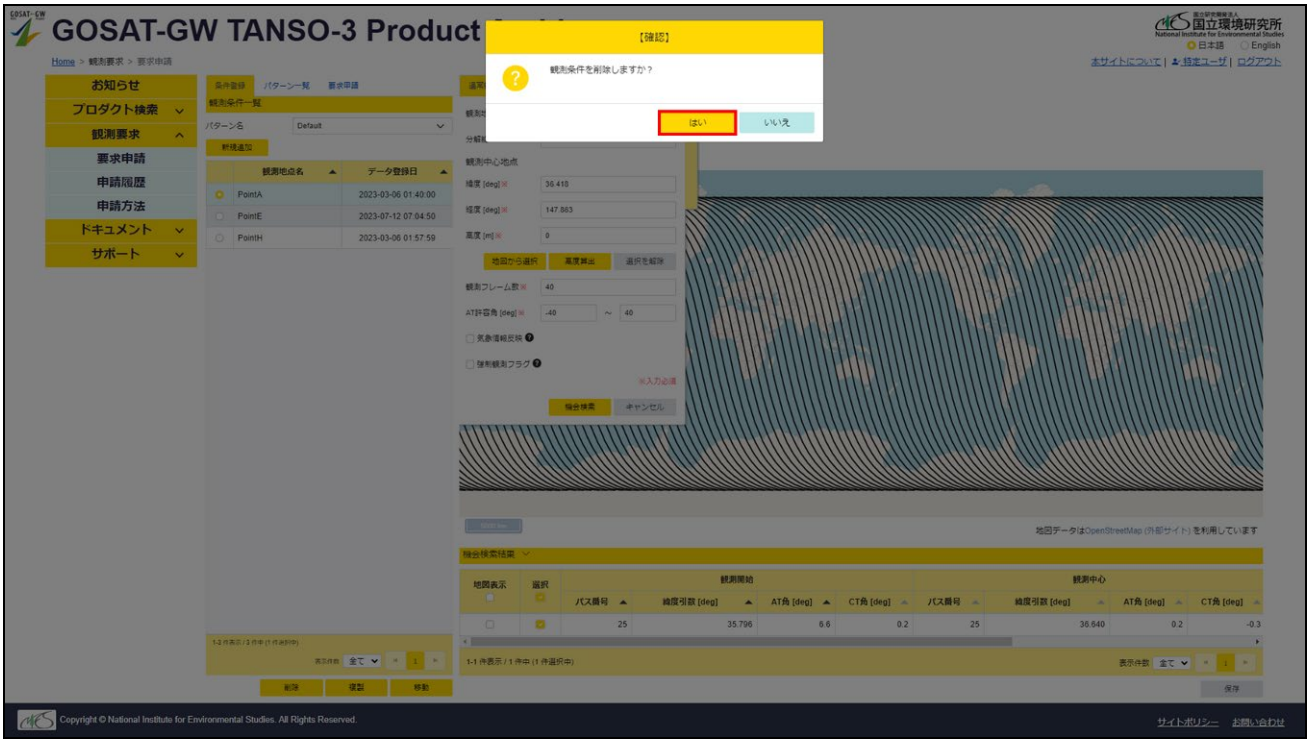


図 7-23 観測条件削除の［確認］ダイアログ

削除が完了すると［情報］ダイアログが表示されます。［OK］ボタンをクリックして閉じます。

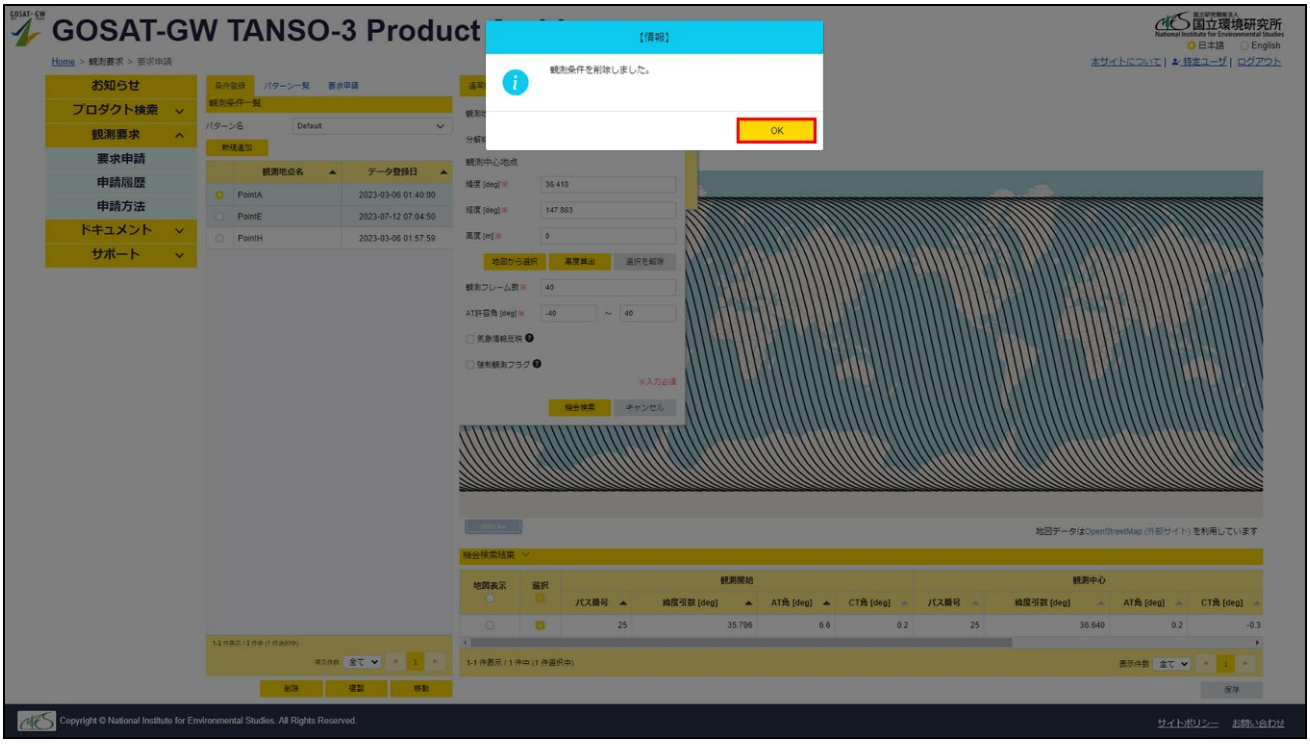


図 7-24 観測条件削除の［情報］ダイアログ

7.1.5.　観測条件の複製

既存の観測条件を複製します。

既存の観測条件と似たものを作成したい時は、複製後に 7.1.3 項の手順で観測条件を変更することで、簡単に作成できます。

［条件登録］タブで、［観測条件一覧］エリアから観測条件を選択し、［複製］ボタンをクリックします。

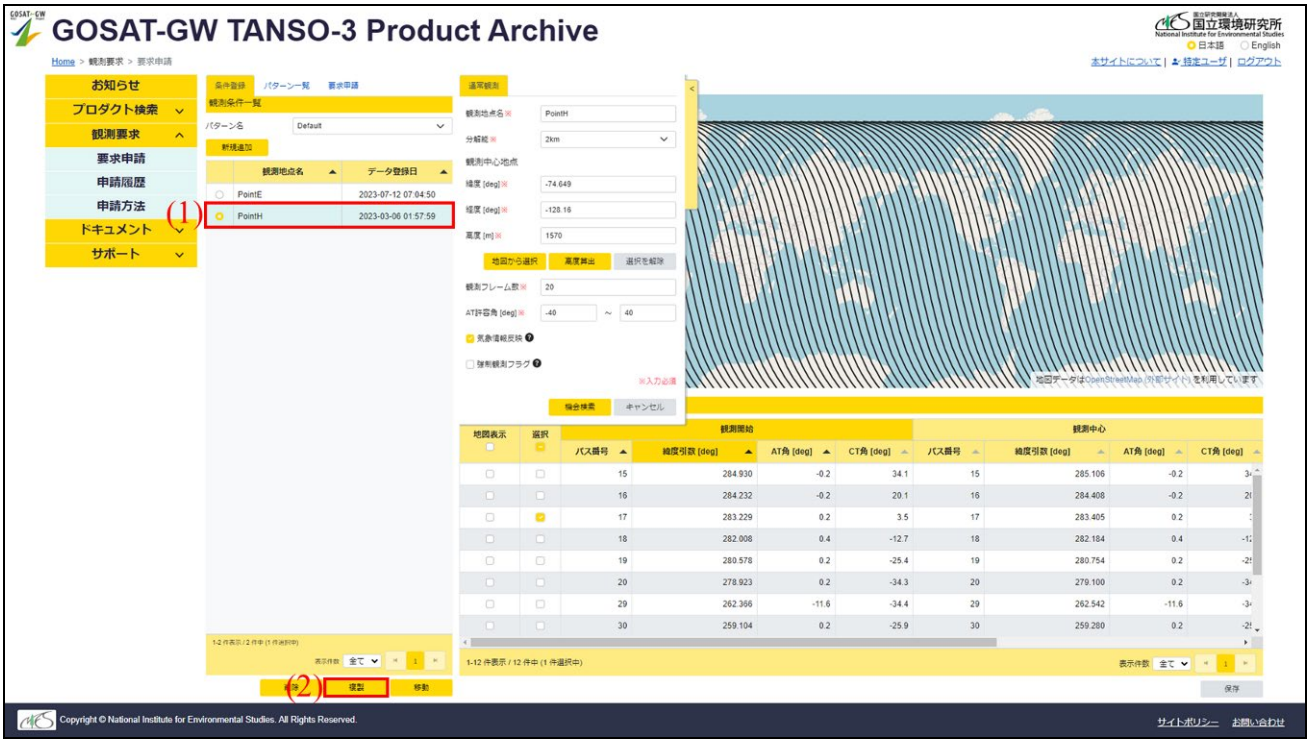


図 7-25 ［複製］ボタン

(1)　［観測地点名］

観測条件を選択します。

(2)　［複製］ボタン

選択した観測条件を複製します。

観測条件が複製されます。

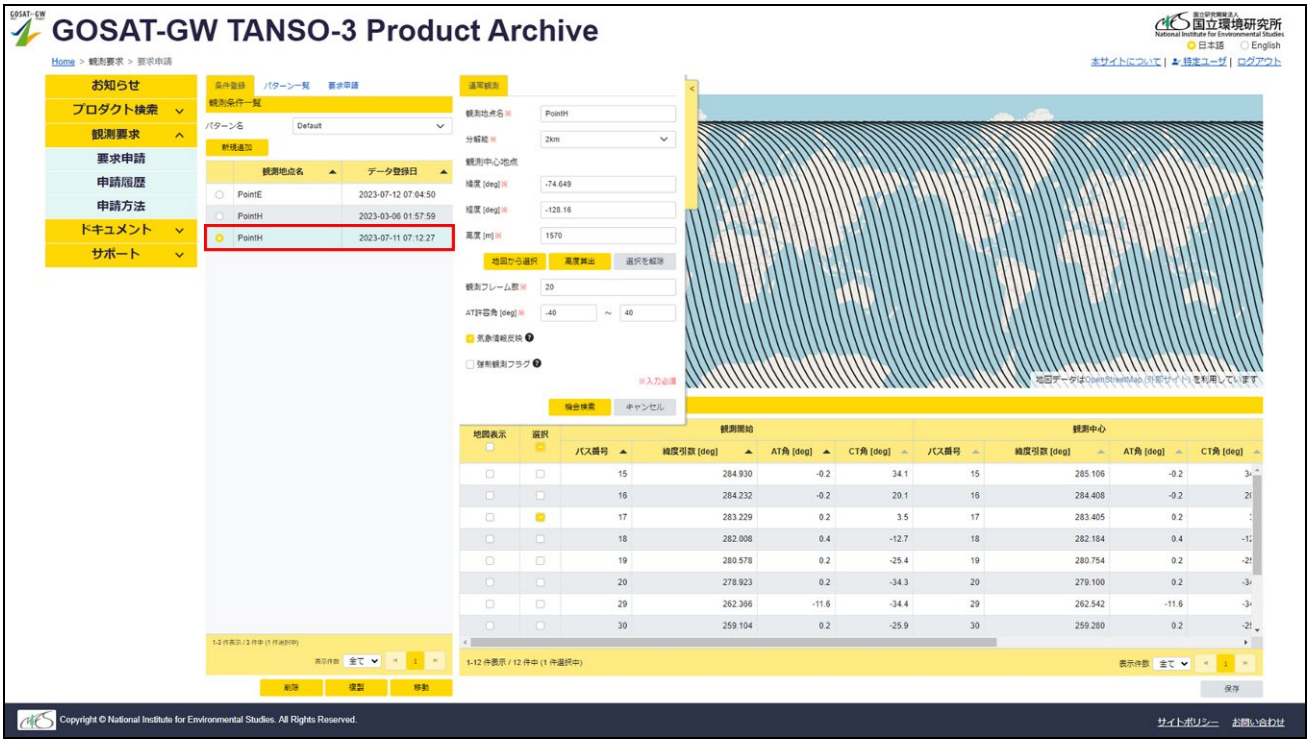


図 7-26 観測条件の複製後

7.1.6.　観測条件の移動

観測条件を、現在登録されている観測パターンから別の観測パターンに移動します。

［条件登録］タブで、［観測条件一覧］エリアから観測条件を選択し、［移動］ボタンをクリックします。

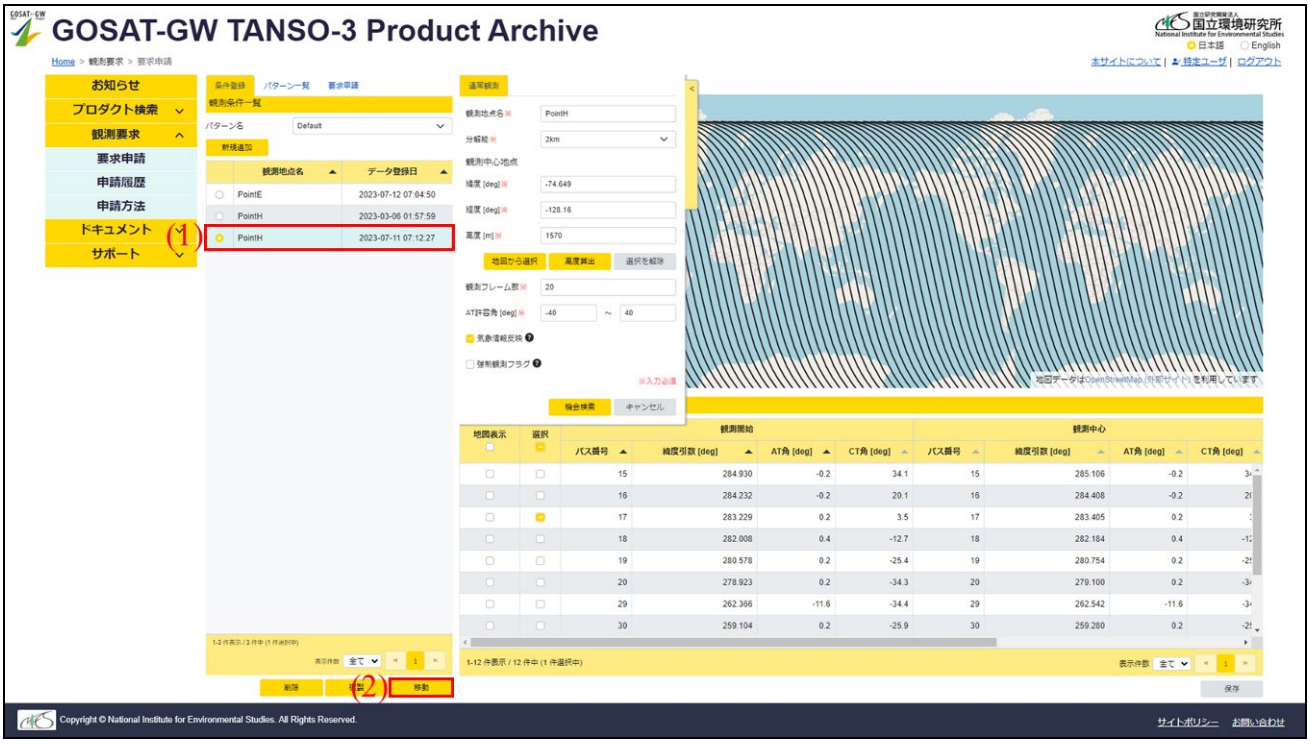


図 7-27 ［移動］ボタン

(1)　［観測地点名］

観測条件を選択します。

(2)　［移動］ボタン

［観測条件移動］画面を表示します。

［観測条件移動］画面で移動先の観測パターンを選択し、［保存］ボタンをクリックします。

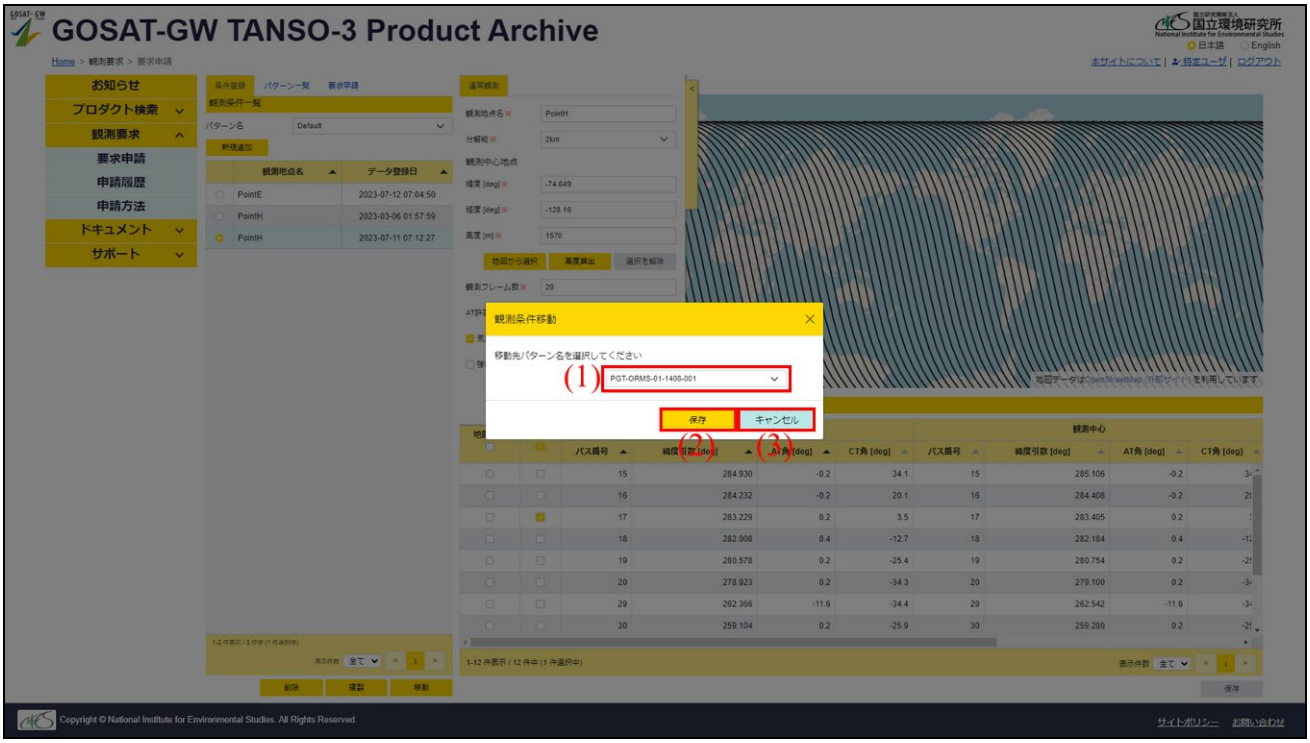


図 7-28 ［観測条件移動］画面

(1)　［観測パターン］

移動先の観測パターンを選択します。

(2)　［保存］ボタン

観測条件を移動します。

(3)　［キャンセル］ボタン

観測条件の移動を中止し、元の画面に戻ります。

観測条件が移動します。

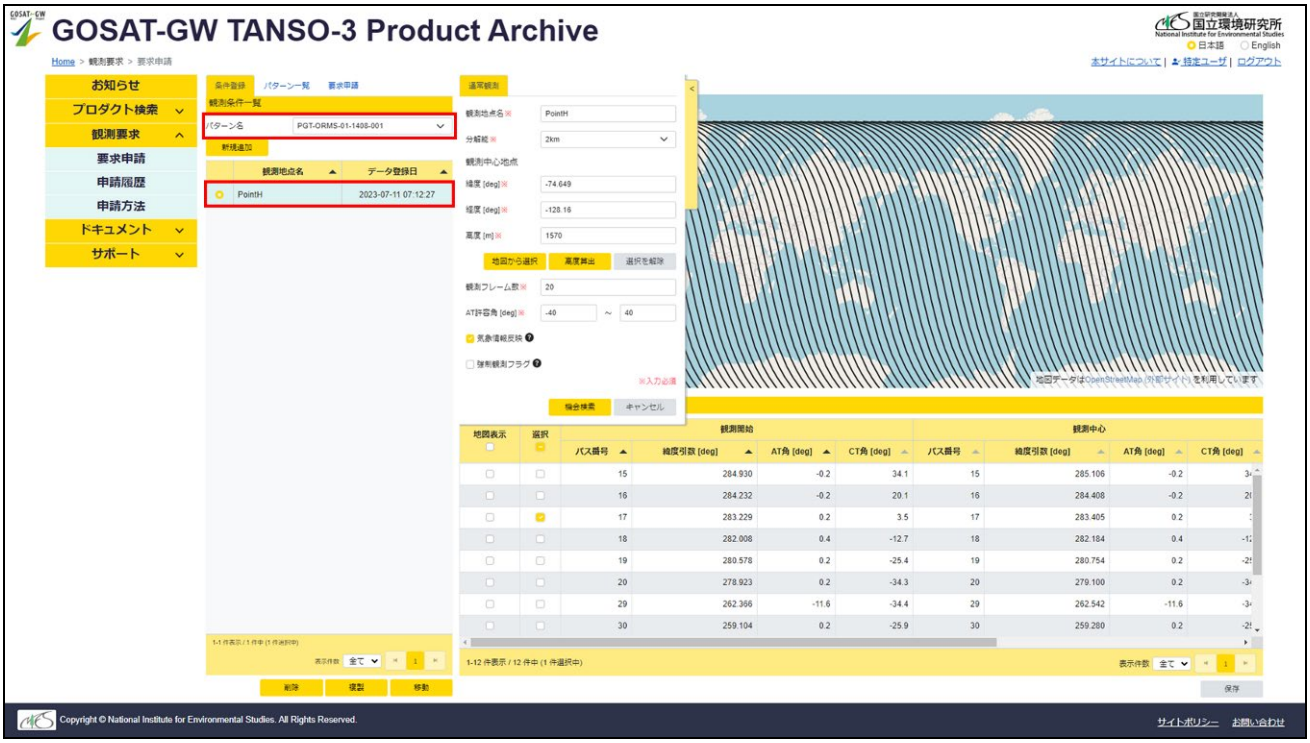


図 7-29 観測条件の移動後

7.1.7.　観測パターンの新規追加

観測パターンの新規追加は、任意操作です。観測パターンを新規追加することにより、任意の観測パターンで観測条件を管理することが可能です。

［パターン一覧］タブで、［新規追加］ボタンをクリックします。［パターン詳細］エリアが開くので、各項目を入力して、［新規パターンを保存］ボタンをクリックします。

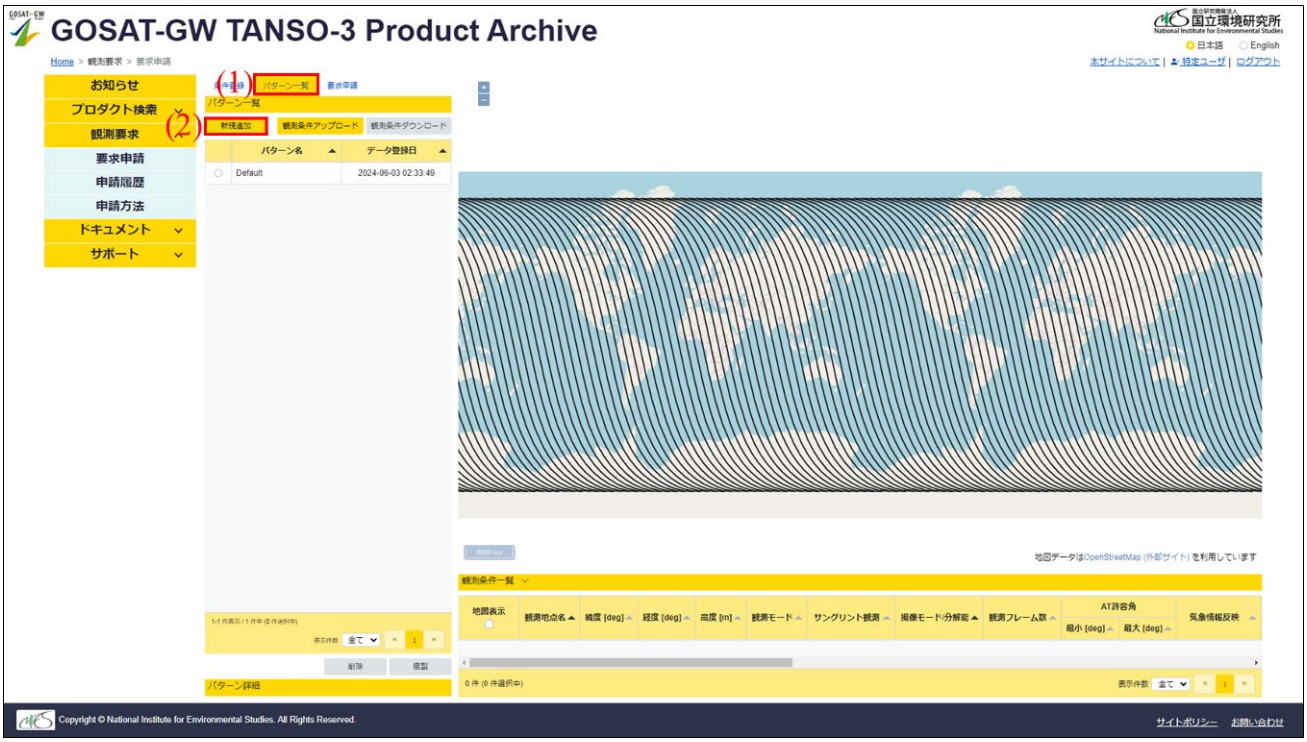


図 7-30 ［パターン一覧］タブ

(1)　［パターン一覧］タブ
　　［パターン一覧］タブを開きます。

(2)　［新規追加］ボタン
　　［パターン詳細］エリアを開きます。

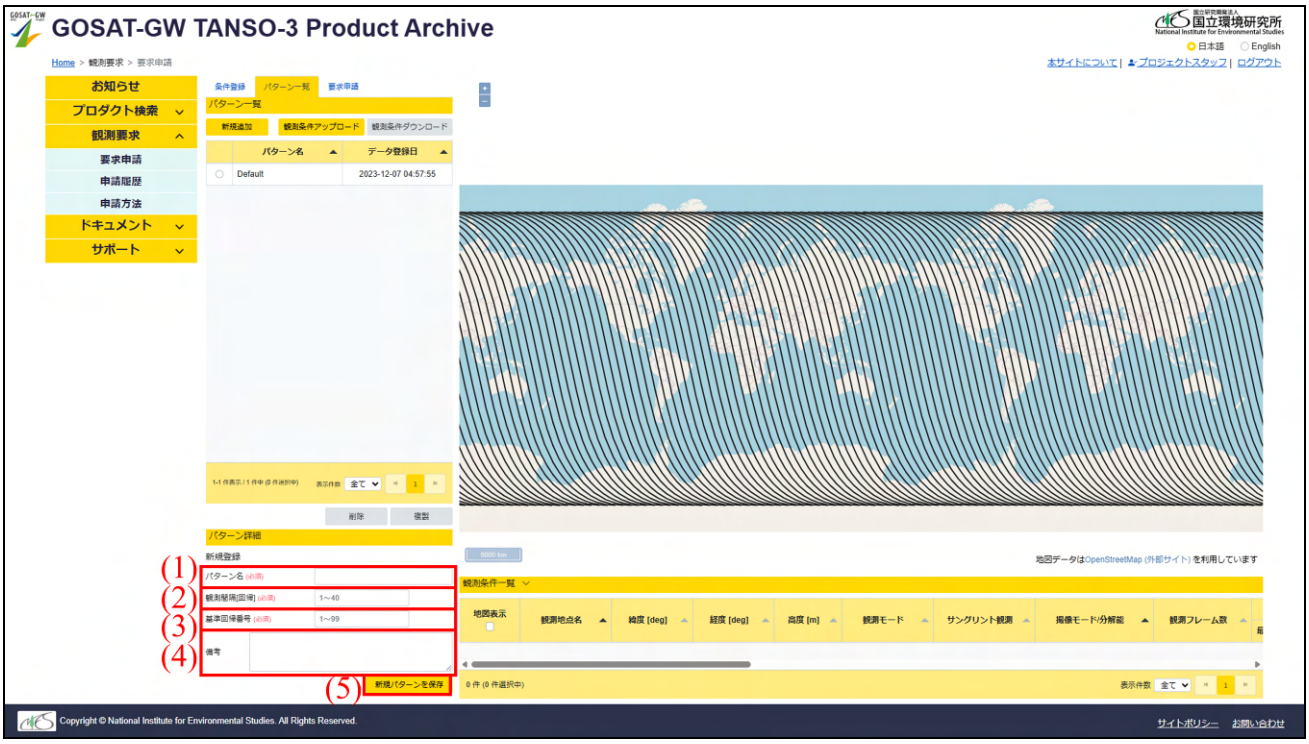


図 7-31 ［パターン詳細］エリア

(1)　［パターン名］

パターン名を 256 文字以下で入力します。半角も全角も 1 文字として数え、文字数を超過した分は切り捨てられます。

(2)　［観測間隔[回帰]］

本項目は観測要求の申請時に回帰間引きを実施したい場合に使用する項目であり、要求したい回帰の間隔を入力します。入力範囲は 1～40、入力の型は整数です。

回帰間引きを実施したくない場合は「1」を入力してください。回帰間引きを実施する場合の設定例は後述する 7.1.7.1 目をご参照ください。

(3)　［基準回帰番号］

本項目は観測要求の申請時に回帰間引きを実施したい場合に使用する項目であり、回帰間引きの基準となる回帰番号を入力します。入力範囲は 1～99、入力の型は整数です。

回帰間引きを実施したくない場合は「1」を入力してください。回帰間引きを実施する場合の設定例は後述する 7.1.7.1 目をご参照ください。

(4)　［備考］

備考を 512 文字以下で入力します。半角も全角も 1 文字として数え、文字数を超過した分は切り捨てられます。

(5)　［新規パターンを保存］ボタン

入力した観測パターンを保存します。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

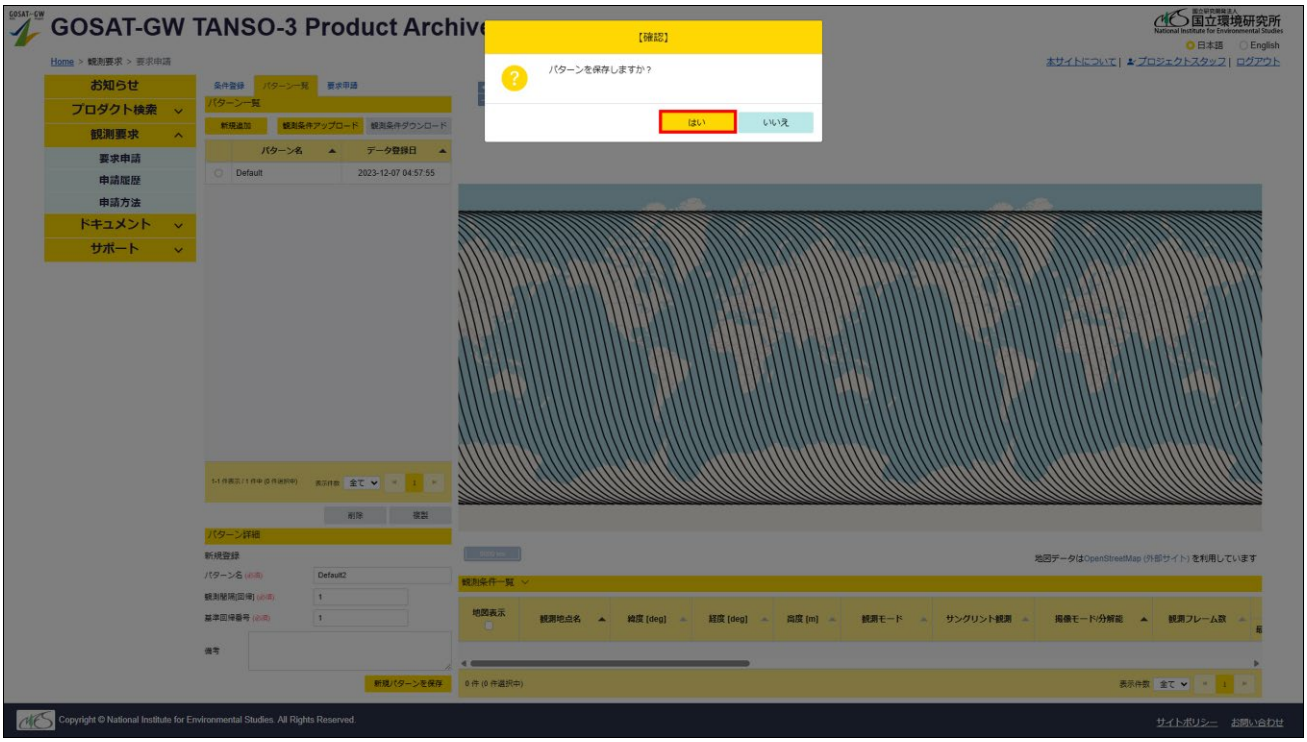


図 7-32 パターン保存時の［確認］ダイアログ

パターンの保存が完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

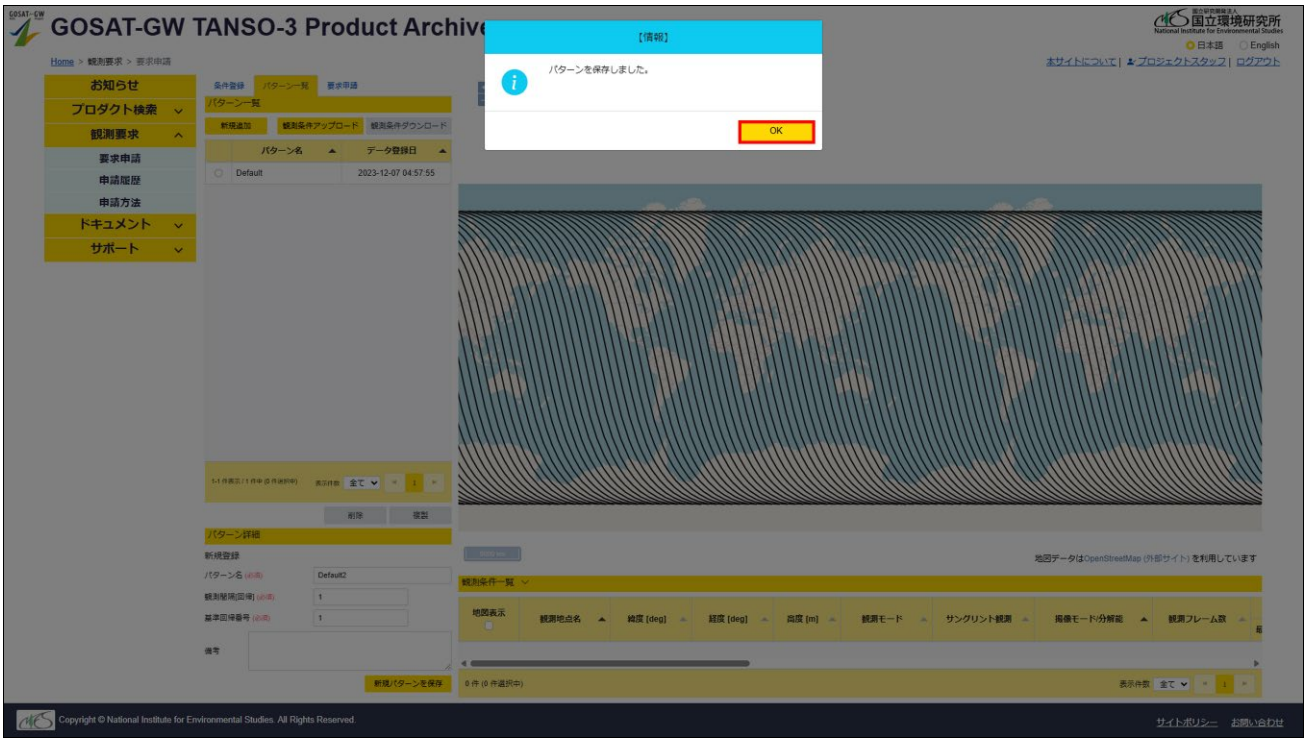


図 7-33 パターン保存後の［情報］ダイアログ

［パターン一覧］タブにパターンが追加されます。

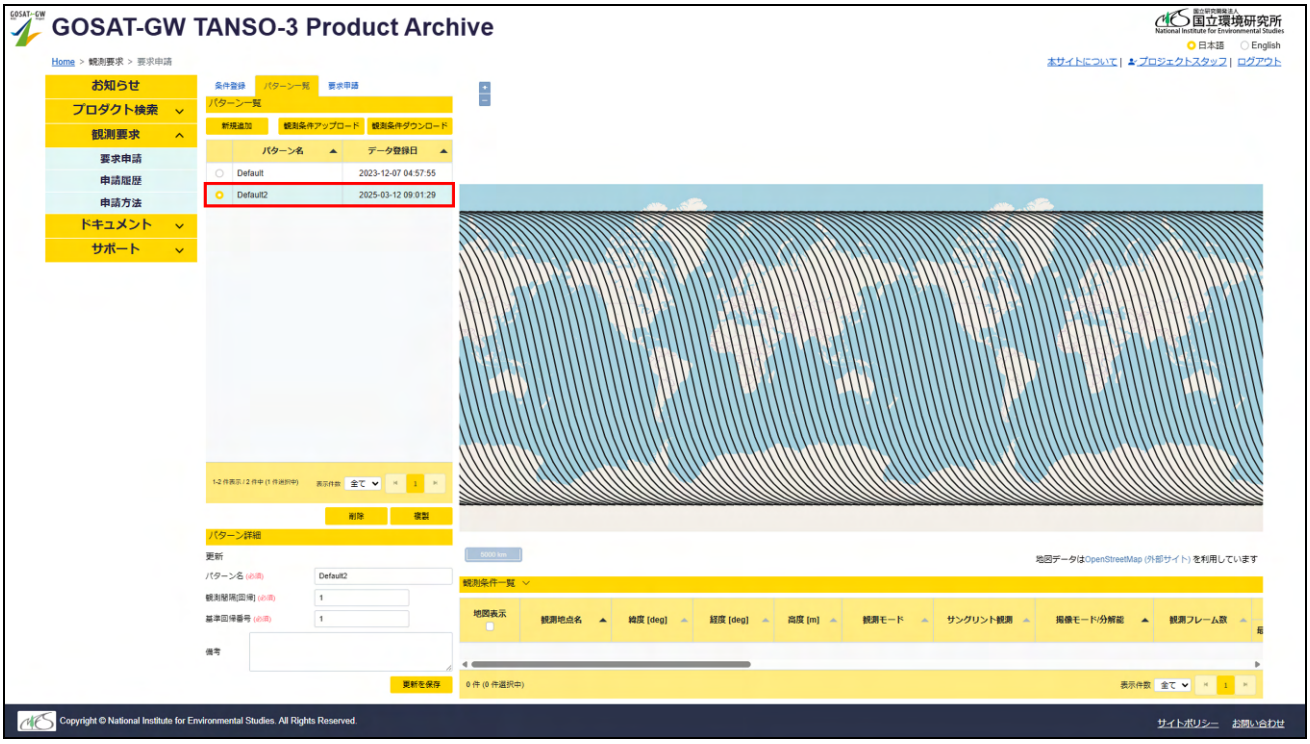


図 7-34 パターンの追加後

7.1.7.1.　観測間隔[回帰]及び基準回帰番号の設定例

観測要求の申請時に回帰間引きを実施したい場合、7.1.7 項に記載した［観測間隔[回帰]］及び［基準回帰番号］にどのような値を設定して観測パターンを作成すべきかを以下 3 例を用いて説明します。

- 単純な回帰間引きの設定方法
- 回帰ごとに観測パターンを変える方法
- 観測要求の候補算出結果を基に観測パターンを決定する方法

はじめに、前提となる各種定義について説明します。通算周回番号の区切りは昇交点であり、昇交点を超えると+1 されます。パス番号の区切りは昇交点であり、昇交点を超えると+3 されます。ただし、パス番号は 1～44 の値を循環します。一方、回帰の区切りは降交点(緯度引数 180 度)であり、回帰の区切りとなる降交点を超えると+1 されます。

また、回帰番号 1 のパス番号及び通算周回番号はシステムで定義され、パス番号は 8、通算周回番号は 1 です。図 7-35 は回帰番号 1 のパス番号を 2、通算周回番号を 1 と定義した時の回帰の定義を図示したものです。以降の設定例も回帰番号 1 のパス番号を 2、通算周回番号を 1 として説明します。なお、作成した観測パターンを用いた観測要求の申請方法については 7.1.13 項をご参照ください。

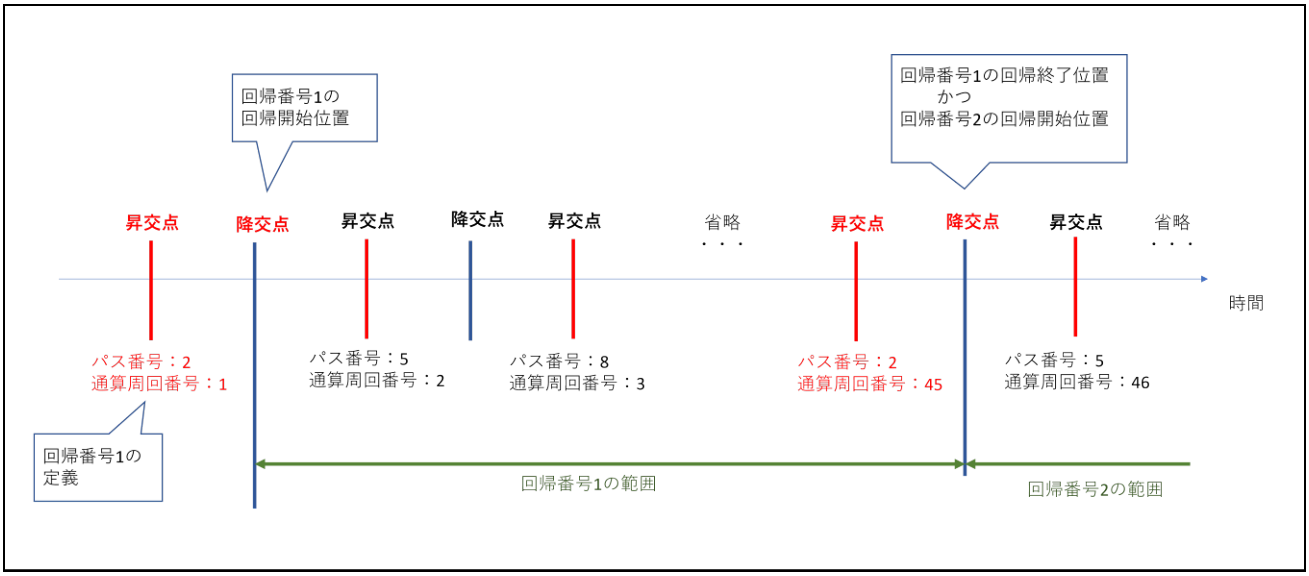


図 7-35 回帰の定義

(1) 単純な回帰間引きの設定方法

単純な回帰間引きの設定例として、30 日毎に観測パターンを繰り返す設定方法を説明します。

30 日は 10 回帰に相当するため、［観測間隔[回帰]］に 10 を設定します。

［基準回帰番号］には回帰間引きの基準となる回帰番号を設定してください。例えば［基準回帰番号］に 1 を設定した場合、1, 11, 21, 31 ...の回帰が間引きされない回帰となります。［観測間隔[回帰]］に 10、［基準回帰番号］に 1 を設定した場合は、図 7-36 のような観測パターンが得られます。

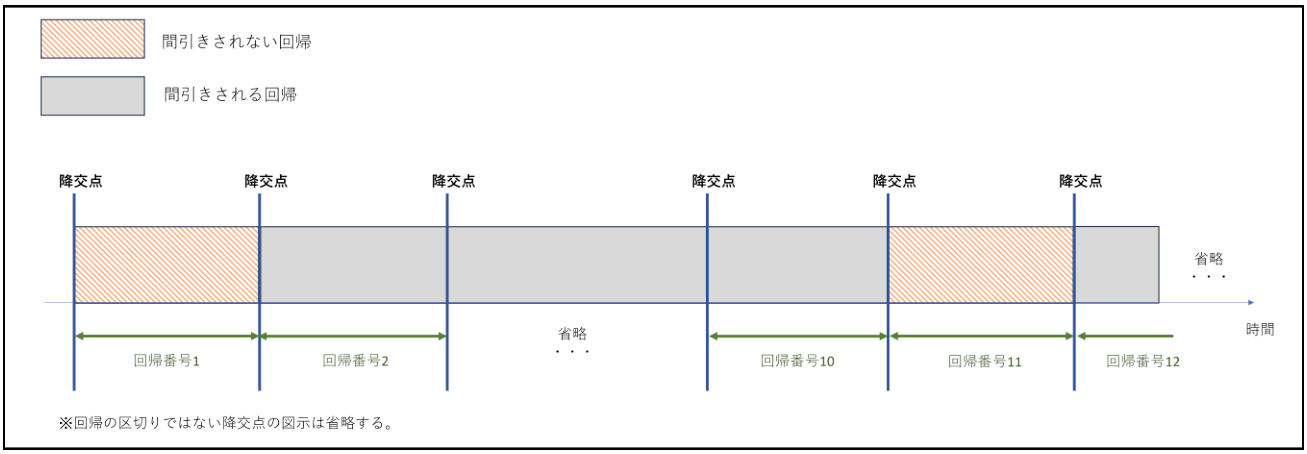


図 7-36 ［観測間隔[回帰]］10、［基準回帰番号］に 1 の観測パターン

(2) 回帰ごとに観測パターンを変える方法

回帰ごとに観測パターンを変える例として、回帰毎 3 つの観測パターン(以降、観測パターン A, B, C)を 2 回帰毎に観測する場合の設定方法を説明します。

観測パターン A, B, C の［観測間隔[回帰]］及び［基準回帰番号］を以下のように設定することで図 7-37 のような観測パターンが得られます。

観測パターン A :［観測間隔[回帰]］に 3、［基準回帰番号］に 1 を設定
観測パターン B :［観測間隔[回帰]］に 3、［基準回帰番号］に 2 を設定
観測パターン C :［観測間隔[回帰]］に 3、［基準回帰番号］に 3 を設定

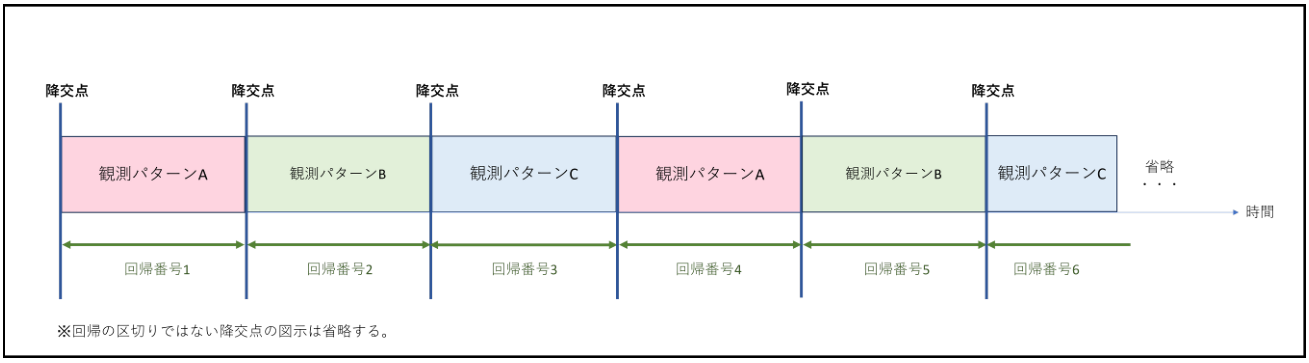


図 7-37 回帰毎 3 つのパターン(パターン A, B, C)で 2 回帰毎に観測する観測パターン

(3) 観測要求の候補算出結果を基に観測パターンを決定する方法

後述する 7.1.13.1 目では、［観測希望期間］と［観測パターン］及び［観測地点名］を指定することで、条件に合致する観測要求の候補を提示します。提示する情報は表 7.1-4 の通りであり、観測開始/中心/終了時の通算周回番号の情報を含みます。

ここでは観測要求の候補算出の結果を基に、例えば［観測開始通算周回番号］が 50 の観測要求は間引かれるように 1 回帰ごとの観測パターンを作成する場合の設定方法を説明します。

図 7-38 に回帰番号 1 及び 2 の一部分を図示します。通算周回番号 50 は回帰番号 2 の範囲(通算周回番号 45 の降交点～通算周回番号が 89 の降交点)に含まれるため、回帰番号 2 が間引かれるような観測パターンを作成する必要があることが分かります。

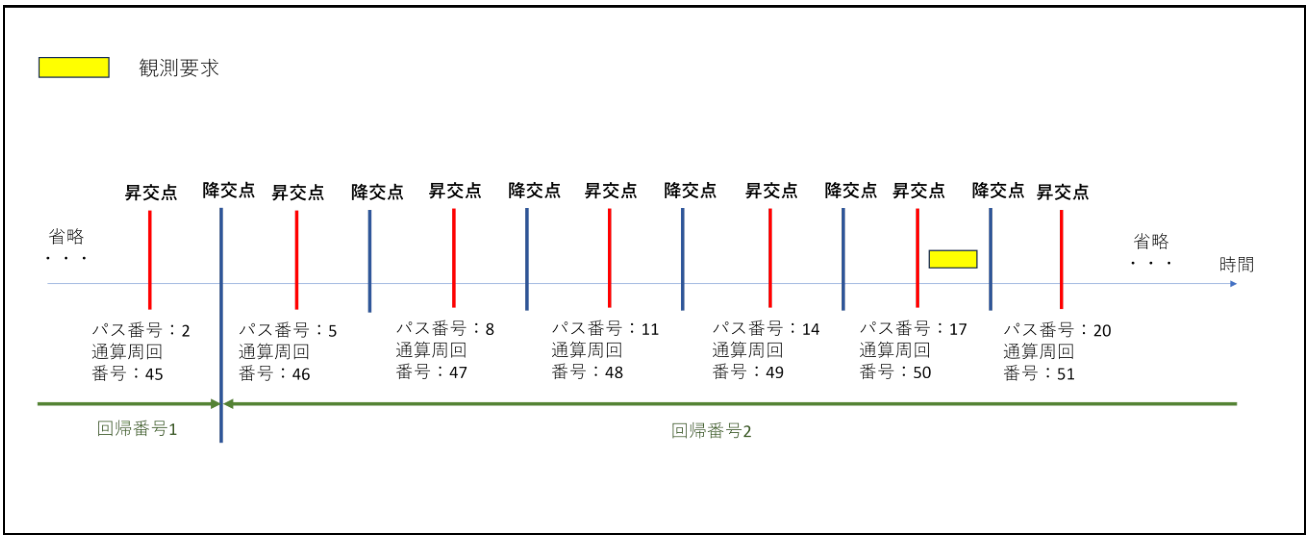


図 7-38 通算周回番号 50 の回帰番号

よって、［観測間隔[回帰]］に 2、［基準回帰番号］に 1 を設定することで回帰番号 2 を間引いた 1 回帰ごとの観測パターンが作成できます。

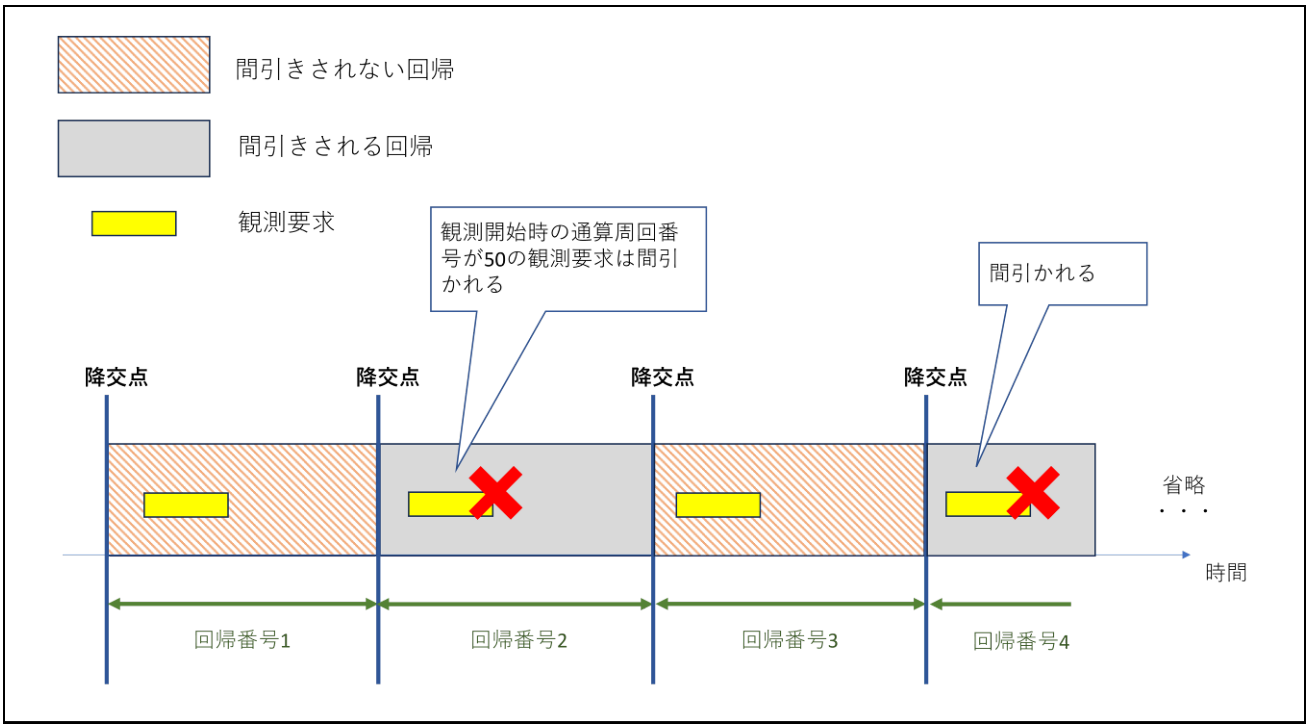


図 7-39 回帰番号 2 を間引いた 1 回帰ごとの観測パターン

7.1.8.　観測条件のダウンロード

［パターン一覧］タブでダウンロードしたいパターン名を選択し、［観測条件ダウンロード］ボタンをクリックします。

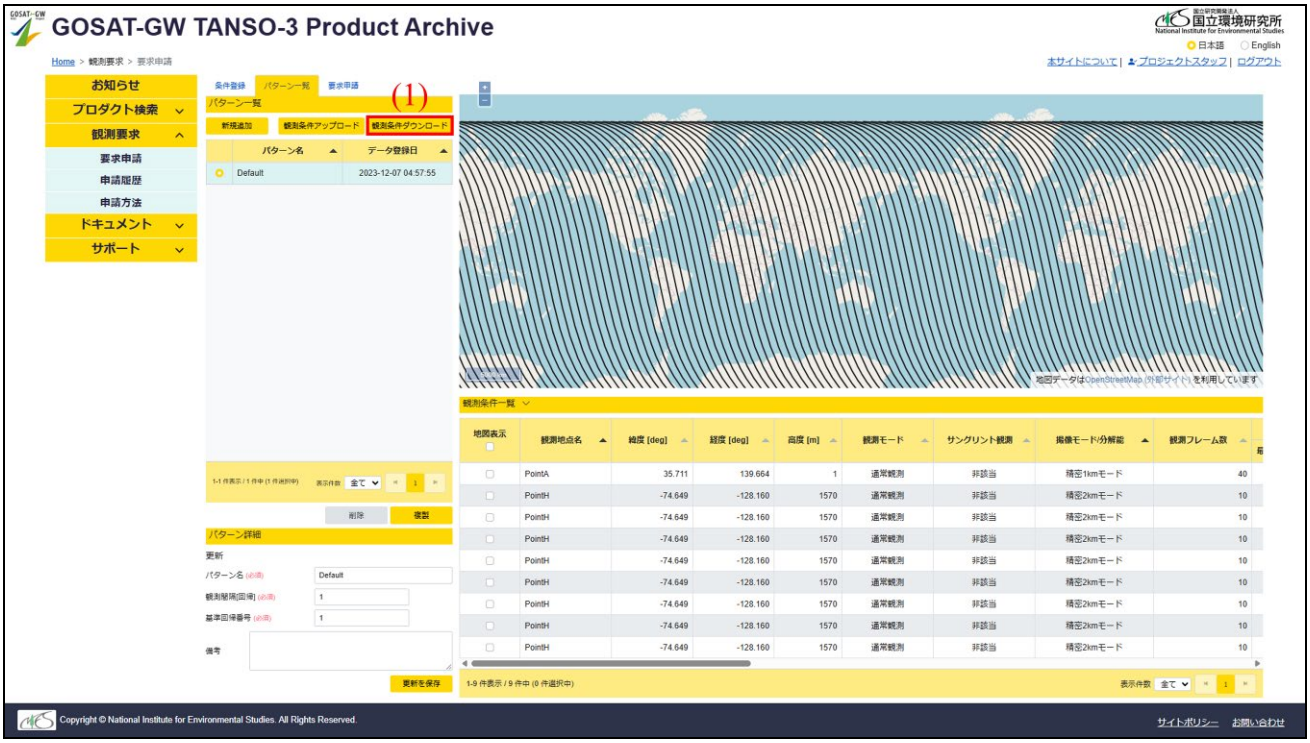


図 7-40 ［観測条件ダウンロード］ボタン

(1)　［観測条件ダウンロード］ボタン

選択したパターンの観測条件を csv 形式でダウンロードします。

ファイル内容は以下の通りです。No.1～13 の観測条件に対応する機会検索結果が複数ある場合は、2 件目以降の機会検索結果に対応する No.1～13 の観測条件が空値となります。(図 7-41 参照)

表 7.1-2 観測条件ファイル項目名

No.	項目名	説明
1	パターン名	観測条件のパターン名を表示します。
2	観測地点名	観測地点名を表示します。
3	観測モード	観測モードを表示します。
4	分解能	分解能を表示します。
5	観測中心緯度	観測地点の緯度を表示します。
6	観測中心経度	観測地点の経度を表示します。
7	観測中心高度	観測地点の高度を表示します。
8	フレーム数	観測フレーム数を表示します。
9	AT 許容角(最小値)	許容する AT 角(オフナディア角)の最小値を表示します。
10	AT 許容角(最大値)	許容する AT 角(オフナディア角)の最大値を表示します。
11	気象情報反映有無	気象情報反映の有無を表示します。 ● true：気象情報を反映します。 ● false：気象情報を反映しません。
12	サングリント観測	サングリント観測かどうかを表示します。

表 7.1-2 観測条件ファイル項目名

No.	項目名	説明
		● true：サングリント観測 ● false：通常観測
13	強制観測フラグ	強制観測の有無を表示します。 ● true：サングリントが発生する場合も観測を実施します。 ● false：サングリントが発生する場合は観測を実施しません。
14	観測開始パス番号	観測開始時のパス番号を表示します。
15	観測開始緯度引数	観測開始時の緯度引数を表示します。
16	観測開始 AT 角	観測開始時の AT 角(オフナディア角)を表示します。
17	観測開始 CT 角	観測開始時の CT 角(オフナディア角)を表示します。
18	観測中心パス番号	観測中心時のパス番号を表示します。
19	観測中心緯度引数	観測中心時の緯度引数を表示します。
20	観測中心 AT 角	観測中心時の AT 角(オフナディア角)を表示します。
21	観測中心 CT 角	観測中心時の CT 角(オフナディア角)を表示します。
22	観測終了パス番号	観測終了時のパス番号を表示します。
23	観測終了緯度引数	観測終了時の緯度引数を表示します。
24	観測終了 AT 角	観測終了時の AT 角(オフナディア角)を表示します。
25	観測終了 CT 角	観測終了時の CT 角(オフナディア角)を表示します。
26	観測領域ポリゴン情報	観測領域のポリゴン情報を表示します。
27	採用フラグ	機会検索結果の採用の有無を表示しており、［要求申請］画面における表 7.1-1 の［選択］項目のチェック状態を指します。サングリント観測の観測条件の場合は一律 true を表示します。 true を記載した機会検索結果は 7.1.13.1 目の観測要求候補算出に使用されます。 ● true：採用します。 ● false：採用しません。

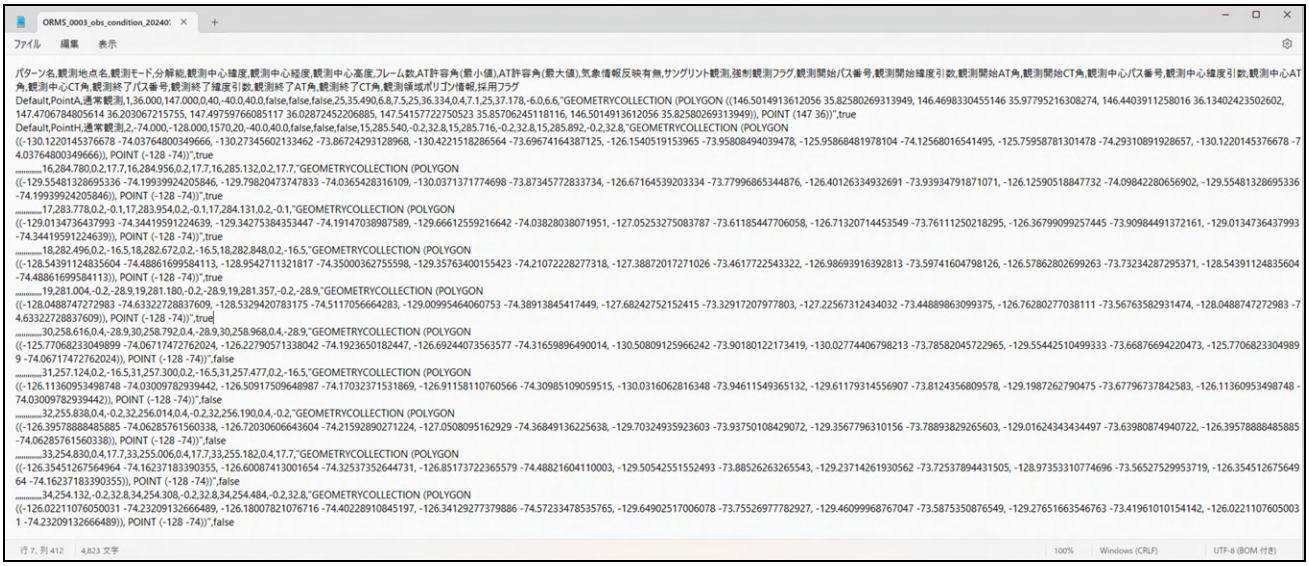


図 7-41 観測条件ファイル(ダウンロード)

7.1.9.　観測条件のアップロード

観測条件ファイルは CSV 形式です。ファイルフォーマットは、7.1.8 項でダウンロードできるファイルと同一です。

注意事項：

フォーマットが崩れる恐れがあるため、Microsoft Excel で編集した CSV ファイルをアップロードしないでください。

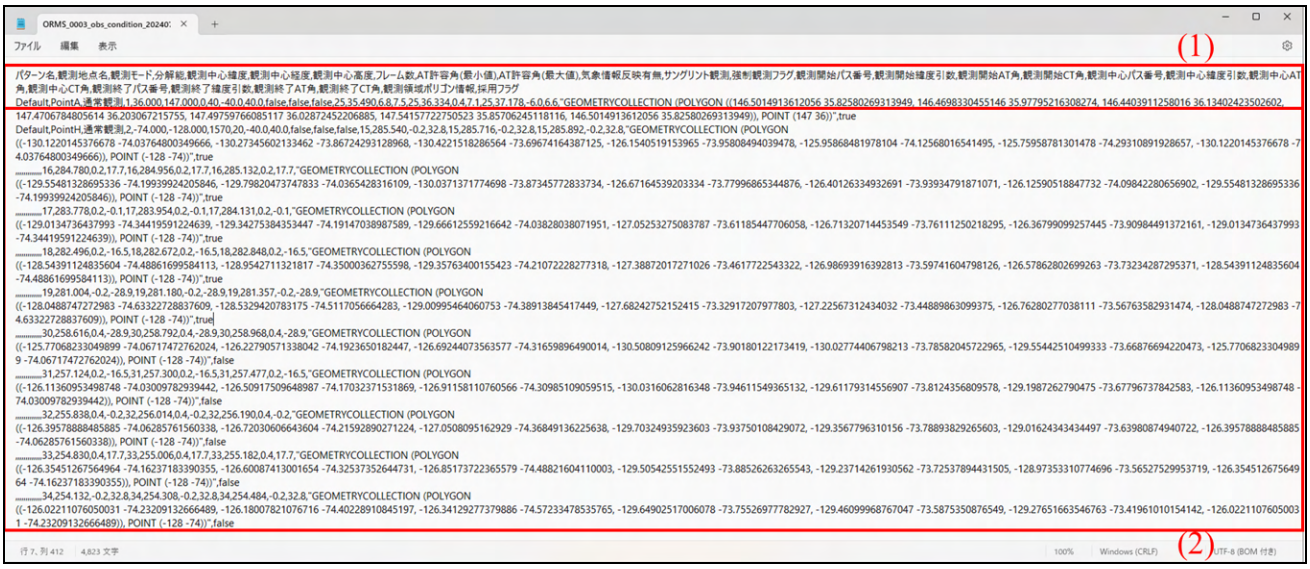


図 7-42 観測条件ファイル(アップロード)

(1) 観測条件ファイル項目名

観測条件ファイルの 1 行目は項目名です。項目名は表 7.1-2 をご参照ください。

(2) 観測条件の記載方法

観測条件には 3 通りの記載方法があります。

① 画面入力と同様の方法(通常観測)

7.1.1 項の操作を、ファイルを用いて行う方法です。

画面からの操作同様、ユーザが入力した観測条件を基に、入力された AT 許容角の範囲内で最も直下に近く、かつ CT 方向の駆動制限角±34.4 [deg]の範囲で観測可能な衛星位置(パス番号、緯度引数)を提示します。

指定する観測条件は 7.1.1 項と同様です。

各項目の詳細な指定方法は表 7.1-3 をご参照ください。

注意事項：

機会検索結果が複数提示される場合、最も直下に近い機会検索結果を選択して観測条件を保存します。変更したい場合は 7.1.3 項の記載の観測条件の変更手順により［機会検索結果］エリアの［選択］項目の選択条件を変更してください。

② 衛星位置を指定する方法 (通常観測)

7.1.1 項の観測条件に加え、衛星位置(観測中心パス番号と観測中心緯度引数)を指定し、指定した衛星位置から観測したい地表点が観測可能な場合に観測条件を保存する方法です。

この方法は、事前にどの衛星位置(パス、緯度引数)から観測したいかが分かっている場合に有効です。

各項目の詳細な指定方法は表 7.1-3 をご参照ください。

注意事項：

観測中心パス番号と観測中心緯度引数を複数指定したい場合は、2 件目以降の観測中心パス番号と緯度引数に対応する観測条件(-3 No.1～13)を空値としてください。具体例は図 7-42 の 3～4 行目(観測地点名：PointC)をご参照ください。

③ 画面入力と同様の方法(サングリント観測)

7.1.2 項の操作を、ファイルを用いて行う方法です。

画面からの操作同様、サングリント観測を実施したい海域付近を飛ぶ衛星位置をパス番号と緯度引数で指定します。指定した衛星位置は観測中心の衛星位置となります。

なお、観測条件の追加の時点ではサングリント発生点は算出できません。後述する 7.1.13.1 観測要求候補算出でサングリント発生点を提示します。

指定する観測条件は 7.1.2 項と同様です。

各項目の詳細な指定方法は表 7.1-3 をご参照ください。

制約事項：

サングリント観測の観測要求を申請できるのは、その権限を持ったユーザのみです。

表 7.1-3 観測条件の記載方法

<table>
<tr><th rowspan="2">No.</th><th rowspan="2">項目名</th><th colspan="3">観測条件の記載方法</th></tr>
<tr><th>①画面入力と同様
(通常観測)</th><th>②衛星位置を指定
(通常観測)</th><th>③画面入力と同様
(サングリント観測)</th></tr>
<tr><td>1</td><td>パターン名</td><td colspan="3">本項で後述する［観測条件アップロード］画面から指定するため記載不要です。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>観測地点名</td><td colspan="3">必須項目です。
観測地点名を 256 文字以下で指定してください。半角も全角も 1 文字として数えます。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>観測モード</td><td colspan="3">記載不要です。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>分解能</td><td colspan="3">必須項目です。
数値 1～3 で指定してください。
精密観測以外の申請はできません。

分解能 1km モード：1
分解能 2km モード：2
分解能 3km モード：3</td></tr>
<tr><td>5</td><td>観測中心緯度</td><td colspan="2">必須項目です。
観測地点の緯度を指定してください。
小数第 3 位まで指定可能です。4 位以降を入力した場合は四捨五入が行われます。
範囲の詳細は 7.1.1.1 目の(4)［観測中心地点］同様以下の通りです。
-90.000～90.000[deg]</td><td rowspan="2">記載不要です。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>観測中心経度</td><td colspan="2">必須項目です。
観測地点の経度を指定してください。
小数第 3 位まで指定可能です。4 位以降を入力した場合は四捨五入が行われます。
範囲の詳細は 7.1.1.1 目の(4)［観測中心地点］同様以下の通りです。
-180.000～180.000[deg]</td></tr>
</table>

表 7.1-3 観測条件の記載方法

<table>
<tr><th rowspan="2">No.</th><th rowspan="2">項目名</th><th colspan="3">観測条件の記載方法</th></tr>
<tr><th>①画面入力と同様
(通常観測)</th><th>②衛星位置を指定
(通常観測)</th><th>③画面入力と同様
(サングリント観測)</th></tr>
<tr><td>7</td><td>観測中心高度</td><td colspan="2">必須項目です。
観測地点の高度を整数で指定してください。
値に小数が含まれる場合、小数点以下を切り捨てた値を使用します。
範囲の詳細は 7.1.1.1 目の(4)［観測中心地点］同様以下の通りです。
-10000～10000[m]</td><td></td></tr>
<tr><td>8</td><td>フレーム数</td><td colspan="3">必須項目です。
観測フレーム数を整数で指定してください。観測フレーム数の値は観測時間に比例します。観測時間を長めに取りたい場合は大きな値を設定します。指定可能なフレーム数の範囲は分解能に依存します。
値に小数が含まれる場合、小数点以下を切り捨てた値を使用します。
範囲の詳細は 7.1.1.1 目の(5)［観測フレーム数］同様以下の通りです。
分解能 1km の場合:3～91
分解能 2km の場合:6～46
分解能 3km の場合:4～31</td></tr>
<tr><td>9</td><td>AT 許容角(最小値)</td><td colspan="2" rowspan="2">必須項目です。許容する AT 角(オフナディア角)を指定してください。小数第 1 位まで指定可能です。2 位以降を入力した場合は四捨五入が行われます。
プラス側は衛星進行方向、マイナス側は衛星進行方向逆側を指します。
①の方法の場合、ここで指定した AT 許容角の範囲内で最も直下に近く、かつ CT 方向の駆動制限角±34.4 [deg]の範囲で観測可能な衛星位置(パス、緯度引数)を機会検索により提示します。
機会検索の検索範囲を広げるため、AT 許容角は 7.1.1.1 目の(6)［AT 許容角[deg]］に示す最大範囲に設定することを推奨します。特に高緯度観測を実施したい場合は AT 許容角を最大範囲に設定することで複数のパスから観測可能な候補がより提示されやすくなります。
一方で、敢えて AT 角を振った観測を実施したい場合、または特定の AT 角の範囲での観測を実施したい場合はそれら条件に適した AT 許容角を設定してください。

②の方法の場合、指定した衛星位置と観測したい地表点が、指定された AT 許容角の範囲内かつ CT 方向の駆動制限角±34.4 [deg]の範囲で観測可能かを確認し、観測可能な場合結果を提示します。こちらも AT 許容角は 7.1.1.1 目の(6)［AT 許容角[deg]］に示す最大範囲に設定することを推奨します。

範囲の詳細は 7.1.1.1 目の(6)［AT 許容角[deg]］同様以下の通りです。
-40.0～40.0[deg]</td><td rowspan="2">記載不要です。</td></tr>
<tr><td>10</td><td>AT 許容角(最大値)</td></tr>
</table>

表 7.1-3 観測条件の記載方法

<table>
<tr><th rowspan="2">No.</th><th rowspan="2">項目名</th><th colspan="3">観測条件の記載方法</th></tr>
<tr><th>①画面入力と同様
(通常観測)</th><th>②衛星位置を指定
(通常観測)</th><th>③画面入力と同様
(サングリント観測)</th></tr>
<tr><td>11</td><td>気象情報反映有無</td><td colspan="2">必須項目です。
気象情報反映の有無を指定してください。
● true：気象情報を反映します。
● false：気象情報を反映しません。</td><td>記載不要です。</td></tr>
<tr><td>12</td><td>サングリント観測</td><td colspan="3">必須項目です。
サングリント観測の有無を指定してください。
● true：サングリント観測
● false：通常観測</td></tr>
<tr><td>13</td><td>強制観測フラグ</td><td colspan="2">必須項目です。強制観測の有無を指定してください。
● true：サングリントが発生する場合も観測を実施します。
● false：サングリントが発生する場合は観測を実施しません。</td><td>記載不要です。</td></tr>
<tr><td>14</td><td>観測開始パス番号</td><td colspan="3" rowspan="4">記載不要です。</td></tr>
<tr><td>15</td><td>観測開始緯度引数</td></tr>
<tr><td>16</td><td>観測開始 AT 角</td></tr>
<tr><td>17</td><td>観測開始 CT 角</td></tr>
<tr><td>18</td><td>観測中心パス番号</td><td rowspan="2">記載不要です。</td><td colspan="2">必須項目です。
観測中心時のパス番号を整数で指定してください。値に小数が含まれる場合、小数点以下を切り捨てた値を使用します。
範囲の詳細は 7.1.2.1 目の(4)［パス番号］/［緯度引数］同様以下の通りです。
1～44</td></tr>
<tr><td>19</td><td>観測中心緯度引数</td><td colspan="2">必須項目です。
観測中心時の緯度引数を指定してください。
小数第 3 位まで指定可能です。4 位以降を入力した場合は四捨五入が行われます。
範囲の詳細は 7.1.2.1 目の(4)［パス番号］/［緯度引数］同様以下の通りです。
0.000～359.999[deg]</td></tr>
<tr><td>20</td><td>観測中心 AT 角</td><td colspan="3" rowspan="7">記載不要です。</td></tr>
<tr><td>21</td><td>観測中心 CT 角</td></tr>
<tr><td>22</td><td>観測終了パス番号</td></tr>
<tr><td>23</td><td>観測終了緯度引数</td></tr>
<tr><td>24</td><td>観測終了 AT 角</td></tr>
<tr><td>25</td><td>観測終了 CT 角</td></tr>
<tr><td>26</td><td>観測領域ポリゴン情報</td></tr>
<tr><td>27</td><td>採用フラグ</td><td>記載不要です。</td><td>必須項目です。
最低 1 件以上を true で指定してください。
● true：採用します。
● false：採用しません。</td><td>記載不要です。</td></tr>
</table>

［パターン一覧］タブで、［観測条件アップロード］ボタンをクリックします。［観測条件アップロード］画面が表示されるので、各項目を入力し、観測条件ファイルを選択して、［保存］ボタンをクリックします。

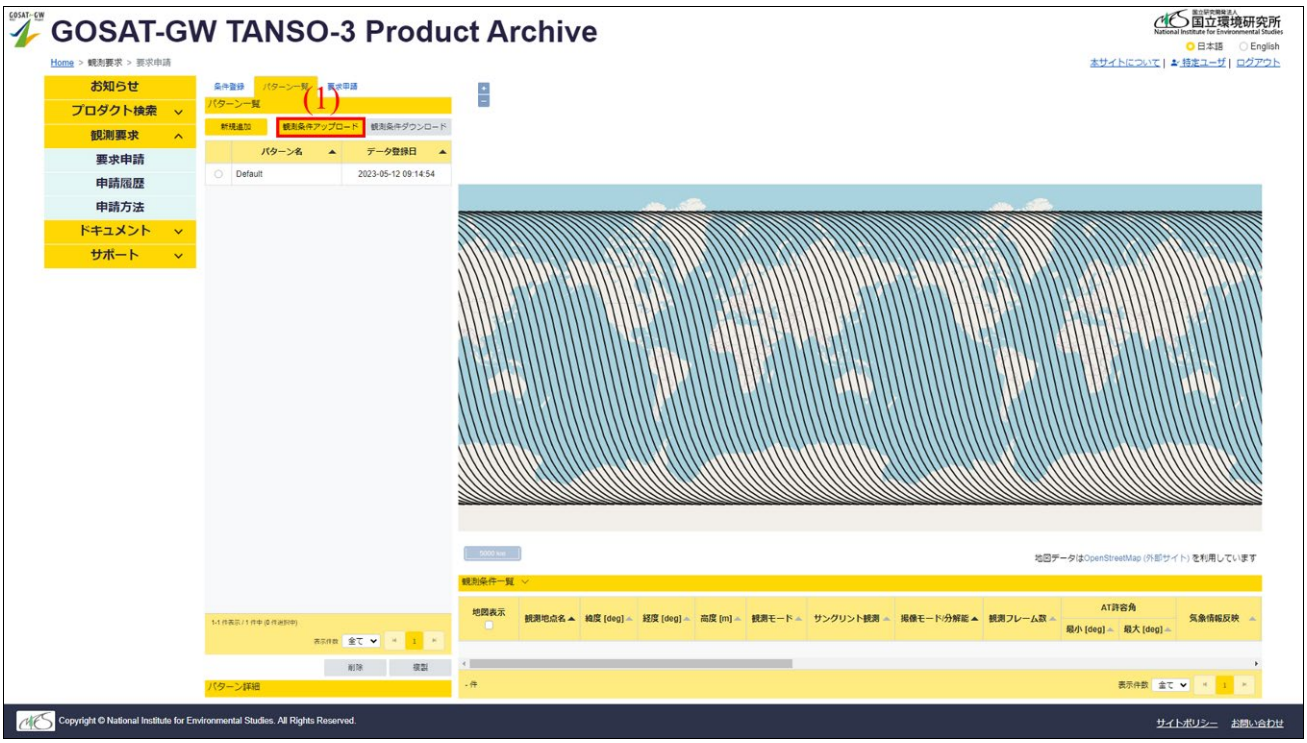


図 7-43 ［観測条件アップロード］ボタン

(1)　［観測条件アップロード］ボタン

［観測条件アップロード］画面を表示します。

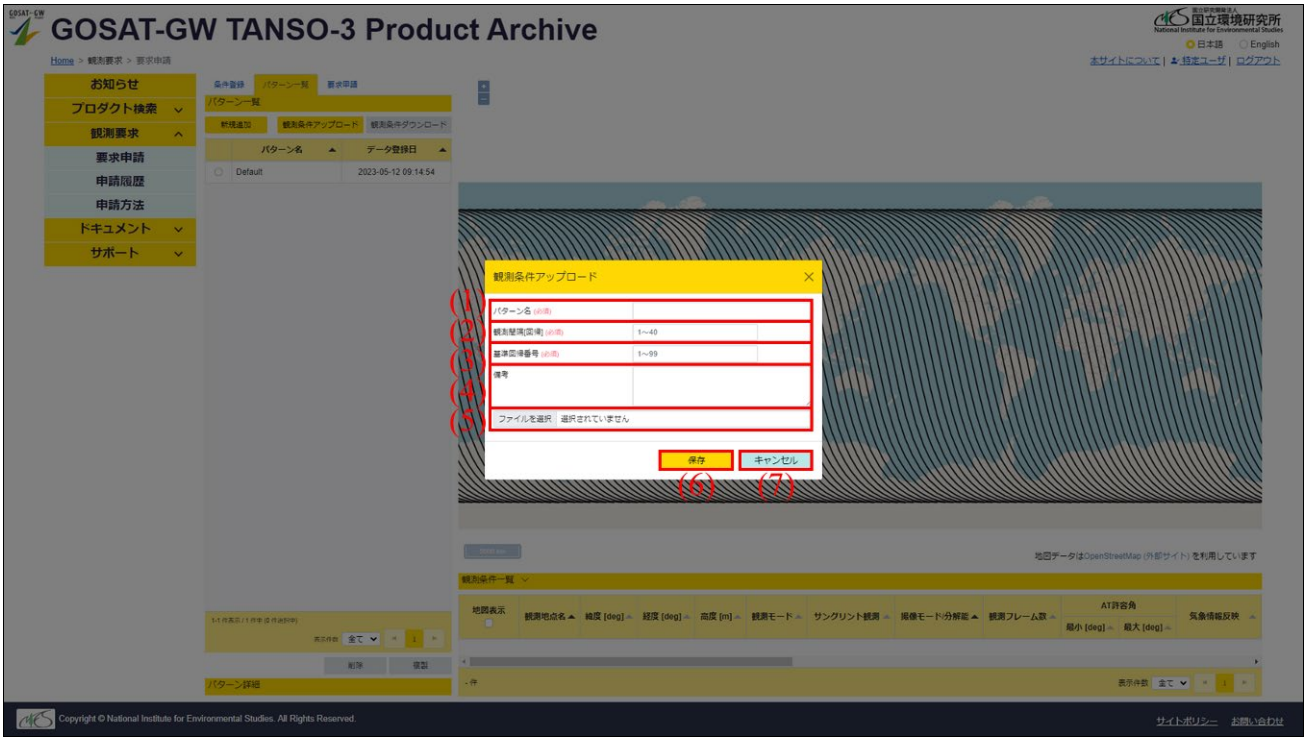


図 7-44 ［観測条件アップロード］画面

(1)～(4)の入力項目については 7.1.7 項をご参照ください。

(5)　［ファイルを選択］ボタン

観測条件ファイルを選択します。

(6)　［保存］ボタン

入力したパターンで、選択した観測条件ファイルをアップロードします。

(7)　［キャンセル］ボタン

観測条件アップロードを中止し、［観測条件アップロード］画面を閉じます。

観測条件のアップロードが完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

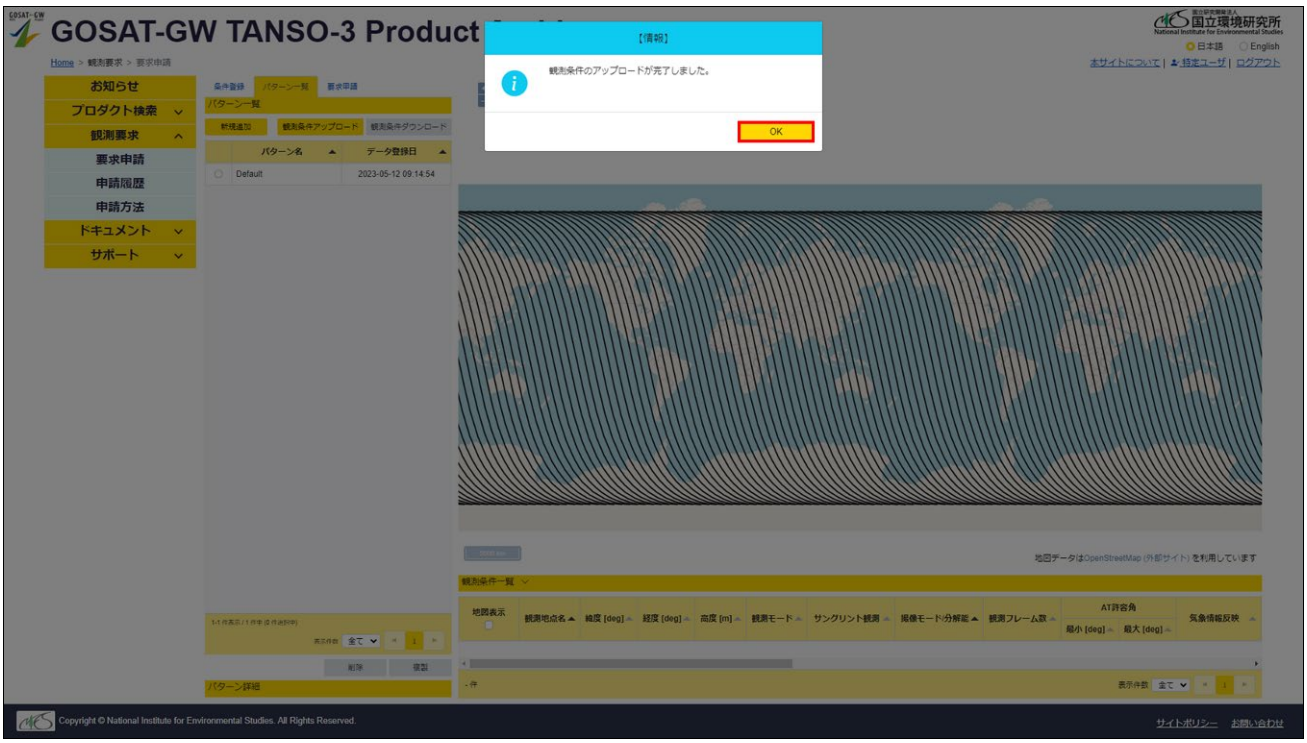


図 7-45 観測条件アップロード後の［情報］ダイアログ

［パターン一覧］タブにパターンが追加され、［観測条件一覧］エリアにアップロードした観測条件の一覧が表示されます。

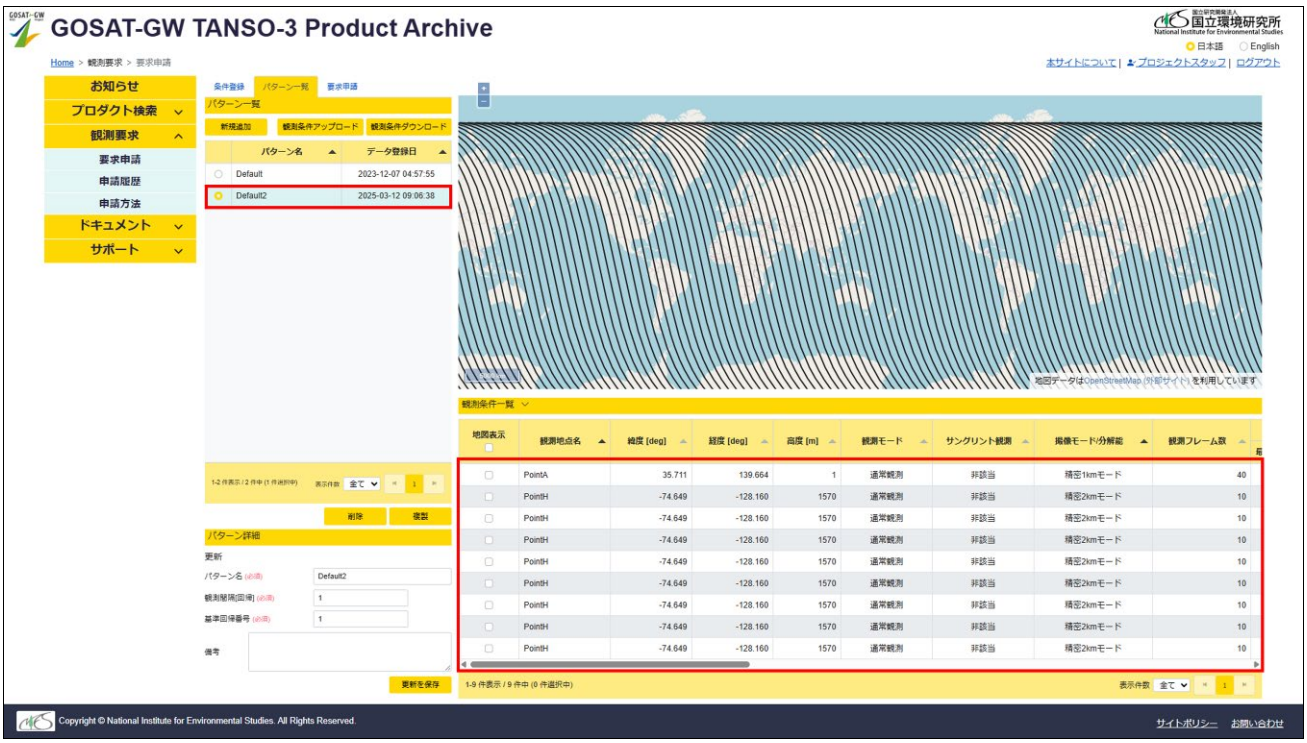


図 7-46 観測条件のアップロード後

7.1.10. 観測パターンの複製

［パターン一覧］タブで複製したいパターン名を選択し、［複製］ボタンをクリックします。

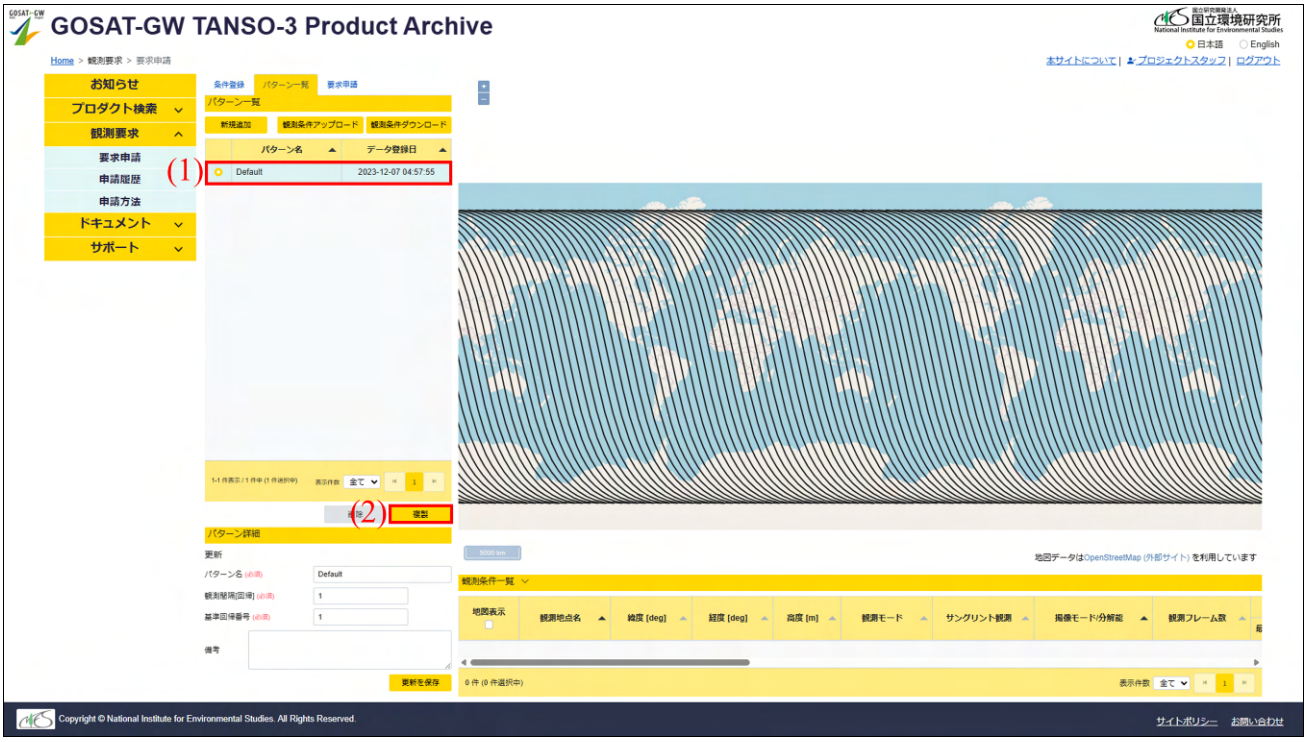


図 7-47 ［複製］ボタン

(1)　［パターン名］

パターン名を選択します。

(2)　［複製］ボタン

選択したパターンを複製します。

［パターン一覧］タブに複製したパターンが追加されます。

［パターン名］、［観測間隔[回帰]］、［基準回帰番号］、［備考］が複製元から引き継がれます。

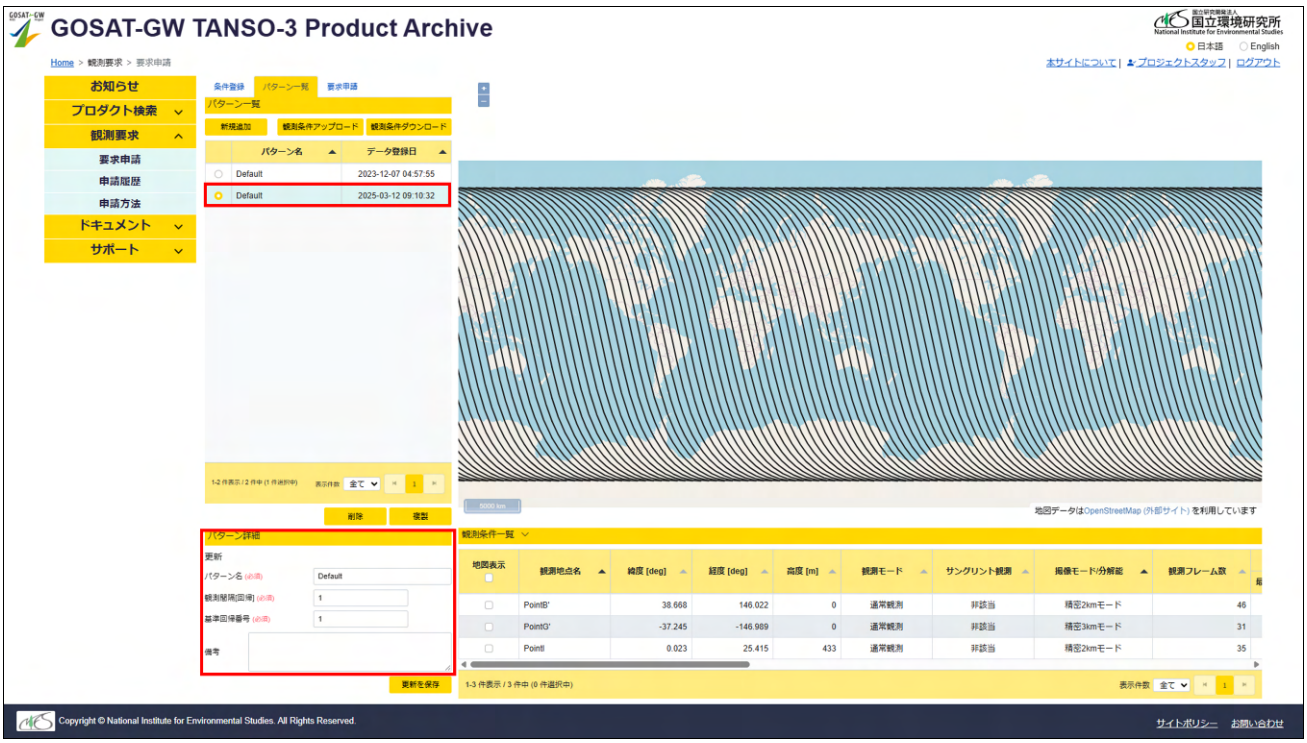


図 7-48 パターンの複製後

7.1.11. 観測パターンの削除

［パターン一覧］タブで削除したいパターン名を選択し、［削除］ボタンをクリックします。

注意事項：

「Default」パターン(複製された「Default」パターンを除く)は削除できません。

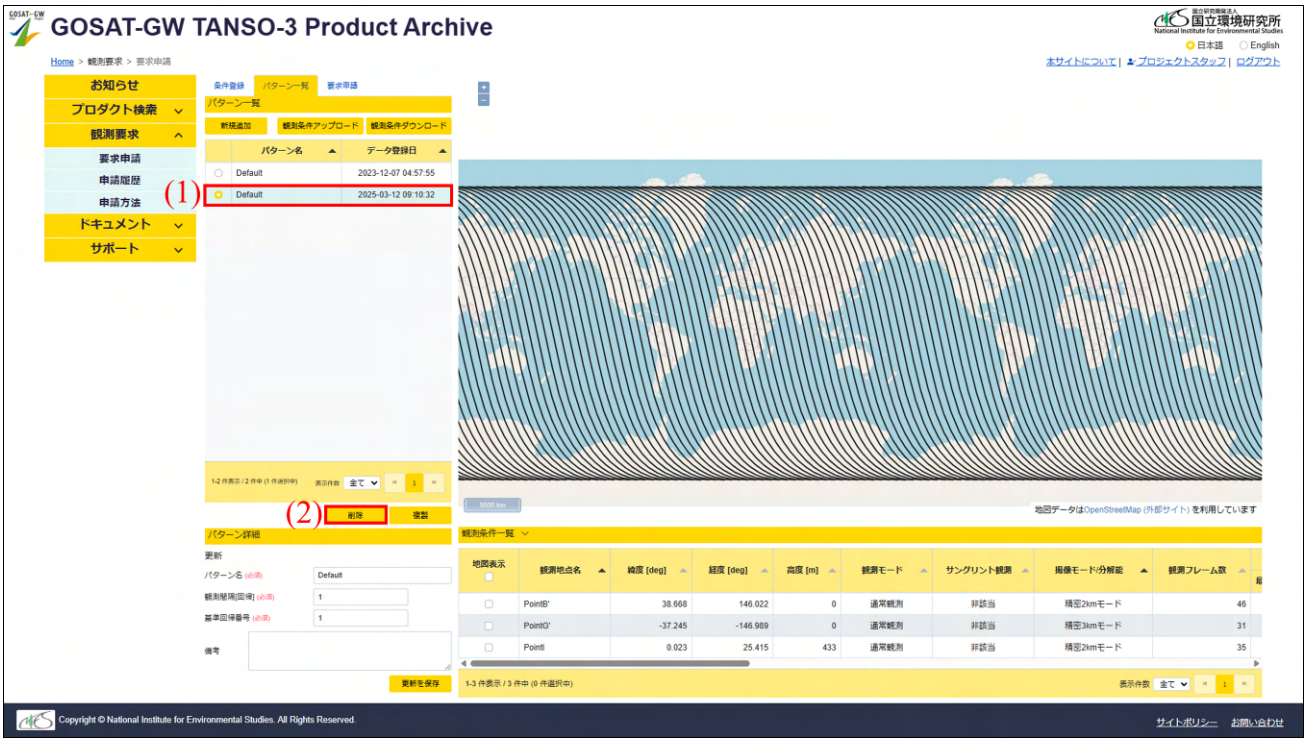


図 7-49 ［削除］ボタン

(1)　［パターン名］

パターン名を選択します。

(2)　［削除］ボタン

選択したパターンを削除します。［確認］ダイアログが表示されます。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

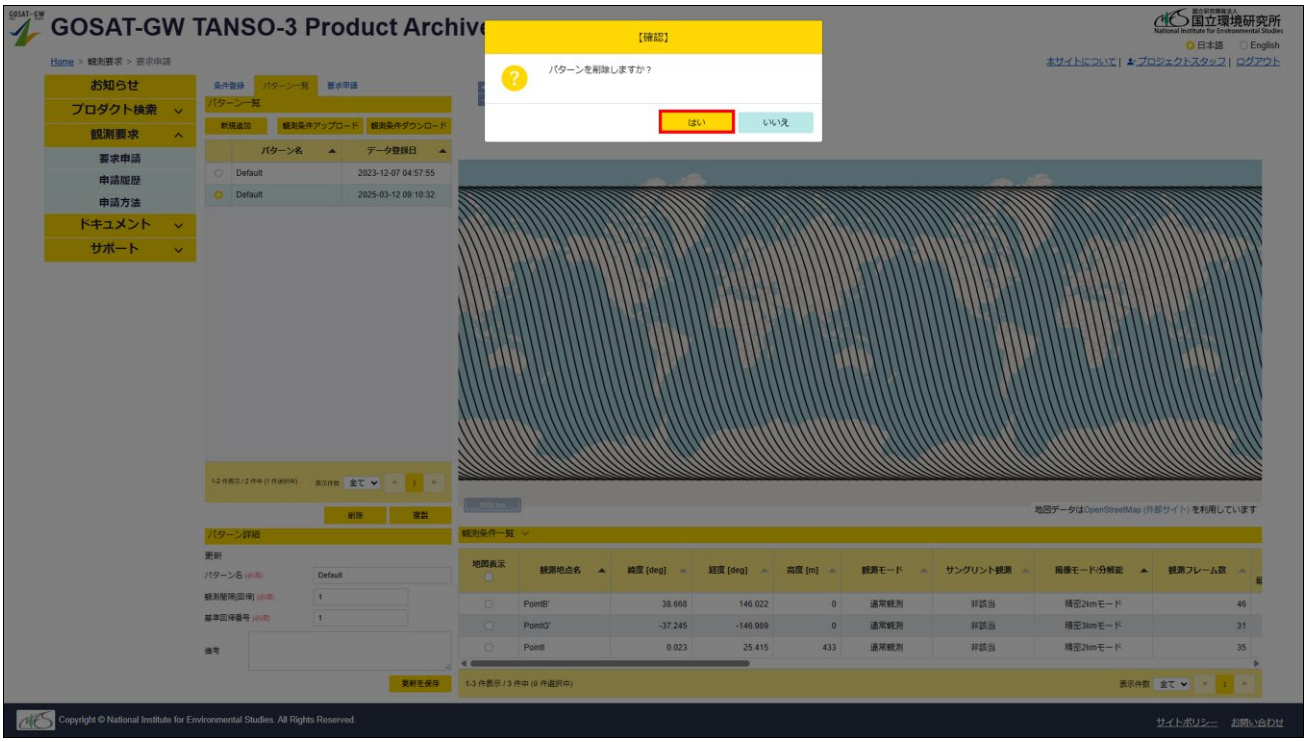


図 7-50 パターン削除時の［確認］ダイアログ

パターンの削除が完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

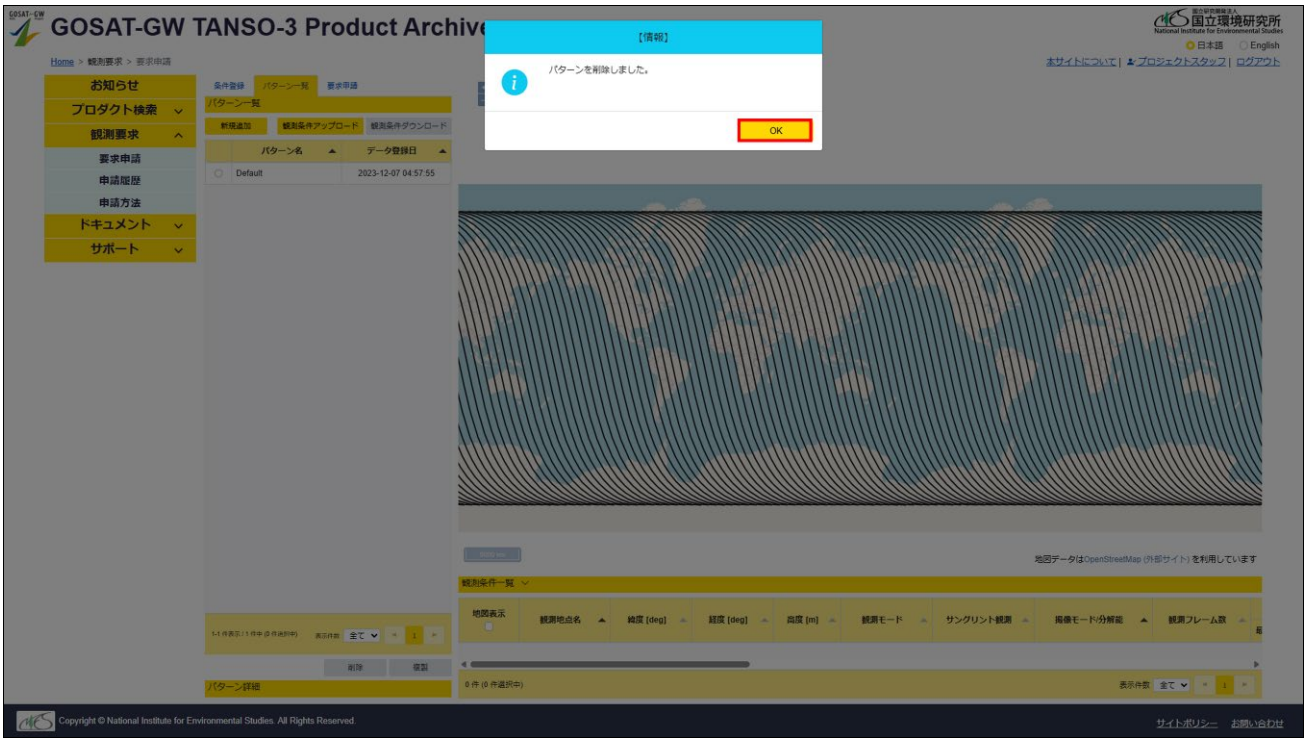


図 7-51 パターン削除後の［情報］ダイアログ

［パターン一覧］タブからパターンが削除されます。

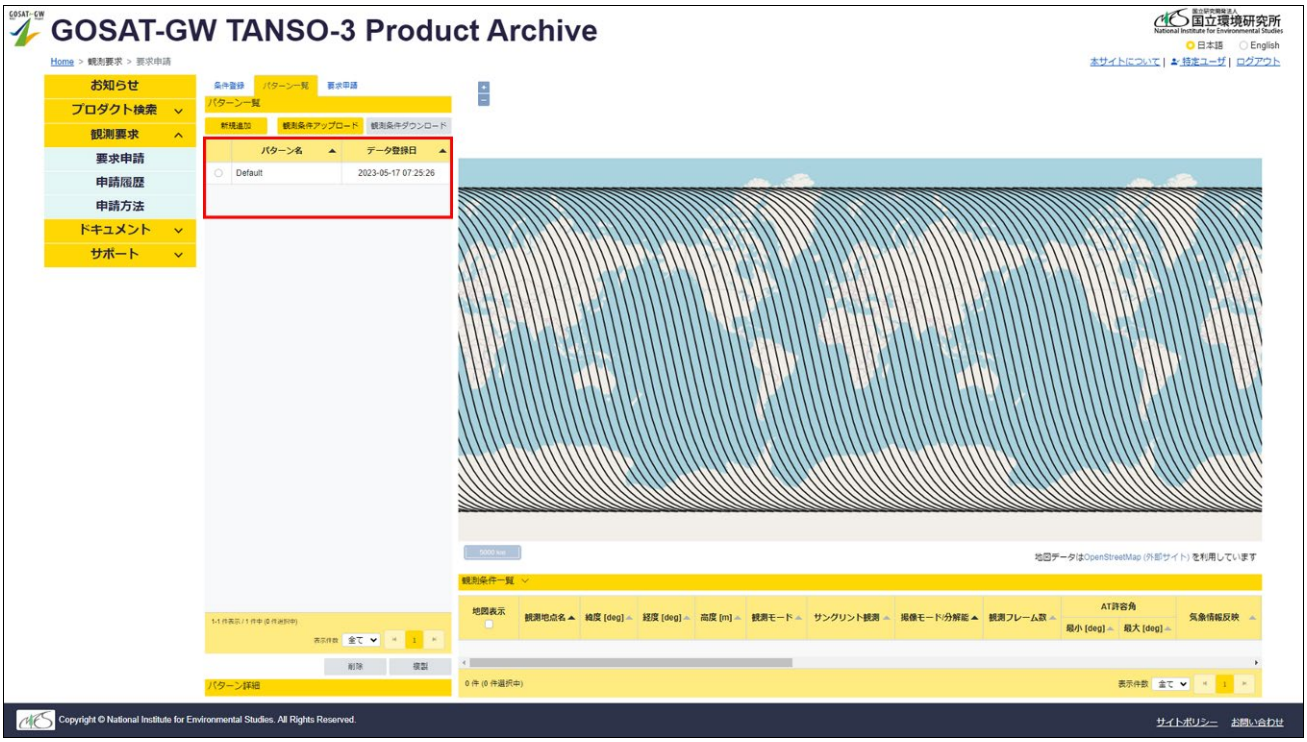


図 7-52 パターンの削除後

7.1.12. 観測パターンの更新

［パターン一覧］タブで更新したいパターン名を選択します。［パターン詳細］エリアが開くので、各項目を編集して、［更新を保存］ボタンをクリックします。

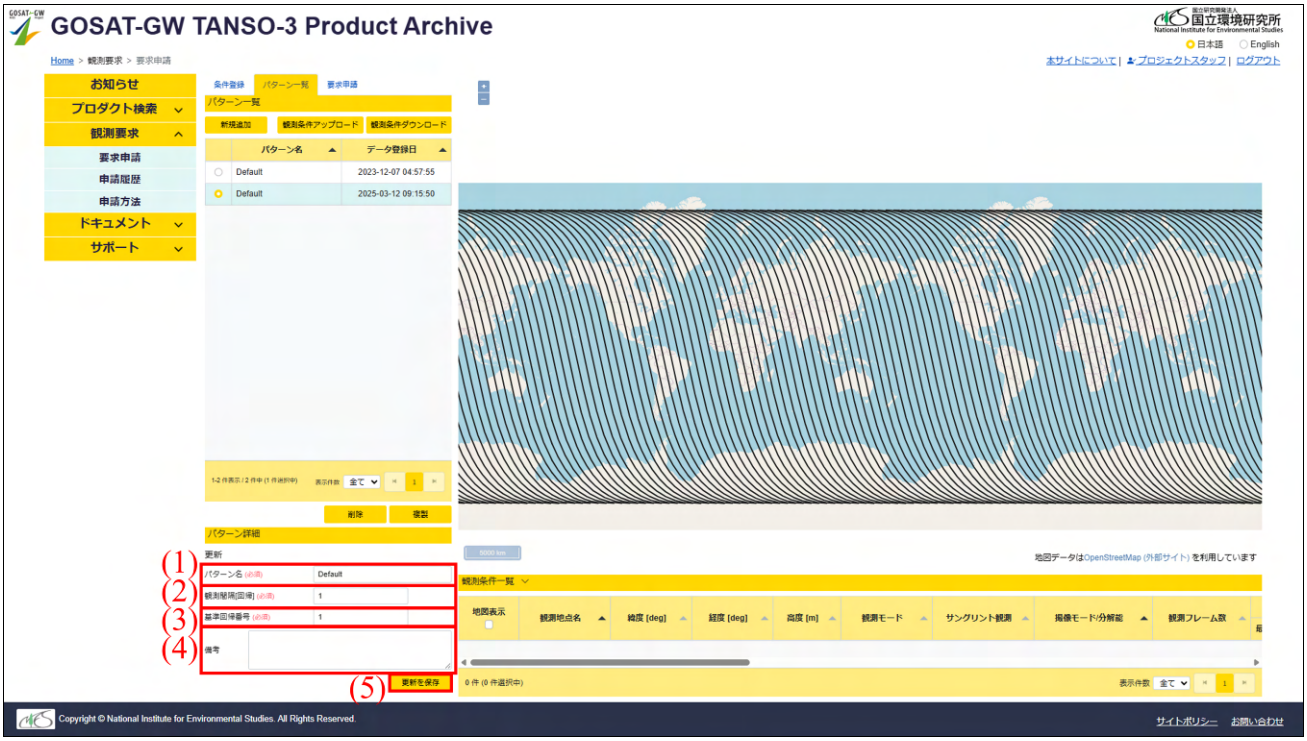


図 7-53 ［パターン詳細］エリア(更新時)

(1)～(4)の入力項目については 7.1.7 項をご参照ください。

(5)　［更新を保存］ボタン

編集した観測パターンを保存します。

パターン保存時の［確認］ダイアログ、［情報］ダイアログに関しては、7.1.7 項をご参照ください。

［パターン一覧］タブのパターン名及び［パターン詳細］エリアの各項目が更新されます。

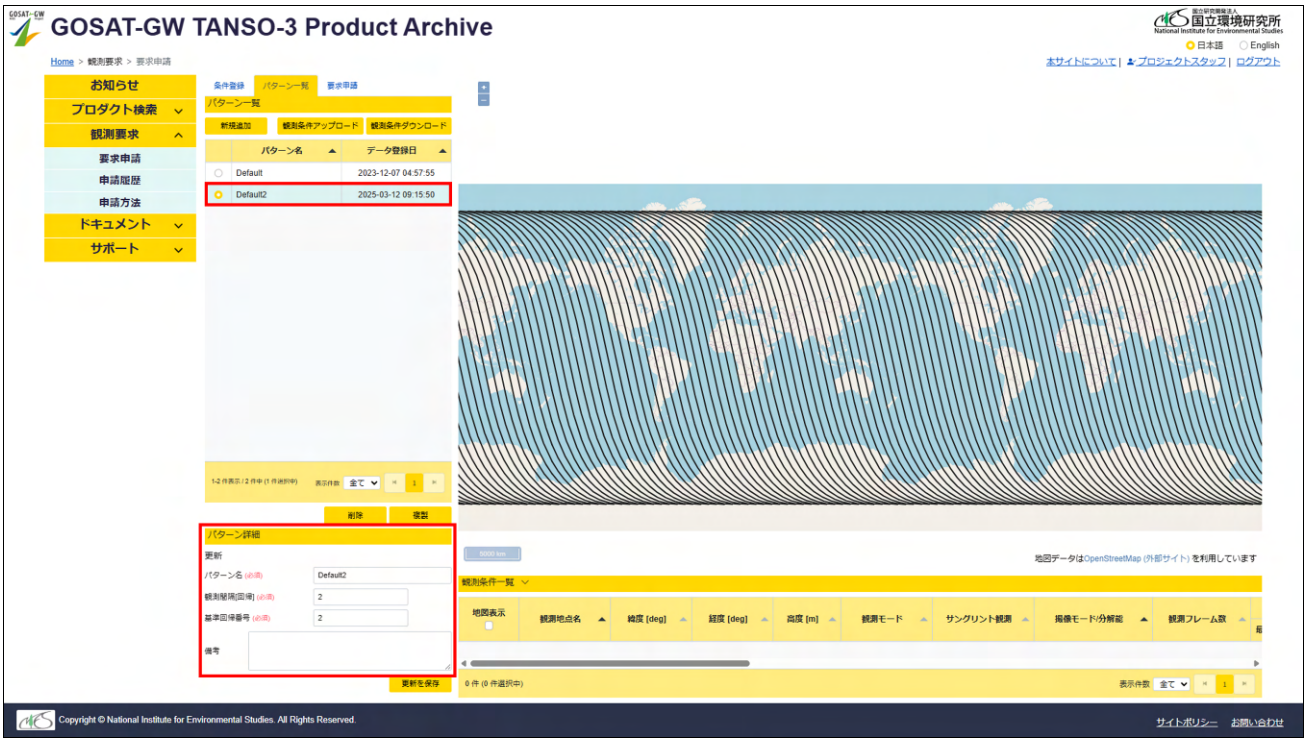


図 7-54 パターンの更新後

7.1.13. 観測要求の申請

7.1.13.1. 観測要求候補算出

観測要求候補算出では、観測を希望する期間と観測条件を指定することで、その条件を満たす観測要求の候補を確認できます。観測条件にサングリント観測の観測条件を指定した場合は、ここで初めて観測中心緯度、経度、高度が提示されます。なお、高度は 0[m]固定となります。

［要求申請］タブで、パターン名と観測地点名を選択し、観測希望期間を入力して、［選択した観測条件から候補を算出］ボタンをクリックします。

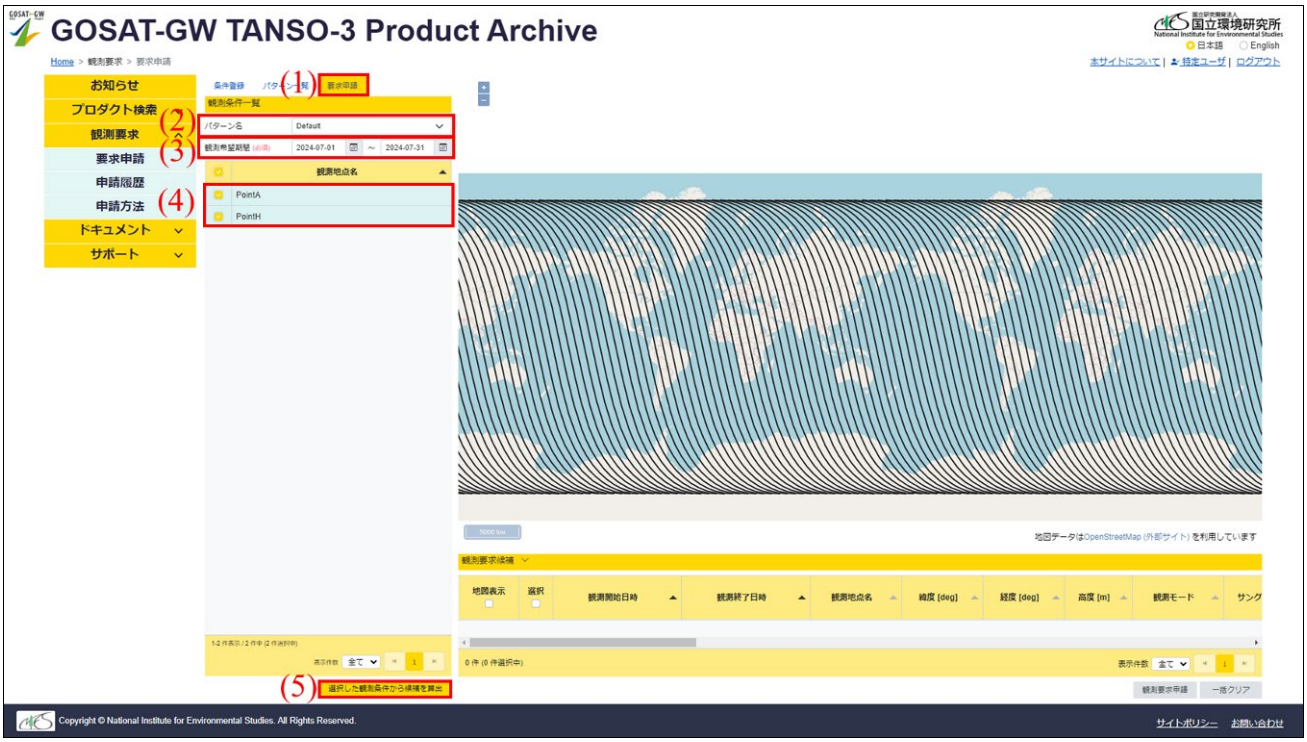


図 7-55 ［要求申請］タブ

(1)　［要求申請］タブ

［要求申請］タブを開きます。

(2)　［パターン名］

観測パターンを選択します。

観測パターンの追加・編集手順については、7.1.7～7.1.12 項をご参照ください。

(3)　［観測希望期間］

観測希望期間を入力します。指定した観測希望期間の範囲に含まれる観測要求の候補を 7.1.13.2 目で提示します。観測要求の候補を検索する範囲は以下の通りです。

開始：観測希望期間開始日の最初の降交点の時刻

終了：観測希望期間終了日の翌日の最初の降交点の時刻

(4)　［観測地点名］

7.1.1 項及び 7.1.2 項で追加した観測条件の観測地点名が表示されます。申請したい観測地点名を選択します。

(5)　［選択した観測条件から候補を算出］ボタン

選択した観測条件から候補を算出します。

7.1.13.2. 観測要求候補の選択と観測要求申請

観測要求候補算出を実行すると、［観測要求候補］エリアに観測要求の候補が一覧表示されます。
申請の対象とするものを 1 つ以上選択し、［観測要求申請］ボタンをクリックします。

注意事項：

- 観測要求を受け付ける期間について

要求する観測が始まる日の 7 週間前を目途に観測要求を申請してください。それ以降も申請は受け付けますが、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。

- 観測要求の不採用、棄却について

- 要求のあった観測同士に競合が生じた場合、調整をお願いすることがあります。その場合はメールにて連絡します。
- 運用上の制約から、申請された観測要求を行えない(採用できない)場合があります。
- 観測予定の日時・地点を雲が覆っている可能性が高いと予測された場合、採用された観測を行わない場合があります。
- 緊急性・重要性が高い観測要求が直前に生じた場合、採用された観測要求が棄却されることがあります。

- 観測要求申請の整合性について

申請する観測要求と申請済みの観測要求が近接している場合、整合性に問題あると判断され申請できないことがあります。その際は、当該観測条件を変更する必要があります。詳細については、7.1.3 項をご参照ください。

制約事項：

対象とする観測要求の申請は申請日のおおむね 1 週間後の観測(※)から可能となります。
観測要求を受け付ける最大期間はシステムの運用状況によって 2 ヶ月先から 8 ヶ月先まで変動します。観測要求を受け付けることができない期間が指定された場合はエラーダイアログが表示されますので、期間を変更して再度申請してください。

(※)申請対象の観測要求を含む週(月曜日～日曜日)の前週火曜 06 時(UTC)以降は、観測要求の申請を受け付けることができません。

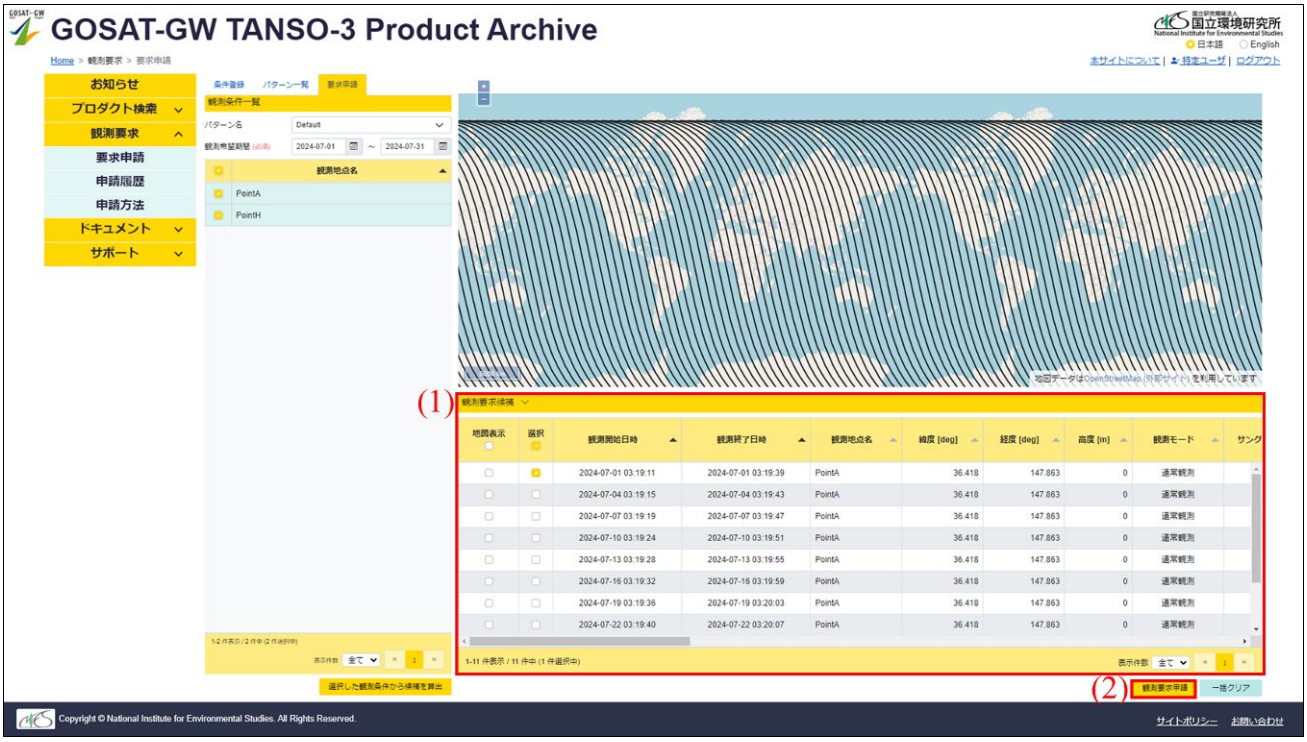


図 7-56 ［観測要求候補］エリア

(1)　［観測要求候補］エリア

観測要求候補を一覧表示します。以下の項目を表示します。

申請したい観測要求候補の［選択］項目にチェックを入れます。

表 7.1-4 観測要求候補項目一覧

検索条件		説明
地図表示		チェックを入れると、地図上に観測領域を表示します。
選択		チェックを入れると、観測要求申請対象となります。
観測開始日時		観測開始日時を表示します。
観測終了日時		観測終了日時を表示します。
観測地点名		観測地点名を表示します。
緯度 [deg]		観測地点の緯度を表示します。
経度 [deg]		観測地点の経度を表示します。
高度 [m]		観測地点の高度を表示します。
観測モード		観測モードを表示します。
サングリント観測		サングリント観測に該当するかどうかを表示します。
撮像モード/分解能		撮像モード及び分解能を表示します。
観測フレーム数		観測フレーム数を表示します。
AT 許容角	最小 [deg]	許容する AT 角(オフナディア角)の最小値を表示します。
	最大 [deg]	許容する AT 角(オフナディア角)の最大値を表示します。
気象情報反映		気象情報反映の有無を表示します。
強制観測フラグ		強制観測フラグの有無を表示します。
観測開始	通算周回番号	観測開始時の通算周回番号を表示します。
	パス番号	観測開始時のパス番号を表示します。
	緯度引数 [deg]	観測開始時の緯度引数を表示します。
	AT 角 [deg]	観測開始時の AT 角(オフナディア角)を表示します。

表 7.1-4 観測要求候補項目一覧

検索条件		説明
	CT 角 [deg]	観測開始時の CT 角(オフナディア角)を表示します。
観測中心	通算周回番号	観測中心時の通算周回番号を表示します。
	パス番号	観測中心時のパス番号を表示します。
	緯度引数 [deg]	観測中心時の緯度引数を表示します。
	AT 角 [deg]	観測中心時の AT 角(オフナディア角)を表示します。
	CT 角 [deg]	観測中心時の CT 角(オフナディア角)を表示します。
観測終了	通算周回番号	観測終了時の通算周回番号を表示します。
	パス番号	観測終了時のパス番号を表示します。
	緯度引数 [deg]	観測終了時の緯度引数を表示します。
	AT 角 [deg]	観測終了時の AT 角(オフナディア角)を表示します。
	CT 角 [deg]	観測終了時の CT 角(オフナディア角)を表示します。

(2)　［観測要求申請］ボタン

選択された観測要求を申請します。［確認］ダイアログが表示されます。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

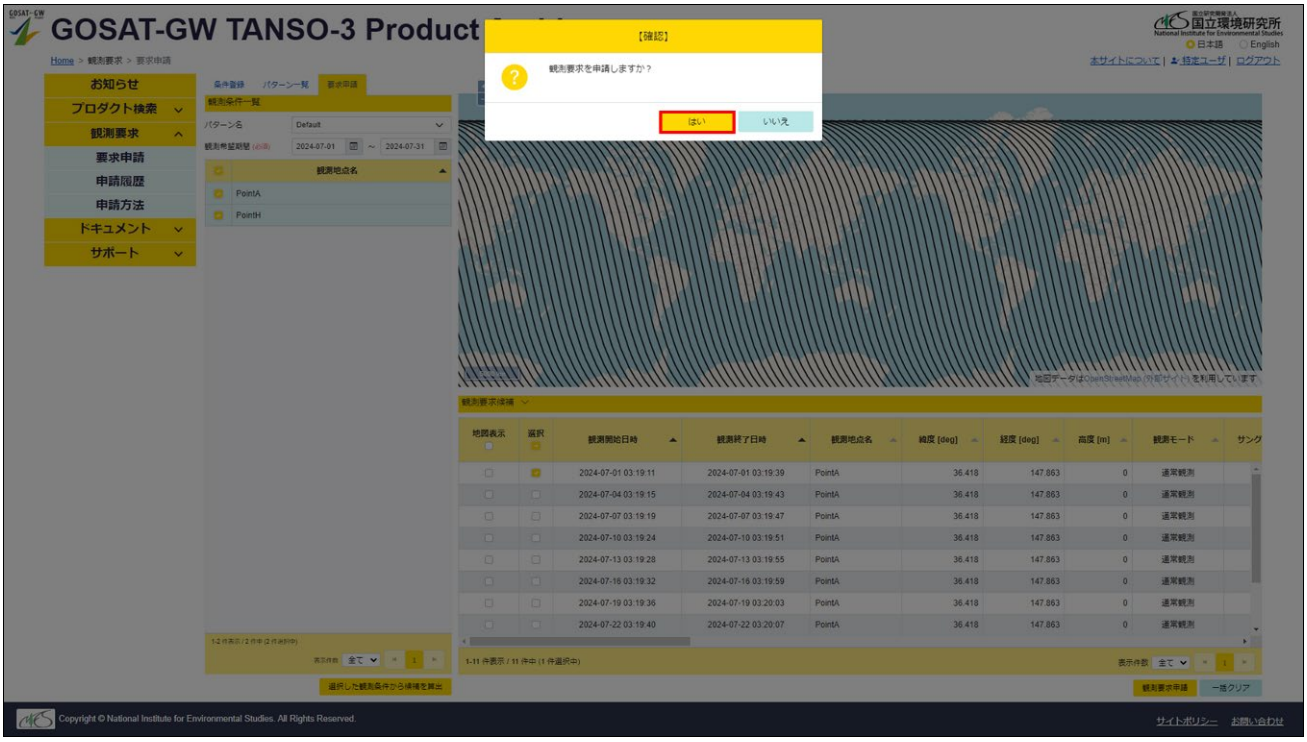


図 7-57 観測要求申請時の［確認］ダイアログ

観測要求申請が完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

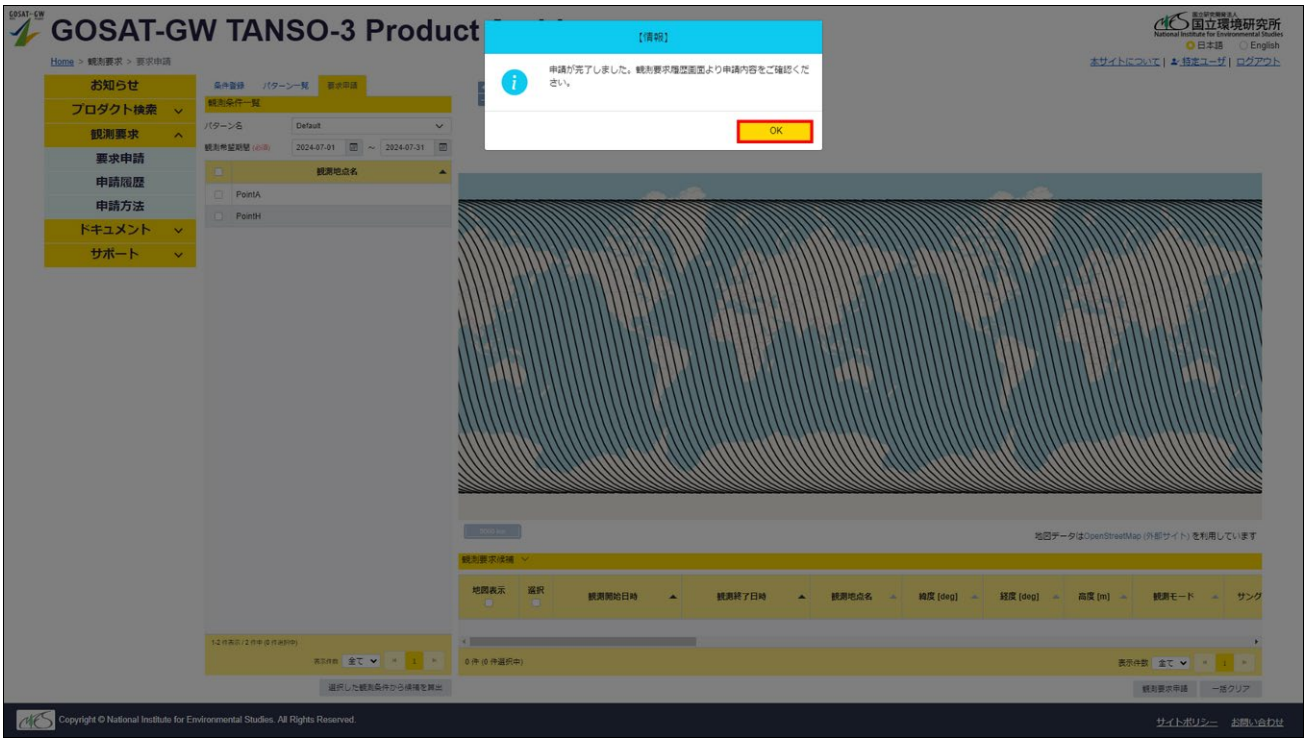


図 7-58 観測要求申請完了時の［情報］ダイアログ

観測要求申請が完了すると、ログインユーザ宛に観測要求受付通知メールが送信されます。

図 7-59 観測要求受付通知メール

申請した観測要求の内容は、［観測要求履歴］画面から確認できます。
［観測要求履歴］画面の操作については 7.2 節をご参照ください。

7.2. 観測要求履歴の参照

本節では、観測要求の履歴を参照する手順について説明します。

［観測要求］メニューから［観測要求履歴］をクリックします。

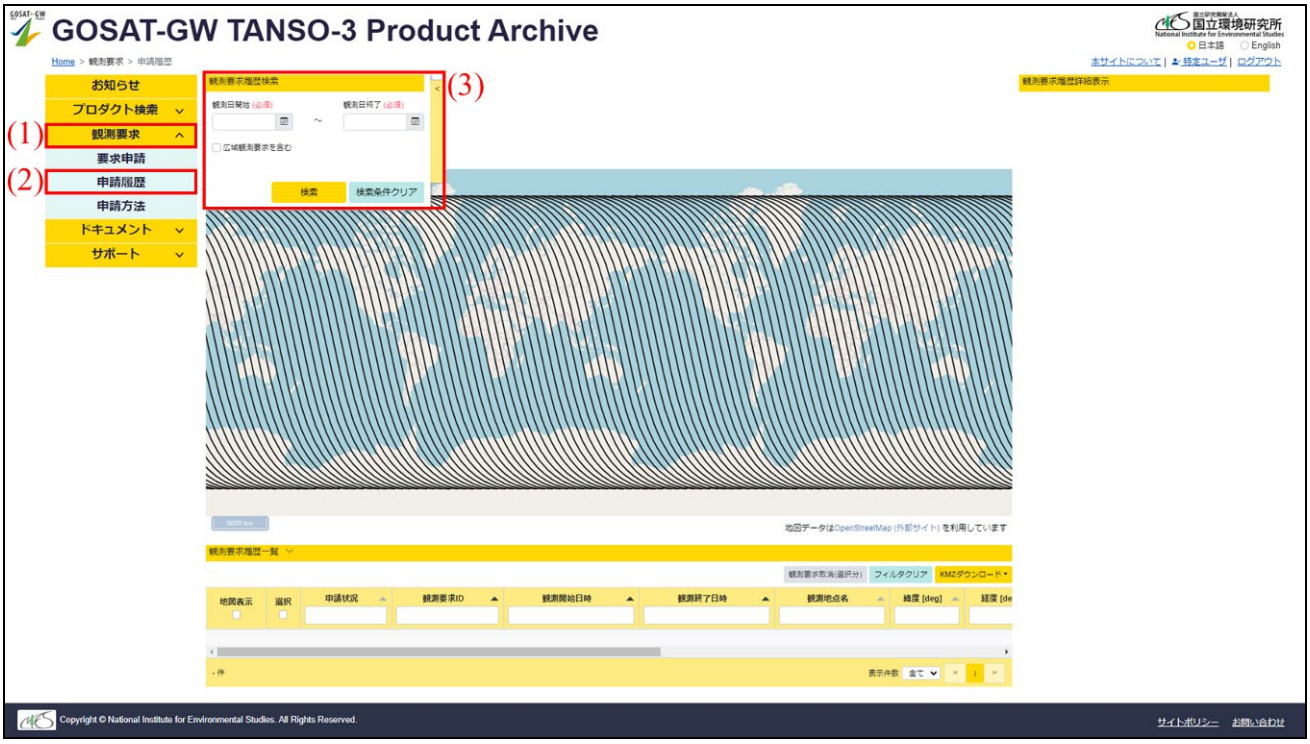


図 7-60 ［観測要求履歴］画面

(1)　［観測要求］メニュー

観測要求メニューを開きます。

(2)　［観測要求履歴］

［観測要求履歴］画面に遷移します。

(3)　［観測要求履歴検索］パネル

観測要求の検索条件を入力するエリアです。

［観測要求履歴］画面を表示した際、［観測要求履歴検索］パネルを開いた状態で表示します。

7.2.1.　観測要求履歴の検索

［観測要求履歴検索］パネルにて検索条件を指定し［検索］ボタンをクリックすると、［観測要求履歴一覧］エリアに観測要求の検索結果が表示されます。［観測要求履歴一覧］エリアから、観測要求を行選択するか、選択チェックボックスをチェックすると、［観測要求履歴詳細表示］エリアに観測要求、観要求回答、観測計画の詳細が表示されます。

［観測要求履歴］画面では、今までに申請した観測要求の履歴の他、GOSAT-GW TANSO-3 で観測された、または観測予定の広域観測要求の履歴も検索することができます。広域観測要求とは、観測要求のないところに機械的に割り当てられる広域観測の要求を指します。なお、広域観測要求をユーザが要求することはできません。

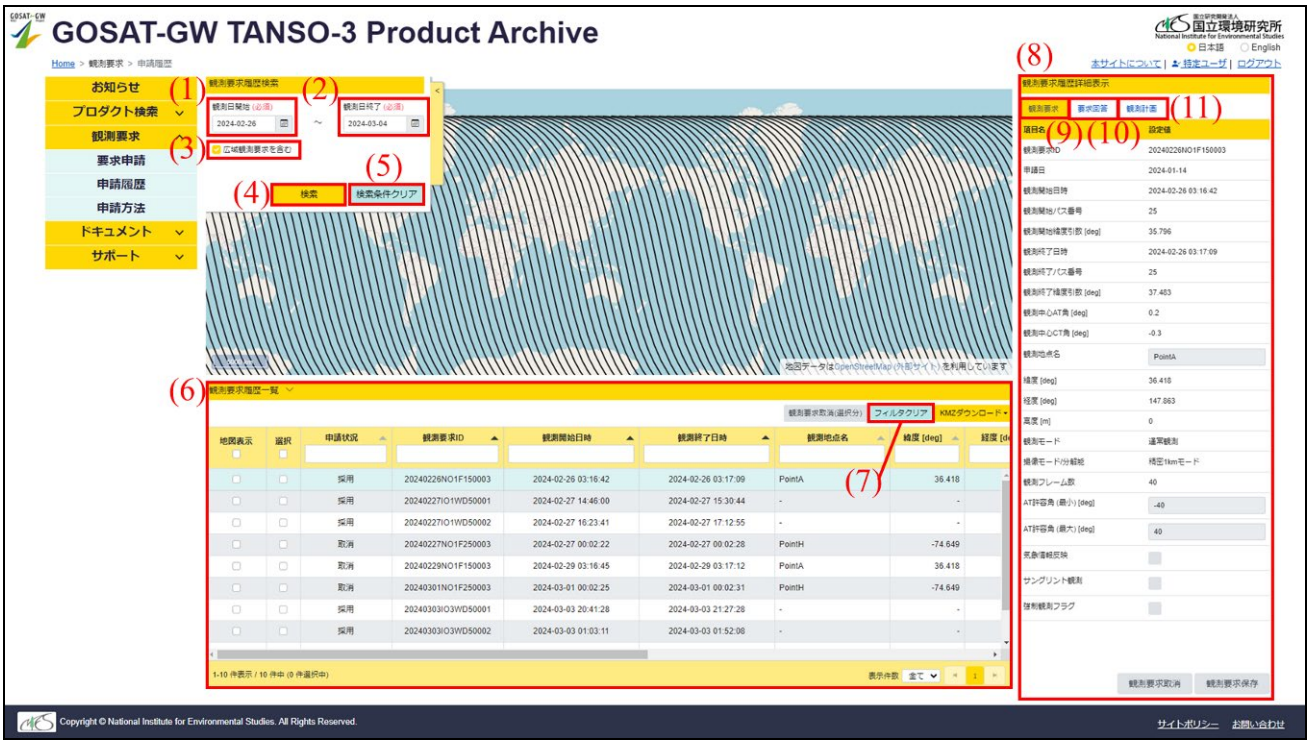


図 7-61 観測要求を行選択した時の［観測要求履歴］画面

(1)　［観測日開始］

検索対象となる観測要求の開始日を指定します。開始日の 00:00:00 から検索対象とします。

(2)　［観測日終了］

検索対象となる観測要求の終了日を指定します。終了日の 23:59:59 まで検索対象とします。

(3)　［広域観測要求を含む］

［観測要求履歴］画面では GOSAT-GW TANSO-3 で観測された、または観測予定の広域観測要求を検索対象に含めることが可能です。検索対象となる観測要求に広域観測要求を含める場合、チェックを入れます。

(4)　［検索］ボタン

指定した条件で観測要求の検索を行います。

注意事項：

検索結果がシステムで設定されている上限数を超えた場合、検索結果の一部のみを［観測要求履歴一覧］エリアに表示し、警告ダイアログが表示されます。検索条件を変更して再度検索してください。

(5)　［検索条件クリア］ボタン

観測要求の検索条件をクリアします。

(6)　［観測要求履歴一覧］エリア

観測要求の検索結果を一覧表示します。表 7.2-1 に示す項目を表示します。観測要求を行選択すると、［観測要求履歴詳細表示］エリアの［観測要求］タブに観測要求の詳細を表示します。

表 7.2-1 観測要求履歴項目一覧

項目名	説明
地図表示	チェックを入れると、地図上に観測領域を表示します。
選択	チェックを入れると、以下の操作対象となります。 ● ［観測要求取消(選択分)］ボタンクリック時に、観測要求を取り消します。 ● ［KMZ ダウンロード］から［チェック分のみ］ボタンをクリック時に、観測領域地理空間情報をダウンロードします。
申請状況	観測要求の申請状況を以下のステータスで表示します。 ● 受付済：観測要求の申請を受け付けたことを表します。 ● 計画中：観測計画の立案中であることを表します。 ● 取消　：観測要求が取り消されたことを表します。 ● 採用　：観測要求が採用されたことを表します。 ● 不採用：観測要求が採用されなかったことを表します。
観測要求 ID	観測要求 ID を表示します。
観測開始日時	観測開始日時を表示します。
観測終了日時	観測終了日時を表示します。
観測地点名	観測地点名を表示します。
緯度 [deg]	観測地点の緯度を表示します。
経度 [deg]	観測地点の経度を表示します。
観測モード	観測モードを以下の通り表示します。 ● 通常観測
撮像モード/分解能	撮像モードと分解能を以下の通り表示します。 ● 広域モード ● 精密 1km モード ● 精密 2km モード ● 精密 3km モード
サングリント観測	サングリント観測であるかどうかを表示します。
申請日	観測要求の申請日を表示します。
代理修正	申請ユーザとは別のユーザ(NIES 担当者)による観測要求への修正の有無を表示します。
L1 処理ステータス	L1 プロダクトの処理状況を以下のステータスで表示します。 ● 生産 OK：L1 プロダクトの生産に成功したことを表します。

表 7.2-1 観測要求履歴項目一覧

項目名	説明
	● 生産 NG：L1 プロダクトの生産に失敗したことを表します。 ● ー：L1 プロダクトの生産が未処理であることを表します。

(7)　［フィルタクリア］ボタン

［観測要求履歴一覧］エリアのソート、フィルタリング、ページ遷移、表示件数を初期表示状態に戻します。

(8)　［観測要求履歴詳細表示］エリア

観測要求、観測要求回答、観測計画の詳細を表示するエリアです。［観測要求履歴一覧］で行の任意の箇所、もしくは選択チェックボックスのクリックによって、行選択状態となったレコードに関する情報を表示します。

(9)　［観測要求］タブ

観測要求の詳細を表示します。以下の項目を表示します。

表 7.2-2 観測要求項目一覧

項目名	説明
観測要求 ID	観測要求 ID を表示します。
申請日	観測要求の申請日を表示します。
観測開始日時	観測開始日時を表示します。
観測開始パス番号	観測開始時のパス番号を表示します。
観測開始緯度引数 [deg]	観測開始時の緯度引数を表示します。
観測終了日時	観測終了日時を表示します。
観測終了パス番号	観測終了時のパス番号を表示します。
観測終了緯度引数 [deg]	観測終了時の緯度引数を表示します。
観測中心 AT 角 [deg]	観測中心時の AT 角(オフナディア角)を表示します。
観測中心 CT 角 [deg]	観測中心時の CT 角(オフナディア角)を表示します。
観測地点名	観測地点名を表示します。
緯度 [deg]	観測地点の緯度を表示します。
経度 [deg]	観測地点の経度を表示します。
高度 [m]	観測地点の高度を表示します。
観測モード	観測モードを表示します。
撮像モード/分解能	撮像モードと分解能を表示します。
観測フレーム数	観測フレーム数を表示します。
AT 許容角(最小) [deg]	許容する AT 角(オフナディア角)の最小値を表示します。
AT 許容角(最大) [deg]	許容する AT 角(オフナディア角)の最大値を表示します。
気象情報反映	チェックの有無に応じて、気象情報の反映有無を表示します。 ● チェック有：気象情報を反映します。 ● チェック無：気象情報を反映しません。
サングリント観測	チェックの有無に応じて、サングリント観測かどうかを表示します。 ● チェック有：サングリント観測 ● チェック無：通常観測
強制観測フラグ	チェックの有無に応じて、強制観測の有無を表示します。 ● チェック有：サングリントが発生する場合も観測を実施します。 ● チェック無：サングリントが発生する場合は観測を実施しません。

(10) ［要求回答］タブ

観測要求回答受領後、観測計画要求回答の詳細を表示します。以下の項目を表示します。

表 7.2-3 要求回答項目一覧

項目名	説明
採否結果	観測要求の採否結果を表示します。
センサ運用開始時刻	センサ運用の開始時刻を表示します。
センサ運用開始通算周回番号	センサ運用開始時の通算周回番号を表示します。
センサ運用開始パス番号	センサ運用開始時のパス番号を表示します。
センサ運用開始緯度引数 [deg]	センサ運用開始時の緯度引数を表示します。
センサ運用終了時刻	センサ運用の終了時刻を表示します。
センサ運用終了通算周回番号	センサ運用終了時の通算周回番号を表示します。
センサ運用終了パス番号	センサ運用終了時のパス番号を表示します。
センサ運用終了緯度引数 [deg]	センサ運用終了時の緯度引数を表示します。
撮像中心地点(緯度) [deg]	撮像中心地点の緯度を表示します。
撮像中心地点(経度) [deg]	撮像中心地点の経度を表示します。
撮像中心地点(高度) [m]	撮像中心地点の高度を表示します。
サングリント発生結果	サングリントの発生有無を表示します。
不採用理由	観測要求が不採用だった場合、理由を表示します。
プロダクト品質警告情報	プロダクトの品質に影響がある場合は警告情報を表示します。

(11) ［観測計画］タブ

観測計画受領後、観測計画の詳細を表示します。表示項目は表 7.2-3 と同じです。

7.2.2.　観測領域地理空間情報のダウンロード

7.2.1 項の手順に従って、観測要求履歴を検索します。［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリアから［KMZ ダウンロード］をクリックし、ダウンロードする観測領域地理空間情報の件数を選択するとダウンロードします。

注意事項：

以下の場合は観測領域地理空間情報が KMZ ファイルに出力されません。出力できなかった観測要求 ID は警告ダイアログに表示されます。

- 観測要求の申請を行った直後である場合
  観測領域地理空間情報は出力対象の観測要求を含む週(月曜日～日曜日)の 6 週前の木曜日から出力が可能です。ただし、観測の計画中は出力できない場合があります。観測領域地理空間情報が KMZ ファイルに出力できない場合は日を改めてから再度ダウンロードを行ってください。
- 観測要求の申請状況が『取消』である場合
  選択した観測要求の申請状況が『取消』である場合、その観測領域地理空間情報は KMZ ファイルに出力されません。

なお、観測領域地理空間情報を 1 件も KMZ ファイルに出力できない場合、観測領域地理空間情報が空の KMZ ファイルがダウンロードされます。

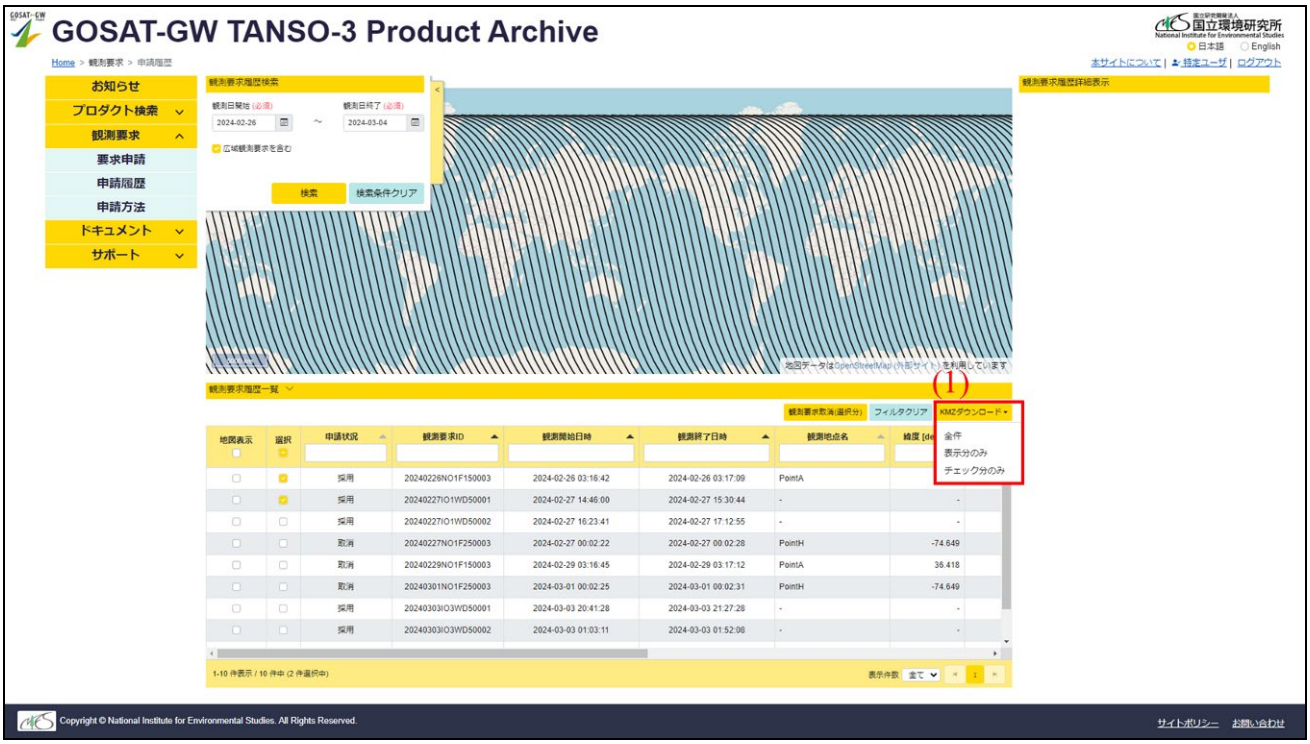


図 7-62 ［KMZ ダウンロード］クリック時の［観測要求履歴］画面

(1)　［KMZ ダウンロード］

クリックすると、以下のボタンを表示します。ボタンをクリックすると観測領域地理空間情報を含んだ KMZ ファイルをダウンロードします。

- ［全件］ボタン

  検索した観測要求の観測領域地理空間情報をダウンロードします。

- ［表示分のみ］ボタン

  ［観測要求履歴一覧］エリアに表示している観測要求履歴の観測領域地理空間情報のみをダウンロードします。ページが複数にわたる場合、表示されているページ分のみをダウンロードします。

- ［チェック分のみ］ボタン

  ［観測要求履歴一覧］エリアの［選択］項目にチェックした観測要求履歴の観測領域地理空間情報のみをダウンロードします。［選択］項目にチェックを入れていない場合、ボタンは無効となります。

7.3. 観測要求の部分変更

観測要求の変更には、以下の 3 つの場合があります。

- ユーザが変更する場合
- NIES 担当者がユーザの要請により代理で変更した場合
- 競合調整に伴い変更された場合

7.3.1. ユーザが変更する場合

7.2.1 項の手順に従って、観測要求履歴を検索します。［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴詳細表示］エリアから［観測要求］タブを選択し、観測要求の内容を変更後［観測要求保存］ボタンをクリックします。

制約事項：

変更対象の観測要求を含む週(月曜日～日曜日)の前週火曜 06 時(UTC)以降は、観測要求の変更を受け付けることができません。

観測要求申請後に観測点を変更することはできません。観測点を変更したい場合は、7.4.1 項の手順に沿って観測要求を取り消した上で、7.1 節の手順に沿って観測要求を新たに申請してください。

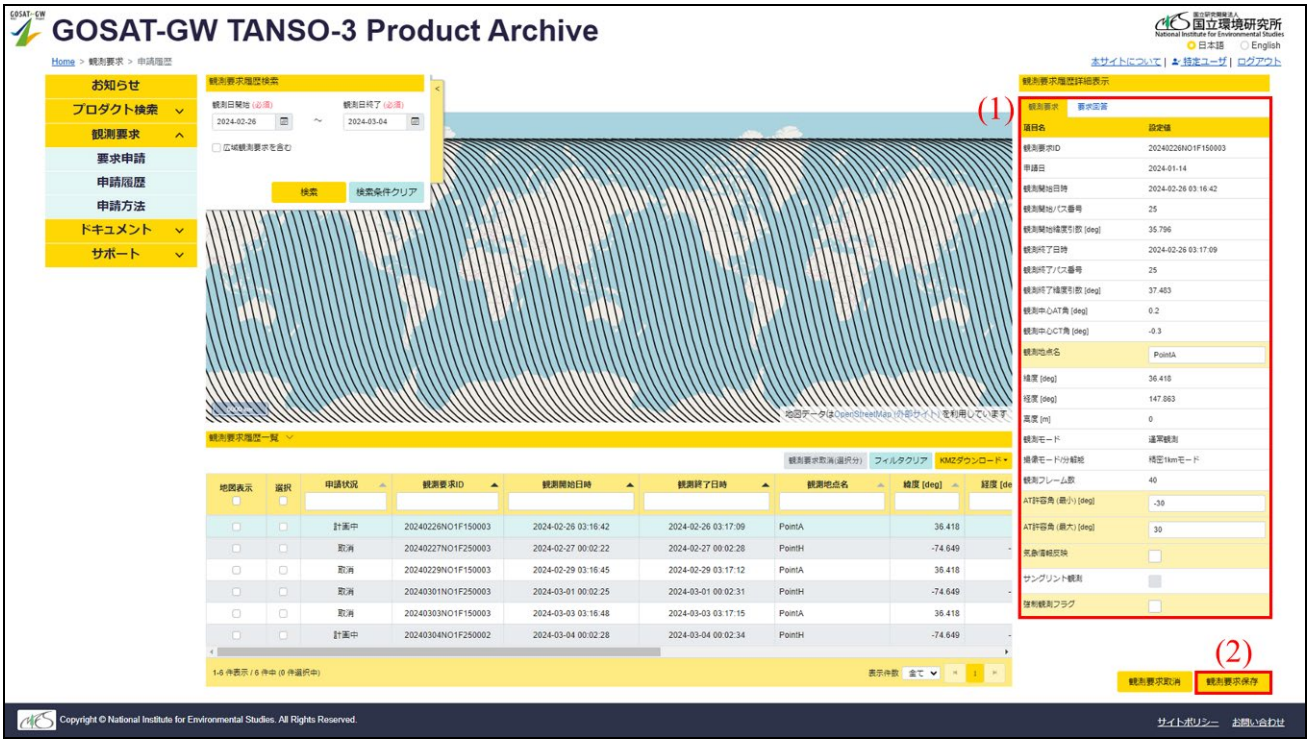


図 7-63 観測要求変更時の［観測要求履歴］画面

(1)　［観測要求］タブ

以下の項目を変更します。

- 観測地点名
- AT 許容角 (最小) [deg]
- AT 許容角 (最大) [deg]
- 気象情報反映
- 強制観測フラグ

(2)　［観測要求保存］ボタン

観測要求の変更内容を保存します。［確認］ダイアログが表示されます。

このボタンは、［観測要求］タブで観測要求を変更すると有効になります。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

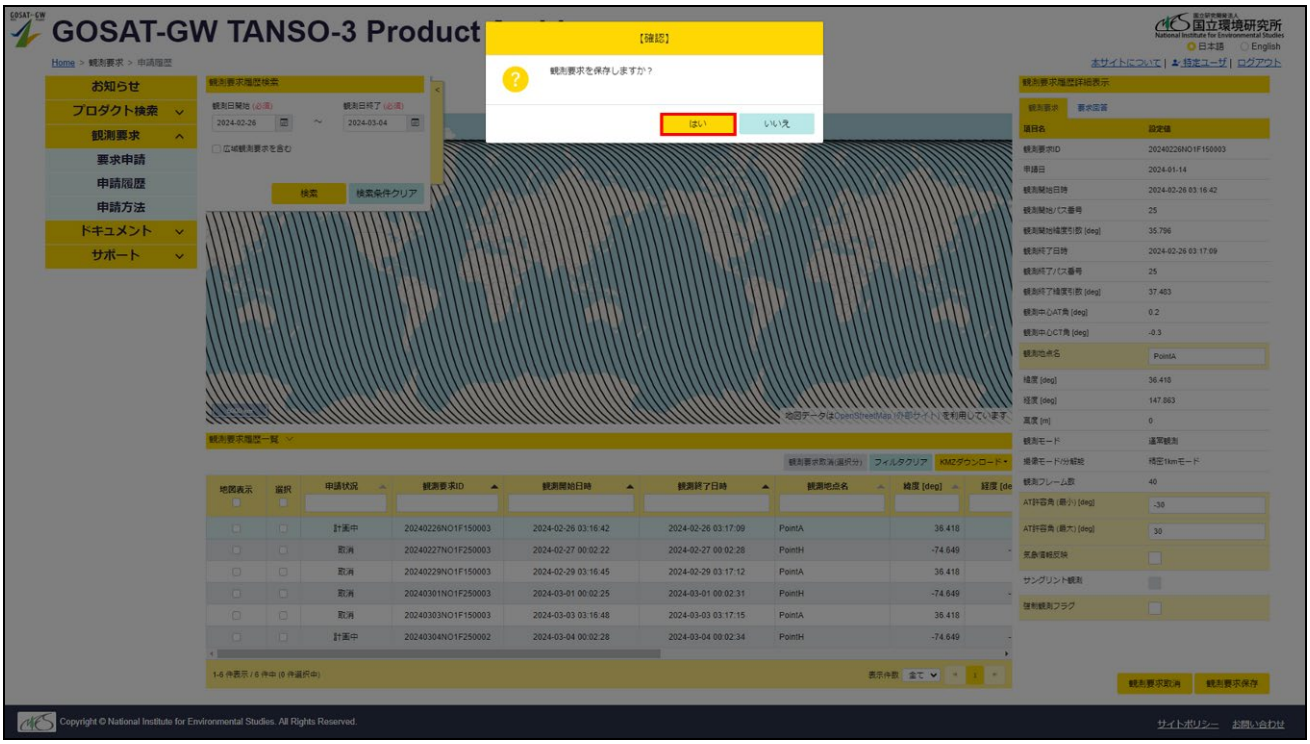


図 7-64 ［観測要求保存］ボタンクリック時の［確認］ダイアログ

観測要求の変更内容が完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

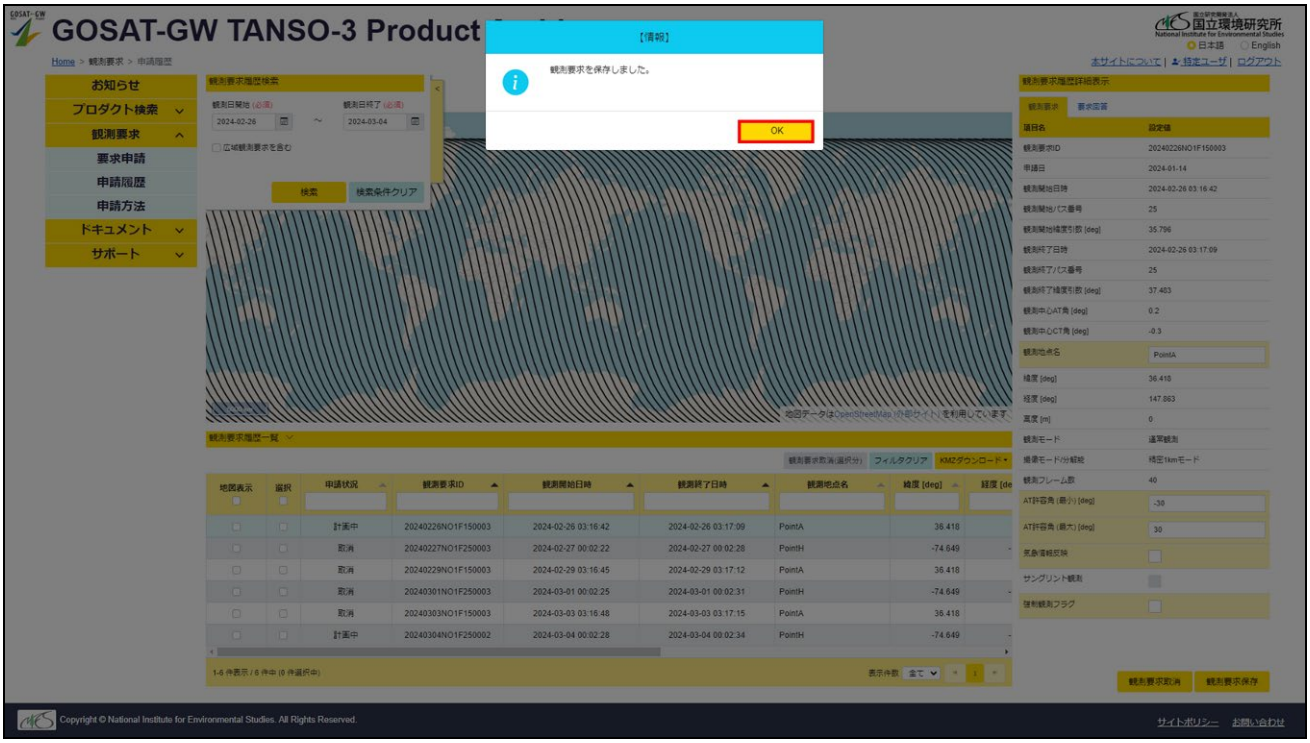


図 7-65 観測要求保存時の［情報］ダイアログ

登録されているメールアドレスに図 7-66 の観測要求変更依頼受付通知メールが届きます。

[G3PA] 観測要求変更を受け付けました

[redacted]

Tokutei_user01@g3dps.local 様

観測要求の変更を受け付けましたのでお知らせいたします。

観測要求 ID: XXXXXXX

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA) ログインページ
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/loginpage/

図 7-66 観測要求変更依頼受付通知メール

7.3.2.　NIES 担当者がユーザの要請により代理で変更した場合

登録されているメールアドレスに図 7-66 の観測要求変更依頼受付通知メールが届きます。7.2.1 項の手順に従って、観測要求を検索し、［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリアまたは［観測要求履歴詳細表示］エリアから観測要求を確認します。

7.3.3.　競合調整に伴い変更された場合

登録されているメールアドレスに図 7-67 の観測要求変更通知メールが届きます。7.2.1 項の手順に従って、観測要求を検索し、［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリアまたは［観測要求履歴詳細表示］エリアから観測要求を確認します。

[G3PA] 観測要求が変更または取消されました

[redacted]

Tokutei_user01@g3dps.local 様

観測要求が変更または取消されましたので、お知らせいたします。

観測要求 ID: XXXXXXX

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA) ログインページ
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/loginpage/

図 7-67 観測要求変更通知メール

7.4. 観測要求の取り消し

観測要求の取り消しには、以下の 3 つの場合があります。

- ユーザが取り消す場合
- NIES 担当者がユーザの要請により代理で取り消した場合
- 競合調整に伴い取り消された場合

7.4.1. ユーザが取り消す場合

観測要求の取り消しには、個別に取り消す方法と複数取り消す方法があります。いずれの方法とも、事前に 7.2.1 項の手順に従って、観測要求を検索します。

制約事項：

取り消し対象の観測要求を含む週(月曜日～日曜日)の前週火曜 06 時(UTC)以降は、観測要求の取り消しを受け付けることができません。

注意事項：

複数の観測要求を取り消す際、制約事項等の理由により取り消しが不可能な観測要求が含まれている場合でも取り消しが可能な観測要求については取り消しを実施します。

- 観測要求を個別に取り消す場合

  ［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴詳細表示］エリアから［観測要求］タブを選択し、［観測要求取消］ボタンをクリックします。

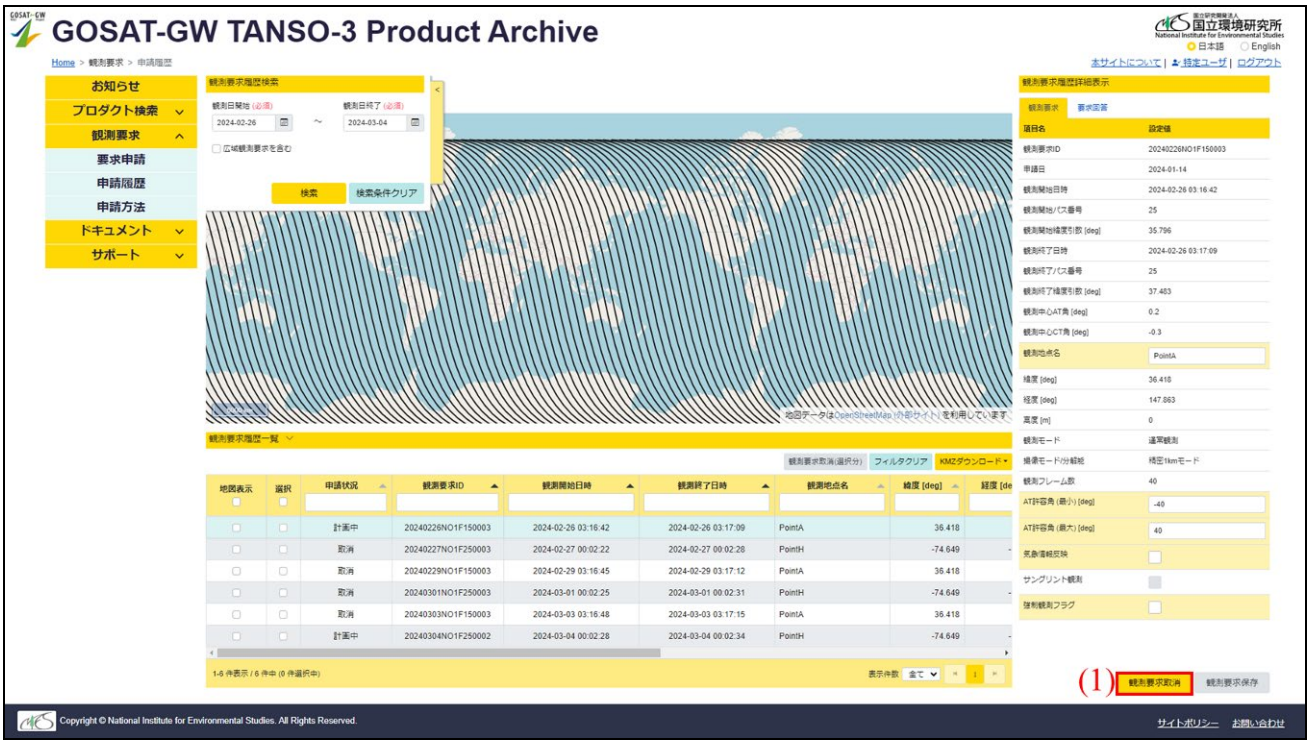


図 7-68 観測要求を行選択した時の［観測要求履歴詳細表示］エリア

(1)　［観測要求取消］ボタン

観測要求を取り消します。［確認］ダイアログが表示されます。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

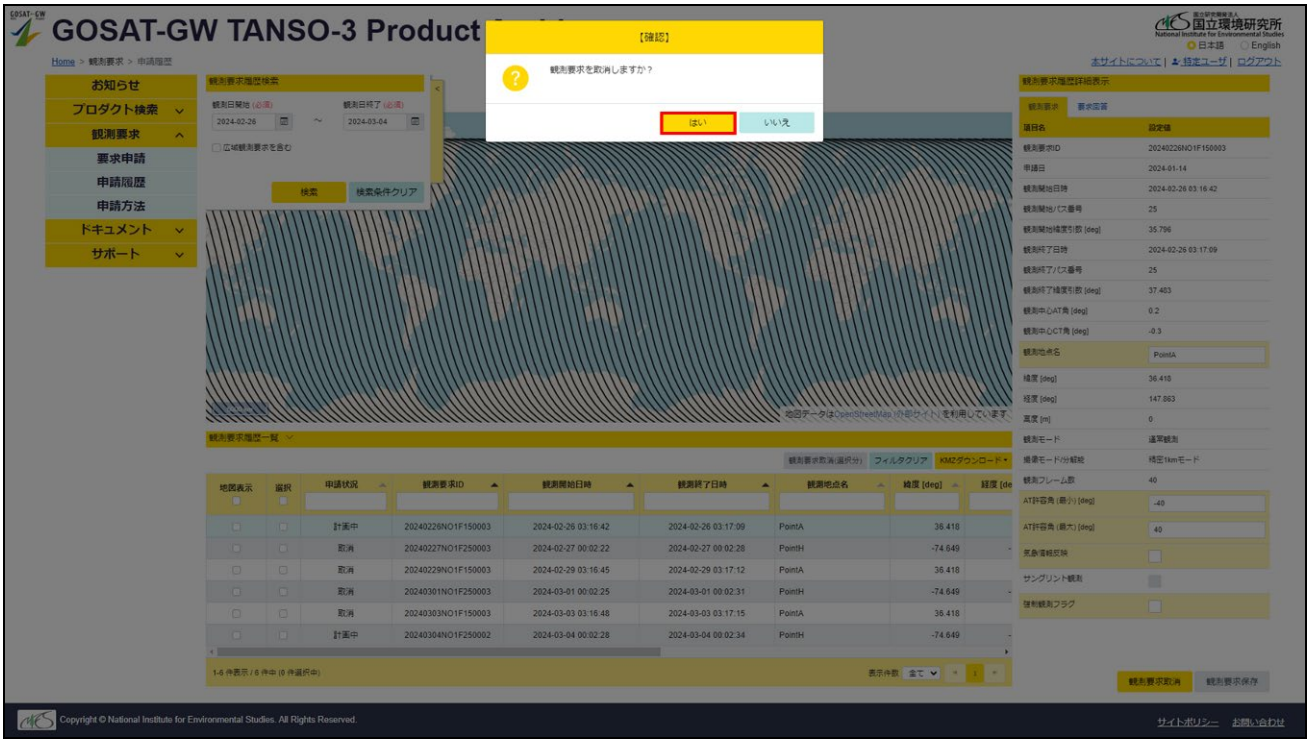


図 7-69 ［観測要求取消］ボタンクリック時の［確認］ダイアログ

観測要求の取り消しが完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので［OK］ボタンをクリックします。

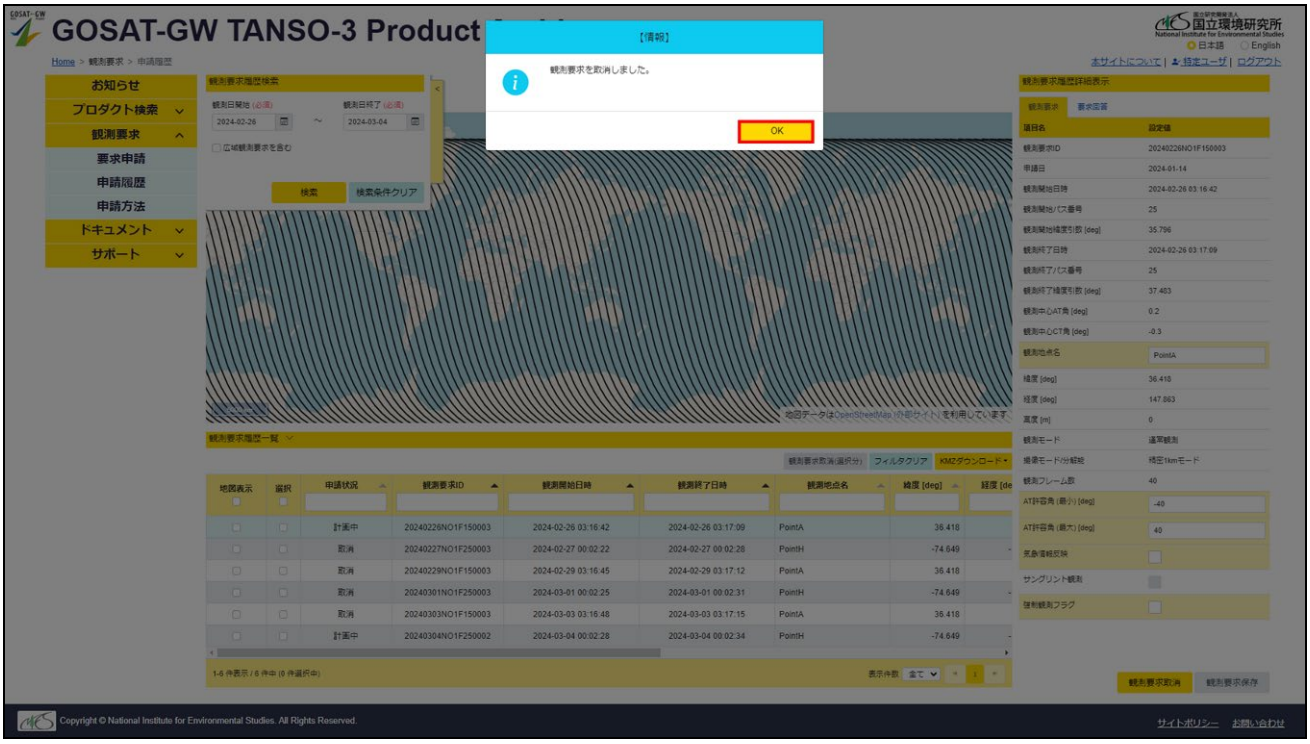


図 7-70 観測要求取り消し時の［情報］ダイアログ

登録されているメールアドレスに観測要求取消依頼受付通知メールが届きます。

[G3PA] 観測要求取消を受け付けました

[redacted]

Tokutei_user01@g3dps.local 様

観測要求の取消を受け付けましたのでお知らせいたします。

観測要求 ID: XXXXXXX

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA) ログインページ
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/loginpage/

図 7-71 観測要求を個別に取り消した時の観測要求取消依頼受付通知メール

- 観測要求を複数取り消す場合

  ［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリアにて、取り消す観測要求の［選択］項目にチェックを入れ、［観測要求取消(選択分)］ボタンをクリックします。

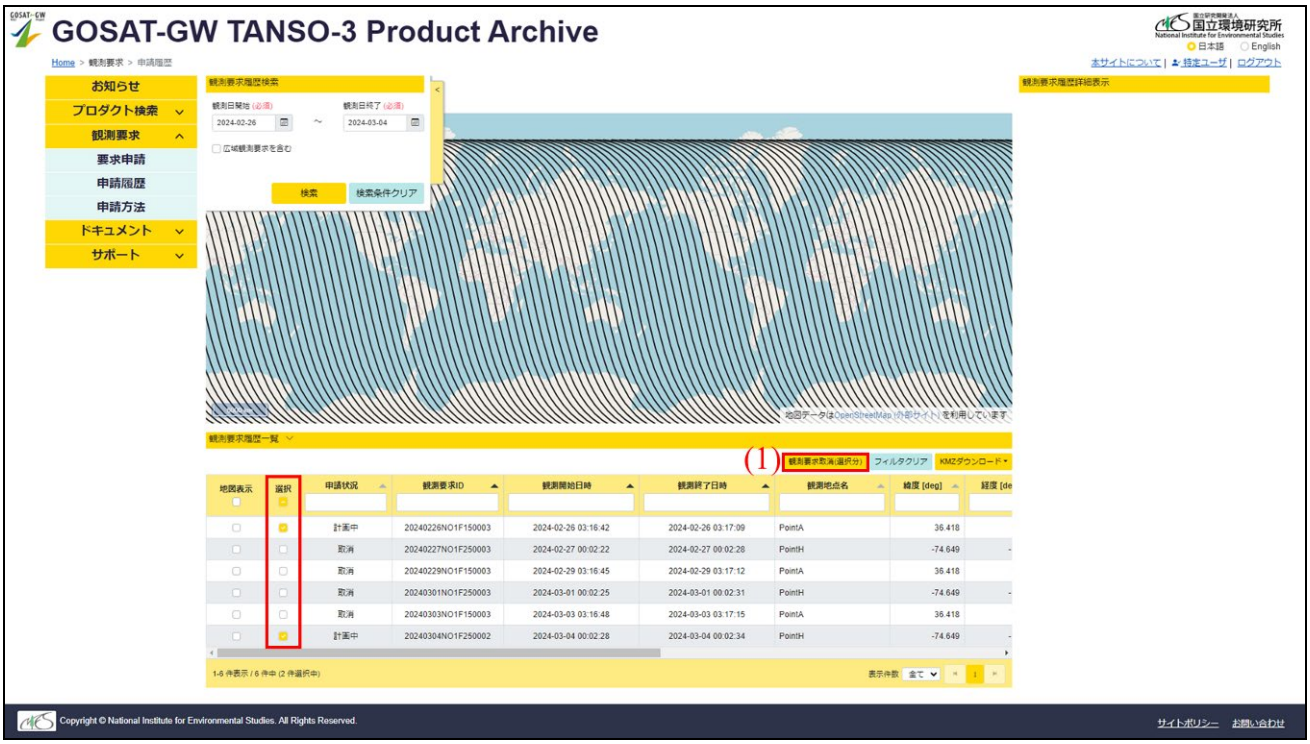


図 7-72 観測要求を選択した時の［観測要求履歴］画面

(1)　［観測要求取消(選択分)］ボタン

選択した観測要求を取り消します。［確認］ダイアログが表示されます。

このボタンは、［観測要求履歴一覧］エリアで観測要求の［選択］項目にチェックを入れると有効になります。

［確認］ダイアログで［はい］ボタンをクリックします。

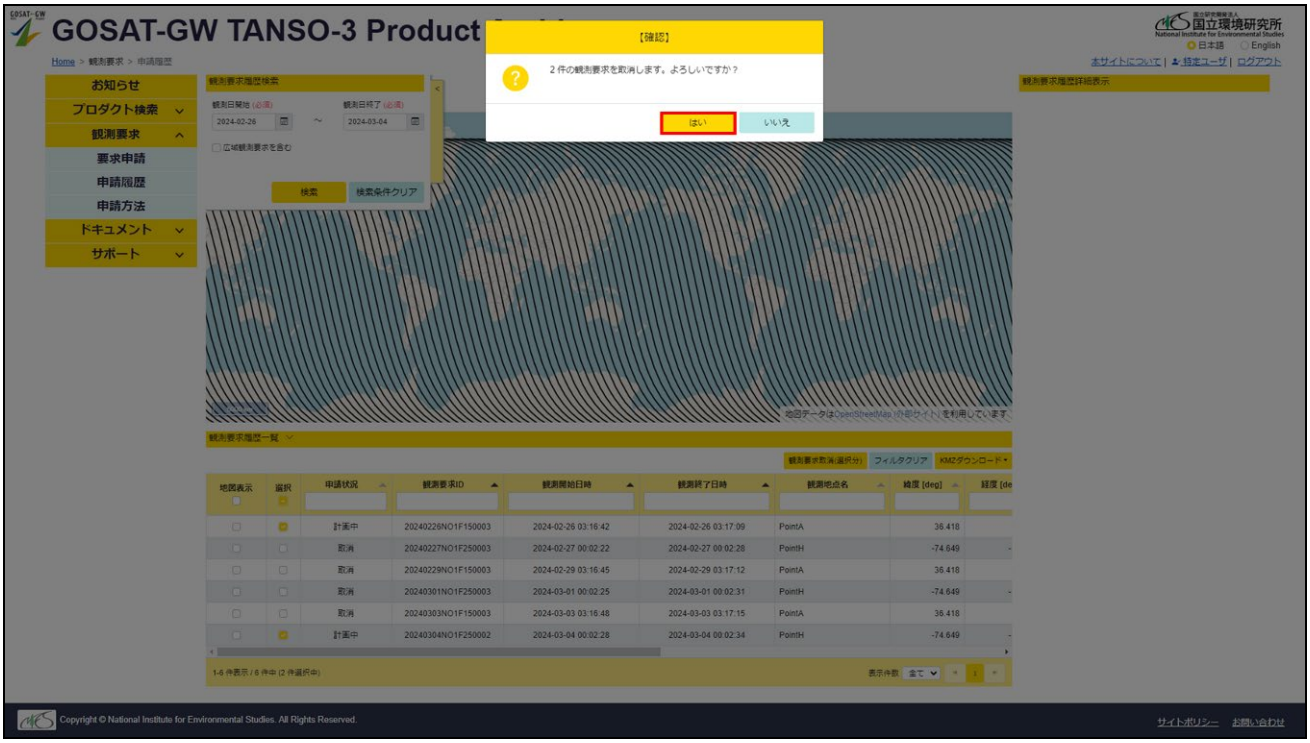


図 7-73 ［観測要求取消(選択分)］ボタンクリック時の［確認］ダイアログ

観測要求の取り消しが完了すると、［情報］ダイアログが表示されるので、［OK］ボタンをクリックします。

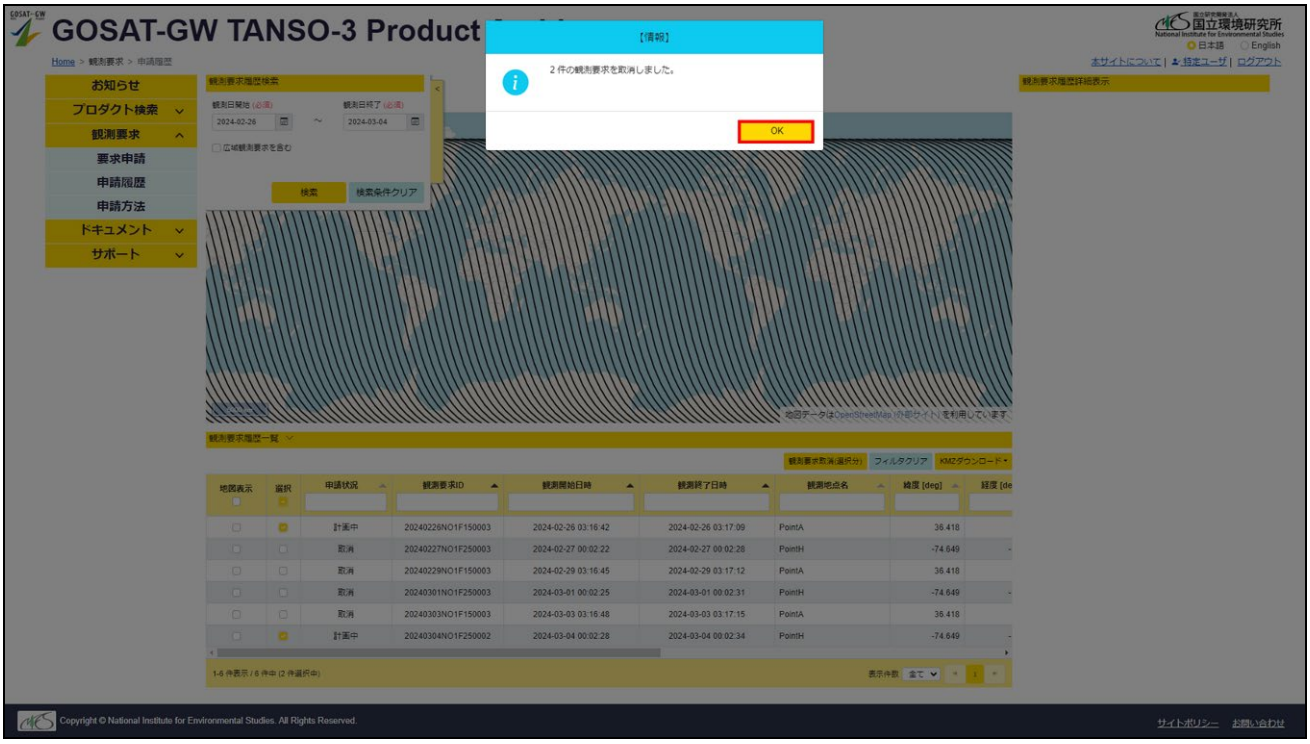


図 7-74 観測要求を複数取り消した時の［情報］ダイアログ

登録されているメールアドレスに観測要求取消依頼受付通知メールが届きます。

[G3PA] 観測要求取消を受け付けました

[redacted]

Tokutei_user01@g3dps.local 様

観測要求の取消を受け付けましたのでお知らせいたします。

観測要求 ID: XXXXXXX, YYYYY

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA) ログインページ
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/loginpage/

図 7-75 観測要求を複数取り消した時の観測要求取消依頼受付通知メール

7.4.2.　NIES 担当者がユーザの要請により代理で取り消した場合

登録されているメールアドレスに図 7-71 または図 7-75 の観測要求変更依頼受付通知メールが届きます。7.2.1 項の手順に従って、観測要求を検索し、［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリアまたは［観測要求履歴詳細表示］エリアから観測要求を確認します。

7.4.3.　競合調整に伴い取り消された場合

登録されているメールアドレスに図 7-67 の観測要求変更通知メールが届きます。7.2.1 項の手順に従って、観測要求を検索し、［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリアまたは［観測要求履歴詳細表示］エリアから観測要求を確認します。

7.5. 観測要求採否結果の通知

登録されているメールアドレスに図 7-76 の観測要求採否結果通知メールが届いた後、7.2.1 項の手順に従って、観測要求を検索します。［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴詳細表示］エリアから［要求回答］タブを選択すると、観測要求回答の詳細を表示します。

注意事項：

観測要求採否結果通知メールは観測要求回答で初めて採否が決定された際に通知します。
それ以降に受領した観測要求回答及び観測計画で採否が変更された場合、観測要求採否結果通知メールは通知しませんのでご了承ください。なお、最新の観測要求回答及び観測計画の採否結果は［観測要求履歴］画面にて確認が可能です。

[G3PA] 観測要求採否結果が更新されました

[redacted]

Tokutei_user01@g3dps.local 様

観測要求の採否結果が更新されましたのでお知らせいたします。観測要求履歴画面より採否結果をご確認ください。
なお、採否結果は今後の立案結果によって変更される場合があります。

観測要求 ID: XXXXXXX

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive (G3PA) ログインページ
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/loginpage/

図 7-76 観測要求採否結果通知メール

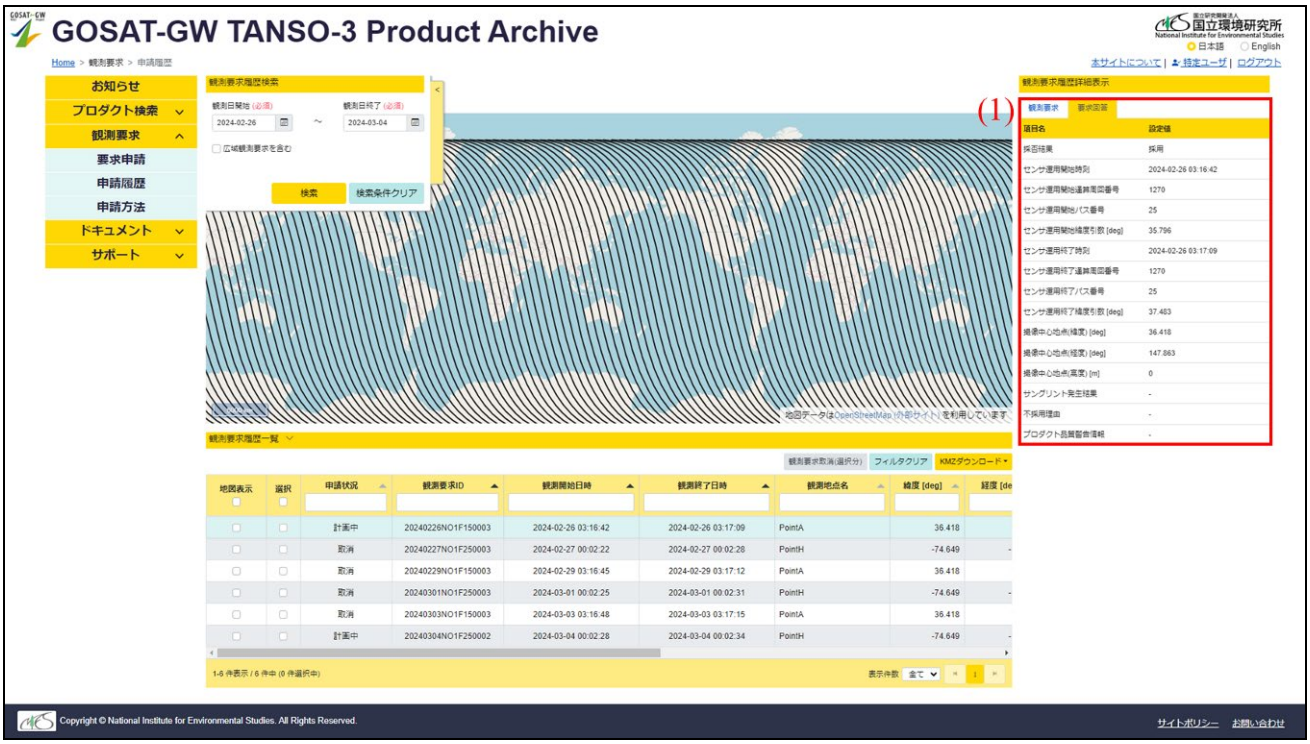


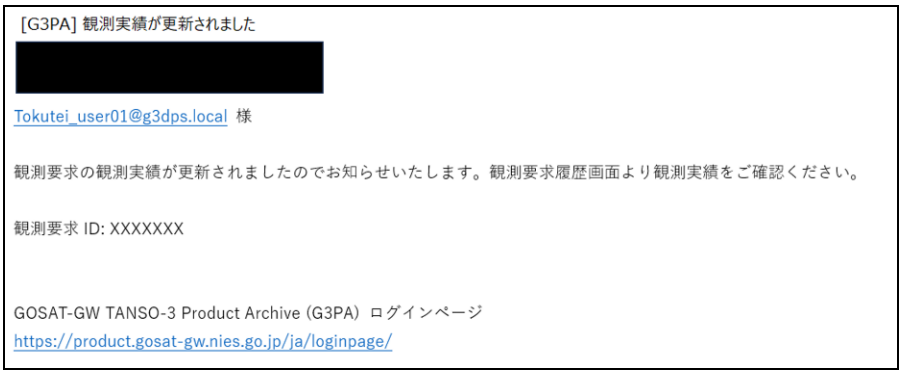
図 7-77 ［要求回答］タブ選択時の［観測要求履歴］画面

(1)　［要求回答］タブ

観測要求回答の詳細を表示します。表示項目は表 7.2-3 をご参照ください。

7.6. 観測実績の通知

登録されているメールアドレスに図 7-78 の観測実績通知メールが届いた後、7.2.1 項の手順に従って、観測要求を検索します。［観測要求履歴］画面の［観測要求履歴一覧］エリアにて、［L1 処理ステータス］項目を確認します。［L1 処理ステータス］項目の表示内容については、表 7.2-1 をご参照ください。
また、プロダクトの検索、ダウンロード方法については、5.2 節もしくは 5.3 節をご参照ください。なお、観測要求 ID を検索条件とするプロダクト検索が実施可能です。観測要求 ID を用いたプロダクトの検索方法については、5.2.1 項 検索条件入力の(5)詳細オプションの設定、または 5.3.1 項 コマンド検索をご参照ください。


[G3PA] 観測実績が更新されました

[redacted]

Tokutei_user01@g3dps.local 様

観測要求の観測実績が更新されましたのでお知らせいたします。観測要求履歴画面より観測実績をご確認ください。

観測要求 ID: XXXXXXX

GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive（G3PA）ログインページ
https://product.gosat-gw.nies.go.jp/ja/loginpage/

図 7-78 観測実績通知メール

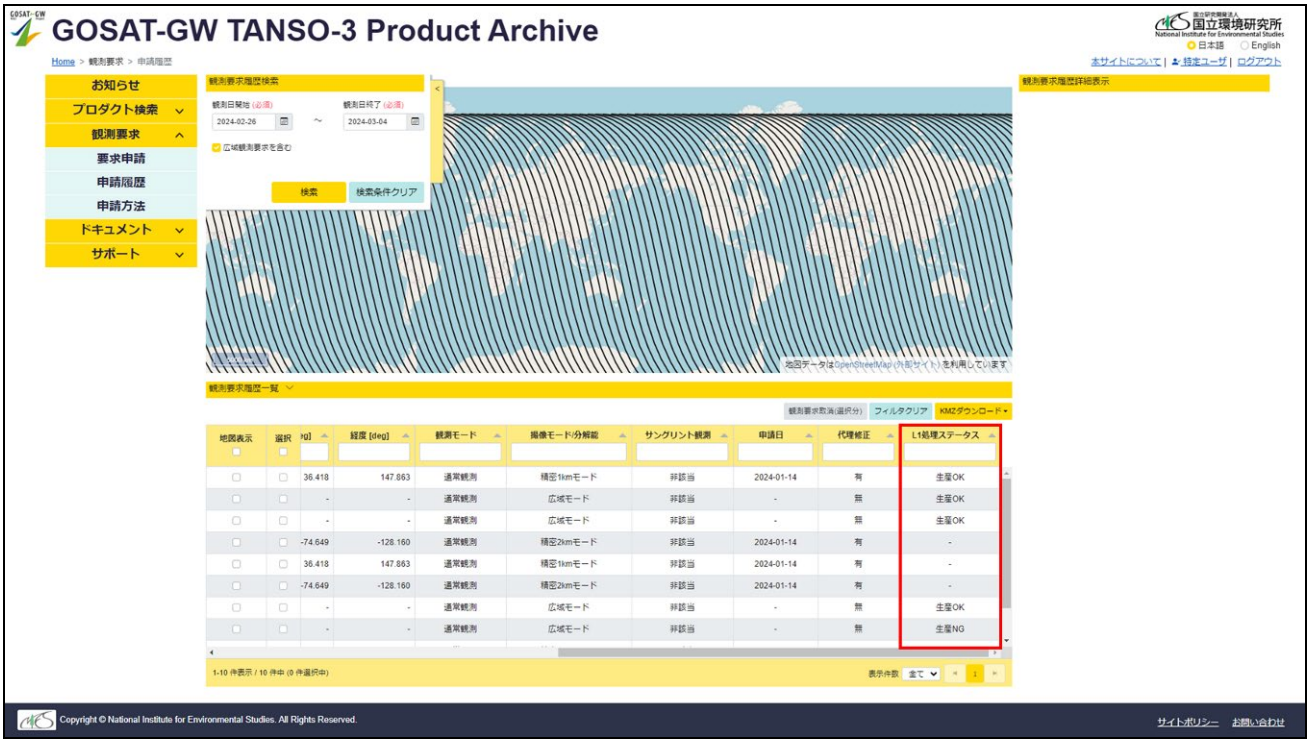


図 7-79 ［観測要求履歴一覧］エリアの［L1 処理ステータス］項目

8. その他

本章では、本サービスに関するその他各種情報を示します。

8.1. お問い合わせ

本サービスに関して、ご不明な点やご質問がございましたら以下の窓口までご連絡ください。

プロダクトとサービスに関するお問い合わせ	
宛先	国立環境研究所 GOSAT-GW TANSO-3 Product Archive サポートデスク
E-mail	g3pa_desk@nies.go.jp